

にい がた し やま き ど い せき
新 潟 市 山 木 戸 遺 跡

マンション等建設予定地内発掘調査報告書

2004

新 潟 市 教 育 委 員 会



上空から見た山木戸遺跡（平成14年10月撮影、写真提供 株式会社オリス）



基本層序



C区 全景（北から）



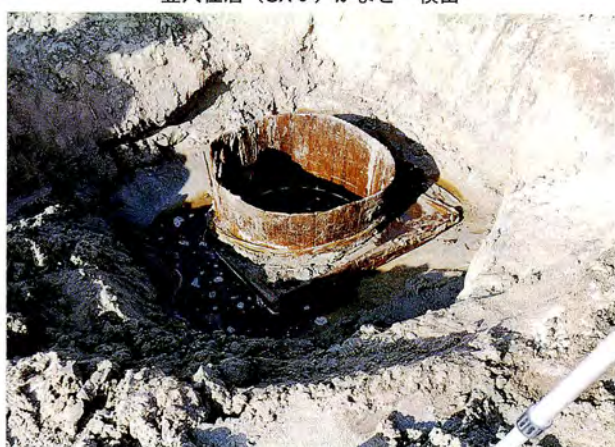
竪穴住居 (SX6) 完掘 (南から)



竪穴住居 (SX6) かまど 検出



作業風景



SE2 井戸杓



SE2 水溜に使用された結桶



SE17 井戸杓



SE5 下部曲物 (保存処理済)



緑釉陶器椀・皿（外面）



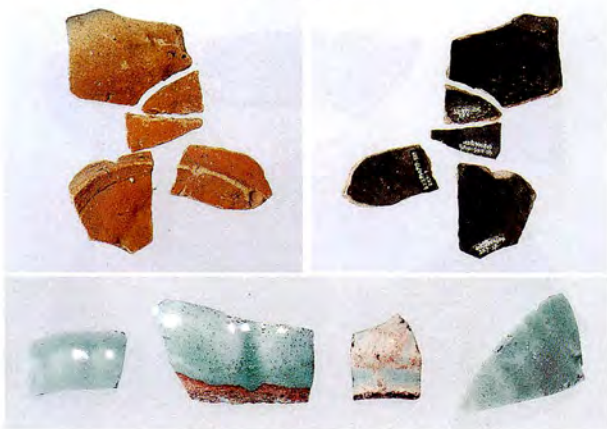
緑釉陶器椀・皿（内面）



灰釉陶器椀・皿



灰釉陶器壺



上 黒色土器椀、下 青白磁合子・皿



遺構出土白磁碗



白磁碗



白磁碗



白磁碗



白磁皿



青磁碗 (同安窯系)



青磁碗 (龍泉窯系)



青磁碗 (龍泉窯系)



瓷器系陶器 (北越窯)



黒色漆器碗 (内面)



黒色漆器碗 (外面)

例 言

- 1 本書は、新潟市山木戸4丁目443番地ほかに所在する山木戸（やまきど）遺跡の第1・2次発掘調査報告書である。
- 2 発掘調査は、有限会社ヨシゼン及び新日観光商事株式会社のマンション建設ほかに伴う事前調査として、同社から新潟市が受託し、新潟市教育委員会が主体となって実施した。調査体制は第1章に記した。
- 3 発掘調査によって出土した遺物及び調査記録は、すべて新潟市埋蔵文化財センターが保管している。遺物の注記は1次調査が「山」、2次調査が「山2次」である。
- 4 調査結果はこれまでに新潟市史資料編1、第1次調査概報、第2次調査概報等にその成果を記載しているが本書をもって正式報告とする。
- 5 本書は第1～4章について1・2次概報原稿に諫山えりか（新潟市埋蔵文化財センター 主事）が加筆、第5・6章について執筆し、森良子（同 非常勤嘱託）・土佐静子（同 短期臨時職員）・沼澤綾子（同）が補助した。また、デジタルトレース・図版編集・電算入力を株式会社オリスに委託した。
- 6 墨書折敷と墨書・刻書土器の判読は、新潟大学人文学部小林昌二教授に依頼し、御指導を得た。平成15年度に新発見分を含め、朝岡政康（新潟市埋蔵文化財センター 主事）が再度検討した。
- 7 発掘調査から報告書作成に至るまで、下記の機関及び方々から御協力・御指導を賜った。記して厚く感謝申し上げます次第である。（敬称略）

株式会社井浦測量設計事務所、株式会社内山組、株式会社オリス、財団法人新潟県埋文調査事業団、

財団法人元興寺文化財研究所、新日観光商事株式会社、新潟県教育庁文化行政課、北陸古代土器研究会、

北陸中世考古学研究会、新潟市市史編さん課（当時）、有限会社ヨシゼン

赤澤徳明、大川秀雄、尾崎高広、尾野善裕、加賀正樹、垣内光次郎、春日真実、加藤学、小池邦明、

小林昌二、坂井秀弥、笹澤正史、品田高志、白石典之、杉原敏之、高橋保、田中耕作、田辺早苗、鶴巻康志、

手塚直樹、中山俊道、檜崎彰一、布尾和史、平尾政幸、藤塚明、藤巻正信、本間桂吉、本間敏則、前川要、

水澤幸一、三ツ井朋子、光谷拓実、八重樫由美子、八藤後順子、吉井雅勇、若林知美、渡邊朋和、渡邊ますみ

凡 例

- 1 本書で用いた方角はすべて真北である。真北は磁北から東偏約7度20分である。
- 2 土器・陶磁器の拓本は、断面左側が内面、右側が外面を示す。
- 3 遺物実測図のうち、須恵器の断面のみ黒塗りし、ロクロ線を3分割、ロクロケズリを2分割、釉を一点破線で表した。

また、付着物については下記のとおり点網を掛けた。

黒色  赤彩 

スス 

- 4 遺物は、挿図・写真図版とも同一の通し番号とし、写真のみ掲載したものは丸囲みの数字を付した。

また、図中図番号後ろの（ ）内の番号は、第4表文字資料一覧の番号と対応する。

- 5 引用・参考文献は、文献番号を〔 〕で文中に記し、巻末に一括して記載した。

- 6 第24・25・28・29図中の遺物分布図に用いた記号は次のとおりである。

●：須恵器、▲：土師器、▼：黒色土器、★：緑釉陶器、■：灰釉陶器、◆：古代その他、△：中世土師器。

☆：貿易陶磁、▽：瀬戸、○：珠洲、□：瓷器系陶器、◇：中世その他、*：鉄製品、◎：土製品、※：石、

＋：木製品、×：石製品

目 次

第1章 遺跡の位置と環境		第3節 中世	16
第1節 地理的環境	1	第1項 掘立柱建物	16
第2節 歴史的環境	3	第2項 溝	16
		第3項 井戸	17
		第4項 土坑	20
第2章 調査の経緯		第4節 近世以降	20
第1節 範囲等確認調査にいたる経緯	5	第5章 出土した遺物	
第2節 平成3（1991）年度1次調査	6	第1節 遺物の概要	21
第3節 平成6（1994）年度2次調査	7	第2節 古墳時代	22
第4節 整理作業	7	第3節 古代	22
第5節 調査経費	8	第1項 概要	22
第6節 その他	8	第2項 遺構出土の遺物	24
		第3項 遺構外出土の遺物	27
第3章 本調査の概要		第4項 墨書・刻書土器	28
第1節 調査区の設定	9	第4節 中世	30
第2節 調査の方法	10	第1項 概要	30
第3節 層序	10	第2項 遺構出土の遺物	30
第4節 調査の経過	11	第3項 遺構外出土の遺物	33
		第5節 近世以降及び時代不明遺物	34
第4章 検出された遺構		第6章 まとめ	
第1節 遺構の概要	13	第1節 遺跡の変遷	39
第2節 古代	13		
第1項 竪穴住居	13	引用・参考文献	41
第2項 掘立柱建物	13		
第3項 溝	15		
第4項 土坑	15		

挿図・図版目次

第1図	遺跡の位置と周辺の地形概念図	1
第2図	新潟市と山木戸遺跡の位置	2
第3図	周辺の遺跡	3
第4図	昭和9年の牡丹山砂丘と周辺	4
第5図	遺跡範囲と調査区の位置	5
第6図	調査区とグリッドの配置	9
第7図	土層柱状図	10
第8図	古代の遺構配置想定	14
第9図	中世の遺構配置想定	17
第10図	山木戸遺跡で出土した主な土器・陶磁器の生産地	21
第11図	古代の主な食膳具の法量分布	25
第12図	古代の墨書・刻書土器の分布	29
第13図	遺物分布図1	36
第14図	遺物分布図2	37
第15図	遺物分布図3	38
第16図	調査区測量図	65・66
第17図	遺構1 SB1・5、SK40・41	67
第18図	遺構2 SB6、SD1・3	68
第19図	遺構3 SB8、SD4～6・101	69
第20図	遺構4 SB3・4、SK5・6	70
第21図	遺構5 SB2、SD2	71
第22図	遺構6 竪穴住居(SX6)	72
第23図	遺構7 竪穴住居(SX6)	73
第24図	遺構8 SE1～3	74
第25図	遺構9 SE4～6	75
第26図	遺構10 SE7・8・11	76
第27図	遺構11 SE9・10・15	77
第28図	遺構12 SE12・14	78
第29図	遺構13 SE13・16・17	79
第30図	遺構14 SK1～4・7・8・10～12	80
第31図	遺構15 SK9・13・14	81
第32図	遺構16 SK20・22・23・26～28	82
第33図	遺構17 SK29～31・33	83
第34図	遺構18 SK34～38	84
第35図	遺構19 SK39・101～104	85
第36図	遺物1 竪穴住居(SX6)	86
第37図	遺物2 竪穴住居(SX6)	87
第38図	遺物3 竪穴住居(SX6)	88
第39図	遺物4 竪穴住居(SX6)	89
第40図	遺物5 竪穴住居(SX6)	90

第41図	遺物 6	竪穴住居 (SX 6)、SD 3・5	91
第42図	遺物 7	SK 1・2・4・8・12	92
第43図	遺物 8	SK13・20・22・23・26~29	93
第44図	遺物 9	SK29~31、33・35~37	94
第45図	遺物10	小穴 (ピット)、遺構外出土 (古墳・古代)	95
第46図	遺物11	遺構外出土 (古代)	96
第47図	遺物12	遺構外出土 (古代)	97
第48図	遺物13	遺構外出土 (古代)	98
第49図	遺物14	遺構外出土 (古代)	99
第50図	遺物15	遺構外出土 (古代)	100
第51図	遺物16	遺構外出土 (古代)	101
第52図	遺物17	遺構外出土 (古代)	102
第53図	遺物18	遺構外出土 (古代)	103
第54図	遺物19	遺構外出土 (古代)、SD 1・2・4	104
第55図	遺物20	SE 1・2	105
第56図	遺物21	SE 2・3	106
第57図	遺物22	SE 3~5	107
第58図	遺物23	SE 5・6	108
第59図	遺物24	SE 6・7	109
第60図	遺物25	SE 8・9	110
第61図	遺物26	SE 9	111
第62図	遺物27	SE10・11	112
第63図	遺物28	SE11・12	113
第64図	遺物29	SE12・13	114
第65図	遺物30	SE13・14	115
第66図	遺物31	SE14	116
第67図	遺物32	SE14	117
第68図	遺物33	SE15・16	118
第69図	遺物34	SE16・17	119
第70図	遺物35	SE17、SK 6・7・9	120
第71図	遺物36	SK 9	122
第72図	遺物37	SK 9	123
第73図	遺物38	小穴 (ピット)、SD101・102	124
第74図	遺物39	遺構外出土 (中世)	125
第75図	遺物40	遺構外出土 (中世)	126
第76図	遺物41	遺構外出土 (中世)	127
第77図	遺物42	遺構外出土 (中世)	128
第78図	遺物43	遺構外出土 (中世)	129
第79図	遺物44	遺構外出土 (時代不明)	130
第80図	遺物45	遺構外出土 (時代不明)	131
第81図	遺物46	遺構外出土 (時代不明)	132

表 目 次

第1表 井戸一覧	18
第2表 墨書・刻書土器の文字種一覧	28
第3表 図示遺物一覧	42
第4表 文字資料一覧	62
第5表 掘立柱建物一覧	68
第6表 土坑一覧	85
第7表 主な井戸部材	121

写真図版目次

口絵1 上空から見た山木戸遺跡、基本層序、C区全景	
口絵2 竪穴住居 (SX 6)、SE 2・5・17、作業風景	
口絵3 緑釉陶器、灰釉陶器、黒色土器、青白磁、白磁	
口絵4 白磁、青磁、瓷器系陶器、黒色漆器	
写真図版1 遺構1 A区、竪穴住居 (SX 6)、SB 2・4、SD 2、SK 5・6	133
写真図版2 遺構2 A・C区	134
写真図版3 遺構3 B・D区、SD 1・2	135
写真図版4 遺構4 SD 1～6	136
写真図版5 遺構5 竪穴住居 (SX 6)	137
写真図版6 遺構6 SE 1～5	138
写真図版7 遺構7 SE 6～10	139
写真図版8 遺構8 SE11～14	140
写真図版9 遺構9 SE15～17、SK 1	141
写真図版10 遺構10 SK 2～9	142
写真図版11 遺構11 SK 9・11～13・20・22	143
写真図版12 遺構12 SK23・28・30～32・34・35	144
写真図版13 遺物1 竪穴住居 (SX 6)、SK 2・4・6・8・13	145
写真図版14 遺物2 SD 3、SK20・23・26～31・33、遺構外 (古代)	146
写真図版15 遺物3 遺構外 (古代)、SD 4、SK 9	147
写真図版16 遺物4 竪穴住居 (SX 6)・SD 3、遺構外 (古代)	148
写真図版17 遺物5 SE 1～3	149
写真図版18 遺物6 SE 5～8	150
写真図版19 遺物7 SE 8～12	151
写真図版20 遺物8 SE12～16	152
写真図版21 遺物9 SE 1・4・6・9・12・17、SK 9	153
写真図版22 遺物10 SE 5・8・12、遺構外 (中世)	154
写真図版23 遺物11 遺構外 (中世)、土製品、石製品、鍛冶関連遺物	155
写真図版24 遺物12 鉄製品、銭貨、泥面子、近世陶磁器	156

報 告 書 抄 録

ふりがな	にいがたしやまきどいせき							
書名	新潟市山木戸遺跡							
編著者名	諫山えりか							
編集機関	新潟市総務局国際文化部歴史文化課埋蔵文化財センター							
所在地	〒950-3101 新潟県新潟市太郎代2554番地							
発行年月日	西暦2004年3月31日							
ふりがな 所収遺跡名	ありがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積 m ²	調査原因
		市町村	遺跡番号					
やまきどいせき 山木戸遺跡	にいがたけんにいがたし 新潟県新潟市 やまきど 山木戸4丁目 443ほか	15201	112	37度 55分 06秒	139度 05分 24秒	1次19910527 ～19910930 2次19940509 ～19940823	1,500 597	マンション建設 ほか
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物			特記事項
山木戸遺跡	集落跡	奈良 平安 鎌倉 室町	竪穴住居（奈良時代） 掘立柱建物・溝・土坑 （平安時代） 掘立柱建物・溝・土坑・ 井戸（鎌倉・室町時代）		須恵器・土師器・施釉陶器・ 石帯・製塩土器（古代）、 貿易陶磁（中世）			

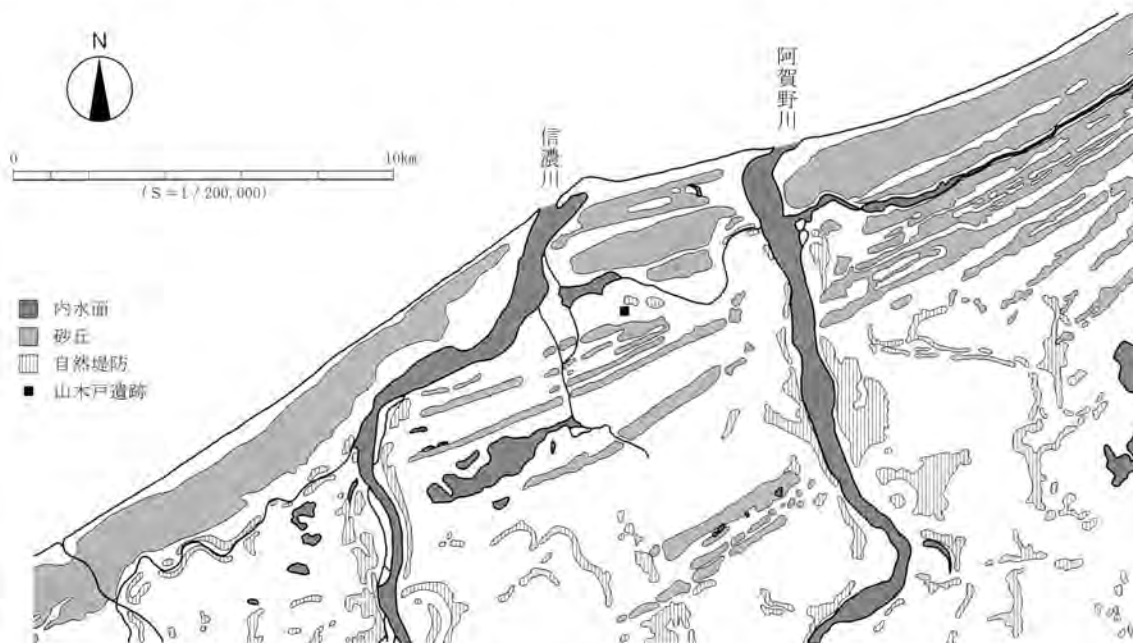
第1章 遺跡の位置と環境

第1節 地理的環境

越後平野は、信濃川と阿賀野川などによって運ばれた土砂が堆積して作られた平野で、南北約100km、東西10～25kmと日本有数の広さである。越後平野の海岸部には海岸線に並行する砂丘列が10列以上あり、その範囲は県北の村上市から新潟市の西側に隣接する巻町の角田山麓までの約70kmにおよぶ。砂丘は内陸側から、順に新砂丘Ⅰ・Ⅱ・Ⅲに大別され、さらに細分される。出土遺物から、新砂丘Ⅰは縄文時代前期、新砂丘Ⅱは縄文時代後～晩期、新砂丘Ⅲは室町時代に形成されたとされている。また、近年の研究により、新砂丘Ⅱが一度は現在の海岸線付近まで前進していた可能性があることが指摘されている〔文献11〕。砂丘列の間隔は、信濃川と阿賀野川に挟まれる部分では広く、東端の新潟東港付近と西端の赤塚地区付近はほぼ重複する。これまでに発見された新潟市の遺跡の多くはこの砂丘列上に立地する〔文献32〕。また、砂丘列と砂丘列の間に低湿地が広がり、これらは無数の大小河川や潟湖とつながり、信濃川から海へ注ぐ内水系として越後平野の各地や、隣接する現在の長野県や福島県に通じていたものと思われる〔文献35〕。

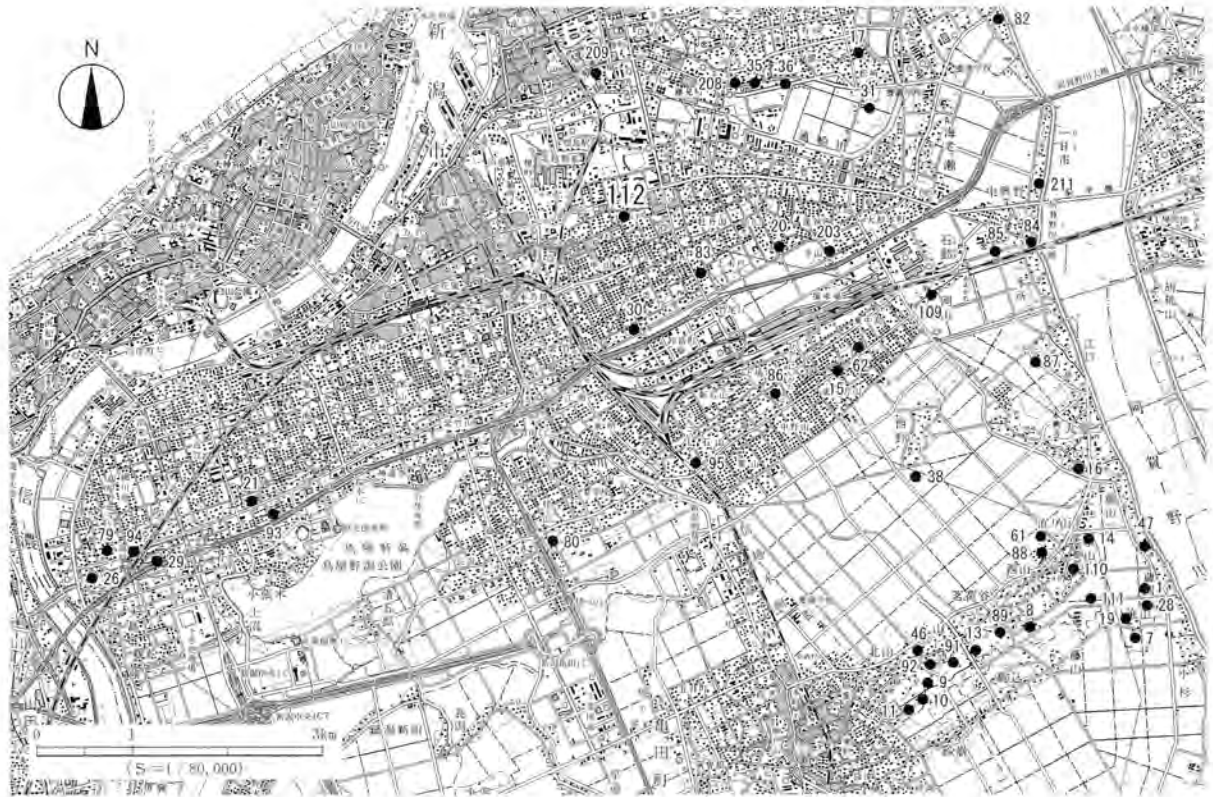
新砂丘Ⅱは主に信濃川以東に分布し、低く幅の狭い砂丘列が多く、砂丘間低地は広い。山木戸遺跡は新砂丘Ⅱのうち最も海岸寄り、阿賀野川以東新砂丘Ⅱ-4に対比される牡丹山砂丘の北側緩斜面に位置する。約19,000㎡が遺跡範囲と推定されている。調査地の標高は+0.1m前後である。遺跡の北側約1.2kmには旧阿賀野川の流路である通船川が流れており、遺跡と川の間はその氾濫原にあたる。南側には砂丘間低地を挟んで、牡丹山―中山―近江の集落をのせる標高1m前後の砂丘（新砂丘Ⅱ-3に対比）が平行している。

砂丘の後背湿地は、上流からの押水で湛水被害を受けやすいところであった。江戸時代の17世紀前半に新田開発が行われ、その後治水事業の実施により、収量の増加が図られた。昭和24年に栗の木川排水機が設置され、翌年から29年までの間、石山地区では1,751町（a）の耕地整理が行われた。また、砂丘の一部は道路敷設などのために砂取りされたため、従来の地形より平坦に変わっている。現在、遺跡の周辺は市街化が進み、住宅や工場が密



第1図 遺跡の位置と周辺の地形概念図（文献28より加筆転載 S=1/200,000）





No.	遺跡名	時代	No.	遺跡名	時代	No.	遺跡名	時代
1	中山	縄文	25	宮浦	平安か	89	茗荷谷墓地	平安
7	龜山前	縄文・弥生・古墳・平安	36	柳池	平安か	91	清水が丘	平安
8	茗荷谷	縄文・弥生・平安・中世	38	西野	平安	92	大道外	平安
13	丸山	平安	46	北山	平安	93	女池橋筋	平安・中世
14	直り山A	平安	47	細山石仏	中世か	94	愛宕の塚	時代不明
15	猿ヶ馬場A	平安・中世	61	直り山B	平安	96	石山	中近世
16	大洲	平安・中世	62	猿ヶ馬場B	中世	100	岡山の石仏	中世(石仏)
17	居浦郷	平安	79	鳥屋野	中世	110	松山	縄文・中世
19	神明社裏	平安	80	石仏山	中世(石仏)	111	松山の向山	平安
20	寺山	平安	82	津島原の石仏	中世(石仏)	112	山木戸	古墳・奈良・平安・中世・近世
21	親仁山	平安	83	竹尾西	平安	203	寺山の石仏	中世(石仏)
26	上中沢	中世	84	本所居館跡	平安か	208	大仏の塔	中世(石塔)
28	城山	縄文・古墳・平安・中世	85	石動	古墳・平安・中世	209	王瀬長者の跡	中世(石塔)
29	地藏山	平安・中世	86	下堀	平安・中世	211	一白市の石仏	中世(石仏)
30	竹尾	中世	87	江口館跡	中世か			
31	吉屋敷	平安・中世・近世	88	小丸山	縄文・平安・中世・近世			

第3図 周辺の遺跡(国土地理院地形図「新潟」平成8年修正に加筆 S=1/80,000)

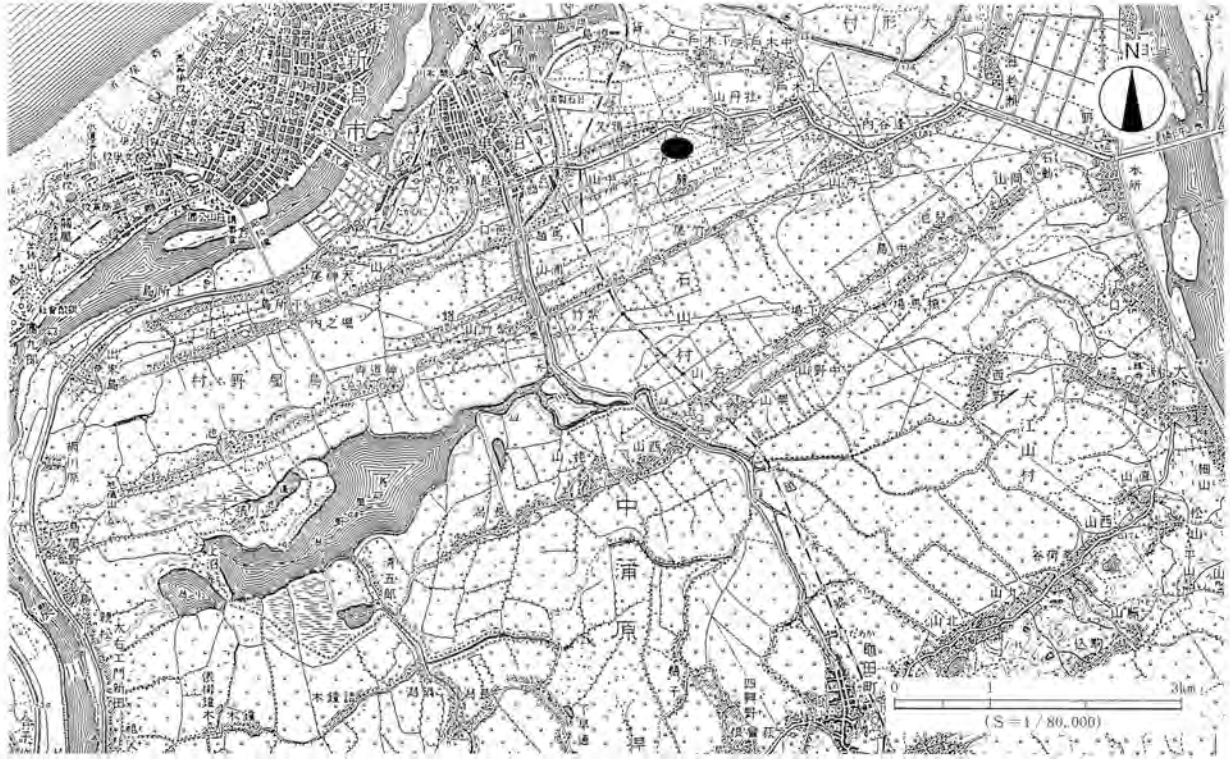
集して立ち並ぶ。近世以来の村落景観は大きく変貌しており、砂丘の高まりに沿って点在する畑地によって、わずかに往時をしのぶことができる。

第2節 歴史的環境

新潟市域において123の遺跡がこれまでに発見されている。内陸側の砂丘列である大江山地区と赤塚地区で縄文時代の遺跡が知られているが、多くは古代以降の遺跡である。

古代の文献上、新潟市の地名に関連して初めて現れるのが「淳足柵」である。日本書紀の大化3(647)年の記事に「淳足柵」をつくり、柵戸を置くとあるのが初見である。現在新潟市沼垂にその名を残すが、所在は不明である。

続いて見られるのが「蒲原津」である。延喜5(927)年に編纂された延喜式に「蒲原津湊」として記されたの



第4図 昭和9年の牡丹山砂丘と周辺（国土地理院地形図「新潟」昭和9年修正 S=1/50,000をS=1/80,000に縮小）

が初見である。当時の国の港として位置付けられており、平安時代において信濃川・阿賀野川河口が越後国の交通・政治・経済の要所であったと推測される。「蒲原津」は、南北朝期から江戸期直前まで文献に見え、軍事上の拠点として重視されていたことがうかがえる。現在新潟市蒲原町にその名が残るが、古代から現在にかけて信濃川と阿賀野川の流路と河口は大きく変化しており、川欠け等で津の施設が流出した可能性も大きく、その所在は不明である。

山木戸遺跡の周辺では、砂丘列に沿って古代から中世の遺跡が点在している（第3図）。古代では7世紀代に遡るものではなく、9世紀後半に形成される遺跡が多い。また、これまで中世の遺跡は採集された小破片が多く、時期を判断できる資料が少なかったが、近年の調査の増加にともない、平成7・9年に調査された石動遺跡（85）において、弥生時代・古墳時代・平安時代・中世の複合遺跡であることが判明したり、宅地造成に伴う確認調査が行われた鳥屋野遺跡（79）において、珠洲のロクロ壺など中世の土器・陶磁器が出土するなど、発掘資料が少しずつ増加している。

山木戸の地名が具体的に文献登場するのは、江戸時代である。寛永16（1639）年の横越島絵図に「山木戸新田」とあるのが初見記事と思われる。〔文献36〕。明治10年に鴉又村・鴉又新田・山木戸新田が合併し鴉又村となり、明治21年に鴉又村・木戸村が合併により木戸村、明治34年に石山村と変遷し、昭和18年に地域開発の進展に伴い新潟市へ合併された。

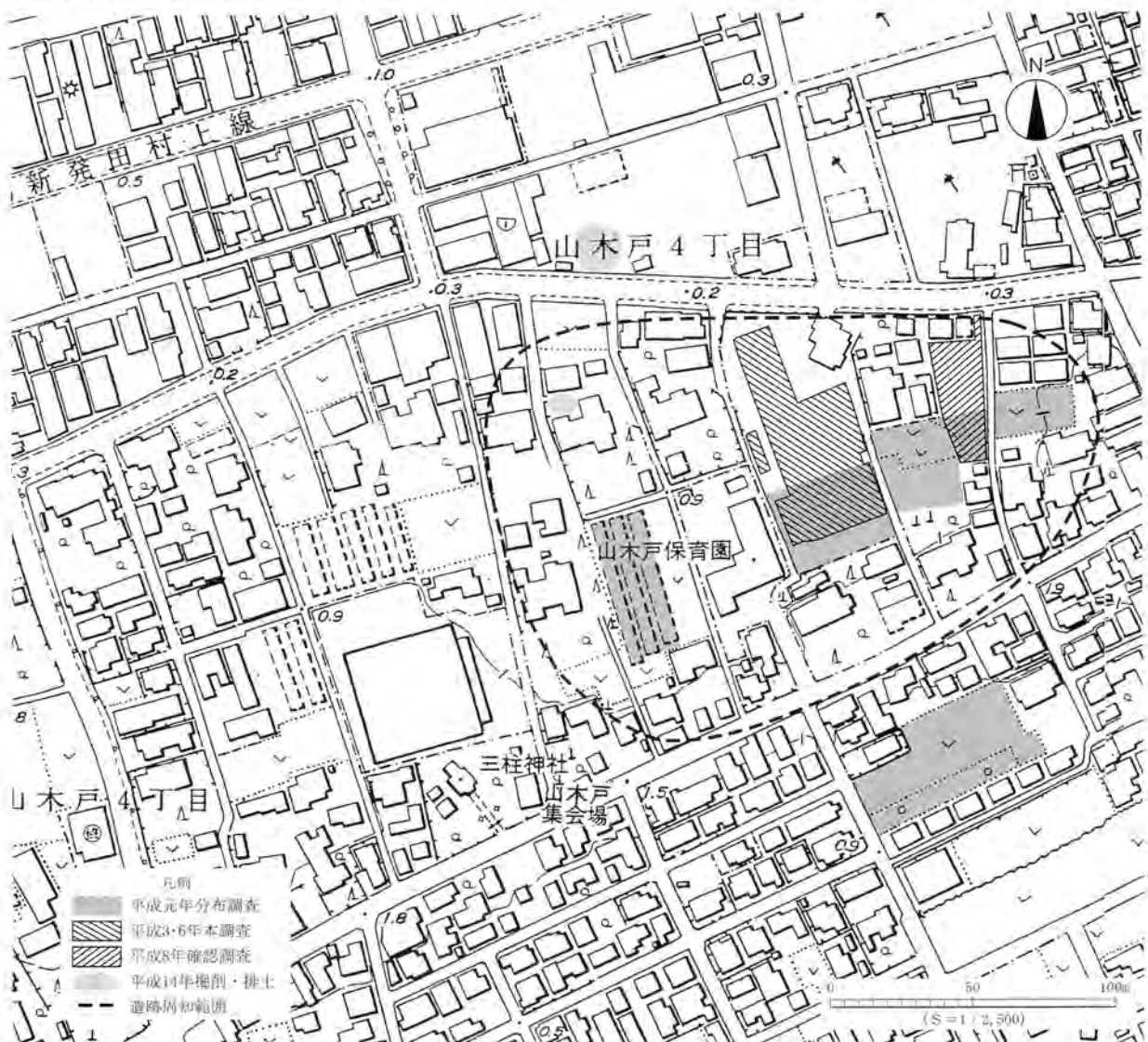
これまで新砂丘Ⅱ-4を中心とする山木戸・牡丹山地区で遺跡は登録されておらず、今回の調査によりこの地域の古代・中世の空白を埋める資料が得られたことの意義は大きく、内水面及び海上交通の要所となる信濃川・阿賀野川河口部の様相を語る資料といえる。

第2章 調査の経緯

第1節 範囲等確認調査にいたる経緯

昭和63（1988）年新潟県教育庁文化行政課の岡本郁榮氏が山木戸4丁目付近で須恵器2点を採集したとの情報に基づき、平成元（1989）年4月19日に新潟市教育委員会（以下「市教委」）が当該採集地点付近の畑地を实地踏査したところ、奈良・平安時代の須恵器や土師器、中世土師器を採集した。市教委はこれを新遺跡の発見と判断し、同年5月18日付新教文第253号で文化財保護法57条の6第1項に基づく遺跡発見の通知を文化庁に提出した。届出地番は山木戸4丁目443ほかである〔文献41〕。

平成元年5月31日に天理教新潟大教会敷地を売却し、マンションを建設する計画が具体化し、現土地所有者、土地購入予定者等関係者による協議が行われた。土地所有者である天理教新潟大教会より、平成元年12月14日付で埋蔵文化財の確認調査を依頼する文書が新潟市教育長あてに提出された。面積は建物も含め約3,600㎡である。建設工事が翌年に予定されていたため、建物・植栽部分及び道路利用されている部分を除いて、南側の畑で確認を行うこととした。市教委が調査主体となり、平成2（1990）年7月2～5日にかけて、人力で調査を行った。



第5図 遺跡範囲と調査区の位置（国土基本図 平成6年修正 S=1/2,500）

調査の体制は次のとおりである。

範囲等確認調査

現地調査期間 平成2年7月2～5日

調査主体 新潟市教育委員会（教育長 寺崎哲夫）

所管課 文化行政課（課長 志水亘）

事務担当 皆川泰男（文化財係長）

調査担当 小池邦明（文化財係主事）

調査員 本間桂吉（文化財係主事）

畑は一部作付けされており、収穫に影響が最小となるよう配慮したため、調査対象面積は800㎡と狭くなり、試掘坑位置は不規則なものとなった。調査の結果、調査地点の南側では遺物包含層・遺構面とも削平されていたが、北側の一部に平安時代の遺構が検出され、平箱1箱分の遺物が出土した。古代・中世の土器・陶磁器、羽口などの鍛冶関連遺物などから集落跡である可能性が想定され、未調査である現存する建物敷地下にも遺構が残存する可能性が高いことがわかった〔文献42〕。

これらの結果に基づき開発業者と協議を行った結果、天理教教会跡地のうちマンション建設にあてる部分3,673㎡について本格調査の実施が必要であることが了承された。また、有限会社ヨシゼンが事業者となること、記録保存が必要と判断される範囲については市と県で協議の上、改めて連絡することとなった。

この間、的場遺跡発掘調査が並行して行われており、人員体制や作業計画、作業場の確保など多くの課題が山積していた。

第2節 平成3（1991）年度1次調査

有限会社ヨシゼンは平成3年4月24日付で文化財保護法57条の2第1項に基づく埋蔵文化財発掘の届出を文化庁に提出し、市教委は同年5月7日付新教生第87号で文化財保護法98条の2第1項に基づく埋蔵文化財発掘調査（本格調査）の通知を文化庁に提出した（以下、平成3年度本調査を「1次調査」とする）。当初はマンション建設部分の発掘面積約1,500㎡、期間は6月3日～9月5日の約3か月間を予定していたが、予想以上に良好な状態で遺構が発見され、9月30日まで延長した。調査体制は次のとおりである。

現地調査期間 平成3年5月27日～9月30日

調査主体 新潟市教育委員会（教育長 石井淳）

所管課 生涯学習課（課長 太田義昭）

事務担当 皆川泰男（主幹・文化財係長）

調査担当 小池邦明（文化財係主事）

調査員 本間桂吉（文化財係主事）、大森豊（同）、板倉伝三郎（同非常勤嘱託）、野村政美（同）

発掘作業員（短期臨時職員） 阿部瑞枝、荒井節子、河内知子、杵淵庄二、小林和元、近藤金夫、坂井芳雄、佐藤幸一、佐藤幸子、柴野美砂枝、島名レン、清田貞、高橋詢、高見芳子、田代哲、田中良平、永井和子、永井訓、永井律、長谷川忠平、藤島健一、星山良作、前田タケ、山田久美子、若部幸子

整理作業員（短期臨時職員） 天野雅代、小林愛子、境口真由美、桜井恵子、渋谷和子、西潟静香、森良子

作業内容 発掘作業、遺物整理及び実測・トレース

第3節 平成6（1994）年度2次調査

平成5年8月、マンション建設から宅地分譲への計画変更が明らかになった。予定地は平成3年に宅地造成に伴って市教育委員会が発掘調査を実施した場所に隣接し、古代・中世の良好な集落跡が発見されていた。市教委は、それまでの土地利用を変更することとなるため、関係機関と協議を行った。この結果、県教育庁文化行政課から調査済み部分以外で工事により破壊される部分の発掘調査を行うよう指導を受けた。建設施行者の新日観光商事株式会社は平成5年11月25日付で文化財保護法第57条の2第1項の届出を提出した。平成6年4月8日、市教育委員会は新日観光商事株式会社と発掘調査受託契約を締結した。市教育委員会は平成6年4月27日付新教生第91号により文化財保護法第98条の2にもとづく発掘調査の通知を文化庁長官へ提出し、5月9日から現地調査に入った。平成6年度本調査実施のため、新日観光商事株式会社から新潟市が受託する契約は同年6月14日に締結され、市教委は平成6年6月19日付新教社第495号で文化財保護法第98条の2第1項に基づく埋蔵文化財発掘調査（本格調査）の通知を文化庁に提出した（以下、平成6年度本調査を「2次調査」とする）。調査期間中に設計変更があり、調査面積の増加に伴い、期間が延長され、結果として調査を5月9日から8月23日の間実施し、597㎡を発掘した。なお、平成2年度確認調査及び1次調査で調査が必要とされる遺跡範囲及び積算資料を得ていたため、2次調査予定地の確認調査は行われていない。現地における調査体制は次のとおりであった。

現地調査期間 平成6年5月9日～8月23日

調査主体 新潟市教育委員会（教育長 石井淳）

所管課 生涯学習課（課長 武藤紘一）

事務担当 和田明彦（文化財係長）、高橋正幾（文化財係主査）

調査担当 小池邦明（文化財係主事）

調査員 渡辺孝博（文化財係主事）、本間桂吉（同）、長谷川晋一（同）、高橋亮（同）、知野泰明（同非常勤嘱託）、田中恵津子（同）

作業員（短期臨時職員） 天野雅代、諫山えりか、小林愛子、近藤金夫、清田貞、高橋詢、星山良作、森良子

作業内容 発掘作業、遺物整理及び実測・トレース

第4節 整理作業

整理作業は、遺物の洗浄・注記・接合・実測などの基礎整理を調査年次に終了した。しかし、1・2次とも、遺構数や遺物量が当初の予想を大きく上回ったことから、調査毎に概報を刊行し、1・2次合わせて本報告を行うこととした。その後平成4（1992）年度の場遺跡、平成5（1993）年度小丸山遺跡の報告書作成のため、山木戸遺跡の整理作業は一時中断された。平成7（1995）年度に組織改正があり、発掘調査および整理作業は新設された埋蔵文化財センターに引き継がれた。しかし、その後人員体制の不備などにより平成7～9（1997）年度の間再び作業は中断された。平成10（1998）年度から本報告書作成に向けて作業が再開された。本書刊行までに整理作業に参加した職員は、次のとおりである（新潟市の直接雇用による嘱託職員・短期臨時職員含む）。

伊藤恵 大野すみ子 桑野多真美 行田直美 鈴木永子 田中恵津子 土佐絵里香 土佐久美 土佐静子 土佐夕美子 成沢由香里 沼澤綾子 藤田比呂美 森良子

平成11（1999）年4月1日に組織改正があり、市史編さん課と生涯学習課文化財係が統合し歴史文化課となった。埋蔵文化財センターはその附属機関である。平成15（2003）年度新潟県緊急地域雇用対策基金事業に採択され、デジタルトレースによる図面・版下作成、一覧表の電算入力などを委託した。

第5節 調査経費

本格調査は事業者からの受託費で行われた。1次調査の受託費精算額は14,933,588円、2次調査の受託費精算額は4,892,962円であった。2次調査の土木工事に関する経費は、事業者が直接支出したので、受託費には含まれていない。また、本書作成事業が平成15年度新潟県緊急地域雇用対策基金の事業に採択されたため、前述の受託費と合わせ、本報告書刊行までに要した事業費は合計約2,642万円である。なお、平成10～15年度整理に要した経費はセンター管理事務費の中から支出したので、合計額には含まれていない。

第6節 その他

平成2年度確認調査及び1・2次調査以外の調査では、平成4・5年度に下水道敷設に伴う工事立会、平成8(1996)年度にアパート建設予定地の確認調査が行われた。位置は本格調査をした東側に隣接し、対象面積は799㎡である。調査の結果、遺跡が広がっていることを確認したが、基礎部分を工事する際に立ち会いをすることとなり、本格調査は実施されていない〔文献47〕。平成9～11年度に工事立会、平成14(2002)年度に個人宅地内における掘削があった。廃土は道路をはさんだ反対側の駐車場に置かれ、その廃土から須恵器や土師器片等が採集された。掘削は無届で行われており、遺跡を含む土地の所有者に対する文化財保護への理解と協力の求め方と、再発防止対策が課題として残された。

平成9年3月7日付新教埋第257号の2により出土文化財譲与申請を文化庁長官あてに提出し、平成9年8月7日付委保第31の309号で出土文化財の譲与について通知があり、新潟市が名実ともに所有者となった。また、平成8年度から曲物等の保存処理(外部委託)が始められ、平成15年度末までに曲物13点、刳抜杵1式等が処理された。現在埋蔵文化財センターで保管され、一部の遺物は新潟市歴史博物館(平成16年3月開館)に展示が予定されている。

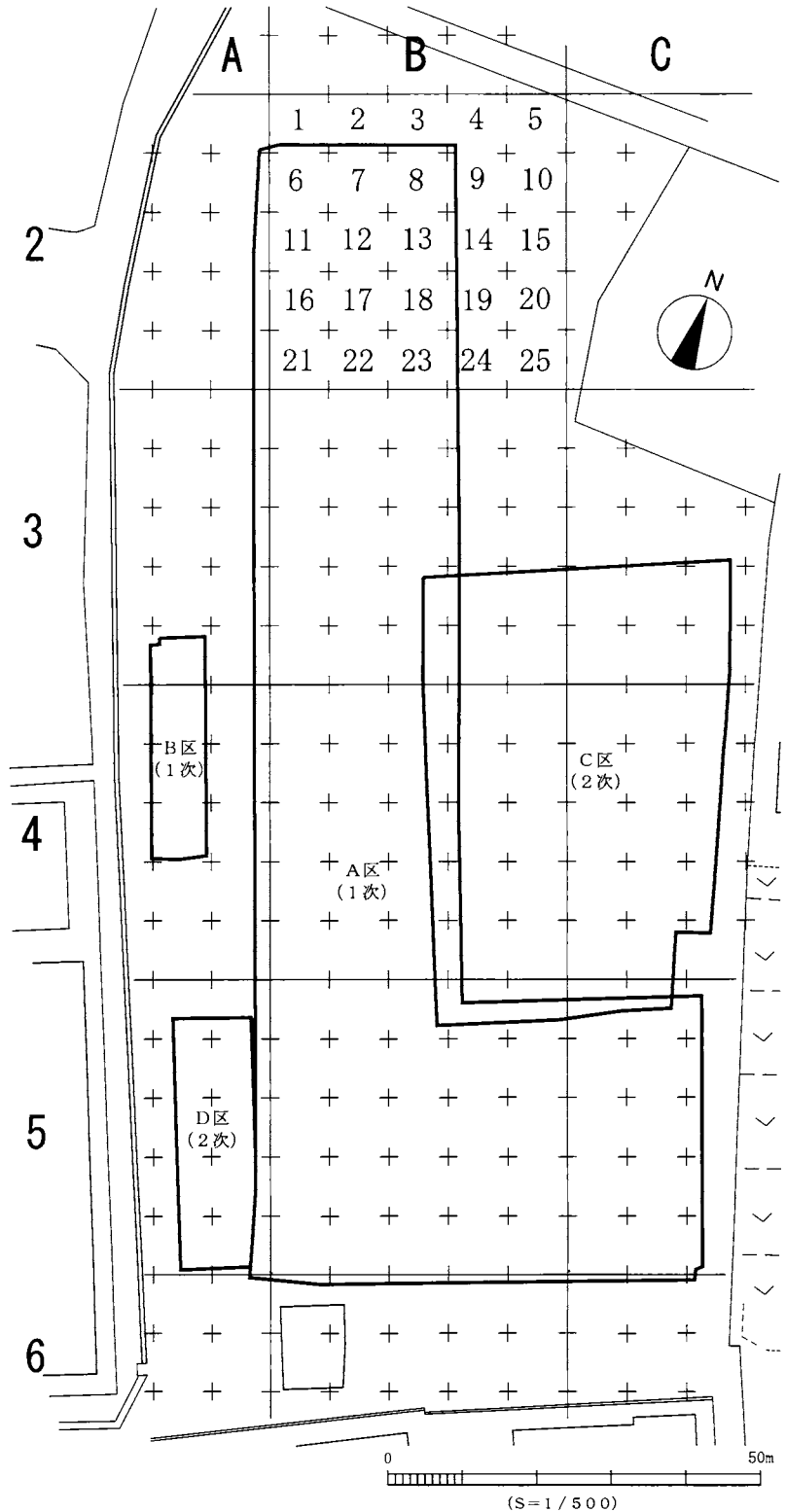
第3章 本調査の概要

第1節 調査区の設定

1次調査時の調査区は、大きいL字状の区画をA区、西側の小さい区画をB区とした。当初はA区のみのものであったが、調査途中に分譲住宅からマンション建設に計画が変更されたため、B区を追加した。

グリッド軸は調査区の長軸方向にあわせて設定した。主軸は真北から約21度西偏する。グリッドは20m方眼を大グリッドとし、さらに4m四方の小グリッドに分割した。グリッドの呼称は大グリッドが東西方向にアルファベット、南北方向に数字とし、小グリッドは北西隅を1番として西から東に数え、南東隅を25番とした(第6図)。2次調査時は1次調査の設定を基本にした。しかし、調査開始時には1次調査の基準軸原点が存在しなかったためグリッド軸に誤差が生じ、整理作業時西側へ40cm移動し、修正した。

2次調査は、A区の東側をC区、その後追加された部分をD区とした。C区は、西辺および南辺が1次調査区域にかかるように設定した。それぞれ50~80cm幅で基盤砂層まで達する黄褐色の埋め戻し土を検出した。D地区のグリッドは東辺が1次調査区に接する。東壁上層では埋め戻し土であるが、下層の一部は包含層が残っていた。遺構番号は検出順に付したが、一部整理作業時に付け替えた。



第6図 調査区とグリッドの配置

第2節 調査の方法

表土の除去にはバックホーを使用した。重機による除去は、主要包含層の3層上面までとし、以下は遺構の精査を繰り返しながら人力で掘り下げた。遺構外出土遺物は小グリッドごとに取り上げた。遺構内出土遺物は原則として標高と出土位置を記録したが、一部は層位ごとに取り上げた。遺構測量には平板測量と簡易遺方測量を併用した。標高は山木戸3丁目の水準点（標高+1.174m）から移動して使用した。

第3節 層序

全体に攪乱が多く、標高の高い部分は包含層まで削平が及んでいた。北側に向かうにつれて客土が厚くなり、南側は比較的遺物包含層や遺構が良好に残っていた。遺物包含層の厚さは5～30cmで、古代から中世の遺物が混在する。地山面の標高は-0.5～-1.0mである。2次調査時は住宅地造成のためすでに整地が終了しており、現地表面の標高は0m前後の平坦面であった。1次と2次で層序の表現が異なるため、本書では下記のとおり統一した。括弧内が1次調査時の注記である。

1層 表土・整地の埋めたて土 調査地は旧屋敷地であり、その撤去時の埋め戻し土が全体を覆っている。

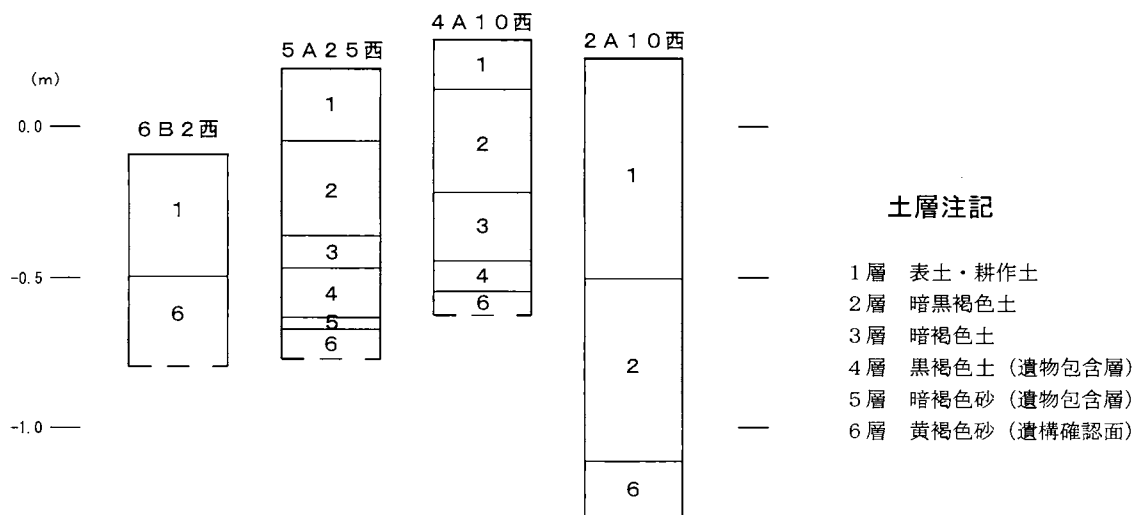
2層 暗黒褐色土 A地区西側部分は攪乱を受けて残存していない。南部の5B・5Cグリッドでは比較的単一な様相を示すが、北部の3Cグリッドでは数枚の層に区分される。近代以降の耕作土である。

3（包1）層 暗褐色土 2層よりやや褐色をおびる客土層である。固くしまっており、近世・近代の陶磁器、古代・中世の遺物が出土する。

4（包2）層 黒褐色土 4C・5B・5Cグリッドを中心に堆積し、それ以外は削平されているところが多い。古代・中世の遺物包含層である。時期毎の分層はできなかった。

5（包2b）層 褐～暗褐色砂 地山と包含層の漸移層であるが、あまり発達せず、存在しないところもある。遺構はこの層から地山層になって初めて明瞭となる。

6層 黄褐色砂 地山の砂丘形成砂である。下層になるほど青みを帯びている。古代・中世の遺構の多くはこの面で検出した。



第7図 土層柱状図 (S=1/25)

第4節 調査の経過

第1項 1次調査の経過

5月上旬 準備作業開始。

下旬 工事立会い。

27日 現地の建物撤去終了後、調査地北側部分（2B8）で試掘調査を行った。基盤砂層まで後世の攪乱や削平が及んでいるのを確認した。上層の客土からも遺物が発見されたため、当初の予定通り人力で調査を行うこととした。

28日 発掘区の表土除去を開始。

6月1日 現地プレハブ、仮設トイレを設置。

2～4日 グリッド杭打ちを行う。

6日 作業員雇用開始。調査開始。ベルトコンベアーを設置。

10日 雨のため発掘作業を中止。職員で遺物の選別、袋詰作業を行う。これ以降天候の不順な日が多く、たびたび作業の中断を余儀なくされた。

6月下旬～7月上旬 5B・5Cグリッドの暗褐色土を掘り下げ、包含層の残存状況確認のため精査。近代の攪乱が多く、包含層の確認に手間取る。包含層は凹地上に堆積し、砂丘間の地形に合致した残存状況を示す。包含層上面で遺構の確認を行うが、不明瞭なため移植ゴテで掘り下げる。遺構は地山直上の暗褐色砂層（5層）になって明瞭に捉えられる。包含層中は平安時代と中世の遺物が混在する。緑釉陶器や灰釉陶器の破片が出土し、一般集落と異なる様相をうかがわせる。順次北側に向かって調査を進めた。

7月16日 この日より雨の日が多く、22日には豪雨のため5B・5Cグリッドが冠水。24日までポンプで排水作業を行う。遺構確認面は標高-0.7m前後と低いため水はけが悪い。排水体制が整うまで遺構の発掘は中止し、北側の3B・4Bグリッドに作業面を拡大する。

中旬～下旬 井戸等遺構の掘り下げを継続。ほとんどの井戸で井戸枠など部材が残っているのを発見。

曲物が多い。平安時代の遺物は小破片が多く、上～下層からはやや大型の破片を含め、珠洲焼や青磁の破片が出土した。

9月2日 5C1・2グリッドのSX6は平面プランの確認が難しく、ジョレンがけを繰り返す。隅丸方形の平面形であるが、約半分が調査区外に延びている。あるいは堅穴住居かとも思われる。

5日 写真撮影のため発掘調査区全体を清掃する。SD4より、底部に墨書のある土師器皿が完形で出土。

6日 山本戸保育園屋上より遺跡の全体写真を撮影。5B・5Cグリッドでの遺構実測作業の継続。3B17グリッドで大型の土坑を検出。2基の井戸が重複していることが判明。遺構の掘り下げを急ぐ。翌日の現地説明会の準備。

7日 午後2時より現地説明会を開催。地元住民の方々を中心として200名を超える参加があった。見学者多数のため2班に分けて遺構や遺物の説明を行う。参加者には資料を配布。

8～17日 遅れている井戸等の実測を継続。井戸は曲物が2段に積み重ねられているものが多く、その内側の発掘に手間取った。遺構確認面より1m下で湧水。並行して地表面のレベルを計測。

18日 井戸部材取り上げを開始。SE5・SE6は下部の曲物がしっかりしており、側板も残存。SE3・SE8は脆弱。湧水が激しく、砂の流入が多いため取り上げが難航。

19～26日 井戸部材取り上げを続行。2段重ねの井戸は下部曲物の取り上げがなかなか進まない。取り上げ

と並行して下部のエレベーション図作成。

27日 焼土遺構の実測・記録を終了。現場撤収準備。

30日 現場より機材を撤収。現地調査終了。

10月25日 新教生第435号により新潟東警察署長宛て遺物発見届・埋蔵物保管請書、県教育委員会宛て埋蔵文化財保管証提出。

第2項 2次調査の経過

5月9～11日 バックホーで発掘区の表土除去。仮杭打ち。

12・13日 機材搬入。

16日 現地プレハブ事務所開設、作業員雇用開始。グリッド杭打ち開始。

17日 ベルトコンベアーを設置し発掘区東部分から発掘面清掃開始。攪乱が非常に多く労力を要す。

25日 A地区東側3C18から南北にはしる溝(SD4)検出。

6月1日 5C1で1次調査のSX6を確認。1次調査との境界を追求する。

7日 4C17から土坑検出。以後順次遺構の調査に入る。

8日 SE12調査、井戸部材出土、以後井戸の検出続く。

10日 SX6掘り下げはじめる。覆土中に須恵器・土師器の小破片多く出土。

20日 4C7～12のSK20北側の土坑群を精査。

23日 SX6の遺物取り上げ。覆土を洗浄のため採集し袋詰めする。

7月4日 新日観光商事株式会社から宅地分譲からマンション建設に変更することで依頼があり協議。計画変更に伴い、西側部分約90㎡を新たに調査区に加え(D区とする)、期間を8月下旬まで延長することとした。

5日 C区北側3C18から遺構平面図作成開始。

13日 D区調査開始。グリッド杭打ち。

18日 C区SX6かまどから土管・支脚出土。D区SK9確認。

21日 C区清掃、写真撮影。

26日 新潟大学工学部大川秀雄教授来跡。D区噴砂現象の観察及び土壌サンプル採集。

8月2日 SK9腐植層から多量の箸等木製品出土。昆虫遺体も多い。覆土を洗浄のため採集する。

12日 D地区遺構平面図作成開始。

18日 SE13ほか井戸側・曲物取り上げ。2段重ねの井戸は下部の曲物取り上げがなかなか進まない。湧水が激しく砂の流入が多いため、取り上げは難航した。

22日 撤収準備。

23日 現場より機材を撤収。現地調査終了。

9月26日 新教生第483号により新潟東警察署長宛て遺物発見届・埋蔵物保管請書、県教育委員会宛て埋蔵文化財保管証提出。

第4章 検出された遺構

第1節 遺構の概要

遺構は1・2次調査で合わせて竪穴住居1棟、掘立柱建物8棟、溝7条、井戸17基、土坑33基、小穴621基が検出され、時期はすべて奈良時代以降のものである。遺構は6（黄褐色砂）層上面で確認され、標高-0.50~-0.75m前後に分布する。調査区中央の4Bグリッド付近は一部削平されたため遺構が少ない。浅い土坑や小穴が多いことから、上の層から掘り込んでいる可能性があるが、把握できなかった。小穴の多くから平安時代の土器小片が出土しており、奈良時代や中世のものは少ない。

また、1次調査の時点では性格不明遺構（略称SX）としていたSX6について、2次調査時にかまどが発見されたため、本書では「竪穴住居（SX6）」とした。注記は1次調査時の番号「SX6」をそのまま用いた。また、本文中基本層序はローマ数字、遺構覆土の層序はアラビア数字で表記した。

なお、一般に鎌倉幕府の成立をもって中世の開始とされるが、11世紀代後半から13世紀にかけて土器様相が連続しているため、ここでは11世紀後半以降を中世に含めて記述した〔文献12〕。

以下、時期ごとに主な遺構について記す。

第2節 古代

第1項 竪穴住居

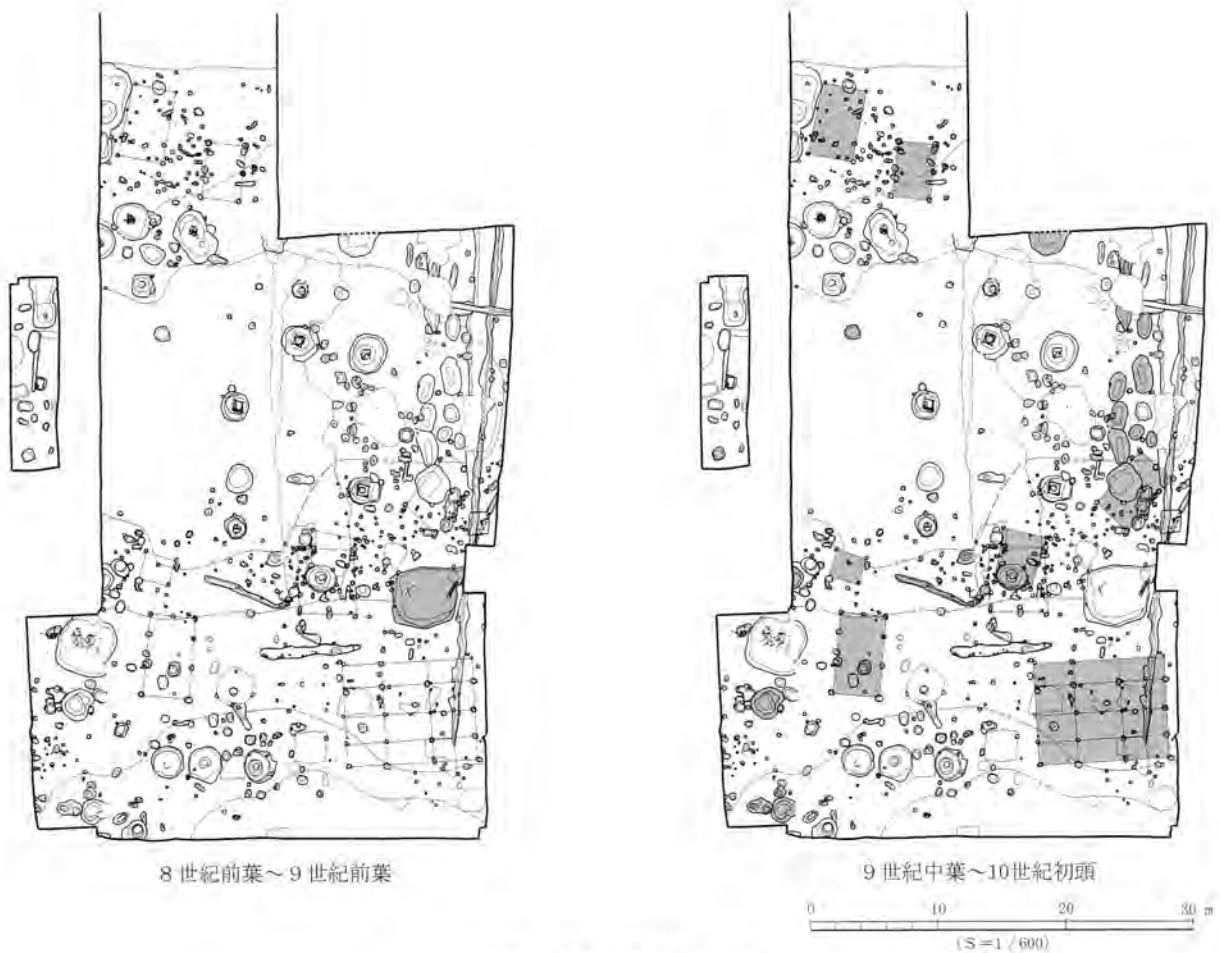
竪穴住居（SX6）（第22・23図、写真図版5）5C1・2にある。全体で東西5.40m、南北4.30mの隅丸長方形で北東隅が膨らむ。確認面からの深さは0.50mである。主軸方位はN-70°-Wである。東辺部分は電柱が残っていたため未調査である。床面はほぼ平らで、かまどの南から南西方向に浅い溝が1条走る。床面は常に濡れた状態で湿気が多く、精査したが柱穴は検出できなかった。

かまどは北東部隅にある。長さ0.70m、幅0.90m、高さ0.25mの範囲に、黄色味があった暗褐色砂が広がり、遺物が集中して出土した。床面は被熱のためか若干の硬化と赤変が認められた。中央には支脚が2段に重ねて置かれ、その上に土管がのっていた。左右には土師器甕破片が逆位で出土し、炊き口部の周りにも土師器甕破片や支脚が残っていた（第22図）。土師器甕は、かまど袖の芯材としたものと思われる。煙道は確認できなかった。時期は、遺物から8世紀前～中葉と推定される。

1層は、炭化物を含む黒褐色土で須恵器杯・土師器碗を中心とする小破片が多数出土した。2層は暗褐色砂で遺物量は少なく、1層出土遺物と接合するものがある。3層は地山に似た褐色砂で、遺物はごく少量である。覆土出土遺物が聖籠町山三賀Ⅱ遺跡Ⅳ期段階や新潟市小丸山遺跡SD2・3出土の土器と似ていることから、9世紀半ばから後半に埋まったものと推定される。かまど出土遺物と覆土出土遺物に時期差があり、住居廃絶後にごみ穴にされたものと思われる。

第2項 掘立柱建物

多くの小穴が検出されたが、これらのうち、現地調査時に掘立柱建物と認識できたのはSB1～3の3棟であり、SB4～8は整理作業時に小穴の大きさ・深さ・並びなどから検討し、抽出したものである。柱間の多い方向を桁行（長軸）、少ない方向を梁行（短軸）とし、間数が同じ場合は長いほうを桁行とした。建物の規模・方位等については第5表に記した。



第8図 古代の遺構配置想定

SB1付SK40・41 (第17図) 5B1・2・6・7・11・12グリッドにあり、桁行6.50m、梁行3.60mの南北棟建物である。方位はN-14°-Wである。柱穴は円・楕円・不整形円とさまざまで、長軸0.30～0.75m、深さ0.18～0.40mである。第3柱穴で柱根が残存していた。SK40は第2柱穴と第8柱穴の間にあり、平面は楕円形で、長軸1.20m、短軸0.95m、深さ0.50mである。2層上面で碗型滓が出土した。SK41はその南西側にあり、平面は楕円形で、長軸1.05m、短軸0.80m、深さ0.10mである。SK40が鍛冶炉で、SB1が上屋と思われる。SK41も近くにあり、炭化物層が確認されていることから関連する遺構と思われる。建物の北側や東側の隣接グリッドから羽口や鉄滓が出土しており、建物の外に廃棄したと推定される。また建物の東側1～1.5mに焼土A～Cが近接して確認され、これらも鍛冶関連遺構の可能性が有る。

SB2 (第21図、写真図版1) 5B10・15・20、5C6・7・11・12・16・17グリッドにあり、桁行3間(10.1m)、梁行4間(8.0m)の東西棟建物である。方位はN-23°-Wである。柱穴の平面は円もしくは楕円形で、径0.20～0.55m、深さ0.22～0.52mである。第6柱穴から土師器無台碗の底部が出土した。今回の調査区の中では最大面積を持ち、桁行の柱間がすべて3m以上と広い。

SB3 (第20図) 3B7・8・12・13グリッドにあり、桁行2間(4.3m)、梁行1間(2.9m)の南北棟建物である。方位はN-13°-Wである。柱穴の平面は円もしくは楕円形で径0.43～0.58m、深さ0.37～0.60mである。第3・4柱穴がそれぞれ重複しており、北妻を建て替えた可能性がある。

SB4 (第20図) 3B1・2・6・7グリッドにあり、桁行3間(5.8m)、梁行1間(3.5m)の南北棟建物である。方位はN-7°-Wである。柱穴の平面は円もしくは楕円形で、径0.20～0.43m、深さ0.21～0.39mである。

SB5 (第17図) 4 B21、4 C1グリッドにあり、桁行1間(2.5m)、梁行1間(2.2m)の東西棟建物である。方位はW-3°-Sである。柱穴の平面は楕円形で径0.35~0.63m、深さ0.21~0.34mである。

SB6 (第18図) 4 B24・25、5 B4・5グリッドにあり、桁行2間(4.3m)、梁行1間(3.3m)の南北棟建物である。方位はN-9°-Wである。柱穴の平面は円・楕円・不整形円で、径0.20~0.45m、深さ0.08~0.37mである。

SB8 (第19図) 4 C12・13・16~18・22グリッドにあり、桁行3間(5.8m)、梁行1間(3.2m)の南北棟建物である。方位はN-18°-Eである。柱穴は径0.28~0.55m、深さ0.08~0.40mである。西側柱列がSK20と重複し、SB8の柱穴が切られたものと推定される。

第3項 溝

SD3 (第18図、写真図版4) 5 B2~4グリッドにあり、残存長7.10m、最大幅0.60m、深さ0.28mの東西溝で、方位はW-12°-Nで、断面は逆台形である。

SD5 (第19図、写真図版4) 3 C17・22、4 C2グリッドにあり、南北方向に伸びる。北端と中ほどが攪乱により失われ、SK32を切る。残存長4.56m、最大幅0.80m、深さ0.40mの南北溝で、方位はN-18°-Eである。断面はゆるいV字状で、遺物の多くは2層から出土した。

第4項 土坑

SK1 (第30図、写真図版9) 4 A14グリッドにあり、平面は隅丸方形で、長軸1.20m、短軸1.00m、深さ0.27mである。壁はゆるく立ち上がり、床面は平らである。

SK2 (第30図、写真図版10) 4 B24グリッドにあり、東端が調査区外へ続くため、全体の大きさは不明である。残存部分から、平面は不整形円形と推定され、長軸1.10m、短軸1.07m、深さ0.40mである。深さ約0.16mで段があり、中心部分が深くなる。

SK4 (第30図、写真図版10) 4 B21グリッドにあり、南西端をSK7に切られる。残存部分の平面は円形で、径0.60m、深さ0.20mで、断面形は逆台形状である。須恵器大甕がつぶれた状態で出土した。

SK8 (第30図、写真図版10) 4 A25、5 A5グリッドにあり、北端をSK7に切られる。残存部分の平面は円形で、長軸2.08m、短軸1.78m、深さ0.66mで、断面はゆるい段がある。

SK11 (第30図、写真図版11) 4 B1・2グリッドにあり、平面は不整形円形で、長軸1.26m、短軸1.11m、深さ0.45mである。ほぼ垂直に掘り込まれ、断面は長方形、床面は平らである。

SK12 (第30図、写真図版11) 4 B23グリッドにあり、平面は歪んだ楕円形で、長軸0.63m、短軸0.37m、深さ0.28mで、断面形は半円状である。1層から2層上面にかけて須恵器短頸壺や横瓶の破片が多く出土した。

SK13 (第31図、写真図版11) 3 B13グリッドにあり、平面は楕円形で、長軸0.49m、短軸0.33cm、深さ0.17mである。断面形は浅い半円状である。土師器小甕が1点逆さに据えられ、掘り方は土器より一回り大きい程度である。埋納の可能性がある。

SK20 (第32図、写真図版11) 4 C12・16・17グリッドにあり、平面は歪んだ隅丸方形、断面はすり鉢状である。長軸3.50m、短軸2.70m、深さ0.76mである。南側断面の1・2層は、土坑が埋まった後に掘られたものと思われる。遺物は中央からやや南側に偏り、9~12層に多く含まれていた。

SK22 (第32図、写真図版11) 4 C12グリッドにあり、平面は楕円形である。長軸1.27m、短軸1.05m、深さ0.31mである。

S K 23 (第32図、写真図版12) 4 C 12グリッドにあり、平面は楕円形、断面は逆台形状で、床面は平らである。長軸1.25m、短軸0.83m、深さ0.34mである。径6～7cmの割れた石が床面から出土した。鉄滓が多く出土しており、鍛冶関連の遺構と思われる。

S K 26 (第32図) 4 C 12グリッドにあり、平面は歪んだ楕円形で北側をS K 27に切られる。残存する長軸2.90m、短軸1.44m、深さ0.51mである。遺物は北側にやや片寄って出土した。

S K 27 (第32図) 4 C 6・7・12グリッドにあり、平面は楕円形で、長軸2.21m、短軸1.20m、深さ0.32mである。S K 26より新しい。小穴が2基重複するが新旧関係は不明である。

S K 28 (第32図、写真図版12) 4 C 7グリッドにあり、平面は楕円形、断面は逆台形状で、床面は平坦である。長軸2.36m、短軸1.25m、深さ0.28mである。遺物は鉄滓や割れた石が多く出土しており、鍛冶関連の遺構と推定される。

S K 29 (第33図) 4 C 2・7グリッドにあり、平面は歪んだ楕円形で、長軸3.30m、短軸1.50m、深さ0.42mである。

S K 30 (第33図、写真図版12) 3 B 20、3 C 16グリッドにあり、北側は調査区外である。残存部分から平面は円形か楕円形と推定され、長軸3.44m、短軸1.83m、深さ0.50mである。

S K 31 (第33図、写真図版12) 5 B 4グリッドにあり、平面は不整形円で、長軸1.00m、短軸0.84m、深さ0.28mである。断面は半円形である。1層と2層の境で土師器無台碗が1点はほぼ完形で正位、もう1点は底部が逆位で石製紡錘車の上に重なって出土した。埋納した可能性がある。

S K 33 (第33図) 3 C 22、4 C 2グリッドにあり、北端をわずかに切られる。平面は楕円形で、床面は凹凸がある。残存する長軸2.09m、短軸1.18m、深さ0.23mである。

S K 35 (第34図、写真図版12) 5 A 14・15グリッドにあり、平面は歪んだ楕円形で、断面は逆台形状で、床面は平坦である。長軸2.70m、短軸2.34m、深さ0.54mである。西側・東側に隣接する小穴に切られる。

S K 36 a・36 b (第34図、写真図版12) 5 A 24・25グリッドにあり、平面は歪んだ楕円形で、長軸2.00m、短軸1.21m、深さ0.70mである。断面から2つの遺構が重複したものと思われ、1・2・4層からなる36 aが5～8層からなる36 bに切られている。2層と5層はよく似ており、平面精査では分離できなかった。36 aは2・4層が堆積した後1層が掘りこまれたものと思われる。

S K 37 (第34図) 5 A 25グリッドにあり、平面は不整形円形、断面は半円形で、床面は平坦である。長軸1.98m、短軸1.50m、深さ0.52mである。1層に基盤層とよく似た黄褐色砂が混じり、埋め戻した可能性がある。

S K 38 (第34図) 5 A 25グリッドにあり、平面は不整形円で、長軸0.90m、短軸0.93m、深さ0.40mである。隣接する小穴を切る。

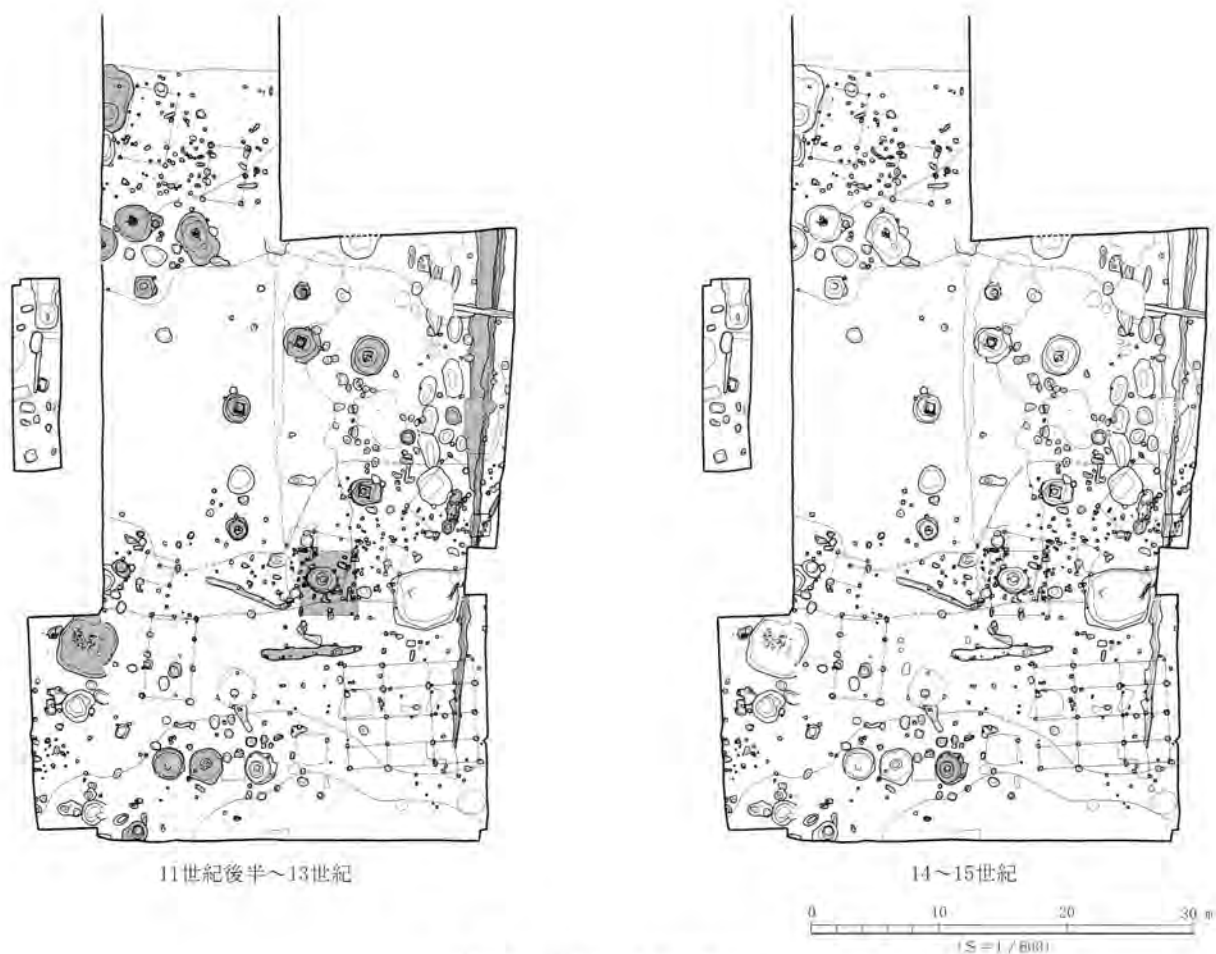
第3節 中世

第1項 掘立柱建物

S B 7 (第18図) 5 B 4・5グリッドにあり、桁行3間(5.3m)、梁行2間(4.4m)の南北棟建物である。方位はN-17°-Wである。柱穴は径0.40～0.75m、深さ0.08～0.43mである。第6柱穴から白磁碗の口縁部片が出土した。建物のほぼ中央にS E 13があり、この井戸の上屋と思われる。

第2項 溝

S D 1 (第18図、写真図版3・4) 5 B 8～10グリッドにあり、残存長8.10m、最大幅1.00m、深さ0.14mで



第9図 中世の遺構配置想定

ある。方位はE-23°-Sである。

SD 2 (第21図、写真図版3・4) 5 C 2・7・12・17グリッドにあり、残存長7.25m、最大幅0.60m、深さ0.28mである。方位はN-10°-Wである。後述のSD 4と方向が揃うことから、同一の遺構の可能性はある。

SD 4 (第19図、写真図版4) 3 C 18グリッドから4 C 23グリッドまでC区東側を南北に走る。方位はN-10°-Wである。4 C 23グリッドでSD 6を切っている。溝は残存長12.50m、幅約1.20m、深さ0.36mである。東側に幅約40cm、深さ10cmほど西側に拡張されている。南端部分が未調査であるが、1次調査の溝(SD 2)と方向を同じくし、出土遺物の時期も一致することから、本来は一つの遺構と思われる。土層の堆積状況から、2・3層が堆積した後に掘り直し、その後再び埋まったと推定される。SD 101に切られる。遺物は試掘坑と重なる4 C 8・13グリッドの杭周辺を除き、平面的にはほぼ全域から出土し、集中する部分はみられない。

SD 6 (第19図、写真図版4) 4 C 18・23グリッドにあり、北端は調査区外、南端は小穴と重複し、全体の大きさは不明である。方位はN-12°-Eである。残存長4.50m、最大幅0.42m、深さ0.20mである。断面はU字状で、南側では細くなり、V字状になる。時期は古代の可能性を残す。

第3項 井戸

土坑のうち、井戸枠などの施設が確認された遺構を井戸とした。当遺跡で確認された井戸はすべて板や曲物など木製の部材が使われていた。井戸を構成する部材の名称は文献4に従い、①井桁(地上部分)②井戸側(地中部分)③水溜(最下部)とした。調査中湧水し、掘り方の底面が確認できなかったものが多いため、水溜と思わ

れる曲物などの下端を底面とした。現在と湧水する標高が変化している可能性があることから、残った部分からだけでは②と③の区別が難しいが、ここでは曲物や結桶を水溜とみなした。また、掘り方にテラス状の段を持つものが多く、上部の部材を抜き取ったか、崩壊を防ぐために掘り広げたものと推定される。

SE1 (第24図、写真図版6) 4B18・23グリッドにあり、平面は隅丸方形で、長軸1.80m、短軸1.70m、深さ1.60mである。井戸枠は、中央よりやや南側に径約60cmの刳抜枠を据え、その外側に縦板21枚を二重に巡らせていた。深さ約0.70mで、刳抜枠の内側の北寄りに石、中央に板、西寄りに箸十数本が出土した。井戸廃棄時の埋納と思われる。また、刳抜枠と縦板の間から黒塗りの漆器皿が出土している。

SE2 (第24図、写真図版6) 4B8グリッドにあり、平面は円形で、直径2.20m、桶底部までの深さは1.30mである。掘り方は半円状で、ゆるい段をもつ。井戸枠は、北東寄りに結桶が据えられ、桶板の隙間を塞ぐように外側に縦板が副えられていた。結桶の上半部に内法0.71mの横棧を三枚柄差に加工して組み合わせ、その外側に30枚前後の縦板を方形に巡らせていた。確認面から深さ0.60mでやや西よりに径10cm前後の石が4個出土し、井戸廃棄時の埋納と思われる。

SE3 (第24図、写真図版6) 5B21・6B1グリッドにある。南端が調査区外であるが、残存部分から平面は楕円形と推定され、残存長2.10m、短軸1.60m、深さ0.90mである。やや東寄りに曲物が2点重ねられて出土した。もとは同一個体のものを半分に切断して用いたものと思われる。

SE4 (第25図、写真図版6) 5B16・17グリッドにあり、平面は円形で、直径2.50m、深さ0.85m以上である。掘り方は深さ0.4~0.6mで段がある。井戸枠は、中央に刳抜枠が据えられ、半円状に残っていた。

SE5 (第25図、写真図版6) 5B17・18・22グリッドにあり、平面は不整形円で、直径2.90m、深さ1.10mである。掘り方は、深さ0.4mほどで段がある。中央に曲物が2点重ねて据えられ、周りに縦板が数枚立ててあった。

SE6 (第25図、写真図版7) 5B18・19・23・24グリッドにあり、平面は不整形円で、長軸2.60m、短軸2.40m、深さ1.10mである。深さ0.25mと0.70mのところ段がある。やや南西よりに曲物が2点重ねて据えられ、曲物の外周に縦板が10枚ほど立ててあった。

SE7 (第26図、写真図版7) 3A20、3B16グリッドにあり、西側半分は調査区外である。残存している平

第1表 井戸一覧

遺構No.	位置	形状	大きさ (m)			分類	井戸枠の大きさ (cm)	
			長軸	短軸	深さ			
SE1	4B18・23	隅丸方形	1.80	1.70	1.60	B1Ⅰ8	径	75
SE2	4B8	円形	径2.20		1.30	B1Ⅲ4	一辺	90
SE3	5B21、6B1	楕円形	残2.10	残1.60	0.90	B2Ⅰ	径	65
SE4	5B16・17	円形	径2.50		0.85	B2Ⅲ	径	55
SE5	5B17・18・22	不整形円形	径2.90		1.10	B2Ⅰ3	径	70
SE6	5B18・19・23・24	不整形円形	2.60	2.40	1.10	B2Ⅰ3	径	55
SE7	3A20、3B16	円形	残2.76		1.10以上	B1Ⅲ3	一辺	70
SE8	3B21	隅丸方形	1.80	1.50	1.40	B2Ⅲ3	径	70
SE9	3B12・17	歪んだ楕円形	径2.90(推定)		1.10	B2Ⅰ	径	70
SE10	3B17・18	不明	径2.50(推定)		0.85以上	B2Ⅰ	径	60
SE11	3A15、3B11・16	不整形円形	径3.00		1.40	B1Ⅰ3	径	40
SE12	4B15・20、4C11・16	隅丸方形	2.50	2.20	1.30	B1Ⅳ3	一辺	100
SE13	4B24・25、5B4・5	楕円形	2.55	2.10	1.30	B2Ⅰ3	径	53
SE14	4B5、4C1	不整形円形	3.24	2.79	1.40	B2Ⅲ4	一辺	85
SE15	4C11	円形	径1.20		0.80	B2Ⅰ1		68
SE16	3B24	不整形円形	径1.47		1.15	B2Ⅰ3	径	53
SE17	4B4	不整形円形	径2.90		1.33	B1Ⅲ3	一辺	80

面は円形で、残存長2.76m、深さは1.10m以上である。14層以下が当遺構の土層である。曲物を据え、外側に曲げ物の上端近くに内法0.66mの横棧と刳抜板を据えている。

SE 8 (第26図、写真図版7) 3 B21グリッドにあり、平面は隅丸方形で、長軸1.80m、短軸1.50m、深さ1.40mである。中央に曲物が二段重ねて据えられ、接合部分を補強するように外周に縦板が巡らされる。

SE 9 (第27図、写真図版7) 3 B12・17グリッドにあり、SE 10に切られる。平面は歪んだ楕円形と推定される。径2.90m、深さ1.10mである。曲物が1点据えられ、外周にはまばらに縦板が立てられる。曲物の上端付近の13層下部で箸・板・石が出土した。廃棄時の埋納と思われる。

SE 10 (第27図、写真図版7) 3 B17・18グリッドにあり、SE 9を切る。平面は不明である。径2.50m、深さ0.85mである。曲物が1点据えられていた。

SE 11 (第26図、写真図版8) 3 A15、3 B11・16グリッドにあり、平面は不整形円で、径3.00m、深さ1.40mである。確認面から深さ0.42mほどで段があり、やや北西よりに曲物が2点据えられ、外周に縦板が立てられていた。上部の曲物は劣化が進んでいた。長さ0.40~0.50mほどの木材が、曲物を上面を覆うように出土した。廃棄時に入れたものと思われる。

SE 12 (第28図、写真図版8) 4 B15・20、4 C11・16にある。上面は長軸2.50m、短軸2.20mの隅丸方形で、東側が幅0.50mほどの低い段が張り出す。深さは1.30mである。井戸側は一辺0.90m、内法0.80m、残存高0.60mの横棧を用いた方形縦板組で、水溜に口径の異なる曲物を入れ子状に3点据えていた。井戸側は、組んだ横棧の四隅に支柱を置き、外側を幅10~50cmの縦板で囲む。四隅の外側にはさらに一枚ずつ縦板を配置している。内側には横棧と縦板の間に補修のためか、縦板・曲物底板・折敷断片が差込んであった。折敷断片には墨書されていた。覆土上部には上段の横棧が残存していた。水溜は曲物(第63図692)の内部に浅い曲物(第63図694)を密着させて組み入れ、さらにその内側に口径の小さい曲物(第63図693)を入れていた。縦板内側の7層中から、板や石などがほぼ同じ高さで出土し、廃棄時の埋納と思われる。

SE 13 (第29図、写真図版8) 4 B24・25、5 B4・5にある。長軸2.55m、短軸2.10mの楕円形で、深さは1.30mである。中央にほぼ同じ径の曲物を2点重ねて据えられていた。

SE 14 (第28図、写真図版8) 4 B5・4 C1にある。平面は不整形円で、長軸3.24m、短軸2.79m、深さ1.40mである。深さ約0.40mで平らな面がある。井戸側東部が押し潰されたためか南西に偏っていた。水溜に曲物が据えられていた。井戸枠は一辺0.70~0.80m、内法約0.60m、残高0.80mの隅丸方形で、一木を4分割してL字形に刳り抜いたものを組み合わせている。上から約5cmのところに四角穴を4か所あけ、横棧状の角材を渡していた。刳抜枠に3cm角ほどの埋めこみがあり、転用材と思われる。深さ約0.90mの曲物上端部付近から横棧・板などの木製品がまとまって出土した。

SE 15 (第27図、写真図版9) 4 C11にある。径1.20mの円形で、深さ0.80mである。掘り方は、曲物より一回り大きい程度である。水溜に曲物が1点据えられている。曲物の上部に、横棧の残存と思われる2本の棒状木製品が直角に交差するように残存していた。

SE 16 (第29図、写真図版9) 3 B24にある。径1.47mの不整形円で、深さは1.15mである。東側半分が攪乱を受けていた。やや東よりに曲物を2点重ねている。6層から折敷や箸などの木製品が出土している。

SE 17 (第29図、写真図版9) 4 B4にある。上部は東側を残して攪乱を受けていた。平面は径2.90mの不整形円で、深さは1.33mである。深さ0.45mで段があり、中央に井戸側を据える。井戸側は一辺0.85m、内法約0.70m、残存高0.50mの方形縦板組みである。上の曲物の中ほどに横棧を組み、周囲を幅30cmほどの縦板で囲っている。隅柱は無い。内側に曲物を2段に重ねて水溜とする。縦板のうち1枚は、奈良文化財研究所光谷拓実氏

による年輪年代測定法で、1252年の伐採とご教示頂いた。

第4項 土坑

SK6 (第20図、写真図版10) 3A5・10・3B1・6グリッドにあり、平面は西側が調査区外にあるため、残存する部分からは楕円形と推定され、長軸5.04m、短軸2.44m、深さ0.53mである。

SK7 (第30図、写真図版10) 4A25・4B21グリッドにあり、平面は楕円形で、長軸1.62m、短軸1.16m、深さ0.55mである。SK4・8を切る。

SK9 (第31図、写真図版10) 5A5・9・10・5B6グリッドにあり、平面は隅丸方形で、一辺4.40m、深さ0.54mである。1・2次調査区にまたがって検出された。2次調査時に南側を少し掘り過ぎている。南壁面およびSK9の遺構外線にそって地震による噴砂現象が発見された。100本以上の箸状木製品が出土したことから、当初トイレ遺構の可能性を考慮し、土壌サンプルを本間敏則氏(当時新潟市衛生試験所)による顕微鏡観察をして頂いたが、寄生虫卵は発見されなかった。このほかに草履の芯や下駄が出土している。埋納の可能性はある。

SK10 (第30図) 3B16グリッドにあり、平面は不整形円で、長軸2.00m、短軸1.45m、深さ0.60mである。

SK14 (第31図) 5B9・10グリッドにあり、平面は不整形円で、長軸1.62m、短軸0.66m、深さ0.23mである。

SK34 (第34図、写真図版12) 4C7グリッドにあり、平面は不整形円で、断面は緩やかなすり鉢状である。長軸1.50m、短軸1.23m、深さ0.34mである。

SK39 (第35図) 4C17・22グリッドにあり、平面は歪んだ楕円形で、小穴と重複し、それらより浅いため床面に凹凸が残る。長軸3.62m、短軸1.13m、深さ0.30mである。南側に隣接する小穴を切る。

第4節 近世以降

近世以降の遺構は、溝と土坑が確認された。このほかに攪乱としたところから近世の遺物が出土していることから、近世の遺構がこれ以外にもあった可能性が高いが、認識できなかった。

SD101 (第19図) 3C22・23グリッドにあり、西端は攪乱、東端は調査区外のため全体の大きさは不明である。残存長4.45m、最大幅0.60m、深さ0.23mである。方位はE-11°-Sの東西溝である。SD4を切り、古代・中世の遺物包含層を掘り込んで作られていることから、近世以降のものと思われる。断面はU字状である。7・8層がこの溝に伴う堆積土であり、9層は他の遺構を切ったものである。

SK101 (第35図) 4A9グリッドにあり、平面は楕円形で、長軸1.15m、短軸0.99m、深さ0.19mである。

SK102 (第35図) 4A9グリッドにあり、平面は隅丸方形で、長軸1.09m、短軸0.88m、深さ0.35mである。

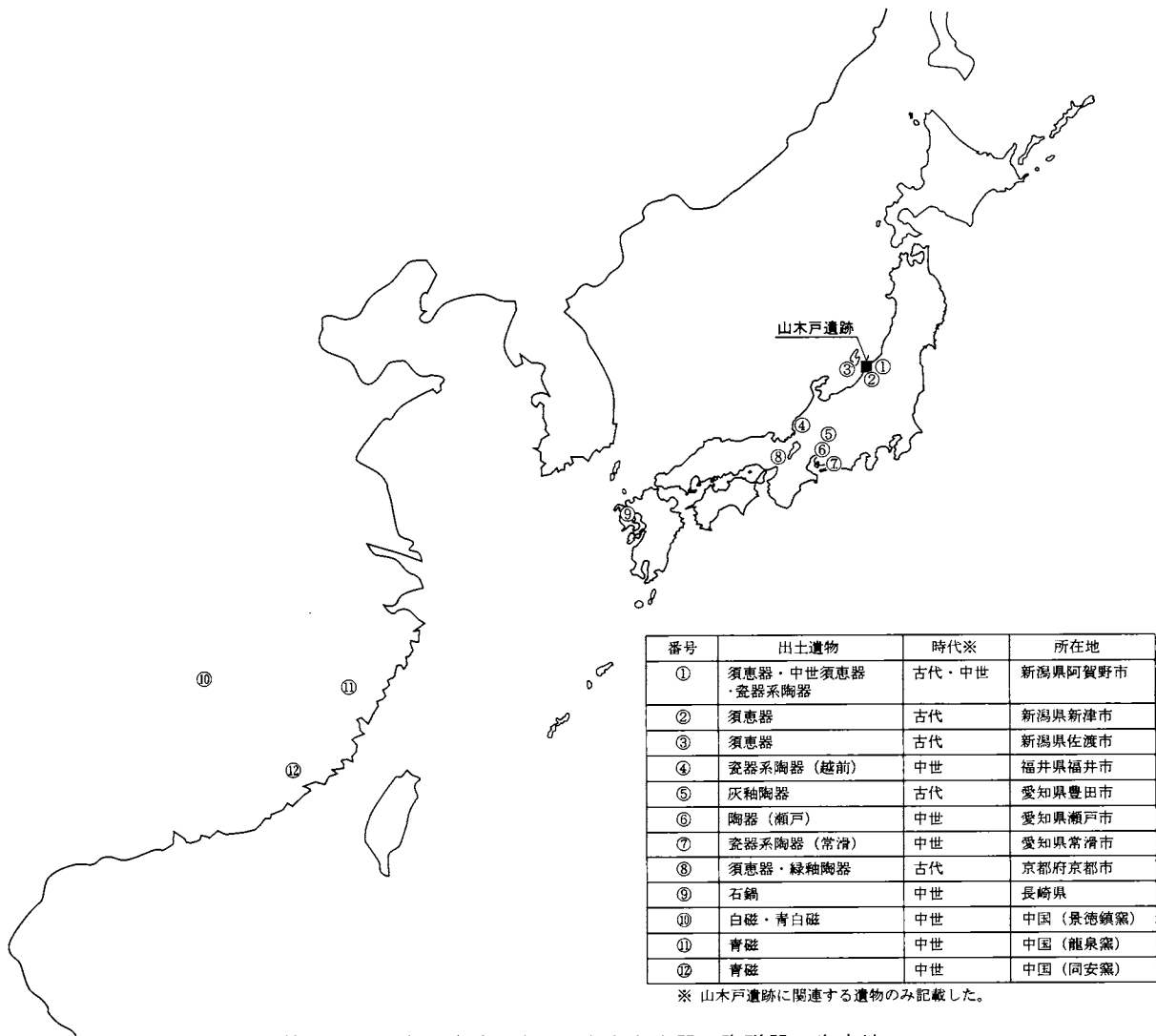
SK103 (第35図) 3A24グリッドにあり、平面は楕円形で、長軸1.05m、短軸0.52m、深さ0.70mである。

SK104 (第35図) 4A4グリッドにあり、平面は楕円形で、長軸1.75m、短軸0.92m、深さ0.16mである。

第5章 出土した遺物

第1節 遺物の概要

土器・陶磁器、土製品、石製品、木製品、金属製品、動植物遺体が確認された。分類・接合した後、長さ60cm・幅40cm・高さ15cmの平箱換算で約180箱、木製品は水槽9基と平箱50箱である。遺物の大半は土器で、小片が多く、復元できる個体は少ない。木製品は井戸・土坑から出土している。土器・陶磁器の時期については、古墳時代前期、奈良・平安時代前半（8世紀前葉～10世紀初頭）、平安時代後半～鎌倉時代（11世紀後半～13世紀）、室町時代（14～15世紀）、江戸時代（17～18世紀）を確認した。これらのうち、古墳時代・古代・中世の遺物は大半が遺構及び4・5層から出土し、中世の一部と近世の遺物は攪乱や客土から出土した。木製品はすべて中世の遺構から出土した。土製品・石製品・金属製品について、時期の特定が難しかったため、時代不明遺物として一括した。文字資料は平安時代の墨書・刻書土器131点、中世の木簡（折敷）・漆書のある漆器が各1点ずつ確認された。挿図や図版には残りのよいものや希少なものを選択し、甕など同一個体の破片が多い場合は大きい破片を図示した。復元困難な小破片や石・動植物遺体は図示していない。石は自然石が多いが、破碎したものや、火を受けたものがみられ、鍛冶や製塩を目的とした炉に用いた可能性があるものや、井戸における埋納行為に伴う可能性が



第10図 山木戸遺跡で出土した主な土器・陶磁器の生産地

あるものについて、本文に記した。一覧表には種別・器種、出土位置、大きさ（口径・器高・底径など）、土器・陶磁器で口縁部もしくは底部が残っているものについて分母を36とした残存率を表し、色調・焼成・胎土・付着物などを備考欄に記した。胎土は、混入される粒子（大きさ・色調・量）などを肉眼で観察した。なお、本文中の遺物量は、目分量のため、あくまでおおよその目安である。以下に時代の古い順から記す。

第2節 古墳時代

出土量は平箱に半分ほどで、すべて土器である。238は土師器甕で、口縁部が外反し、胴部の内外面に斜め方向のハケ目が施される（第45図238）。時期は古墳時代前期である。そのほかに図示していないが、甕の胴部破片と、小形の壺など小形品と思われるヘラミガキのある破片が少量ある。

第3節 古代

第1項 概要

奈良時代と平安時代前半を合わせて記す。このうち奈良時代の遺物は、大半がS X 6のかまど及び周辺から出土し、包含層からは須恵器稜碗や有台杯などごく少量が確認された。平安時代前半の遺物が土器・陶磁器の9割程度を占める。その中でも須恵器が最も多く、次いで土師器、黒色土器である。おおよそ須恵器が6に対し土師器が4の割合である。このほかに、黒色土器が平箱2箱分、施釉陶器（緑釉陶器と灰釉陶器）が平箱1箱分出土した。

また、製塩土器が1箱分出土し、北陸地方においては10世紀以降見られなくなることから奈良・平安時代の遺物と判断し、この節で記述する〔文献57〕。墨書・刻書土器については別項を設けた。以下に土器・陶器の器種や成形方法について記す。

(1) 須恵器

無台杯・無台盤・杯蓋・有台杯・有台盤・有台皿・折縁杯・双耳杯・有台碗・稜碗・高杯・壺・横瓶・甕を確認した。杯類など小型品は復元できたものが多いが、壺・甕類は接合率が低く、完形品はない。個体数は、無台杯が最も多く、次いで有台杯・杯蓋などである。壺は口縁部の形態から20点を識別した。甕・横瓶はアテ具痕とタタキ目の組み合わせと胎土により識別し、少なくとも横瓶8個体、甕48個体を識別した。

無台杯 須恵器食膳具の中心となる器種である。口径12～13cm台が多い。器形は底部外面から口縁部まで直線的に立ち上がるものが多い。底部外面は回転ヘラ切り離し（以下「ヘラ切り」）がほとんどで、回転糸切り離し（以下「糸切り」）が3点、ロクロケズリが1点確認された。

無台盤 無台杯より浅身で器高が低く、底径指数（底径÷口径×100）が大きいものを盤とした。無台杯より底部外面がやや厚く、口径14～16cm台である。底部外面はヘラ切りである。

杯蓋 口径14～15cm台が多い。天井外面はヘラ切りとヘラ切り後ロクロケズリをしたものの両方が確認された。摘みの中央がへこむボタン状のものと、中央が出っ張る擬宝珠状のものがある。

有台杯 身の浅いもの（器高指数30前後）と、深身のもの（器高指数50前後）がある。須恵器では無台杯に次ぐ出土量である。高台内を硯に転用したものが少量みられる。底部外面はヘラ切りと糸切りがあり、ヘラ切りが多い。

有台皿 口径12.4cmと小型である。底部外面はヘラ切りである。

有台盤 底部が出土した。底径が有台杯に比べ大きいため、有台盤とした。底部外面はヘラ切りである。

折縁杯 短く内側へ折り曲げた口縁部が特徴である。底部外面ヘラ切りで、高台は有台杯より足高である。

双耳杯 胴部外面に長さ3.0cmの取手がついている。底部外面はヘラ切りで、高台がつく。

有台椀 有台杯に比べ足高で、底部からの立ち上がりが丸みを帯び、内湾気味に立ち上がる器形を有台椀として分別した。底部のみ出土した。底部外面は糸切りである。

稜椀 口縁部と底部が確認された。底部外面の成形は不明である。

高杯 杯部と高台が接着する部分が出土し、全体の形・大きさは不明である。

壺蓋 つまみは擬宝珠状で、天井部はヘラ切りである。

壺 頸部の形態により長頸壺と短頸壺に分けられ、長頸壺が多い。底部外面はヘラ切りがほとんどで、1点のみ糸切りのものがある。

横瓶 胴部は破片からは甕と区別がつかず、口頸部の接合部と閉塞部から器種を識別した。確認できたのは8個体である。

甕 貯蔵具の中心となる器種である。胴部破片は横瓶との区別が難しく、横瓶が含まれている可能性がある。胴上半部内面に同心円状アテ具を用い、下半部に平行アテ具、外面に平行タタキ目を用いた組み合わせが多い。

鉢 ロクロの凹凸が残り、平高台がつくものや、頸部がくびれるもの、片口がつくものなど大きさや器形はさまざまである。

(2) 土師器

無台椀・無台皿・高台・双耳杯・甕（ロクロ未使用）・小甕・長胴甕・鍋が確認された。甕のみ粘土紐を積み上げて成形し、はけ等で調整したロクロ未使用のものと、ロクロを使用したものの両方があり、ほかは全てロクロ使用である。椀類の胎土は、きめが細かく、径0.5～2mm程度の白色（長石）・半透明～灰色（石英・チャート）・茶～橙色（焼粘土）・金色（雲母）・黒色（角閃石）粒子が少量含まれるものが多い。甕・鍋には椀類より少し粗い胎土が用いられ、また、小甕→長胴甕／鍋→ロクロ未使用甕の順で粗くなる傾向がある。

無台椀 土師器食膳具の中心となる器種である。底径指数が無台杯より小さく、立ちあがり丸みを帯びるものを椀とした。口径10.0～20.2cmのものがある。底部外面は糸切りが7割、ロクロケズリが3割ほどである。

無台皿 底径指数が杯より小さく、身が浅いものを皿とした。口径は14.0cm前後で、底部外面はすべて糸切りである。

有台椀／皿 底部外面はロクロケズリによる削り出しである。平高台部分のみ出土したため、全体の器形・大きさは不明である。胎土は精良である。緑釉陶器椀の底部外面と形が似る。付高台は出土していない。

双耳杯 色調が赤みを帯びる。口縁部外面に幅2mmの沈線がめぐる。取手は幅約8mmと小さい。底部外面に高台の接着痕がある。

甕（ロクロ未使用） ロクロを用いず成形された甕を一括する。厚手と薄手のものがある。前者は平底で、内外面の調整が①内面横方向ハケ目・外面縦方向ハケ目調整（部分的に外面ヘラミガキされるものも含まれる）と②内面横方向ハケ目・外面縦方向ケズリ調整のものに細分される。後者は、口縁部が外側に「く」の字状に屈曲し、内面横方向・外面縦方向にハケ目調整され、丸底である。佐渡甕と呼ばれるものである。

小甕 ロクロを用いて成形された甕のうち、口径18cm未満を小甕の目安とした。椀類に比べて底部外面が厚く、底部外面内面から器壁にかけてロクロ痕の凹凸が残っている。頸部が「く」の字状に屈曲する。

長胴甕 ロクロを用いて成形された甕のうち、口径18cm以上を長胴甕の目安とした。胴部上半部ロクロ成形し、体下半部～底部外面をタタキ出して成形したものが多く、タタキ出した後さらに内面横方向、外面縦方向のハケ目調整を行ったと思われるものが少量ある。両者とも復元率が低く、完形品はない。前者の底部は丸底で、後者に対応する底部は確認されていない。頸部が「く」の字状に屈曲する。

鍋 口縁部の形態から個体を識別した。胴上半部をロクロ成形し、体下半部～底部外面をタタキ出して成形している。完形品はない。頸部がゆるく「く」の字状に屈曲する。

(3) 黒色土器

土師器の内面または内外面に黒色処理をしたものを黒色土器とした。無台椀・有台椀／皿が確認された。胎土は精良で、混入される粒子は微～少量である。

無台椀 成形技法は土師器無台椀と共通するが、底部外面はロクロケズリが施されるものがほとんどで、糸切りが残るものは少ない。また、内外面に丁寧なロクロナデが施されるものが多い。

有台椀／皿 底部のみ出土したため、器形は不明である。平高台と付高台が確認された。平高台は土師器に比べ径が大きく、厚い。また、付高台の高台部分の断面は角状である。

皿 口縁部のみ出土したため、底部の形は不明である。内外面黒色である。

(4) 施釉陶器

緑釉陶器の焼成は軟質で、素地は黄色みがかかった灰白色、釉色は明黄緑～緑色である。器種は稜皿・椀／皿・耳皿が確認された。底部外面はロクロケズリによる平高台である。

灰釉陶器の胎土は暗い灰白色、釉は灰白～緑灰色である。器種は椀・皿・段皿・長頸壺が確認された。底部外面はナデた後高台を付けている。

(5) 製塩土器

柱状高台状の底部を持つものと、ラップ状に口が開く小形品の口縁部、大藪遺跡などでみられるバケツ型の大形品の破片が確認された。土師質で胎土は粗く、径1～2mm程度の小石を多量に含む。土師器に比べ、赤みを帯びる色調のものが多い。

第2項 遺構出土の遺物

(1) 竪穴住居

竪穴住居（S X 6）（第36図1～第41図128、写真図版13・16） 須恵器の無台杯（18～34・64～67）・無台盤（35）・杯蓋（36～41）・有台杯（42～53）・壺（90～95）・横瓶（96）・甕（97～105）、土師器の高杯（1）・無台椀（54～58・68～73）・有台椀／皿（59）・甕（2～13）小甕（75～85）・長胴甕（86～88）・鍋（89）、黒色土器の無台椀（60～63）、土製支脚（14～16）・土管（17）・カマド形土製品（109）・土器片円盤（110～125）・土錘（106）、軽石（126～128）、鉄鏃（107）・釘（108）が出土した。2～17はかまどから出土した。2～13はロクロ未使用で、内外面にハケ目調整を施すものが多い。4・6は頸部で明確に屈曲し、口縁が直線的に開く平底の器形である。外面は被熱により赤化し、剥落している。2・3・5は頸部がゆるくくびれる。9は大形甕の底部である。丸みのある底で厚さは2.7cmである。これらは聖籠町山三賀Ⅱ遺跡Ⅰ期出土例と似ているが、当遺構出土の甕は短胴化しているため、時期は8世紀中葉に下る可能性があることを笹澤正史氏よりご教示頂いた。14～16は糸巻形土製支脚である。14と15が2段に重なって出土した。いずれも中心が貫通し、外面に指頭痕が残る。被熱により赤く変色し、もろい。新潟市市場遺跡や柏崎市羽羽大平遺跡、県外では石川県羽咋市寺家遺跡や、滝・柴垣遺跡などに類例がある〔文献3・19・39〕。17は一端を欠損する。粘土板を棒に巻きつけて成形している。外面は細かくヘラナデして一部を磨き、内面はナデで長軸方向に皺がよっている。土管7に比べ支脚が強く火を受けており、転用の可能性がある。

1・18～128は覆土から出土した。1は古墳時代の高杯の杯底部である。46は底部外面に「寺」の墨書がある。59は高台を削り出し、内外面を磨いている。胎土は精良である。90・91は同一個体の可能性がある。109はカマ

ド形土製品の脚部と思われる。砂を多く含む胎土で、外面は縦のハケ目、内面ヘラケズリ痕がある。106は細形の土錘である。このほかに銭貨が1点出土し、神功開宝（765年初鋳）の可能性はある。

(2) 掘立柱建物

SB6p3（第41図129）須恵器無台杯（129）が第3柱穴から出土した。底部外面に「田」と思われる墨書がある。

(3) 溝

SD3（第41図130～132、写真図版14・16）土師器の無台碗（130）・無台皿（131・132）が出土した。132・133にはいずれも墨書があるが釈は不明である。

SD5（第41図133～144）須恵器の無台杯（133）・折縁杯（134）、土師器の無台碗（135～137）・小甕（139～141）・長胴甕（142）、黒色土器碗（138）、製塩土器（143）、土錘（144）が出土した。141は外面立ち上がりガヘラケズリされ、胴部は他の小甕に比べ体部が開き気味になる。143は大形品の口縁部である。

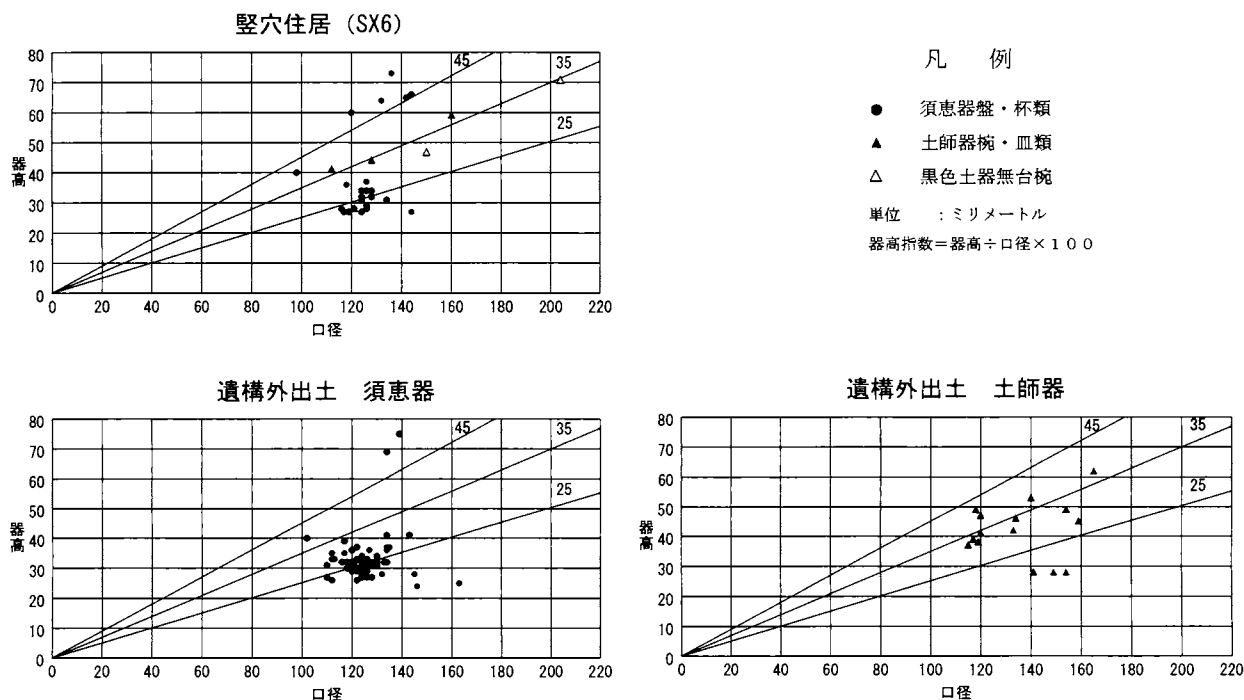
(4) 土坑

SK1（第42図145・146）須恵器の無台杯・杯蓋・細頸壺（145）・甕、土師器の長胴甕、黒色土器碗、製塩土器、鉄滓、土錘（146）、石、瓷器系陶器甕が出土した。遺物は瓷器系陶器破片1点を除きすべて平安時代である。土錘には「十」あるいは「×」の線刻がある。

SK2（第42図147～149、写真図版13）須恵器の無台杯・杯蓋（147）・有台杯（148）・壺・甕、土師器の無台碗・長胴甕・佐渡甕、土器片円盤（149）が出土した。

SK4（第42図150～152、写真図版13）須恵器の壺蓋（150）・甕（151・152）、土師器の無台碗・小甕・長胴甕・鍋が出土した。

SK8（第42図153・154、写真図版13）須恵器の無台杯（153）・有台杯・短頸壺（154）・甕、土師器の無台碗・長胴甕・佐渡甕、青磁碗、石、焼粘土塊が出土した。154は外面立ち上がりガ左上から右下方向へ斜めにヘラケズリされている。新津市教育委員会渡邊朋和氏より新津丘陵産の可能性が高いことをご教示頂いた。



S K12 (第42図155～157、写真図版13) 須恵器の無台杯・短頸壺 (155)・横瓶 (156・157)・甕、土師器の長胴甕が出土した。須恵器壺・甕の破片が多い。156・157はいずれも横瓶の閉塞部で、156は外面にカキ目を施し、内面に焼きはじけのような剥離痕が残る。

S K13 (第43図158、写真図版13) 土師器の小甕 (158) が出土した。ロクロ痕が胴部に残る。口縁は外側へ「く」の字状に屈曲する。時期は9世紀代中葉と推定される。火を受け、全体に赤みを帯びた色になり、もろくなっている。

S K20 (第43図159～169、写真図版14) 須恵器の無台杯 (159)・杯蓋・盤 (165)・有台杯 (161)・稜椀 (166)・長頸壺 (164)・甕、土師器の無台椀 (162・163)・小甕・鍋 (169)、黒色土器の無台椀、白磁の碗 (167)・皿、羽口 (168)・土錘・鉄滓が出土した。

S K22 (第43図170～174) 須恵器の無台杯 (170)・甕 (174)、土師器の椀・長胴甕 (172)、黒色土器の無台椀 (171)、製塩土器、白磁の碗 (173)、土錘、土器片円盤、鉄滓、石が出土した。172は底部内面にハケ目が残る。

S K23 (第43図175～177、写真図版14) 須恵器の無台杯・有台杯 (175)・壺・甕、土師器の無台椀 (177)・長胴甕、黒色土器の椀、緑釉陶器の椀 (176)、軽石、鉄滓、石が出土した。石は破碎されている。大形椀型滓などの鉄滓886.2gが出土した。

S K26 (第43図178～183、写真図版14) 須恵器の無台杯 (178・179)・杯蓋 (180)・有台杯・甕 (183)、土師器の無台椀 (181)・無台皿、黒色土器の椀/皿 (182)、鉄滓、炭が出土した。178は厚手の作りである。このほかに内面にタール状のものが付着した土師器椀小片が出土した。

S K27 (第43図184～191、写真図版14) 須恵器の無台杯 (184)・有台杯 (185)・鉢、土師器の甕・長胴甕 (188)・鍋 (189～191)、黒色土器の椀 (186)、緑釉陶器の椀/皿 (187)、鉄滓が出土した。185は底部欠損しているが、器高が高いことから有台杯とした。

S K28 (第43図192～195、写真図版14) 須恵器の無台杯 (196)・有台杯・長頸壺 (195)・鉢 (194)、土師器の無台椀・小甕・長胴甕・鍋・佐渡甕、黒色土器の有台椀 (192)、羽口、砥石、鉄滓、鉄塊、石が出土した。鉄滓は1530.6gと多い。

S K29 (第43図196～204、写真図版14) 古墳時代の土師器甕 (201)、須恵器の無台杯 (196)・有台杯・横瓶 (203)・甕 (202・204)、土師器の無台椀・小甕 (200) 長胴甕・鍋 (199)、黒色土器の椀 (197)・皿 (198)、瓷器系陶器甕、鉄滓 (173.0g)、石が出土した。

S K30 (第44図205～214、写真図版14) 古墳時代土師器高杯 (205)、須恵器の無台杯 (206～208・210・211)・有台杯 (209)・壺・甕 (213・214)、土師器の小甕・長胴甕 (212)、黒色土器椀、石、炭が出土した。206・207の器壁や底部が厚手であることや、209が浅身であることから時期は8世紀後半～9世紀前半の可能性はある。213の胴部は薄手である。

S K31 (第44図215～217、写真図版14) 土師器の無台椀 (215・216)・小甕・甕、黒色土器の椀、軽石、石製紡錘車 (217) が出土した。215・216は、胎土が非常に精良で軟質な焼成である。

S K33 (第44図218～222、写真図版14) 須恵器無台杯 (218・221)、土師器の椀 (222)・長胴甕、黒色土器の椀 (219)、緑釉陶器椀 (220)、鉄滓 (217.7g)、石、銭貨 (㊸) が出土した。220の胎土は軟質で、洛北産である。㊸は万年通宝 (760年初鑄) で表面が磨り減っている。

S K35 (第44図223～225) 須恵器の無台杯 (223～225) が出土した。いずれもやや厚手の作りである。

S K36 (第44図226～229) 須恵器の無台杯 (226)・杯蓋 (227)・有台杯 (228)、土師器の無台椀 (229) が出土した。229は底部外面から胴部にかけてロクロケズリされて丁寧に調整され、底部外面に「高」の可能性はある

墨書がある。

S K 37 (第44図230・231) 土師器の無台碗 (230)、黒色土器の碗 (231) が出土した。231は口～胴部外面にすずが付着し、灯明具と推定される。

S K 38 須恵器の無台杯が出土した。小片のため図示していない。

(5) 小穴

須恵器や土師器の小片が多く、形を復元できたものは少ない。

232は須恵器の有台杯、233は須恵器の無台杯である。234は黒色土器の有台碗/皿で、底径6.0cmである。土師器の高台に比べ少し厚手である。235は緑釉陶器の耳皿である。236は須恵器の甕の頸～肩部である。

第3項 遺構外出土の遺物

第45図239～第54図500 (写真図版14・15) が遺構外から出土した古代の遺物である。以下、種別・器種ごとに記す。

239～334は須恵器である。239～290・292～296は無台杯で、そのうち292～296は底部外面糸切りである。291・297は皿である。298～302は無台盤で、小泊下口沢窯・カメ畑2号窯で類例がある〔文献9〕。303～313は杯蓋である。314～326は有台杯で、ヘラ切りと糸切りの2種類があり、後者は頸城地方で生産された可能性がある。314・316・320は浅身で高台が底部外面の外側寄りに付き、時期は8世紀代と推定される。328・329は有台碗である。328は底部外面糸切りである。330は折縁杯である。331は双耳杯で、取手の端部が丸く摩滅している。中条町蔵ノ坪遺跡、荒川町鴨侍遺跡などで出土している〔文献17・22〕。332は和島村下ノ西遺跡で類例があり、稜碗と思われる〔文献31〕。333は高杯で、新潟市的場遺跡や釈迦堂遺跡で出土例がある〔文献3〕。334は有台盤である。

335～352・354～358は土師器無台碗である。350は立ち上がり之急で、底部外面はヘラ切りである。354の胎土は精良で、ロクロケズリにより平高台を作り出している。355～357は無台皿である。358は双耳杯で、外面赤彩である。口縁部に幅約2mmの沈線がめぐる。他の土師器碗類に比べ、深身である。

353・359～362は黒色土器である。352は立ち上がりを手持ちヘラケズリしている。362は幅約1mmの沈線が2本以上めぐる。

363～376は施釉陶器である。363～367は緑釉陶器である。364は稜皿で、ほとんど釉が剥がれ落ちている。363・365～367は有台碗もしくは皿である。財団法人京都市埋蔵文化財調査事務所の平尾政幸氏から、京都府洛北産で平安京Ⅱ期古段階(840～870年頃)のものをご教示頂いた〔文献8〕。368～375は灰釉陶器の碗・皿である。独立法人京都博物館尾野善裕氏から、一部に東濃産の可能性を持つものも少量含むが、愛知県猿投産が多く、時期は黒笹90号窯式期をご教示頂いた。376は灰釉陶器壺で、底部はロクロケズリにより高台を作り出している。

377～425は墨書・刻書土器である。詳細については第4項に記す。

426～456・①は土師器煮炊具である。426～438・①は小甕、439～444は長胴甕、445は佐渡甕である。447～456は鍋である。①は内面に漆と思われる膜が複数重なっている。446は口縁部が短く屈曲し、口部がすぼまり気味である。胴部外面に縦方向のハケ目が施され、厚さ約1.8cmと厚手で、春日真実氏より中之口村茶院遺跡に類例があるとご教示頂いた。

457～467は須恵器壺である。457～461・466は短頸壺である。457は小形品である。459は「く」の字状に口縁部が外反する。口縁部と胴～底部は接合しないが、釉の色と胎土から同一個体と判断した。460は器壁が厚く、胎土が白っぽくぼそぼそしており、478の鉢と似ている。外面は淡緑灰色の自然釉がかかる。榑崎彰一氏より8世紀

後半から9世紀前半に多い器形とご教示頂いた。466は胴部外面に隆帯が巡る。462～465・467は長頸壺である。468～471は横瓶で、470・471には外面に焼成時に使用した焼き台と思われる破片が付着していた。472～474は甕で、472の頸部には「大」と刻書されている。475～478は鉢で、475は口縁部が外へ屈曲し、ロクロ目の凹凸が明瞭で、底部外面は平高台である。焼成はやや軟質である。平尾氏より、畿内産で緑釉陶器と同時期のもののご教示頂いた。478は器形と胎土から越後国外の産と思われる。480～500は製塩土器で、大形品(496～500)と小形品(480～495)に分けられる。前者は煎熬用、後者は焼締め用に用いたとされる〔文献53〕。小形品の中には中世の柱状高台状の底部を持つ皿とよく似たものがあるが、ここでは、糸切痕が無く胎土が粗いものを製塩土器とした。481は出山式によく似ている。柱状高台状の底部を持つものは石川県滝・柴垣遺跡などに類例があり、越後・佐渡の製塩土器は若狭で発達し、能登で確立された技術が伝わったと考えられており、それを裏付ける資料と思われる。

479は石帯の蛇尾で〔文献3〕、表面は丁寧に磨かれて光沢がある。潜り穴は3か所穿孔されている。石材は群馬県沼田産の黒色粘版岩であることを財団法人石川県埋蔵文化財センター垣内光次郎氏からご教示頂いた。これらも一旦京都へ運ばれて加工された可能性が高い。

銭貨は1点あり、㊸は隆平永宝と思われる。

第4項 墨書・刻書土器

出土した墨書・刻書土器は131個体である。墨書あるいは刻書1か所につき1点と数えた。2か所以上墨書されるものがあつたため、図表中の墨書・刻書の点数は個体数より多い。第2表に文字種一覧、第12図に分布図を示した。第12図中の傍線があるものは刻書、()がつくものは内面に書かれたものである。

(1) 器種と部位

種別は、須恵器77点、土師器43点、黒色土器11点である。文字等の書かれた部位別に見ると、須恵器では底部外面が最も多く、土師器では胴部が多い。131(18)は土器を逆位に置き、底部外面から書き始めている。

(2) 出土位置

遺構別では堅穴住居(SX6)が最も多く16点、次いでSD3・SK6が3点、SK33が2点、SD4・6、SE1・4・6、SK9・20・22・23・26・36、SB6、4B14p2・4B17p1・5B13p1・5B16p4から1点である。調査区南側に多く出土し、古代の遺構分布の傾向と一致する。

(3) 釈文

墨書は19種の文字と2種の符号が確認された。文字種とその点数を見ると、「十」が7点、「寺」5点、「田」4点、「井」・「高」・「福」各3点、「大」2点、「西」・「善」・「田部」・「村」・「山」・「衣」・「三」・「上」・「太」・「木」

第2表 墨書・刻書土器の文字種一覧

文字	整理番号	点数	文字	整理番号	点数
十(墨書)	90	1	寺	7, 38, 77, 91, 101	5
十(×か)(刻書)	15, 16, 60, 61, 97, 136	6	西	108	1
三	79	1	衣	65	1
上	88	1	村	57	1
山	51	1	高	23, 35, 112	3
木	105	1	善	47	1
井	26, 73, 109	3	福	29, 44, 118	3
大	107, 134	2	田部	53	1
太	98	1	⊖(記号)	27	1
田	14, 42, 51, 54	4	合計38 (文字37, 記号1)		

が各1点である。文字の内容別では善・福は吉祥句、三・十は数、寺・井は施設を示すと考えられる。また、刻書はすべて「十」で、「+」や「×」など符号の可能性もある。

第4節 中世

第1項 概要

遺物の時期は、大きく平安時代後半～鎌倉時代（11世紀後半～13世紀）と室町時代（14～15世紀）の2時期に分けられる。中世土師器・白磁・青磁・青白磁・瀬戸・珠洲・瓷器系陶器・石鍋が出土した。土器・陶磁器の産地および時期については、北陸中世考古学土器研究会、中条町教育委員会水澤幸一氏、新発田市教育委員会鶴巻康志氏、上越市教育委員会笹澤正史氏よりご教示頂いた。以下に土器・陶磁器の器種について記す。

(1) 土器

概報で土師質土器としていたが、種別名を中世土師器に改めた。分類・編年の位置付けは文献29を参考にした。器種は皿が確認されている。製作方法からロクロを使用するものと手づくねによるものに分けられ、さらに底部外面が糸切りされるものと、ヘラ切りされるものに細分される。また、糸切りのものは柱状高台状の底部を持つものと無台のものがある。

(2) 貿易陶磁

編年・分類は文献55を参考にした。白磁は、碗・皿・壺が出土した。碗Ⅱ・Ⅳ・Ⅵ・Ⅶ・Ⅸ類、皿Ⅱ・Ⅳ・Ⅶ・Ⅹ類がある。小片が多く、完形品はない。胎土は灰白～淡灰褐色で、釉色は無色に近い灰白～淡黄色である。底部外面は削り出し高台である。

青白磁は合子と皿がある。小破片のみ出土した。

青磁は、碗・皿・杯が出土した。同安窯系、龍泉窯系がある。胎土はいずれも灰白色で、釉色は、同安窯系は褐色がかかった緑、龍泉窯系は淡青色である。底部外面は削り出し高台である。

(3) 国産陶器

瀬戸は、小杯・天目、入子、卸皿・花瓶・鉢が出土した。胎土は灰白色で精良である。小杯・入子・花瓶の底部外面は糸切りである。

珠洲は甕・ロクロ壺・タタキ壺・鉢が出土した。編年は文献62を参考にした。今回珠洲とした中に、阿賀野市狼沢窯産の中世須恵器が含まれる可能性があるが、明確に分離できなかった。また、胴部破片は厚手のものを甕、薄手のものを壺とした。確認された底部外面は、甕・壺が砂目あるいは静止糸切り、鉢が静止糸切りである。

瓷器系陶器は、甕・壺・鉢が出土した。底部外面は不明である。色調・胎土・押印から複数の産地から搬入されたと判断した。胎土が精良なものと粗いものに分けられ、胎土が粗く、外面の色調が赤～明褐色で、径1～3mmの石英等を含むものを北越窯産、胎土が精良で外面の色調が褐～黒褐色のものを常滑、赤褐色のものを越前とした。本文中に断りがないものは北越窯産である。

第2項 遺構出土の遺物

(1) 掘立柱建物

S B 7 p 6 (第54図501) 白磁碗Ⅵ類 (501) が出土した。

(2) 溝

S D 1 (第54図502・503) 珠洲壺 (502)・鉢 (503) が出土した。

S D 2 (第54図504・505) 製塩土器 (504)、カマド形土製品 (505) が出土した。

SD4 (第54図506～526、写真図版15) 須恵器、灰釉陶器の椀(506・507)、中世土師器皿(508)、白磁の碗(509・511・512)・皿(510)、珠洲の甕(513～519)・鉢(520～522)、瓷器系陶器甕(523～525)、石鍋(526)が出土した。遺物の多くは西側へふくらんだ部分から出ている。508は底部外面糸切りである。510は皿Ⅱ類、511・512は碗Ⅰ類である。515は外面に線刻がある。524は常滑である。526は内面に擦痕が残り、外面には煤が付着する。木戸雅寿氏による分類ではⅢ類にあたり、12世紀初頭～13世紀前半の可能性ある〔文献12〕。県内では加治川村住吉遺跡、新発田市新発田城、板倉町仲田遺跡等で出土している。

SD6 (第54図527・528) 黒色土器の椀(527)、土器片円盤(528)が出土した。527は外面に墨書されている。

(3) 井戸

SE1 (第55図529～557、写真図版17・21) 剝抜杵(②)・縦板(529～534)、須恵器の無台杯(536)・壺、土師器椀(535)、白磁皿(539・540)、珠洲の甕(541)・鉢(542)、漆器皿(537)・椀(538)、箸(543～557)が出土した。539・540は皿Ⅶ類、542はⅠ期と推定される。箸は一端が欠けるものが多い。

SE2 (第55図558～第56図575、写真図版17) 縦板(560～562)・横棧(563～566)・結桶(②～⑩)、須恵器の有台杯・横瓶(563)・甕(562)、土師器の無台椀、灰釉陶器、中世土師の器皿(567)、珠洲の甕(558・559)・鉢(571～575)が出土した。567は底部外面へラ切りである。571・572・574・575の時期はⅢ～Ⅳ期と推定される。

SE3 (第56図576～第57図579、写真図版17) 曲物(576・577) 須恵器の無台杯(578)、土師器の長胴甕・鍋、黒色土器の椀、珠洲の鉢(579)、桃の種が出土した。579の時期はⅠ期と推定される。

SE4 (第57図580～591、写真図版18・21) 須恵器の無台杯(580)・杯蓋・壺蓋・壺・甕(582)、土師器の無台椀・長胴甕・鍋、黒色土器の椀、緑釉陶器の皿(581)、製塩土器(583)、中世土師器、白磁の碗(584)・皿(585)、珠洲の甕(587)、瓷器系陶器の壺(586)、漆器有台椀(591)・箸(589・590)・不明木製品(588)、軽石、鉄滓・羽口、桃の種が出土した。584は碗Ⅶ類、585は皿Ⅱ類である。

SE5 (第57図592～第58図602、写真図版18・22) 曲物(592～594)、須恵器の甕(596～599)、土師器の無台椀(595)、中世土師器皿(601)、珠洲の甕、瓷器系陶器の甕(600)、折敷(602)が出土した。592は外側に一部斜めにケビキが入る。本体とはかまの間にへぎ板が差し込まれている。601は底部外面へラ切りである。602は片面に刃物痕が残る。

SE6 (第58図603～第59図614、写真図版18・21) 曲物(608・609)、須恵器の無台杯(603)・甕(604)、珠洲の甕(606)・鉢(607)、刀子の柄(610)・箸(611～613)・下駄(614)が出土した。607の時期はⅤ期と推定される。614は連歯下駄である。

SE7 (第59図615～622、写真図版18) 縦板(615)・横棧(616・617)・曲物(618)、須恵器の甕(619)、土器片円盤(620)、箸(621・622)が出土した。

SE8 (第60図623～627、写真図版18・19・22) 曲物(623・624)、須恵器の甕(625)、白磁の碗(626)、珠洲の鉢(627)が出土した。626は碗Ⅶ類である。627はⅡ期と推定される。

SE9 (第60図628～第61図663、写真図版19・21) 曲物(628・635)、須恵器の壺蓋(629)・壺・甕(637)、製塩土器(630)、中世土師器の皿(631)、白磁の碗(632)、珠洲の甕(633・634)・壺(638・639)、瓷器系陶器の甕(640～642)、土器片円盤(661・662)、土錘(663)、箸(643～659)・不明木製品(660)が出土した。631は、11世紀後半から12世紀代と推定される。

SE10 (第62図664～第62図677、写真図版19) 曲物(664)、土師器の無台椀・高杯(665)・小甕・甕、須恵器

の無台杯・壺蓋・壺・甕 (667・668) 白磁の皿、珠洲の壺 (670・671)・鉢 (669)、土錘 (676)、土器片円盤 (677)、箸 (672~675)、石が出土した。

SE11 (第62図678~第63図691、写真図版19) 曲物 (678)・板材 (679・680)・底板 (681)、古墳時代土師器甕 (682)、須恵器の無台杯・杯蓋・壺・甕、土師器の無台椀 (683)・甕・鍋、黒色土器の椀、白磁の皿 (684)、珠洲の壺 (685・686)・鉢 (687)、瓷器系陶器の甕 (688)、土錘 (690・691)、砥石 (689) が出土した。678はハカマの綴皮が3列あり、綴じ目の間隔も狭い。687の時期はI期と推定される。

SE12 (第63図692~第64図705、写真図版19・20・21・22) 曲物 (692~694)・横棧 (695~698)、須恵器の無台杯・杯蓋・有台杯・甕・横瓶・鉢、土師器の無台椀・小甕・甕・佐渡甕、黒色土器の椀、青磁の杯 (699)・碗 (700)、珠洲の甕 (701)、瓷器系陶器の甕 (702)、曲物底板 (703・705)・折敷 (704) が出土した。曲物は残りが良く、いずれもハカマがしっかりとハマっていた。692はケビキが内面上部から中ほどまでと下端まで入るものがある。704は右半分を欠損し、表面左端が一部剥落する。左側中ほどから下側に刃物傷がある。墨書は中央に三行書かれており、小林昌二先生に下記の通り釈文を頂いた。文意は不明である〔文献6〕。

「その□□

所〃の条〃□〔札か

存こそハ一□た□」

061型式

SE13 (第64図706~第65 図711、写真図版20) 曲物 (706・707)、須恵器の無台杯・杯蓋・横瓶・甕、土師器の無台椀・皿・小甕・長胴甕・佐渡甕、珠洲の甕 (708)・鉢 (709)・壺 (710・711)、土錘、鉄製品、鉄滓 (103.4g) が出土した。

SE14 (第65図712~第67図731、写真図版20) 曲物 (712)・横棧 (713)・楔 (724)・刳抜杵 (725~731)、須恵器の無台杯・杯蓋・有台杯 (714)・壺・甕、土師器の無台椀・皿 (715) 長胴甕・鍋 (717)・佐渡甕、黒色土器の椀 (716)、製塩土器、中世土師器の皿、青磁の碗 (718)・杯 (719)、珠洲の甕 (720)・鉢 (721・722)、土錘、横槌 (723)、釘、鉄滓 (175.5g)、石が出土した。725~731は1本の木を分割して作られたものと思われる。内面下端を削っている。718は龍泉窯系の鎬蓮弁文碗で、13世紀代と推定される。723の図面左端が一部黒く焼け焦げ、欠損している。

SE15 (第68図732~735、写真図版20) 曲物 (732)、須恵器の無台杯・杯蓋・甕、土師器の無台椀・小甕・長胴甕・鍋、青磁の碗・杯、珠洲の甕・鉢、瓷器系陶器の甕 (738)、土錘 (734・735)、石が出土した。

SE16 (第68図736~第69 図743、写真図版20) 曲物 (739・740)、須恵器の無台杯・有台杯・甕、土師器の無台椀・小甕・長胴甕・鍋・佐渡甕、黒色土器の椀、青磁の碗・杯、珠洲の甕 (736・737)・鉢、折敷 (741・742)・箸 (743)、鉄滓33.9gが出土した。

SE17 (第69図744~第70図758、写真図版21) 曲物 (745・746)・横棧 (747~750)・縦板 (751)、須恵器の無台杯・甕、土師器の無台椀・小甕・長胴甕・鍋・佐渡甕、中世土師器の小皿 (752)・皿 (753)、白磁の碗 (754)・青磁の碗・皿 (755)、珠洲の甕 (756)・鉢 (757・758)、砥石・硯、土器片円盤・土錘、桃の種が出土した。752・753はいずれも手づくねである。754は碗IV類である。755は同安窯系の皿である。757の時期はI期と推定される。桃の種は、1~6層から5個ほど出土した。

(4) 土坑

SK6 (第70図759~767、写真図版13) 須恵器の無台杯 (759)・杯蓋 (761)・甕、土師器の無台椀・長胴甕・鍋、黒色土器椀 (762)、灰釉陶器皿 (763)、中世土師器皿、白磁、青磁、珠洲の甕・鉢、瓷器系陶器が出土した。

SK7 (第70図768~770) 須恵器の無台杯・杯蓋・甕、土師器の無台椀・長胴甕・鍋、中世土師器、白磁碗

(768)、青磁碗、珠洲の甕 (769)・鉢 (770)、瓷器系陶器が出土した。

S K 9 (第70図771～第72図892、写真図版15・21) 須恵器の無台杯・杯蓋 (774)・甕、土師器の無台碗・長胴甕・鍋、黒色土器の有台碗 (774)、灰釉陶器の壺 (772)、中世土師器、白磁の碗 (775)、青磁の碗 (776・777)、珠洲の甕 (778～780)・壺 (781～785)・鉢 (786～792)、瓷器系陶器 (793～797)、石帯巡方 (773)、土器片円盤 (798～801)・土錘 (802)、砥石 (803)・硯 (804)、棒状製品 (805)・漆器有台碗 (806・807)・折敷 (808・809)・箸 (810～889)・下駄 (890)・草履の芯 (891・892) が出土した。

773は、黒色粘板岩製である。表面及び側面はよく研磨されている。裏面は潜り穴4か所あり、左下がりの擦痕が残る。石材の産地は群馬県沼田産と垣内光次郎氏より御教示頂いた。774は畿内産のものと同器形や成形技法がよく似ている。西日本から搬入された可能性があることを寺泊町教育委員会八重樫由美子氏よりご教示いただいた。珠洲播鉢の時期はⅡ～Ⅲ期と推定される。807は内外面黒色漆塗の碗である。胴部外面に「木」、底部外面面に「森」の字が朱書され、また底部外面には「▷◁」の線刻がされている。箸は、1・2次合わせて全部で100点以上出土している。890は差歯下駄で、かかどがあたる部分に807の碗と同じ線刻がある。891・892は、大きさが同じことから一対で使用されたものと思われる。

S K 34 (第73図893・894) 黒色土器の碗 (893)、土師器の小甕 (894) が出土した。

S K 39 (第73図895～902) 中世土師器の皿 (895)、珠洲の甕 (896・897)・壺 (898)・鉢 (899・900)・瓷器系陶器の壺 (901・902) が出土した。

(5) 小穴

中世土師器 (903～907)、白磁の碗 (908・909)・皿 (910)、珠洲の甕 (911～913)・鉢 (914)、砥石 (915) が出土した。903～905は底部外面糸切り、906・907はへら切りである。908は碗Ⅸ類、909は碗Ⅳ類、910は皿Ⅱ類である。914はⅤ期と推定される。

第3項 遺構外出土の遺物

(1) 土師器

第74図920～961が中世土師器の皿である (写真図版22)。4 C 22、5 B 3・7、5 C 6・7 グリッド中心に出土している。920～930の底部外面は糸切りである。920～922は皿の高台部分である。底径3.7～4.6cmで、時期は11世紀後半～12世紀と推定される。923は水澤氏より上越市至徳寺跡 S K 29出土土師器皿に類似し、時期は11世紀後半から12世紀代とご教示いただいた〔文献10〕。

932～952は底部外面へら切りで、932～941は口径6.8～9.1cmと小形である。942～952は口径10.2～12.0cmと大形で、胎土は精良である。946～948・950にはススが付着し、灯明具と思われる。945・946・948・949・951は底部外面の屈曲部がでっぱる特徴があり、へら切りの中でも古い段階とされる〔文献29〕。県内では下越地方に多くみられる。時期は13世紀代である。

953～961は手づくねで、953は口縁部に面取りを施す。956・957は胴部外面に指圧痕が残る。960・961は内面に圏線が残る。956・957・961にはススが付着し、灯明具と思われる。時期は954が13世紀代、959・961が15世紀代と推定される。

(2) 貿易陶磁

第74図962～第75図1024が貿易陶磁である (口絵写真3・4)。白磁は碗 (962～1001)・皿 (1002～1008) が出土した。このほかに壺の可能性のある底部が出土した。962～966が碗Ⅱ類、967～982が碗Ⅳ類、985が碗Ⅵ類、983・984・986・990・991が碗Ⅶ類、987～989・992が碗Ⅸ類である。996～998は皿Ⅱ類で、屈曲部の内面に浅い

段がある。999は皿Ⅵ類である。1001・1002は皿Ⅶ類で、内面に櫛描文がある。1000は皿Ⅹ類で、内面に櫛描文とヘラ描き文が見られる。時期は11世紀後半から12世紀前半と推定される。

青白磁は合子の蓋（1003）と小皿（1004）が出土した。いずれも花卉状に成形されている。1004は薄く、釉色は淡い水色である。

1005～1024は青磁である。1005～1008は同安窯系で、時期は12世紀後半から13世紀前半と推定される。1006～1024は龍泉窯系である。1015～1019・1022が碗Ⅰ類鎬蓮弁紋で13世紀前半、1019～1021・1023は杯である。1030は蓮弁紋が線描きされ、15世紀代と推定される。また、㉔は碗もしくは杯の見込みに双魚文、㉕は花卉状の文様が見られる。

(3) 国産陶器

第75図1025～1031が瀬戸である（写真図版22）。小杯（1027）・入子（1025・1026）・卸皿（1028・1029）・仏花瓶（1035）・天目（1030）が出土した。入れ子は無釉、小杯・天目は鉄釉、卸皿・花瓶は灰釉がかかる。1025・1026は前Ⅱ～Ⅲ期、1027は前Ⅳ期、1028は後Ⅱ～Ⅲ期、1035は前Ⅳ期と推定される〔文献15〕。1035は胴部上半部に2条の沈線が施文される。

第75図1032～第78図1121が珠洲である（写真図版22・23）。甕（1032～1060）・壺（1061～1074）・鉢（1075～1121）がある。1032・1033はⅠ期、1034はⅠ～Ⅱ期と推定される。1048は底部外面に砂の痕が残る。1061～1067はロクロ壺で、口縁部からや肩部に波状文が施される。1061は端部と頸部内外面に波状文が施され、Ⅲ期と推定される。1062・1063は四耳壺である。1074は底部外面が回転糸切されており、Ⅰ期と推定される。1068～1074はタタキ壺である。1075～1078は卸し目がなく、内面が少し磨耗していることからこね鉢であろう。1078は外面に線刻がある。1102・1106は口端部および内面に波状文が施される。1094は卸目が曲線で、装飾的であることからⅠ期と推定した。1096は内面に菊花状の押印があり、Ⅰ～Ⅱ期の可能性がある〔文献1〕。1081・1083・1084・1087・1092はⅠ期、1076～1079・1085・1088・1091・1101はⅡ期、1100・1101・1103・1105・1108・1110・1114～1117はⅢ～Ⅳ期、1099・1102・1104・1106・1111～1113はⅣ期、1119はⅤ期と推定される。

第77図1122～1144が瓷器系陶器である（写真図版23）。白磁の分布とほぼ重複する（第13・14図）1122～1137は北越窯産である。甕（1122～1135・1137）・壺（1136）がある。1122～1125・1127～1137は簾状文、1126は菊花文が押印されている。1138～1141は常滑である。いずれも甕である。1141は口縁部内面に沈線がめぐり、頸部は湾曲し、常滑編年の2期（1150～1175年頃）と推定される〔文献55〕。1139は格子状文が押印されている。時期はいずれも12世紀代と推定される。1142～1144は越前である。1142は播鉢で、卸目の端部に沈線が巡る。1143は中形の壺の胴部破片である。1144は甕で、外面に格子状文が押印されている。鶴巻氏からいずれも15世紀から16世紀代とご教示頂いた。

第5節 近世以降及び時代不明遺物

近世の遺物は客土や攪乱からの出土が多く、一括性は低い。残りの良いものを選び、写真を掲載した（写真図版24）。磁器は肥前系の碗や皿が多い。陶器は越中瀬戸の壺や、肥前系の摺鉢、土器は在産地と思われる焙烙などがある。㉖は皿で、内面に緑釉がかかり、見込みは蛇の目釉剥ぎされている。内野山遺跡に類例があり、17世紀後半から18世紀代と推定される。㉗は皿で、内面口縁部に文様が描かれ、見込みが蛇の目釉剥ぎされている。口縁部に小さい打ち欠きが3か所あり、ススが付着するため灯明具として用いられたと思われる。時期は18世紀代と推定される。㉘は丸碗で、高台に二重圏線が描かれる。高台の接地面は釉剥ぎされている。㉙は広東碗で、見込みに文字が書かれている。㉚・㉛は越中瀬戸である。㉚は壺口縁部で、外面褐釉がかかる。㉛は壺の底部外面

で、糸切りである。㉔は肥前系の挿鉢で、口縁部のみ鉄釉がかかる。時期は17世紀後半である。㉓は江戸時代以降の土師質の玩具である。宝船を模したもので、中央の木は珊瑚である。

時代が特定できなかった遺物について記述する。鍛冶関連遺物について新津市教育委員会渡邊朋和氏からご教示頂いた。また、鉄製品について新潟県埋文事業団にX線写真を撮影して頂き、遺物について三ツ井朋子氏・尾崎高広氏からご教示頂いた。

土錘（第79図1145～1183、写真図版23）平箱1箱分出土した。すべて土師質である。径1.1～1.9cmの細形（1145～1152・1159）、径2.2～5.8cmの太形（1153～1158・1160～1183）に分けられる。太形のもの、さらに両端がやや細く胴の中央が膨らむ紡錘形のもの、端と中央で径の大きさがほとんど変わらない筒形のものに細分できる。完形品の長さは6～7cm台が多い。一端が欠けるものが多い。

土器片円盤（第79図1184～第80図1316、写真図版23）平箱1箱分出土した。ほとんどが須恵器甕の胴部破片を素材として周囲を打ち欠いたものである。

石製品（第80図1317～第81図1337、写真図版15・23）砥石（1317～1332）・石製権（1333・1334）・軽石・硯・紡錘車がある。1342・1343は上部に径5mm程度の穴が穿孔され、石製権と判断した。望月精司氏により北陸地方における出土事例の集成が行われ、「権状錘」とされているが、「権」「錘」いずれもおもりを意味するため、ここでは「石製権」とした。新潟市市場遺跡、新津市上浦A遺跡などで類例があり、時期は古代と推定される〔文献60〕。砥石は54点出土した。大きさは幅4cm前後のものが多く、厚さ3cm以上、2cm前後、5～7mmの薄いものに分けられる。軽石は81点出土した。土錘の分布とほぼ重複する。大きさは拳程度のものが多い。用途は不明である。1335・1336は硯である。陸の部分に波状の線刻が施される。時期は中世の可能性が高い。

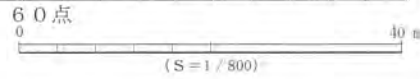
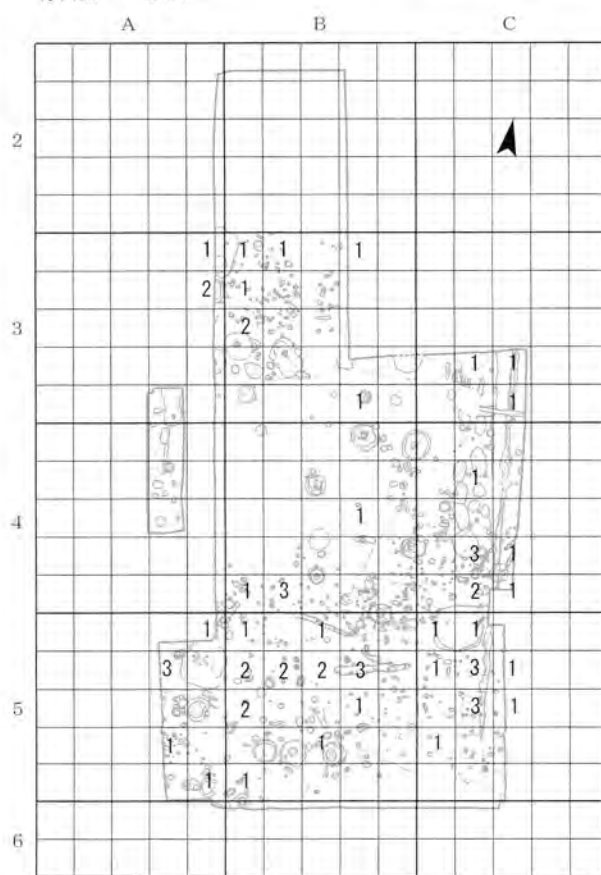
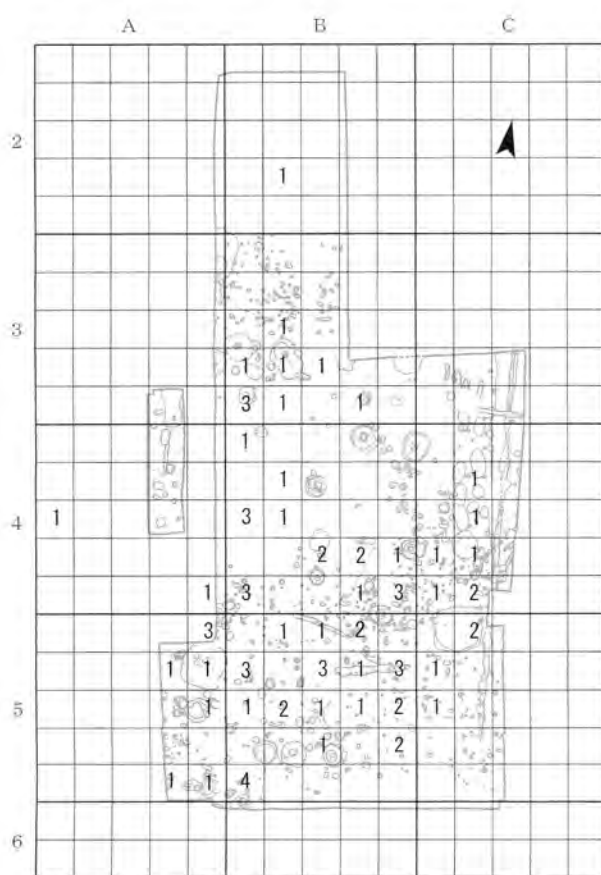
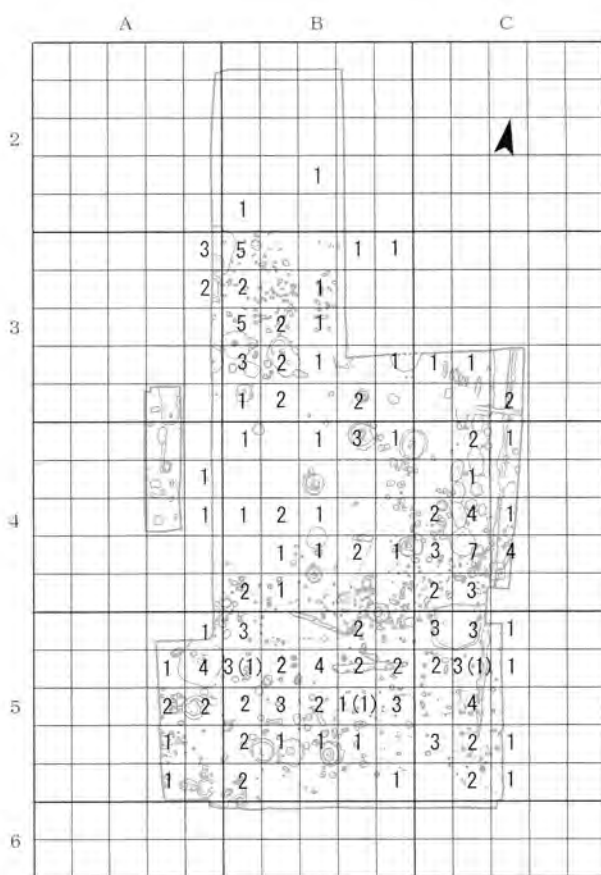
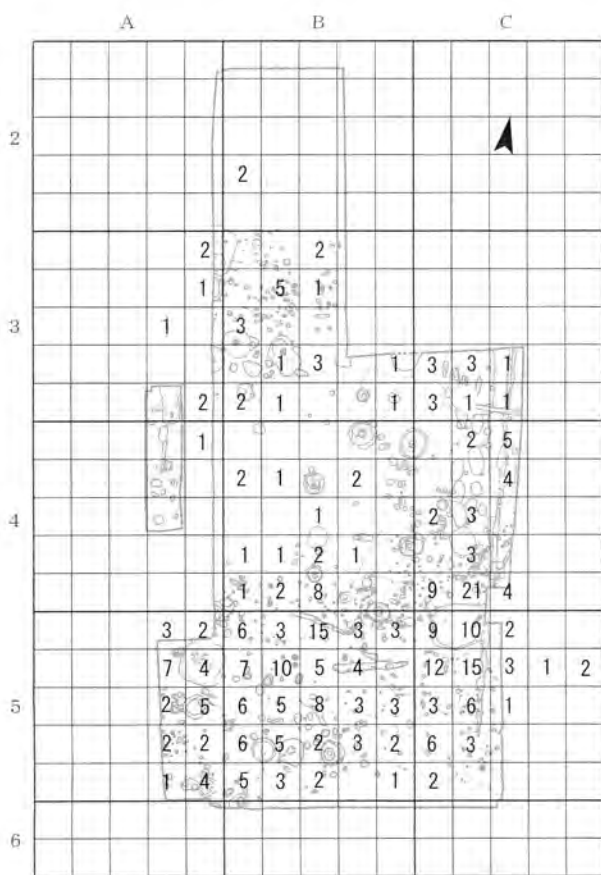
鍛冶関連遺物（写真図版23 ㉒～㉔）炉壁（㉒～㉓）・鉄滓（㉔）・羽口・鉄塊・銅滓が出土した。鉄滓・羽口・鉄塊を一括して鉄の鍛冶関連遺物として合わせて計量したところ、合計で17887.3g出土した（第14図）。4C7・12・17、5B1・6グリッドに集中し、鍛冶関連遺構と推定されるSK23・28の周辺に多い。鉄滓の中には、平安時代の土師器や須恵器の小片が付着しているものもあり、これらは中世以降のものとして推定される。また、銅滓もごく少量出土した。

金属製品（第81図1338～1366写真図版24）鉄製品（1338～1366）と銅製品（写真）が出土した。鉄製品は小刀（1338～1340）・刀子（1341～1344）・鎌（1345～1347）・鎌（1348）・飾り金具（1349～1352）・釘（1353～1364）・鋸（1365）・鋏・紡錘車（1366）が確認された。膨れた赤錆に覆われ、肉眼では元の形がわからないものが多い。小刀にはいずれも目釘の跡がない。飾り金具は、一辺約2cmの菱形の薄い鉄板の中央に約0.5cmの軸を通したものである。古代では新潟市市場遺跡、中世では富山県梅原胡摩堂遺跡などで類例がある〔文献58〕。

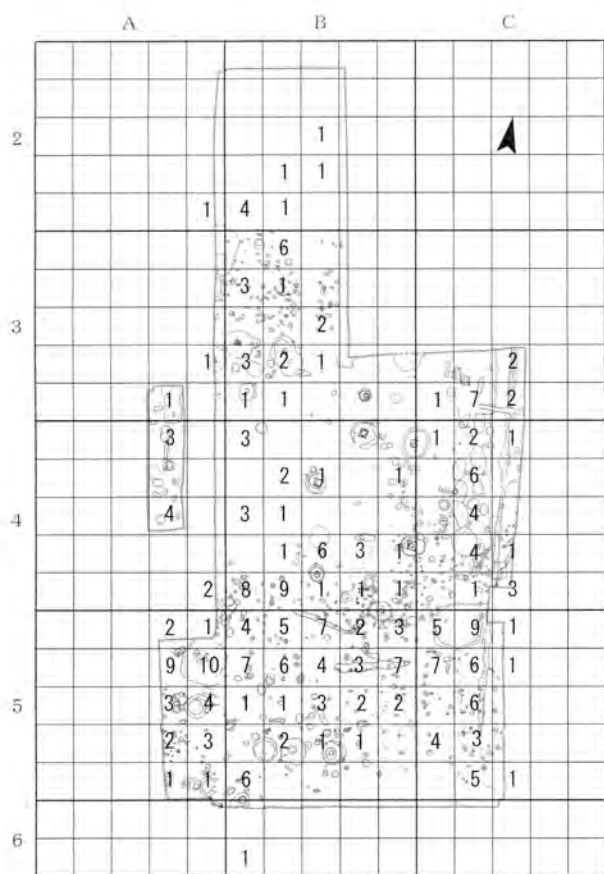
銅製品は、板状製品（㉕）が出土した。厚さ約0.5mmと薄く、上部に穴が空けられている。装飾品の一部と思われる。銭貨は5点確認され、そのうち㉕は崇寧通宝（1102年初鑄）の可能性がある。

泥面子（第81図1367～1387、写真図版24）直径1.5cm前後、厚さ約3mmで、片面に型抜きにより文様や文字を持つおはじき状の土製品である。江戸時代から明治時代の所産と推測される。

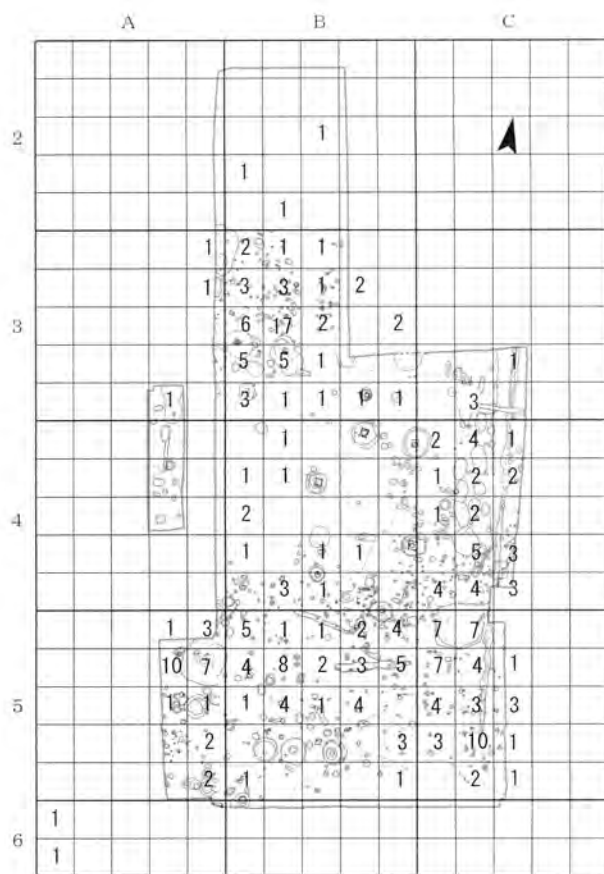
動物遺体 焼けて白骨化した魚骨細片が少量採集された。



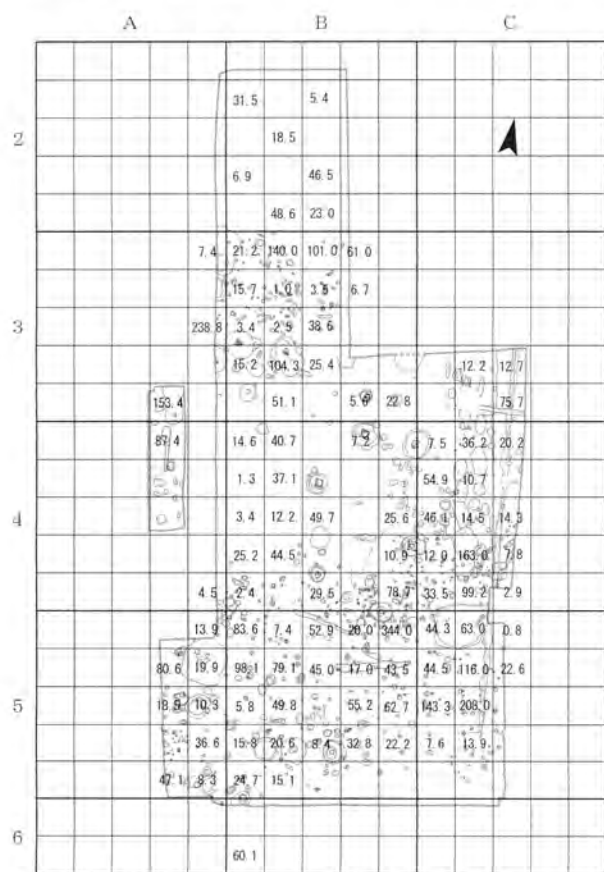
第13図 遺物分布図1



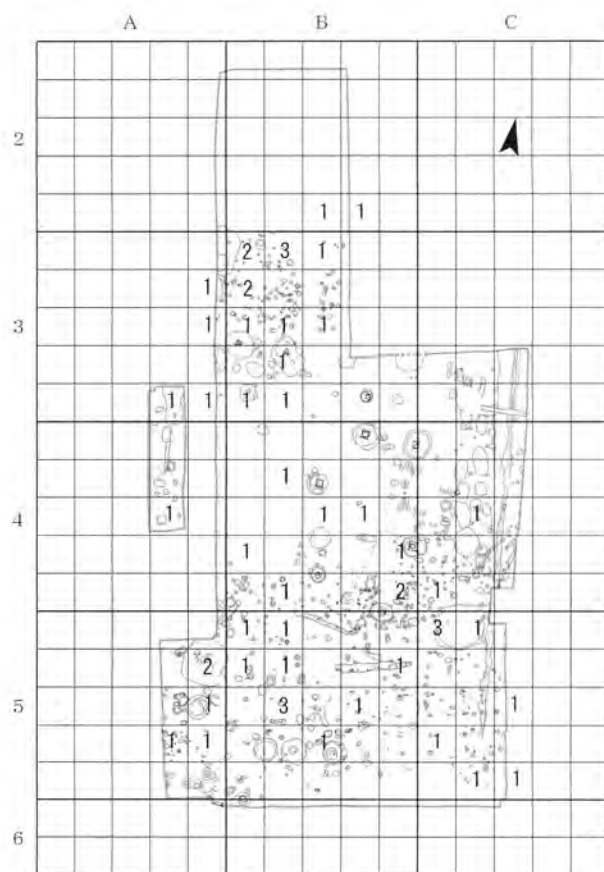
珠洲 (鉢) 269点



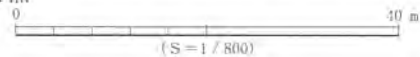
瓷器系陶器 248点



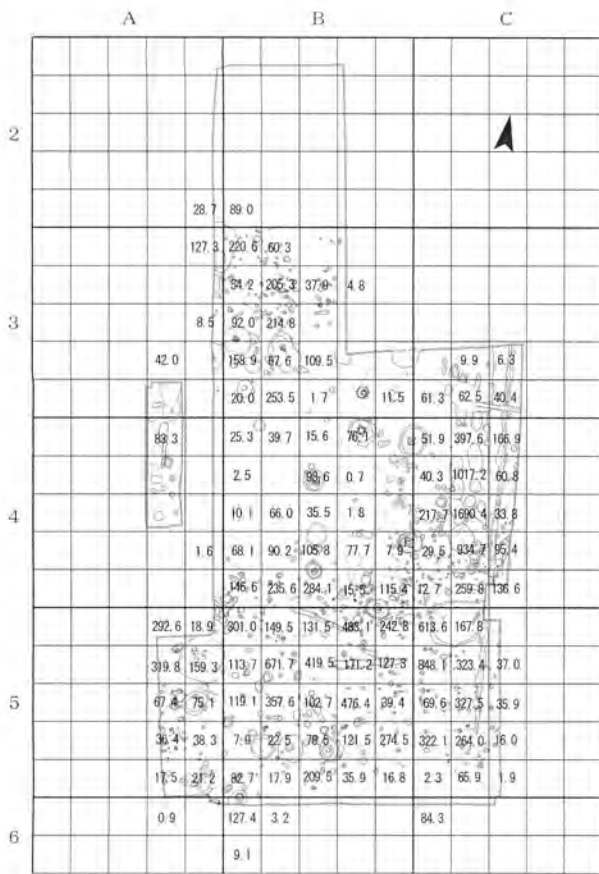
鉄製品 4,360.3g



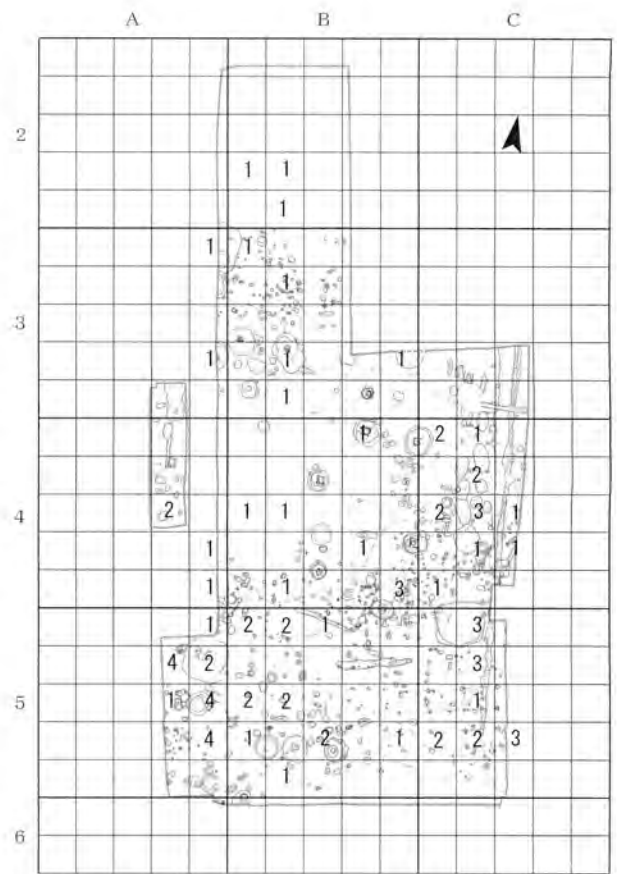
砥石 54点



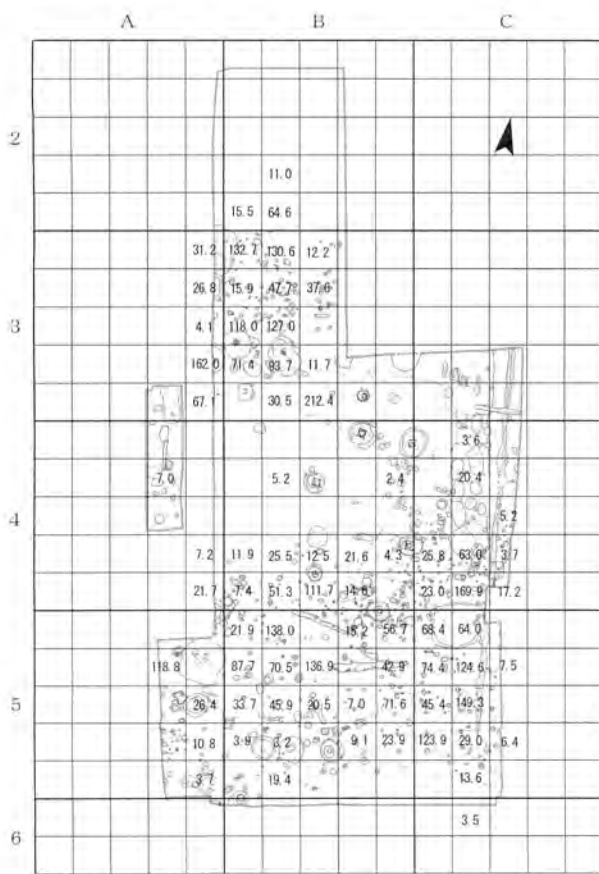
第14図 遺物分布図2



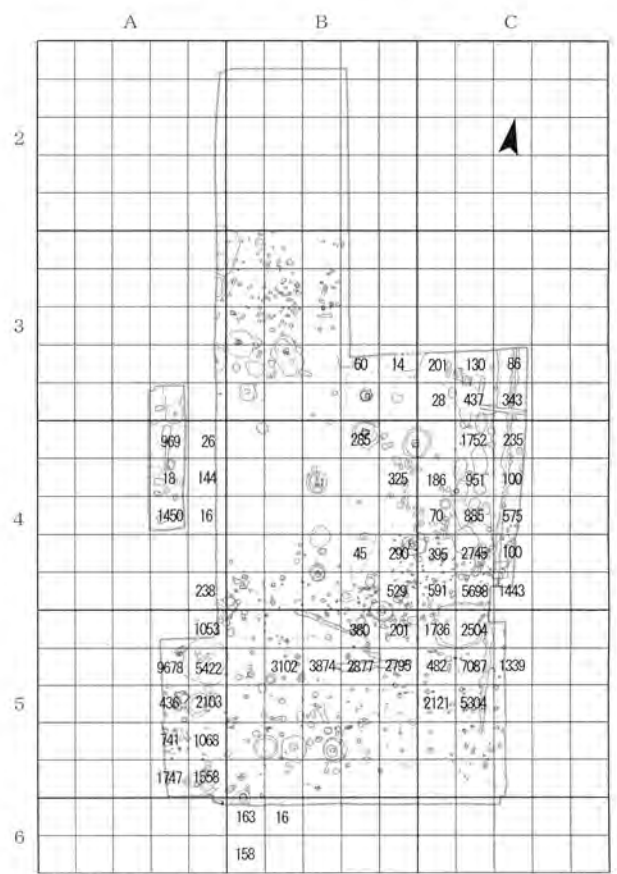
鍛冶関連遺物 17,887.3 g



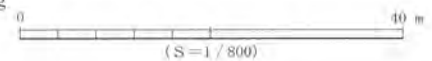
軽石 80点



土錘 3,737.5 g



石 79,305 g



第15図 遺物分布図3

第6章 まとめ

第1節 遺跡の変遷

第1項 古墳時代

遺構は無く、遺物は土師器の甕や高杯などが少量出土したのみで、調査区内に居住していたかどうか不明である。土器の時期は古墳時代前期と推定され、山木戸遺跡にみられる最も古い生活痕跡である。

第2項 古代（奈良時代から平安時代前半）

8世紀前葉から10世紀初頭にかけての遺構と遺物があり、8世紀前葉から中葉、8世紀中葉から9世紀前葉、9世紀中葉から10世紀初頭の3時期に細分される。

8世紀前葉から中葉の遺構は、堅穴住居が1軒ある。古墳時代前期以降200年以上の期間において住居が現れることから、自然発生したものではなく、聖籠町山三賀Ⅱ遺跡にみられるような、律令体制下で政策的に集団で移住し、成立した集落の一部と思われる。堅穴住居のかまどから出土した糸巻型支脚が、新潟県柏崎市や石川県能登半島などで類例があることから、北陸方面とのかかわりが想定される。

8世紀中葉から9世紀前葉は、新津丘陵産と思われる須恵器が少量みられ、集落の規模は不明だが、住み続けていたと考えられる。

9世紀中葉から10世紀初頭は、遺構は掘立柱建物や溝、土坑などが確認され、遺物は土器・陶磁器などが豊富に出土している。9世紀前葉までの出土遺物は、越後国内で生産されたもので占められているが、9世紀中葉以降の遺物には、京都府や愛知県など遠隔地からの搬入品が含まれる。このことから、それまでと比べて内水面と海上の交通網が発達したことを背景に、越後国内外を結ぶ港として機能する時期ととらえられる〔文献36〕。また、須恵器や土師器より高価な施釉陶器が食器構成の一部を占めることから、裕福な層の存在と、石製権や石帯など官衙の様相を示す遺物から、国・郡などの役所との関わりがうかがえる。都への貢納品を搬出する積出港であった可能性も指摘されており〔文献35〕、漆入りの小甕は、税として納めるための品であった可能性がある。また、盤や皿などの浅身の食膳具が周辺の遺跡と比べやや多く、このような食器の構成は、北陸南西部と共通する〔文献14〕。

また、山木戸遺跡で行われたと思われる手工業のうち、鍛冶や製塩は、燃料や工人の確保、高度な技術を要することから国や郡などの関与が無ければ運営は難しいことと、柱状高台状の底部を持つ製塩土器が、能登半島の古墳～奈良時代の遺跡に見られることから、集落が成立した奈良時代から行われていた可能性が考えられる。漁業や鍛冶は、開始時期の特定が困難であるが、古代から行なわれていた可能性がある。

以上を整理すると、8世紀代に成立した集落は、9世紀中葉以降周辺の水上交通が整備されるのを画期として、港湾としての機能を高めていったと推定される。また、官衙関連遺跡と考えられる新潟市的場、緒立遺跡と比べると、遠隔地からの搬入品や官衙の様相を示す遺物の存在、水上交通の便がよい立地であること、製塩・鍛冶などの手工業が行なわれていたことなどの点で共通する。しかし、山木戸遺跡で出土した官衙関連遺物は少量で、祭祀に伴う遺物がみられないことや、大形建物が発見されなかったことなどから、官衙補完施設として遺跡が成立した可能性をあげておき、山木戸遺跡とこれらの遺跡との関わりを今後の検討課題としたい。

第3項 中世（平安時代後半から鎌倉時代・室町時代）

11世紀後半から再び遺構・遺物が増加する。この時期、中国など東アジアとの貿易が現在の福岡県などを中心に活発に行われ、越後国にも多くの貿易陶磁が搬入されるようになる。

遺構は、井戸が多く、区画溝があることなどから、調査区は家屋敷の一角にあたると思われる。11世紀後半から13世紀頃まで石川県・愛知県・福岡県、中国などの遠隔地からの陶磁器などが搬入されており、より物資が広域に流通するようになる。博多から北上する日本海ルートが確立されていることから、交易の拠点として機能していたと考えられる。また、SE2から出土した結桶について、12～13世紀は福岡県近辺のみ出土し、全国に普及するのは14世紀以降とされていることから、搬入品の可能性が高く、博多との直接交易の可能性を指摘されている〔文献60〕。

13世紀後半を境に遺構・遺物量が減り始め、14世紀代には遺構・遺物はほとんどみられなくなる。15世紀代の中世土師器・珠洲・青磁などがわずかにみられるだけとなる。新砂丘Ⅲの堆積が始まるころとされていることから、土砂の堆積などにより港湾機能が損なわれ、遺跡の衰退の一因となった可能性がある。

第4項 江戸時代から現代

遺構は土坑と溝が確認され、遺物は17世紀後半～18世紀代の茶碗や焙烙などの日常雑器が多い。寛永16（1639）年横越島絵図で「山木戸新田」として山木戸の地名が初めて現れる。中世までの水上交通や交易の要所としての機能は見られなくなり、新田開発に伴って農業を中心とする集落が成立したと推定される。近代以降も治水対策や土地改良事業などによる農村として発展した様子がうかがわれる。昭和30年代以降住宅地が拡大し、周辺で店舗が建設されるなど都市化が進み、現在もなお遺跡の周辺では開発が続いている。

引用・参考文献

- 1 石川県教育委員会・財団法人埋蔵文化財センター 2003「南黒丸遺跡・南黒丸B遺跡」
- 2 石川県能登島町教育委員会 2000「無関カキノウラ遺跡」
- 3 石川県埋蔵文化財センター 1987「寺家遺跡発掘調査報告Ⅱ」
- 4 宇野隆夫 1989「考古資料にみる古代と中世の社会と歴史」真陽社
- 5 春日真実 1997「越後・佐渡における9世紀中葉の画期」北陸古代土器研究第6号
- 6 小池邦明 1995「新潟・山木戸遺跡」木簡研究17号
- 7 小池邦明 1992「新潟市山木戸遺跡の古代・中世集落」新潟県考古学会第4回研究発表会発表要旨
- 8 勸学古代学協会・古代学研究所 1994「平安京提要」角川書店
- 9 坂井秀弥・鶴間正昭・春日真美 1991「佐渡の須恵器」新潟考古第2号
- 10 笹澤正史・水澤幸一 2001「伝至徳寺跡の遺物様相～中世前半を中心として～」上越市史研究第6号
- 11 前近代の瀧湖河川交通と遺跡立地の地域史的研究調査チーム 2004「淳足柵探求の4ヵ年」第4回シンポジウム地域と地域史研究の未来を語る
- 12 中世土器研究会編 1995「概説 中世の土器・陶磁器」真陽社
- 13 鶴巻康志 2003「土師器からみた中世の小地域圏—新潟県北部阿賀北地方を中心に—」シンポジウム中世時研究の今日的課題
- 14 出越茂和 1997「北陸古代後半における椀皿食器（前）」北陸古代土器研究第6号
- 15 東北中世考古学会 1998「東北地方の在出土器・陶磁器Ⅱ」第4回研究大会資料
- 16 富山大学人文学部考古学研究室・石川県考古学研究会 1991「能登滝・柴垣製塩遺跡群」
- 17 新潟県荒川町教育委員会 2002「鴨待遺跡」
- 18 新潟県小国町教育委員会 2003「築先遺跡現地説明資料」
- 19 新潟県柏崎市教育委員会 1985「刈羽・大平遺跡」
- 20 新潟県教育委員会 2001「松影A遺跡」
- 21 新潟県教育委員会 1989「山三賀Ⅱ遺跡」
- 22 新潟県教育委員会 2002「蔵ノ坪遺跡」
- 23 新潟県教育委員会 2003「仲田遺跡」
- 24 新潟県考古学会編 1999「新潟県の考古学」高志書院
- 25 新潟県笹神村 2003「笹神村史資料編—原始・古代・中世」笹神村
- 26 新潟県新発田市教育委員会 1997「新発田城跡発掘調査報告書」
- 27 新潟県上越市史専門委員会考古部会 2003「上越市史叢書8 考古—中・近世資料—」上越市
- 28 新潟県上越市史専門委員会考古部会 2003「上越市史 考古」上越市
- 29 新潟県中条町教育委員会 2001「下町・坊城遺跡Ⅴ」
- 30 新潟県中条町教育委員会 1997「江上館跡Ⅴ」
- 31 新潟県和島村教育委員会 2003「下ノ西遺跡Ⅳ」
- 32 新潟市 1994「新潟市史 資料編1」
- 33 新潟市 1991「新潟市史 資料編12 自然」
- 34 新潟市 2004「新潟湊の繁栄」新潟歴史双書7
- 35 新潟市 1995「新潟市史 通史編1」
- 36 新潟市合併町村史編集室編 1986「新潟市合併町村の歴史 第四巻」
- 37 新潟市教育委員会 1991「山木戸遺跡1次調査概報」
- 38 新潟市教育委員会 1999「山木戸遺跡2次調査概報」
- 39 新潟市教育委員会 1993「新潟市場遺跡」
- 40 新潟市教育委員会 1994「新潟市小丸山遺跡発掘調査報告書」
- 41 新潟市教育委員会 1989「平成元年度文化財調査概要」
- 42 新潟市教育委員会 1992「平成2年度新潟市埋蔵文化財調査報告」
- 43 新潟市教育委員会 1993「平成3・4年度新潟市埋蔵文化財調査報告」
- 44 新潟市教育委員会 1994「平成5年度新潟市埋蔵文化財調査報告」
- 45 新潟市教育委員会 1995「平成6年度新潟市埋蔵文化財調査報告」
- 46 新潟市教育委員会 1996「平成7年度新潟市埋蔵文化財調査報告」
- 47 新潟市教育委員会 1997「平成8年度新潟市埋蔵文化財調査報告」
- 48 新潟市教育委員会 1998「平成9年度新潟市埋蔵文化財調査報告」
- 49 新潟市教育委員会 1999「平成10年度新潟市埋蔵文化財調査報告」
- 50 新潟市教育委員会 2000「平成11年度新潟市埋蔵文化財調査報告」
- 51 新潟市教育委員会 2001「平成12年度新潟市埋蔵文化財調査報告」
- 52 新潟市教育委員会 2003「平成14年度新潟市埋蔵文化財調査報告」
- 53 西川島遺跡群発掘調査団 1987「西川島能登における中世村落の発掘調査」石川県穴水町教育委員会
- 54 日本専売公社 1980「日本塩業体系 考古」
- 55 日本福祉大学知多半島総合研究所 1994「中世常滑焼をおって」資料集
- 56 福岡県福岡市教育委員会 1997「博多60」
- 57 北陸古代手工業生産史研究会 1989「北陸の古代手工業生産」
- 58 北陸中世考古学研究会 1998「北陸中世の金属器—生産と流通—」第11回北陸中世考古学研究会資料集
- 59 北陸中世考古学研究会 2002「中世北陸の井戸」第14回北陸中世考古学研究会資料集
- 60 望月精司 2003「古代権状錘に関する一考察—北陸出土権衡資料の検討を中心として—」北陸の古代と土器 北陸古代土器研究第10号
- 61 山本信夫 1988「北宋期貿易陶磁器の編年—大宰府出土例を中心として—」貿易陶磁研究8号
- 62 吉岡康暢 1989「日本海域の土器・陶磁器 中世編」六興出版
- 63 若林知美 2004「新潟県出土の古代施釉陶器」新潟考古学談話会第28号

第3表 図示遺物一覧

凡例

出土位置 出土した遺構もしくは小グリッドを記し、遺構外出土で複数グリッドから出土したものは、番号の若いグリッドを記した。
 層位は第3章のとおり統一した。確認調査出土遺物でグリッドが分かるものはグリッド番号を付した。
 大きさ、残存度 土製品・石製品・木製品・金属製品等は形状により長・巾・厚・径などと記し、残存部の最大値を計測した。
 土器・陶磁器は口縁部の残存度または底部を口縁部計測法〔文献4〕により計測し、すべて分母36で統一した。底部を計測したものは、数字の前に底と略記した。
 備考 色調・焼成・胎土と、付着物など二次的に形成された痕跡を記した。色調は外面の状態を記した。胎土に含まれる砂粒・礫等を合わせて粒子と表し、色・大きさ・量を記した。
 おおそ0.5mm以下のものについては微細と表現し、それより大きいものは最大径を記した。また、器種ごとに観察したため、含まれる量の多少は相対的なものである。
 「文字○」は第4表文字資料一覧の整理Noと対応する。

図版番号	図示番号	種別	器種	大きさ (cm)				残存度分母36	出土位置	備考 (色調・焼成・胎土ほか)				
				口径	器高	底径	他							
36	1	土師器	高杯	×	×	×		-	竪穴住居(SX 6)	にぶい黄褐色 良好 粗 径2mm以下黒・灰・白色粒子多量				
	2	土師器	甕	15.2	×	×	×	5	竪穴住居(SX 6)	にぶい黄褐色 良好 粗 径2mm以下灰・白・褐色粒子少量				
	3	土師器	甕	16.8	×	×	×	6	竪穴住居(SX 6)	にぶい黄褐色 良好 粗 径2mm以下白・茶・金色粒子少量				
	4	土師器	甕	17.7	×	19.9	×	11.5	×	36	にぶい黄褐色 良好 粗 径3mm以下灰・白・褐色粒子多量			
	5	土師器	甕	21.2	×	×	×		3	竪穴住居(SX 6)	にぶい黄褐色 良好 径3mm以下灰・白・金色粒子少量			
	6	土師器	甕	21.9	×	24.5	×	9.0	×	12	竪穴住居(SX 6)	にぶい黄褐色 良好 粗 径3mm以下灰・白・褐色粒子少量		
	7	土師器	甕	(胴径16.8)						-	竪穴住居(SX 6)	にぶい黄褐色 良好 粗 径4mm以下灰・白・茶色粒子少量		
	8	土師器	甕	17.2	×	13.9	×	11.7	×	1	竪穴住居(SX 6)	にぶい黄褐色 良好 粗 径2mm以下灰・白・金色粒子多量		
	9	土師器	甕	×	×	×	6.4	×	底9	竪穴住居(SX 6)	にぶい黄褐色 良好 粗 径1mm以下灰・白・金色粒子多量			
37	10	土師器	甕	×	×	8.3	×		底14	竪穴住居(SX 6)	にぶい黄褐色 良好 粗 径2mm以下灰・白・茶・金色粒子多量			
	11	土師器	甕	×	×	9.4	×		底36	竪穴住居(SX 6)	にぶい黄褐色 良好 微細な灰・白・茶色粒子少量			
	12	土師器	甕	×	×	7.0	×		底36	竪穴住居(SX 6)	にぶい黄褐色 良好 粗 径2mm以下灰・白・橙・金色粒子少量			
	13	土師器	甕	×	×	11.5	×		底17	竪穴住居(SX 6)	にぶい褐色 良好 粗 径2mm以下黒・灰・白色粒子多量			
	14	土製品	支脚	7.1	×	8.8	×	7.4	×	-	竪穴住居(SX 6)	にぶい黄褐色 良好 粗 径1mm以下灰・白・茶色粒子多量		
	15	土製品	支脚	6.6	×	8.0	×	7.2	×	-	竪穴住居(SX 6)	にぶい黄褐色 良好 粗 径1mm以下灰・白色粒子多量		
	16	土製品	支脚	×	×	×	9.1	×		-	竪穴住居(SX 6)	にぶい黄褐色 良好 粗 径1mm以下灰・白色粒子多量		
	17	土製品	土管	長33.4	×	×	径5.5	×		-	竪穴住居(SX 6)	にぶい黄褐色 良好 粗 径2mm以下灰・白・茶・褐色粒子多量		
	18	須恵器	無台杯	11.6	×	2.8	×	7.6	×	5	竪穴住居(SX 6)	灰色 良好 微細な黒・白色粒子少量		
	19	須恵器	無台杯	11.8	×	3.6	×	7.7	×	15	竪穴住居(SX 6)	灰色 良好 径3mm以下黒・白色粒子多量		
	20	須恵器	無台杯	12.1	×	2.8	×	7.5	×	3	竪穴住居(SX 6)	灰色 良好 微細な黒・白色粒子多量		
	21	須恵器	無台杯	11.9	×	2.7	×	6.9	×	3	竪穴住居(SX 6)	灰色 良好 微細な黒・白色粒子少量		
	22	須恵器	無台杯	12.6	×	3.4	×	8.1	×	6	竪穴住居(SX 6)	灰色 良好 微細な黒・灰・白色粒子少量		
	23	須恵器	無台杯	12.4	×	2.7	×	8.0	×	15	竪穴住居(SX 6)	灰色 良好 微細な黒・白色粒子少量		
	24	須恵器	無台杯	11.7	×	2.7	×	6.4	×	11	竪穴住居(SX 6)	青灰色 良好 径1mm以下灰・白色粒子少量		
	25	須恵器	無台杯	12.4	×	3.2	×	7.4	×	3	竪穴住居(SX 6)	青灰色 良好 微細な黒・白色粒子少量		
	26	須恵器	無台杯	12.4	×	3.1	×	8.7	×	5	竪穴住居(SX 6)	青灰色 良好 微細な白色粒子少量		
	27	須恵器	無台杯	12.4	×	3.4	×	7.1	×	20	竪穴住居(SX 6)	青灰色 良好 径3mm以下白色粒子多量		
	28	須恵器	無台杯	12.4	×	3.4	×	7.4	×	10	竪穴住居(SX 6)	灰色 良好 微細な黒・白色粒子少量		
	29	須恵器	無台杯	12.6	×	2.8	×	7.5	×	14	竪穴住居(SX 6)	灰色 良好 微細な黒・白色粒子少量		
	30	須恵器	無台杯	12.6	×	2.9	×	7.2	×	11	竪穴住居(SX 6)	青黒灰色 良好 微細な黒・白色粒子多量		
	31	須恵器	無台杯	12.6	×	3.7	×	7.2	×	10	竪穴住居(SX 6)	灰黄色 良好 径3mm以下黒・白色粒子少量		
	32	須恵器	無台杯	12.8	×	3.2	×	8.8	×	11	竪穴住居(SX 6)	褐色 良好 微細な白色粒子多量		
	33	須恵器	無台杯	12.8	×	3.4	×	7.2	×	5	竪穴住居(SX 6)	灰褐色 良好 微細な黒・白色粒子少量		
	34	須恵器	無台杯	13.4	×	3.1	×	8.4	×	11	竪穴住居(SX 6)	黄白色 良好 微細な灰・白色粒子少量		
	35	須恵器	無台盤	14.4	×	2.7	×	11.4	×	5	竪穴住居(SX 6)	灰色 良好 微細な黒・白色粒子少量		
	38	36	須恵器	杯蓋	14.0	×	3.3	×	9.0	×	柄み2.1	20	竪穴住居(SX 6)	灰色 良好 微細な白色粒子少量
		37	須恵器	杯蓋	14.0	×	×	7.8	×			17	竪穴住居(SX 6)	灰色 良好 径2mm以下白色粒子多量
		38	須恵器	杯蓋	13.5	×	3.3	×	×	3.0		19	竪穴住居(SX 6)	青灰色 良好 径2mm以下灰・白色粒子少量
		39	須恵器	杯蓋	14.1	×	3.3	×	7.9	×	3.3	14	竪穴住居(SX 6)	灰色 良好 径2mm以下白色粒子多量
		40	須恵器	杯蓋	14.7	×	2.4	×	8.8	×	3.0	33	竪穴住居(SX 6)	灰色 良好 径1mm以下白色粒子多量
		41	須恵器	杯蓋	×	×	×	6.6	×	3.2	柄み36	20	竪穴住居(SX 6)	灰色 良好 微細な白色粒子少量
		42	須恵器	有台杯	9.8	×	4.0	×	6.5	×		20	竪穴住居(SX 6)	緑灰色 良好 径2mm以下黒・白色粒子多量
		43	須恵器	有台杯	12.0	×	6.0	×	8.2	×		8	竪穴住居(SX 6)	灰色 良好 微細な白色粒子多量
		44	須恵器	有台杯	14.4	×	6.6	×	7.4	×		4	竪穴住居(SX 6)	青灰色 良好 径1mm以下白色粒子多量
45		須恵器	有台杯	13.2	×	6.4	×	7.6	×		14	竪穴住居(SX 6)	暗灰色 良好 微細な白色粒子少量	
46		須恵器	有台杯	13.6	×	7.3	×	7.8	×		23	竪穴住居(SX 6)	灰色 良好 径3mm以下白色粒子多量 文字7	
47		須恵器	有台杯	14.0	×	×	×	×			5	竪穴住居(SX 6)	灰色 良好 微細な白色粒子少量	
48		須恵器	有台杯	×	×	×	8.4	×		底22	竪穴住居(SX 6)	灰褐色 良好 径1mm以下黒・白色粒子少量		
49		須恵器	有台杯	×	×	×	8.9	×		底33	竪穴住居(SX 6)	灰色 良好 径2mm以下灰・白色粒子多量		
50		須恵器	有台杯	14.2	×	6.5	×	7.6	×		4	竪穴住居(SX 6)	青灰色 良好 径1mm以下黒・白色粒子多量	
51		須恵器	有台杯	14.0	×	×	×	×			5	竪穴住居(SX 6)	青灰色 良好 径2mm以下黒・白色粒子多量	
52		須恵器	有台杯	×	×	×	6.6	×		底10	竪穴住居(SX 6)	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量		
53		須恵器	有台杯	×	×	×	7.8	×		底21	竪穴住居(SX 6)	明チ-ブ 灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量		
54		土師器	無台碗	10.0	×	3.9	×	5.0	×		14	竪穴住居(SX 6)	明褐色 良好 径1mm以下白・茶色粒子少量	
55		土師器	無台碗	11.2	×	4.1	×	4.4	×		9	竪穴住居(SX 6)	淡黄褐色 良好 精 径1mm以下灰・茶色粒子少量	
56		土師器	無台碗	12.8	×	4.4	×	4.5	×		19	竪穴住居(SX 6)	褐色 良好 径1mm以下灰・白・茶色粒子少量	
57		土師器	無台碗	16.0	×	5.9	×	6.3	×		3	竪穴住居(SX 6)	淡赤褐色 良好 径2mm以下灰・白色粒子少量	
58		土師器	無台碗	20.2	×	×	×	×			5	竪穴住居(SX 6)	明褐色 良好 微細な白・茶色粒子少量	
59		土師器	有台碗/皿	×	×	×	4.4	×		底31	竪穴住居(SX 6)	明褐色 良好 精 微細な白・褐色粒子微量		
60		黒色土器	無台碗	14.0	×	×	×	×			3	竪穴住居(SX 6)	淡黄色 良好 径2mm以下白色粒子微量	
61		黒色土器	無台碗	15.0	×	4.7	×	5.3	×		5	竪穴住居(SX 6)	淡褐色 良好 精 微細な灰・白色粒子微量	
62		黒色土器	無台碗	15.4	×	5.0	×	6.0	×		6	竪穴住居(SX 6)	褐色 良好 微細な灰・白色粒子微量	
63		黒色土器	無台碗	20.4	×	7.1	×	6.7	×		6	竪穴住居(SX 6)	にぶい黄褐色 良好 径1mm以下灰・白色粒子少量	

図版 番号	図示 番号	種 別	器 種	大 き さ (cm)				残存度 分母36	出土位置	備 考 (色調・焼成・胎土ほか)			
				口径 ×	器高 ×	底径 ×	他						
39	64	須恵器	無台杯	×	×	7.6	×	底7	竪穴住居(SX 6)	灰色 良好 径1mm以下灰・白色粒子少量 文字4			
	65	須恵器	無台杯	×	×	7.3	×	底6	竪穴住居(SX 6)	灰色 良好 径1mm以下灰・白・茶色粒子少量 文字3			
	66	須恵器	無台杯	×	×	×	×	-	竪穴住居(SX 6)	灰色 良好 径1mm以下灰・白色粒子少量 文字5			
	67	須恵器	無台杯	×	×	×	×	-	竪穴住居(SX 6)	灰色 良好 微細な灰・白色粒子少量 文字6			
	68	土師器	柄	×	×	×	×	-	竪穴住居(SX 6)	浅黄色 良好 微細な灰・白・橙色粒子少量 文字10			
	69	土師器	柄	×	×	×	×	-	竪穴住居(SX 6)	淡褐色 良好 微細な灰・白色粒子少量 文字11			
	70	土師器	無台柄	×	×	×	×	-	竪穴住居(SX 6)	浅黄色 良好 微細な灰・茶色粒子少量 文字8			
	71	土師器	無台柄	×	×	5.4	×	底36	竪穴住居(SX 6)	明褐色 良好 径5mm以下灰・白・茶・橙色粒子少量 文字12			
	72	土師器	無台柄	×	×	6.2	×	底6	竪穴住居(SX 6)	明褐色 良好 径3mm以下灰・白・橙色粒子少量 文字13			
	73	土師器	無台柄	×	×	6.6	×	底16	竪穴住居(SX 6)	明褐色 良好 径2mm以下灰・白・橙色粒子少量 文字14			
	74	黒色土器	無台柄	×	×	5.6	×	底17	竪穴住居(SX 6)	淡黄土色 良好 径1mm以下灰・白・橙色粒子少量 文字16			
	75	土師器	小甕	12.4	×	×	×	6	竪穴住居(SX 6)	にぶい橙色 良好 径1mm以下灰・白色粒子少量			
	76	土師器	小甕	12.8	×	×	×	6	竪穴住居(SX 6)	にぶい黄褐色 良好 径2mm以下灰・白色粒子少量			
	77	土師器	小甕	13.0	×	×	×	6	竪穴住居(SX 6)	明褐色 良好 径1mm以下灰・白色粒子少量 内外面ス付着			
	78	土師器	小甕	13.2	×	×	×	6	竪穴住居(SX 6)	にぶい橙色 良好 2mm以下灰・白色粒子少量			
	79	土師器	小甕	13.8	×	×	×	8	竪穴住居(SX 6)	褐色 良好 径1mm以下灰・白色粒子少量			
	80	土師器	小甕	15.0	×	×	×	3	竪穴住居(SX 6)	にぶい黄褐色 良好 径2mm以下灰・白・橙色粒子少量			
	81	土師器	小甕	×	×	4.9	×	底27	竪穴住居(SX 6)	浅黄褐色 良好 径2mm以下灰・茶・金色粒子多量			
	82	土師器	小甕	×	×	7.0	×	底24	竪穴住居(SX 6)	浅黄褐色 良好 径3mm以下白・橙色粒子多量			
	83	土師器	小甕	×	×	7.5	×	底24	竪穴住居(SX 6)	灰白色 良好 径2mm以下灰・白色粒子少量			
84	土師器	小甕	×	×	6.0	×	底16	竪穴住居(SX 6)	淡灰白色 良好 径2mm以下灰・白色粒子多量				
85	土師器	小甕	×	×	8.0	×	底6	竪穴住居(SX 6)	灰白色 良好 径2mm以下灰・白・茶色粒子多量				
86	土師器	長胴甕	20.0	×	×	×	6	竪穴住居(SX 6)	明褐色 良好 径2mm以下灰・白・茶・金色粒子少量				
87	土師器	長胴甕	21.0	×	×	×	3	竪穴住居(SX 6)	灰白色 良好 径1mm以下灰・白色粒子少量				
88	土師器	長胴甕	22.0	×	×	×	6	竪穴住居(SX 6)	にぶい橙色 良好 径2mm以下灰・白・茶色粒子少量				
40	89	土師器	鉢	38.0	×	×	×	9	竪穴住居(SX 6)	淡褐色 良好 径3mm以下灰・白色粒子多量			
	90	須恵器	壺	11.0	×	×	×	14	竪穴住居(SX 6)	黒褐色 良好 微細な白色粒子少量			
	91	須恵器	壺	11.0	×	×	×	6	竪穴住居(SX 6)	黒褐色 良好 微細な白色粒子少量			
	92	須恵器	壺	11.8	×	×	×	13	竪穴住居(SX 6)	青灰色 良好 径2mm以下白色粒子少量			
	93	須恵器	壺	12.8	×	×	×	-	竪穴住居(SX 6)	灰黒色 良好 微細な黒・白色粒子少量			
	94	須恵器	壺	×	×	×	×	-	竪穴住居(SX 6)	赤灰色 良好 径1mm灰・白色粒子少量			
	95	須恵器	壺	×	×	11.5	×	底36	竪穴住居(SX 6)	青灰色 良好 径1mm以下灰・白色粒子少量			
	96	須恵器	横瓶	10.6	×	×	×	5	竪穴住居(SX 6)	灰色 良好 径1mm以下灰・白色粒子少量			
	97	須恵器	甕	16.2	×	×	×	2	竪穴住居(SX 6)	オリーブ灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量			
	98	須恵器	甕	26.4	×	×	×	3	竪穴住居(SX 6)	暗紫灰色 良好 径1mm以下白色粒子多量			
	99	須恵器	甕	26.7	×	×	×	3	竪穴住居(SX 6)	青灰色 良好 径2mm以下灰・白色粒子多量			
	100	須恵器	甕	×	×	×	×	-	竪穴住居(SX 6)	灰色 良好 径3mm以下黒・灰・白色粒子多量			
41	101	須恵器	甕	×	×	×	×	-	竪穴住居(SX 6)	青灰色 良好 径5mm以下黒・灰・白色粒子少量			
	102	須恵器	甕	×	×	×	×	-	竪穴住居(SX 6)	灰色 良好 7mm以下灰・白色粒子少量			
	103	須恵器	甕	×	×	×	×	-	竪穴住居(SX 6)	灰色 良好 径1mm以下灰・白色粒子少量			
	104	須恵器	甕	×	×	×	×	-	竪穴住居(SX 6)	黒灰色 良好 径2mm以下灰・白色粒子少量			
	105	須恵器	甕	×	×	×	×	-	竪穴住居(SX 6)	灰色 良好 径3mm以下灰・白色粒子少量			
	106	土製品	土鉢	長5.4	×	径1.8	×	孔径0.6	×	重12.9g	-	竪穴住居(SX 6)	淡褐色 良好 微細な黒・灰・白色粒子少量
	107	鉄製品	鉄鏃	6.6	×	2.0	×	1.0	×	-	-	竪穴住居(SX 6)	先端欠
	108	鉄製品	釘	2.9	×	1.0	×	0.4	×	-	-	竪穴住居(SX 6)	先端欠
	109	土製品	カマド形土製品	×	×	×	×	×	×	-	-	竪穴住居(SX 6)	淡褐色 良好 径1mm以下黒・灰・白色粒子多量
	110	土製品	土器片円盤	2.7	×	2.7	×	0.9	×	-	-	竪穴住居(SX 6)	灰色 良好 径2mm黒・灰・白色粒子多量
	111	土製品	土器片円盤	2.0	×	2.0	×	1.1	×	-	-	竪穴住居(SX 6)	明褐色 良好 径1mm以下灰・白・茶色粒子少量
	112	土製品	土器片円盤	1.8	×	1.8	×	0.5	×	-	-	竪穴住居(SX 6)	淡褐色 良好 径1mm以下灰・白・褐色粒子少量
	113	土製品	土器片円盤	2.6	×	2.0	×	1.0	×	-	-	竪穴住居(SX 6)	灰色 良好 径2mm以下灰・白色粒子多量
	114	土製品	土器片円盤	2.3	×	2.3	×	0.8	×	-	-	竪穴住居(SX 6)	淡褐色 良好 径1mm以下灰・白・褐色粒子少量
	115	土製品	土器片円盤	2.1	×	1.8	×	0.7	×	-	-	竪穴住居(SX 6)	明褐色 良好 粗 径1mm以下以下灰・白・茶色粒子少量
	116	土製品	土器片円盤	2.2	×	2.2	×	1.0	×	-	-	竪穴住居(SX 6)	灰色 良好 径1mm黒・灰色・白色粒子多量
	117	土製品	土器片円盤	2.7	×	2.6	×	1.0	×	-	-	竪穴住居(SX 6)	暗黒灰色 良好 径1mm以下以下白色粒子少量
	118	土製品	土器片円盤	2.3	×	2.2	×	1.0	×	-	-	竪穴住居(SX 6)	暗灰色 良好 径1mm以下以下灰・白色粒子多量
	119	土製品	土器片円盤	2.3	×	1.9	×	1.3	×	-	-	竪穴住居(SX 6)	灰色 良好 径3mm灰・白色粒子多量
	120	土製品	土器片円盤	2.0	×	1.9	×	0.8	×	-	-	竪穴住居(SX 6)	淡灰色 良好 径1mm灰・白色粒子微量
	121	土製品	土器片円盤	2.2	×	2.1	×	1.0	×	-	-	竪穴住居(SX 6)	灰色 良好 径1mm灰・白色粒子微量
	122	土製品	土器片円盤	2.4	×	2.0	×	0.8	×	-	-	竪穴住居(SX 6)	淡褐色 良好 径2mm灰・白色粒子少量
	123	土製品	土器片円盤	2.1	×	2.0	×	0.7	×	-	-	竪穴住居(SX 6)	淡褐色 良好 径2mm灰・白・褐色粒子少量
	124	土製品	土器片円盤	2.1	×	2.0	×	0.8	×	-	-	竪穴住居(SX 6)	淡褐色 良好 径1mm灰・白・褐色粒子少量
	125	土製品	土器片円盤	2.1	×	2.0	×	0.9	×	-	-	竪穴住居(SX 6)	淡褐色 良好 径1mm灰・白・茶色粒子少量
	126	石製品	軽石	6.5	×	5.8	×	3.6	×	重46.8g	-	竪穴住居(SX 6)	-
	127	石製品	軽石	5.5	×	5.8	×	2.7	×	重38.3g	-	竪穴住居(SX 6)	-
	128	石製品	軽石	7.1	×	5.3	×	2.8	×	重29.3g	-	竪穴住居(SX 6)	-
	129	須恵器	無台杯	×	×	×	×	×	-	S B 6 p 3	灰色 良好 微細な白色粒子少量 文字54		
	130	土師器	無台柄	11.9	×	4.1	×	4.6	×	13	SD 3	浅黄褐色 良好 径1mm以下灰・白・褐色粒子少量	
	131	土師器	無台皿	13.8	×	3.0	×	4.5	×	36	SD 3	浅黄褐色 良好 微細な黒・灰・白・茶・褐色粒子多量 文字18	
	132	土師器	皿	14.8	×	×	×	×	4	SD 3	浅黄褐色 良好 径1mm以下以下灰・白・茶・褐色粒子多量 文字19		
	133	須恵器	無台杯	11.3	×	×	×	×	3	SD 5	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量		
134	須恵器	折縁杯	13.4	×	×	×	×	5	SD 5	灰色 良好 径3mm以下灰・白色粒子多量			
135	土師器	無台柄	11.9	×	×	×	×	6	SD 5	灰白色 良好 径1mm以下白・褐色粒子少量			

図版番号	図示番号	種別	器種	大きさ (cm)				残存度 分母36	出土位置	備考 (色調・焼成・胎土ほか)			
				口径	器高	底径	他						
41	136	土師器	無台碗	15.6	×	×	×	3	SD 5	淡橙色 良好 径5mm以下灰・白・金色粒子少量			
	137	土師器	無台碗	×	×	×	×	-	SD 5	橙色 良好 径1mm以下灰・白色粒子少量			
	138	黒色土器	碗	16.1	×	×	×	3	SD 5	橙色 良好 微細な灰・白色粒子少量			
	139	土師器	小甕	16.1	×	×	×	4	SD 5	橙色 良好 径3mm以下灰・白・橙色粒子多量			
	140	土師器	小甕	×	×	6.1	×	底12	SD 5	橙色 良好 径2mm以下灰・茶色粒子少量			
	141	土師器	小甕	×	×	6.9	×	底18	SD 5	淡褐色 良好 径2mm以下灰・白色粒子少量			
	142	土師器	長胴甕	×	×	×	×	-	SD 5	明橙色 良好 径1mm以下灰・白・橙色粒子少量			
	143	土製品	製塩土器	×	×	×	×	-	SD 5	橙色 良好 径3mm以下灰・白・金色粒子少量			
	144	土製品	土鍾	長8.9	×	径4.5	×	孔径1.2	×	重178.0g	-	SD 5	にぶい黄橙色 良好 径1mm以下灰・白・茶色粒子多量
	42	145	須恵器	細頸甕	×	×	×	×	-	SK 1	灰白色 良好 微細な白色粒子少量		
		146	土製品	土鍾	長3.6	×	最大径4.3	×	孔径1.4	×	-	SK 1	黒褐色 良好 径2mm以下灰・白色粒子多量
		147	須恵器	杯蓋	×	×	天6.8	×	×	-	SK 2	灰色 良好 微細な白色粒子少量	
		148	須恵器	有台杯	12.2	×	3.7	×	7.3	×	21	SK 2	黄灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
		149	土製品	土器片円盤	長2.6	×	短2.5	×	厚1.1	×	-	SK 5	灰色 良好 径2mm以下灰・白色粒子少量
150		須恵器	甕蓋	13.0	×	×	天井10.2	×	摘み3.5	7	SK 4	暗灰褐色 良好 径1mm以下灰・白色粒子少量	
151		須恵器	甕	26.2	×	×	×	×	×	4	SK 4	灰色 良好 微細な灰・白色粒子少量	
152		須恵器	甕	35.8	×	×	×	×	×	3	SK 4	黄灰色 良好 径1mm以下灰・白色粒子少量	
153		須恵器	無台杯	13.4	×	2.7	×	10.2	×	4	SK 8	灰色 良好	
154		須恵器	短頸甕	9.0	×	×	×	×	×	6	SK 8	暗灰褐色 良好 径1mm以下黒・白色粒子少量	
155		須恵器	短頸甕	11.0	×	×	×	×	×	6	SK12	灰オリーブ色 良好 径2mm以下灰・白・茶色粒子多量	
156		須恵器	横瓶	×	×	×	×	×	×	-	SK12	青灰色 良好 径3mm以下灰・白色粒子少量	
157		須恵器	横瓶	×	×	×	×	×	×	-	SK12	灰色 良好 径1mm以下灰・白・橙色粒子多量	
43		158	土師器	小甕	12.3	×	12.7	×	4.4	×	18	SK13	明橙色 良好 径3mm以下灰・白色粒子少量
	159	須恵器	無台杯	11.8	×	3.5	×	7.8	×	3	SK 20	灰色 良好 径1mm以下灰・白色粒子少量	
	160	須恵器	無台杯	12.2	×	×	×	×	×	6	SK 20	灰色 良好 微細な白色粒子少量	
	161	須恵器	有台杯	×	×	×	6.8	×	×	底6	SK 20	灰色 良好 微細な白色粒子少量	
	162	土師器	無台碗	11.4	×	×	×	×	×	3	SK 20	浅黄橙色 良好 微細な白色粒子微量	
	163	土師器	碗	×	×	×	×	×	×	-	SK 20	浅黄橙色 良好 径1mm灰・白色粒子少量 文字28	
	164	須恵器	甕	×	×	12.8	×	×	×	底18	SK 20	灰色 良好 径2mm以下白色粒子少量	
	165	須恵器	盤	25.3	×	×	×	×	×	3	SK 20	浅黄橙色 良好 径1mm以下白色粒子少量	
	166	須恵器	稜碗	18.2	×	×	×	×	×	3	SK 20	灰色 良好 径3mm以下灰・白色粒子多量	
	167	白磁	碗	14.2	×	×	×	×	×	3	SK 20	黄灰色 良好 微細な灰色粒子微量	
	168	土製品	羽口	×	×	×	×	×	×	-	SK 20	浅黄橙色 良好 径3mm以下灰・白色粒子多量	
	169	土師器	鍋	42.8	×	×	×	×	×	3	SK 20	にぶい黄橙色 良好 径1mm以下白・茶色粒子少量	
	170	須恵器	無台杯	12.6	×	×	×	×	×	6	SK 22	灰色 良好 微細な白色粒子少量	
	171	黒色土器	無台碗	×	×	×	×	×	×	-	SK 22	淡褐色 良好 径1mm以下灰・白・金色粒子少量 文字29	
	172	土師器	長胴甕	×	×	17.0	×	×	×	底1	SK 22	褐色 良好 径3mm以下灰・白・茶色粒子多量	
	173	白磁	碗	×	×	×	×	×	×	-	SK 22	薄黄色 良好 微細な灰色粒子微量	
	174	須恵器	甕	48.0	×	×	×	×	×	2	SK 22	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量	
	175	須恵器	有台杯	×	×	6.0	×	×	×	底18	SK 23	にぶい橙色 良好 径1mm以下灰・白色粒子少量	
	176	緑釉陶器	碗	×	×	7.8	×	×	×	底4	SK 23	淡緑色 良好 微細な灰色粒子微量	
	177	土師器	無台碗	×	×	6.0	×	×	×	底15	SK 23	淡褐色 良好 径2mm以下灰・茶色粒子少量 文字30	
	178	須恵器	無台杯	13.5	×	×	×	×	×	4	SK 26	灰色 良好 径2mm以下灰・白色粒子少量	
	179	須恵器	無台杯	×	×	7.0	×	×	×	底9	SK 26	灰色 良好 径1mm以下灰・白色粒子少量 文字31	
	180	須恵器	杯蓋	×	×	摘み3.7	×	×	×	36	SK 26	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量	
	181	土師器	無台碗	×	×	×	×	×	×	2	SK 26	浅黄橙色 良好 径1mm以下灰・白色粒子少量	
	182	黒色土器	有台碗/皿	×	×	7.0	×	×	×	3	SK 26	黒色 良好 微細な白色粒子少量	
	183	須恵器	甕	×	×	×	×	×	×	-	SK 26	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量	
184	須恵器	無台杯	11.9	×	×	×	×	×	6	SK 27	灰色 良好 微細な灰・白色粒子少量		
185	須恵器	有台杯	×	×	×	×	×	×	-	SK 27	灰色 良好 径1mm以下黒・白色粒子少量		
186	黒色土器	碗	12.6	×	×	×	×	×	4	SK 27	にぶい黄橙色 良好 径1mm以下白色粒子少量		
187	緑釉陶器	碗/皿	×	×	7.8	×	×	×	底2	SK 27	淡緑色 やや軟 微白・茶色粒子微量		
188	土師器	長胴甕	17.9	×	×	×	×	×	2	SK 27	橙色 良好 微細な灰・白色粒子 微細な量		
189	土師器	鍋	×	×	×	×	×	×	-	SK 27	浅黄橙色 良好 径2mm以下灰・白・茶色粒子多量		
190	土師器	鍋	×	×	×	×	×	×	-	SK 27	浅黄橙色 良好 径3mm以下灰・白・橙色粒子多量		
191	土師器	鍋	×	×	×	×	×	×	-	SK 27	橙色 良好 径3mm以下灰・白色粒子多量		
192	黒色土器	有台碗/皿	×	×	6.0	×	×	×	底7	SK 28	黒色 良好 微細な灰色粒子微量		
193	土師器	長胴甕	18.2	×	×	×	×	×	2	SK 28	にぶい褐色 良好 微細な灰・白色粒子少量		
194	須恵器	鉢	×	×	10.6	×	×	×	底16	SK 28	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量		
195	須恵器	甕	×	×	12.6	×	×	×	底4	SK 28	灰色 良好 微細な白色粒子少量		
196	須恵器	無台杯	11.8	×	3.1	×	7.3	×	4	SK 29	灰色 良好 微細な灰・白色粒子少量		
197	黒色土器	碗	11.0	×	×	×	×	×	3	SK 29	褐色 良好 微細な白色粒子微量		
198	黒色土器	皿	×	×	×	×	×	×	-	SK 29	にぶい黄橙色 良好 微細な白色粒子少量		
199	土師器	鍋	×	×	×	×	×	×	-	SK 29	にぶい黄橙色 良好 径1mm以下白色粒子少量		
200	土師器	小甕	12.0	×	×	×	×	×	3	SK 29	浅黄橙色 良好 微細な白・橙色粒子少量		
44	201	土師器	甕	20.4	×	×	×	×	×	2	SK 29	にぶい黄橙色 良好 径1mm以下灰・白色粒子多量	
	202	須恵器	甕	29.8	×	×	×	×	×	4	SK 29	灰色 良好 径3mm以下灰・白色粒子多量	
	203	須恵器	横瓶	×	×	×	×	×	×	-	SK 29	灰色 良好 径2mm以下灰・白色粒子多量	
	204	須恵器	甕	×	×	×	×	×	×	-	SK 29	灰色 良好 径1mm以下黒・灰・白・橙色粒子少量	
	205	土師器	高杯	×	×	×	×	×	×	-	SK 30	橙色 良好 径2mm以下灰・白・橙色粒子少量	
	206	須恵器	無台杯	12.1	×	×	×	×	×	3	SK 30	灰色 良好 径2mm以下灰・白・茶色粒子少量	
	207	須恵器	無台杯	13.0	×	3.2	×	8.0	×	3	SK 30	灰黄色 良好 径2mm以下灰・白色粒子多量	

図版 番号	図示 番号	種 別	器 種	大 き さ (cm)				残存度 分母36	出土位置	備 考 (色調・焼成・胎土ほか)		
				口径	器高	底径	他					
44	208	須恵器	無台杯	×	×	8.0	×	底11	S K30	灰色 良好 微細な白色粒子少量		
	209	須恵器	有台杯	12.9	×	3.8	×	7	S K30	灰色 良好 径2mm以下灰・白色粒子少量		
	210	須恵器	無台杯	×	×	×	×	-	S K30	灰白色 良好 径1mm以下灰・白色粒子少量		
	211	須恵器	無台杯	×	×	×	×	-	S K30	灰色 良好 微細な灰・白色粒子少量 文字32		
	212	土師器	長胴壺	×	×	×	×	-	S K30	淡黄色 良好 径1mm以下灰・白色粒子少量		
	213	須恵器	壺	21.2	×	×	×	6	S K30	緑黑色 良好 微細な黒・灰・白・茶・		
	214	須恵器	壺	×	×	×	×	-	S K30	橙色 良好 径1mm以下灰・白色粒子少量		
	215	土師器	無台碗	13.4	×	4.9	×	27	S K31	浅黄褐色 軟 微細な褐色粒子少量		
	216	土師器	無台碗	×	×	4.6	×	36	S K31	浅黄褐色 軟 微細な灰色粒子微量		
	217	石製品	紡錘車	長5.6	×	孔径0.85	×	厚1.5	-	S K31	灰白色	
	218	須恵器	無台杯	12.0	×	×	×	×	5	S K33	灰色 良好 微細な白色粒子少量	
	219	黒色土器	碗	12.2	×	×	×	×	3	S K33	にぶい褐色 良好 微細な白色粒子微量	
	220	緑釉陶器	碗	×	×	8.0	×	×	底2	S K33	淡緑色 良好 微細な灰・白色粒子微量	
	221	須恵器	無台杯	×	×	×	×	×	-	S K33	灰色 良好 微細な白色粒子少量 文字33	
	222	土師器	碗	×	×	×	×	×	-	S K33	明褐色 良好 微細な灰・白色粒子微量 文字34	
	223	須恵器	無台杯	11.2	×	2.9	×	6.9	×	3	S K35	灰白色 良好 径3mm以下灰・白色粒子多量
	224	須恵器	無台杯	12.4	×	3.0	×	8.4	×	3	S K35	灰色 良好 微細な白色粒子少量
	225	須恵器	無台杯	13.0	×	×	×	×	6	S K35	にぶい黄褐色 良好 径3mm以下灰・白・褐色粒子多量	
	226	須恵器	無台杯	12.0	×	3.1	×	7.0	×	6	S K36	灰色 良好 径1mm以下灰・白色粒子少量
	227	須恵器	杯蓋	×	×	×	×	×	握み4.0	S K36	灰色 良好 径1mm以下灰・白色粒子少量	
	228	須恵器	有台杯	×	×	8.7	×	×	底12	S K36	灰色 良好 径1mm以下灰・白色粒子少量	
	229	土師器	無台碗	×	×	5.6	×	×	底9	S K36	灰色 良好 微細な灰・白色粒子少量 文字35	
	230	土師器	無台碗	×	×	5.3	×	×	底27	S K37	にぶい褐色 良好 径1mm以下白・茶・褐色粒子少量	
231	黒色土器	碗	13.8	×	×	×	×	5	S K37	にぶい褐色 良好 微細な灰・白色粒子少量 口縁部外面油煙付着		
45	232	須恵器	有台杯	11.6	×	4.1	×	7.4	×	12	3 B 4 p 1	灰褐色 良好 微細な灰・白色粒子少量
	233	須恵器	無台杯	×	×	6.7	×	×	底28	4 C 16 p 4	灰色 良好 微細な黒・白色粒子少量	
	234	黒色土器	有台碗/皿	×	×	6.0	×	×	底6	5 B 2 p 3	にぶい黄褐色 良好 微細な灰色粒子微量	
	235	緑釉陶器	耳皿	×	×	×	×	×	-	3 B 8 p 11	黄緑色 やや軟 径1mm以下灰・白色粒子微量	
	236	須恵器	壺	×	×	×	×	×	-	4 C 12 p 1	灰色 良好 径1mm以下黒色粒子少量	
	237	灰釉陶器	壺	×	×	×	×	×	-	5 C 17 p 1	灰白色 良好 径1mm以下灰・白色粒子少量	
	238	土師器	壺	×	×	×	×	×	-	3 B 12 5層	褐色 良好 径2mm以下灰・白・褐色粒子多量	
	239	須恵器	無台杯	11.0	×	2.7	×	6.4	×	5	3 C 22 攪乱	灰色 良好 径1mm以下灰・白色粒子少量
	240	須恵器	無台杯	11.0	×	3.1	×	7.8	×	3	4 B 21 4層	にぶい褐色 良好 微細な灰・白色粒子少量
	241	須恵器	無台杯	11.2	×	3.5	×	7.7	×	5	5 B 12 4層	灰色 良好 微細な灰・白色粒子少量 文字97
	242	須恵器	無台杯	11.2	×	2.6	×	7.2	×	4	5 B 6 5層	灰色 良好 微細な灰・白色粒子少量
	243	須恵器	無台杯	11.2	×	3.3	×	7.4	×	9	3 B 9 5層	灰色 良好 微細な黒・白色粒子少量
	244	須恵器	無台杯	11.3	×	3.3	×	7.9	×	7	5 B 12 4層	灰色 良好 微細な黒・白色粒子少量
	245	須恵器	無台杯	11.6	×	3.2	×	7.6	×	6	5 B 1 4層	灰色 良好 微細な黒・白色粒子少量
	246	須恵器	無台杯	11.7	×	3.5	×	8.2	×	1	5 B 3 4層	灰色 良好 微細な白色粒子少量
	247	須恵器	無台杯	11.8	×	3.0	×	5.8	×	14	5 A 9 表土	灰色 良好 微細な黒・白色粒子少量
	248	須恵器	無台杯	11.9	×	3.0	×	6.7	×	27	5 C 1 4・5層	灰色 良好 微細な黒・白色粒子少量
	249	須恵器	無台杯	11.8	×	3.0	×	8.2	×	15	4 C 16 4層	灰色 良好 径3mm以下灰褐色粒子多量
	250	須恵器	無台杯	11.8	×	3.2	×	6.8	×	5	5 B 11 4・5層	灰色 良好 径3mm以下灰・白色粒子多量
	251	須恵器	無台杯	12.0	×	2.9	×	7.4	×	8	3 B 3 4層	灰色 良好 微細な黒・白色粒子少量
	252	須恵器	無台杯	12.0	×	2.9	×	7.4	×	8	4 C 22 4層	灰色 良好 微細な黒・白色粒子少量
	253	須恵器	無台杯	12.0	×	3.2	×	7.0	×	22	5 B 6 5層	灰色 良好 微細な黒・白色粒子少量
	254	須恵器	無台杯	12.0	×	3.6	×	7.0	×	11	3 B 12 5層	灰色 良好 径1mm以下黒・白色粒子少量
	255	須恵器	無台杯	12.0	×	3.0	×	8.0	×	5	5 B 16 3・5層	灰色 良好 微細な白色粒子少量
	256	須恵器	無台杯	12.2	×	2.6	×	8.0	×	16	5 A 14 4層	灰色 軟 微細な白色粒子少量 文字74
	257	須恵器	無台杯	12.1	×	3.2	×	7.1	×	19	5 C 6 5層	灰色 良好 径1mm以下黒・白色粒子多量
	258	須恵器	無台杯	12.2	×	2.9	×	7.8	×	8	4 B 21 4層	灰色 良好 微細な黒・白色粒子少量
	259	須恵器	無台杯	12.2	×	3.3	×	7.8	×	8	5 B 15 5層	灰色 良好 微細な黒・白・茶色粒子少量
260	須恵器	無台杯	12.2	×	3.7	×	8.8	×	6	4 B 11 4層	褐色 良好 径2mm以下灰・白・褐色粒子多量	
261	須恵器	無台杯	12.3	×	3.0	×	7.4	×	8	5 A 9 4層	灰色 良好 微細な白色粒子少量	
262	須恵器	無台杯	12.4	×	2.7	×	8.0	×	3	5 B 1 4・5層	灰色 良好 微細な黒・白色粒子少量	
263	須恵器	無台杯	12.4	×	2.8	×	8.0	×	2	3 B 11 5層	灰色 良好 径3mm以下黒・灰・白色粒子多量	
264	須恵器	無台杯	12.4	×	3.0	×	8.0	×	7	4 B 20 5層	灰色 良好 微細な灰・白色粒子少量	
265	須恵器	無台杯	12.4	×	3.1	×	8.0	×	4	4 B 21 3・5層	灰色 良好 微細な灰・白色粒子少量	
266	須恵器	無台杯	12.4	×	3.4	×	7.9	×	6	5 B 5 4層	灰色 軟 微細な灰・白色粒子少量	
267	須恵器	無台杯	12.4	×	3.1	×	7.7	×	15	4 C 18 5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量 文字57	
46	268	須恵器	無台杯	12.5	×	3.0	×	7.2	×	3	5 B 2 5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	269	須恵器	無台杯	12.6	×	2.7	×	8.4	×	2	5 B 6 5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	270	須恵器	無台杯	12.6	×	3.1	×	6.8	×	9	5 C 17 3~5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量 文字118
	271	須恵器	無台杯	12.6	×	2.9	×	8.0	×	9	4 B 14 5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	272	須恵器	無台杯	12.5	×	2.8	×	8.4	×	6	5 A 14 4層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	273	須恵器	無台杯	12.7	×	3.2	×	7.4	×	6	5 B 9 4層	灰色 やや軟 径1mm以下白色粒子少量
	274	須恵器	無台杯	12.6	×	3.3	×	7.8	×	2	5 B 12 4層	灰白色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	275	須恵器	無台杯	12.6	×	×	×	×	3	4 C 18 4層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量	
	276	須恵器	無台杯	12.6	×	3.3	×	9.0	×	2	4 B 24 4・5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	277	須恵器	無台杯	12.8	×	2.7	×	7.3	×	3	5 A 19 4層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	278	須恵器	無台杯	12.8	×	3.1	×	7.7	×	8	4 B 8 3層	灰オリーブ色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	279	須恵器	無台杯	12.9	×	3.2	×	8.8	×	4	4 B 25 攪乱	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量

図版 番号	図示 番号	種 別	器 種	大 き さ (cm)				残存度 分母36	出土位置	備 考 (色調・焼成・胎土ほか)
				口径 ×	器高 ×	底径 ×	他			
46	280	須恵器	無台杯	13.0 ×	3.1 ×	7.5 ×		19	4 B23 4層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	281	須恵器	無台杯	13.0 ×	3.1 ×	8.4 ×		26	4 B	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	282	須恵器	無台杯	13.0 ×	3.2 ×	8.3 ×		6	3 B17 5層	灰オリーブ色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	283	須恵器	無台杯	13.0 ×	3.4 ×	8.8 ×		5	4 A14 5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	284	須恵器	無台杯	13.2 ×	2.8 ×	7.2 ×		15	3 B7 5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	285	須恵器	無台杯	13.3 ×	3.2 ×	9.0 ×		1	5 B7 5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	286	須恵器	杯	13.4 ×				12	5 A14 4層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	287	須恵器	無台杯	13.4 ×	3.2 ×	8.4 ×		10	4 B22 5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	288	須恵器	無台杯	13.4 ×	3.6 ×	9.3 ×		9	4 B14 5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	289	須恵器	無台杯	13.4 ×	3.7 ×	5.8 ×		1	3 C22 5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	290	須恵器	無台杯	13.8 ×	3.4 ×	9.9 ×		10	5 C1 5層	灰色 やや軟 径1mm以下灰・白色粒子少量
	291	須恵器	無台皿			6.8 ×		底8	5 A20 客土	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	292	須恵器	無台杯			8.1 ×		底10	5 B6 4層	灰白色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	293	須恵器	無台杯			7.8 ×		底13	4 B12 4層	灰白色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	294	須恵器	無台杯					-	5 B6 5層	灰白色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	295	須恵器	無台杯					-	5 B23 4層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	296	須恵器	無台杯			7.0 ×		底6	5 B7 4層	灰白色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	297	須恵器	皿	12.0 ×				4	5 B20 4層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	298	須恵器	無台盤	14.5 ×	2.8 ×	10.6 ×		3	5 B6 5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	299	須恵器	無台盤	14.6 ×	2.4 ×	10.0 ×		6	4 C21 4層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	300	須恵器	無台盤	16.3 ×	2.5 ×	11.8 ×		底17	5 B1 4層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	301	須恵器	無台盤			11.4 ×		底9	5 A5 5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	302	須恵器	無台盤			12.0 ×		底7	5 B6 5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	303	須恵器	杯蓋	12.0 ×	2.2 ×	天井6.6 ×	摘み2.4	5	5 A5 4層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	304	須恵器	杯蓋	12.6 ×	2.3 ×	天井9.0 ×	摘み2.3	4	5 B7 5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	305	須恵器	杯蓋	12.8 ×	2.8 ×	天井6.8 ×	摘み3.2	36	5 B16 5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	306	須恵器	杯蓋	12.9 ×	2.4 ×	天井5.0 ×	摘み2.9	32	5 B22 5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	307	須恵器	杯蓋	13.3 ×	2.9 ×	天井8.0 ×	摘み3.7	7	4 C22 4層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	308	須恵器	杯蓋	14.4 ×		天井7.6 ×		8	3 B11 5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	309	須恵器	杯蓋				摘み3.5	摘み36	5 C6 5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	310	須恵器	杯蓋		3.0 ×		摘み4.0	摘み4	6 B1 3層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	311	須恵器	杯蓋			天井9.1 ×	摘み3.6	摘み19	5 B8 5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	312	須恵器	杯蓋			天井12.8 ×	摘み4.2	摘み16	5 C6 5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	313	須恵器	杯蓋			天井10.4 ×	摘み4.0	摘み19	5 B7 4層	にぶい黄橙色 良好 径1mm以下灰・白色粒子少量
47	314	須恵器	有台杯	10.2 ×	4.0 ×	6.5 ×		11	4 B14 5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	315	須恵器	有台杯			7.6 ×		底13	5 A14 4層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	316	須恵器	有台杯	11.7 ×	3.9 ×	7.8 ×		2	4 B20 4・5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	317	須恵器	有台杯	13.0 ×				6	4 B23 4・5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	318	須恵器	有台杯	13.4 ×	6.9 ×	7.8 ×		4	4 B18 5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	319	須恵器	有台杯	13.5 ×	3.7 ×	8.1 ×		2	5 A14 4層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	320	須恵器	有台杯	14.3 ×	4.1 ×	10.0 ×		1	5 A24 3層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	321	須恵器	有台杯	14.2 ×				8	3 C16 攪乱	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	322	須恵器	有台杯	13.9 ×	7.5 ×	8.7 ×		底21	4 B16 5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	323	須恵器	有台杯			7.4 ×		底15	4 B17 5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	324	須恵器	有台杯			8.8 ×		底8	4 B16 5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	325	須恵器	有台杯			7.5 ×		底21	5 B12 4層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	326	須恵器	有台杯			8.8 ×		底7	5 A20 4層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	327	須恵器	有台皿	12.4 ×	3.2 ×	7.2 ×		2	グッド不明	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	328	須恵器	有台碗			7.1 ×		底36	4 B21 4層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	329	須恵器	有台碗			9.2 ×		底3	5 C7 4層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	330	須恵器	折縁杯	13.4 ×	4.1 ×	6.5 ×		4	4 B23 4層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	331	須恵器	双耳杯			6.6 ×		底2	5 C16 5層	オリーブ黒色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	332	須恵器	稜碗			8.0 ×		底36	4 B14p1	灰白色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	333	須恵器	高杯					-	5 B11 4層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	334	須恵器	有台盤			15.0 ×		4	3 B1 5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量
	335	土師器	無台碗	11.5 ×	3.7 ×	4.1 ×		7	5 C12 5層	にぶい橙色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量
	336	土師器	無台碗	11.9 ×	3.8 ×	4.2 ×		9	5 A9 表土	灰白色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量
	337	土師器	無台碗	11.7 ×	3.9 ×	4.8 ×		22	5 B8 5層	橙色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量
	338	土師器	無台碗	11.7 ×	3.9 ×	5.5 ×		2	5 B8 5層	にぶい橙色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量
	339	土師器	無台碗	11.8 ×	4.9 ×	5.0 ×		7	5 C12 5層	橙色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量
	340	土師器	無台碗	12.0 ×	4.1 ×	5.2 ×		1	4 A14 5層	浅黄橙色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量
	341	土師器	無台碗	12.0 ×	4.7 ×	4.6 ×		9	5 A24 3層	浅黄橙色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量
	342	土師器	無台碗	13.3 ×	4.2 ×	5.4 ×		1	5 C12 5層	にぶい赤褐色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量
	343	土師器	無台碗	13.4 ×	4.6 ×	5.2 ×		2	5 B22 5層	橙色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量
	344	土師器	碗	15.1 ×				19	5 C17 5層	橙色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量
	345	土師器	無台碗	15.4 ×	4.9 ×	5.9 ×		8	4 C22 4層	浅黄橙色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量
	346	土師器	無台碗	15.9 ×	4.5 ×	8.4 ×		2	5 B19 5層	橙色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量
48	347	土師器	無台碗	16.5 ×	6.2 ×	7.2 ×		5	3 C17 5層	浅黄橙色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量
	348	土師器	無台碗			4.8 ×		底22	3 C17 5層	にぶい橙色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量
	349	土師器	無台碗			5.2 ×		底15	5 C7 5層	浅黄橙色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量
	350	土師器	無台碗			5.2 ×		底36	4 B9 攪乱	にぶい橙色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量
	351	土師器	無台碗			5.3 ×		底22	5 B6 3・4層	黄褐色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量

図版番号	図示番号	種別	器種	大きさ (cm)				残存度 分母36	出土位置	備考 (色調・焼成・胎土ほか)
				口径 ×	器高 ×	底径 ×	他			
48	352	土師器	無台杯	×	×	6.5	×	底10	5 B11 3層	灰白色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量
	353	黒色土器	無台碗	×	×	7.0	×	底18	5 A10 5層	橙色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量
	354	土師器	有台碗	×	×	4.2	×	底8	4 C6 4層	橙色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量
	355	土師器	無台皿	14.1	×	2.8	×	4	5 C7 5層	にぶい橙色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量
	356	土師器	皿	14.3	×	×	×	6	5 B5 5層	淡橙色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量
	357	土師器	無台皿	15.4	×	2.8	×	4	5 B8 4・5層	淡橙色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量
	358	土師器	双耳杯	10.4	×	×	×	6	5 B1 4・5層	濃橙色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量
	359	黒色土器	碗	12.9	×	×	×	10	5 C16 4層	黒色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量
	360	黒色土器	碗	15.0	×	×	×	12	5 B3 5層	灰白色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量
	361	黒色土器	碗	×	×	6.6	×	底15	4 C22 4層	橙色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量
	362	黒色土器	碗	×	×	6.1	×	底7	4 C23 4層	灰白色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量
	363	緑釉陶器	碗/皿	13.5	×	×	×	3	3 B13 5層	淡緑色 良好 精 微細な白色粒子微量
	364	緑釉陶器	椀皿	16.0	×	×	×	2	5 B6 4層	淡緑色 軟 精 微細な白色粒子微量
	365	緑釉陶器	碗/皿	×	×	5.4	×	底7	3 B7 5層	淡緑色 良好 精 微細な白色粒子微量
	366	緑釉陶器	碗/皿	×	×	6.2	×	底16	5 A20 5層	淡緑色 良好 精 微細な白色粒子微量
	367	緑釉陶器	碗/皿	×	×	6.1	×	底18	5 B22 3層	淡緑色 良好 精 微細な白色粒子微量
	368	灰釉陶器	皿	15.0	×	×	×	5	排土	淡緑色 良好 精 微細な白色粒子微量
	369	灰釉陶器	皿	×	×	7.4	×	底18	5 B13 客土	淡緑色 良好 精 微細な白色粒子微量
	370	灰釉陶器	碗	×	×	8.0	×	底30	4 A14 5層	灰白色 良好 精 微細な白色粒子微量
	371	灰釉陶器	碗	×	×	8.6	×	底10	3 A20 5層	灰淡緑色 良好 精 微細な白色粒子微量
	372	灰釉陶器	碗	×	×	8.2	×	底5	5 C1 5層	淡緑色 良好 精 微細な白色粒子微量
	373	灰釉陶器	碗	×	×	8.9	×	底20	5 C22 5層	淡緑色 良好 精 微細な白色粒子微量
	374	灰釉陶器	碗	×	×	6.5	×	底10	5 C2 4層	淡緑色 良好 精 微細な白色粒子微量
	375	灰釉陶器	皿	×	×	7.6	×	底12	3 B12 客土	淡緑色 良好 精 微細な白色粒子微量
	376	灰釉陶器	壺	×	×	8.8	×	底17	5 C6 4層	淡緑色 良好 精 微細な白色粒子微量
	377	須恵器	無台杯	12.0	×	×	×	8	5 B10 5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量 文字90
	378	須恵器	無台杯	×	×	×	×	-	5 C16 4層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量 文字116
	379	須恵器	無台杯	×	×	×	×	-	5 B16p 4	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量 文字104
	380	須恵器	無台杯	×	×	6.5	×	底4	3 C22 5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量 文字45
	381	須恵器	無台杯	×	×	7.5	×	底7	5 C1 4層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量 文字109
	382	須恵器	無台杯	×	×	6.4	×	底	5 B7 4層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量 文字84
	383	須恵器	無台杯	12.7	×	3.6	×	底16	4 B21 4層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量 文字53
	384	須恵器	無台杯	×	×	8.3	×	底16	4 B16 5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量 文字51
	385	須恵器	無台杯	×	×	7.8	×	底8	5 C11 5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量 文字114
	386	須恵器	無台杯	×	×	7.8	×	底7	5 B2 5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量 文字79
	387	須恵器	無台杯	×	×	9.2	×	底12	5 B7 5層	灰白色 良好 径1mm以下白色粒子少量 文字88
49	388	須恵器	無台杯	×	×	×	×	-	4 B17p 1	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量 文字52
	389	須恵器	無台杯	×	×	×	×	-	5 A20 4層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量 文字75
	390	須恵器	無台杯	×	×	7.0	×	底5	5 B2 3層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量 文字78
	391	須恵器	無台杯	×	×	×	×	-	5 B11 4層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量 文字92
	392	須恵器	無台杯	×	×	7.4	×	底11	5 B1 4層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量 文字77
	393	須恵器	無台杯	×	×	×	×	-	5 B21 3層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量 文字107
	394	須恵器	無台杯	×	×	×	×	-	3 B1 5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量 文字37
	395	須恵器	無台杯	×	×	×	×	-	4 B12 4層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量 文字49
	396	須恵器	無台杯	×	×	×	×	-	5 B2 5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量 文字80
	397	須恵器	無台杯	×	×	×	×	-	3 B3 客土	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量 文字38
	398	須恵器	無台杯	×	×	×	×	-	3 B11 5層	灰褐色 良好 径1mm以下白色粒子少量 文字42
	399	須恵器	無台杯	×	×	×	×	-	6 トレ (5 B19)	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量 文字125
	400	須恵器	無台杯	×	×	×	×	-	4 A14 4層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量 文字46
	401	須恵器	無台杯	×	×	×	×	-	5 C11 5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量 文字113
	402	須恵器	無台杯	×	×	×	×	-	5 C3 5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量 文字110
	403	須恵器	蓋	×	×	×	×	摘み3.6	4 B2 5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量 文字47
	404	須恵器	有台杯	×	×	6.5	×	底12	5 A10 4層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量 文字73
	405	須恵器	無台杯	×	×	×	×	-	4 C22 4層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量 文字61
	406	須恵器	無台杯	×	×	×	×	-	4 C21 4層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量 文字59
	407	須恵器	無台杯	×	×	×	×	-	4 C21 4層	灰色 良好 径1mm以下黒・白色粒子少量 文字60
	408	土師器	碗	11.2	×	×	×	3	4 C22 4層	淡橙色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量 文字65
	409	土師器	碗	12.1	×	×	×	7	5 B17 4層	橙色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量 文字105
	410	土師器	碗	13.0	×	×	×	3	5 B10 5層	にぶい黄橙色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量 文字91
	411	土師器	無台碗	14.0	×	5.2	×	28	5 B13 5層	にぶい橙色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量 文字98
	412	土師器	皿	14.5	×	×	×	5	5 B14 5層	にぶい褐色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量 文字101
	413	土師器	無台皿	14.9	×	2.8	×	7	5 B15 5層	浅黄褐色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量 文字103
	414	土師器	碗	×	×	×	×	-	5 C8 5層	にぶい橙色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量 文字112
	415	土師器	碗	×	×	×	×	-	5 B13	橙色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量 文字99
	416	土師器	碗	×	×	×	×	-	3 B8 5層	にぶい橙色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量 文字41
	417	土師器	碗	×	×	×	×	-	5 C16 4層	橙色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量 文字117
	418	土師器	碗	×	×	×	×	-	5 A9 4層	にぶい橙色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量 文字72
	419	土師器	碗	×	×	×	×	-	4 C22 4層	淡褐色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量 文字68
	420	土師器	碗	×	×	×	×	-	5 C11 5層	白灰色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量 文字115
	421	土師器	碗	×	×	×	×	-	5 C1 4層	にぶい橙色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量 文字108
	422	土師器	無台碗	×	×	×	×	-	5 B14 5層	明褐色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量 文字102
	423	土師器	無台碗	×	×	×	×	-	5 B14 4層	橙色 良好 微細な白・灰・茶色粒子少量 文字100

図版 番号	図示 番号	種 別	器 種	大 き さ (cm)				残存度 分母36	出土位置	備 考 (色調・焼成・胎土ほか)			
				口径	器高	底径	他						
49	424	黒色土器	椀	×	×	×		-	5 C 7 5層	灰褐色 良好 微細な白・灰・茶色粒子少量 文字130			
	425	黒色土器	無台椀	×	×	5.8	×	底12	4 C 2 4層	にぶい橙色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量 文字56			
	426	土師器	小甕	11.6	×	×	×	7	4 A 14 5層	橙色 良好 径2mm以下白・灰・茶色粒子少量			
	427	土師器	小甕	11.8	×	×	×	12	5 C 12 5層	橙色 良好 径2mm以下白・灰・茶色粒子少量			
	428	土師器	小甕	12.4	×	12.6	×	底36	5 B 6 5層	にぶい橙色 良好 径2mm以下白・灰・茶色粒子少量			
	429	土師器	小甕	12.4	×	×	×	4	4 B 16 5層	にぶい橙色 良好 径2mm以下白・灰・茶色粒子少量			
	430	土師器	小甕	12.8	×	×	×	7	4 C 21 4層	にぶい橙色 良好 径2mm以下白・灰・茶色粒子少量			
	431	土師器	小甕	13.8	×	×	×	12	4 B 23 4層	橙色 良好 径2mm以下白・灰・茶色粒子少量			
	432	土師器	小甕	13.8	×	×	×	7	4 C 2 4層	にぶい橙色 良好 径2mm以下白・灰・茶色粒子少量			
	50	433	土師器	小甕	14.9	×	×	×	4	4 A 17 5層	にぶい橙色 良好 径2mm以下白・灰・茶色粒子少量		
434		土師器	小甕	×	×	5.7	×	底24	5 B 9 4層	淡橙色 良好 径2mm以下白・灰・茶色粒子少量			
435		土師器	小甕	×	×	6.9	×	底19	4 A 14 5層	灰褐色 良好 径2mm以下白・灰・茶色粒子少量			
436		土師器	小甕	×	×	7.0	×	底36	5 B 2 5層	灰褐色 良好 径2mm以下白・灰・茶色粒子少量			
437		土師器	小甕	×	×	8.0	×	底21	5 B 2 5層	にぶい橙色 良好 径2mm以下白・灰・茶色粒子少量			
438		土師器	小甕	×	×	8.0	×	底21	4 A 14 5層	にぶい橙色 良好 径2mm以下白・灰・茶色粒子少量			
439		土師器	長胴甕	17.2	×	×	×	7	4 C 2 4層	にぶい橙色 良好 径2mm以下白・灰・茶色粒子少量			
440		土師器	長胴甕	19.2	×	×	×	2	5 C 6 5層	にぶい橙色 良好 径2mm以下白・灰・茶色粒子少量			
441		土師器	長胴甕	24.6	×	×	×	3	5 B 8 4層	にぶい橙色 良好 径2mm以下白・灰・茶色粒子少量			
442		土師器	長胴甕	24.9	×	×	×	6	3 B 4 4層	黄褐色 良好 径2mm以下白・灰・茶色粒子少量			
443		土師器	長胴甕	27.2	×	×	×	2	5 B 14 3層	灰白色 良好 径2mm以下白・灰・茶色粒子少量			
444		土師器	長胴甕	29.6	×	×	×	3	5 B 2 5層	浅黄褐色 良好 径2mm以下白・灰・茶色粒子少量			
445		土師器	佐渡甕	29.1	×	×	×	16	5 B 20 4層	にぶい褐色 良好 径2mm以下白・灰・茶色粒子少量			
446		土師器	甕	18.4	×	×	×	7	5 C 7 5層	にぶい橙色 良好 径2mm以下白・灰・茶色粒子少量			
51	447	土師器	鍋	36.8	×	×	×	1	5 C 17 5層	橙色 良好 径2mm以下白・灰・茶色粒子少量			
	448	土師器	鍋	39.2	×	×	×	4	5 B 6 5層	にぶい橙色 良好 径2mm以下白・灰・茶色粒子少量			
	449	土師器	鍋	40.0	×	×	×	2	5 C 12 5層	淡灰色 良好 径2mm以下白・灰・茶色粒子少量			
	450	土師器	鍋	41.8	×	×	×	1	5 B 21 3層	灰白色 良好 径2mm以下白・灰・茶色粒子少量			
	451	土師器	鍋	41.8	×	×	×	1	5 B 18 3層	灰白色 良好 径2mm以下白・灰・茶色粒子少量			
	452	土師器	鍋	42.0	×	×	×	1	5 B 12 4層	にぶい橙色 良好 径2mm以下白・灰・茶色粒子少量			
	453	土師器	鍋	42.6	×	×	×	1	5 B 20 4層	灰白色 良好 径2mm以下白・灰・茶色粒子少量			
	454	土師器	鍋	43.2	×	×	×	5	5 B 11 4・5層	灰白色 良好 径2mm以下白・灰・茶色粒子少量			
	455	土師器	鍋	44.0	×	×	×	1	5 B 9 5層	にぶい橙色 良好 径2mm以下白・灰・茶色粒子少量			
	456	土師器	鍋	48.4	×	×	×	1	5 B 22 5層	淡橙色 良好 径2mm以下白・灰・茶色粒子少量			
52	457	須恵器	短頸壺	7.7	×	6.1	×	10	5 B 21 3・5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量			
	458	須恵器	短頸壺	9.1	×	×	×	5	5 A 9 4層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量			
	459	須恵器	短頸壺	13.6	×	×	9.4	4	4 B 21 4層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量			
	460	須恵器	短頸壺	10.4	×	×	×	4	4 B 22 3層	灰オリーブ色 軟 径3mm以下白色粒子少量			
	461	須恵器	短頸壺	11.0	×	×	×	2	4 B 14 5層	灰色 良好 径3mm以下黒・灰・白色粒子多量			
	462	須恵器	長頸壺	×	×	×	×	4	4 B 23 4・5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量			
	463	須恵器	長頸壺	×	×	10.2	×	底3	4 B 23 4・5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量			
	464	須恵器	双耳壺	×	×	×	×	-	5 B 6 5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量			
	465	須恵器	双耳壺	×	×	×	×	-	4 B 19 客土	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量			
	466	須恵器	短頸壺	×	×	×	×	-	5 C 8 3層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量			
53	467	須恵器	長頸壺	×	×	4.9	×	底36	3 B 21 5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量			
	468	須恵器	横瓶	10.4	×	×	×	20	5 B 11 4・5層	灰色 良好 径3mm以下白色粒子多量			
	469	須恵器	横瓶	9.8	×	×	×	2	4 B 23 5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量			
	470	須恵器	横瓶	×	×	×	×	-	5 B 14 4層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量			
	471	須恵器	横瓶	×	×	×	×	-	5 B 12 3層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量			
	472	須恵器	甕	×	×	×	×	-	5 B 6 4層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量 文字136			
	473	須恵器	甕	21.0	×	×	×	4	4 C 22 4層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量			
	474	須恵器	甕	27.1	×	×	×	11	4 B 23 4層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量			
	475	須恵器	鉢	17.4	×	5.8	×	6	5 B 6 4層	灰色 軟 径1mm以下白色粒子少量			
	476	須恵器	鉢	22.0	×	×	×	3	5 C 1 5層	明灰色 良好 径20mm以下白色粒子少量			
54	477	須恵器	鉢	×	×	×	×	-	4 A 14 5層	灰白色 良好 径1mm以下白色粒子少量			
	478	須恵器	鉢	30.6	×	×	×	4	4 B 21 5層	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量			
	479	石製品	蛇尾	長4.5	×	巾2.9	×	厚5.5	×	重16.9g	-	4 A 25	黒色粘板岩 完存
	480	製塩土器		9.0	×	×	×	×	8	5 A 15 4層	暗褐色 粗 良好 径2mm以下白・灰色粒子多量		
	481	製塩土器		12.6	×	×	×	×	5	5 C 22 5層	暗褐色 粗 良好 径2mm以下白・灰色粒子多量		
	482	製塩土器		×	×	×	6.9	×	底4	4 B 23 4層	明褐色 粗 良好 径2mm以下白・灰色粒子多量		
	483	製塩土器		×	×	×	×	-	5 C 13 4層	にぶい明褐色 粗 良好 径2mm以下白・灰色粒子多量			
	484	製塩土器		×	×	4.8	×	底30	3 A 5 5層	にぶい橙色 粗 良好 径3mm以下白・灰色粒子多量			
	485	製塩土器		×	×	3.8	×	底21	5 C 7 5層	にぶい橙色 粗 良好 径2mm以下白・灰色粒子多量			
	486	製塩土器		×	×	3.8	×	底15	5 B 7 4層	にぶい橙色 粗 良好 径3mm以下白・灰色粒子多量			
	487	製塩土器		×	×	4.1	×	底26	5 C 8 4層	にぶい橙色 粗 良好 径2mm以下白・灰色粒子多量			
	488	製塩土器		×	×	4.9	×	底9	4 B 23 4層	にぶい橙色 粗 良好 径2mm以下白・灰色粒子多量			
	489	製塩土器		×	×	×	×	底7	5 C 12 3層	にぶい橙色 粗 良好 径2mm以下白・灰色粒子多量			
	490	製塩土器		×	×	4.6	×	底31	5 C 16 4層	にぶい橙色 粗 良好 径2mm以下白・灰色粒子多量			
	491	製塩土器		×	×	4.4	×	底9	5 C 1 4層	橙色 粗 良好 径2mm以下白・灰色粒子多量			
	492	製塩土器		×	×	4.6	×	底36	5 C 12	にぶい橙色 粗 良好 径2mm以下白・灰色粒子多量			
	493	製塩土器		×	×	4.0	×	底4	4 B 18 3層	にぶい橙色 粗 良好 径2mm以下白・灰色粒子多量			
	494	製塩土器		×	×	4.2	×	底36	3 B 3 4層	にぶい橙色 粗 良好 径2mm以下白・灰色粒子多量			
	495	製塩土器		×	×	4.4	×	底12	5 B 3 3・4層	にぶい橙色 粗 良好 径2mm以下白・灰色粒子多量			

図版 番号	図示 番号	種 別	器 種	大 き さ (cm)				残存度 分母36	出土位置	備 考 (色調・焼成・胎土ほか)		
				口径 ×	器高 ×	底径 ×	他					
54	496	製塩土器		×	×	×	×	-	4 C 2 4層	橙色 粗 良好 径2mm以下白・灰色粒子多量		
	497	製塩土器		×	×	8.8	×	底4	5 C 12 4層	にぶい橙色 粗 良好 径2mm以下白・灰色粒子多量		
	498	製塩土器		×	×	×	×	-	3 B 23 3層	橙色 粗 良好 径2mm以下白・灰色粒子多量		
	499	製塩土器		×	×	×	×	-	4 B 18 5層	明赤灰色 粗 良好 径2mm以下白・灰色粒子多量		
	500	製塩土器		×	×	×	×	-	4 B 19 客土	にぶい橙色 粗 良好 径2mm以下白・灰色粒子多量		
	501	白磁	碗	×	×	×	×	-	SB 7 p 6	灰白色 良好 微細な灰色粒子微量		
	502	珠洲	皿	×	×	×	×	-	SD 1	灰色 良好 1mm灰・白色粒子少量		
	503	珠洲	鉢	28.4	×	×	×	4	SD 1	灰白色 良好 径2mm灰・白色粒子少量		
	504	製塩土器		×	×	×	×	底15	SD 2	にぶい橙色 良好 粗 径2mm灰白金色粒子多量		
	505	土製品	カマド型土製品	×	×	×	×	-	SD 2	明褐色 良好 径2mm白・茶色粒子多量		
	506	灰釉陶器	碗	×	×	7.0	×	底3	SD 4	淡灰色 良 微細な白色粒子微量		
	507	灰釉陶器	碗	×	×	7.6	×	底3	SD 4	淡緑灰色 良好 径1mm白色粒子少量		
	508	中世土師器	皿	7.8	1.8	×	5.9	×	6	SD 4	浅黄橙色 良好 微細な橙色粒子微量	
	509	白磁	碗	×	×	×	×	底	SD 4	灰白色 良好 微細な灰色粒子微量		
	510	白磁	皿	×	×	×	4.0	×	底10	SD 4	灰白色 良好 微細な灰色粒子微量	
	511	白磁	碗	×	×	×	×	-	SD 4	灰白色 良好 微細な灰・白色粒子微量		
	512	白磁	碗	×	×	×	×	-	SD 4	灰白色 良好 微細な灰・白色粒子微量		
	513	珠洲	甕	×	×	×	×	-	SD 4	灰色 良好 径1mm灰・白色粒子少量		
	514	珠洲	甕	×	×	×	×	-	SD 4	淡灰褐色 良好 径1mm灰・白色粒子少量		
	515	珠洲	甕	×	×	×	×	-	SD 4	灰色 良好 径2mm灰・白色粒子少量		
	516	珠洲	甕	×	×	×	×	-	SD 4	灰色 良好 微細な黒・灰色粒子少量		
	517	珠洲	甕	×	×	×	×	-	SD 4	濃灰色 良好 径1mm黒・白色粒子少量		
	518	珠洲	甕	×	×	×	×	-	SD 4	灰色 良好 径2mm黒・白色粒子少量		
	519	珠洲	甕	×	×	×	×	-	SD 4	灰色 良好 径1mm灰・白色粒子少量		
	520	珠洲	鉢	×	×	×	×	-	SD 4	灰色 良好 微細な灰・白・茶色粒子少量		
	521	珠洲	鉢	×	×	×	×	-	SD 4	灰色 やや軟 径2mm灰・白・橙色粒子少量		
	522	珠洲	鉢	×	×	10.0	×	底	SD 4	灰褐色 良好 径1mm灰・白・茶色粒子少量		
	523	瓷器系陶器	甕	×	×	×	×	-	SD 4	褐色 良好 径1mm灰・白色粒子多量		
	524	瓷器系陶器	甕	×	×	×	×	-	SD 4	精暗灰色 良好 径1mm黒・白色粒子少量		
	525	瓷器系陶器	甕	×	×	×	×	-	SD 4	褐色 良好 径1mm灰・白色粒子少量		
	526	石製品	石鍋	推定23.4	×	×	×	-	SD 4	滑石製 外面 スス付着		
	527	黒色土器	碗	12.6	×	×	×	4	SD 6	淡褐色 良好 微細な白・茶色粒子微量 文字22		
528	土製品	土器片円盤	長2.1	×	短1.1	×	厚0.5	×	SD 6	須恵器		
55	529	木製品	縦板	長93.0	×	巾20.0	×	厚1.8	×	-	SE 1	板目
	530	木製品	縦板	長99.0	×	巾16.5	×	厚2.7	×	-	SE 1	板目
	531	木製品	縦板	長103.0	×	巾17.5	×	厚2.1	×	-	SE 1	板目
	532	木製品	縦板	長116.5	×	巾36.5	×	厚5.1	×	-	SE 1	板目・刺抜筒の一部
	533	木製品	縦板	長45.5	×	巾13.0	×	厚1.8	×	-	SE 1	板目
	534	木製品	縦板	長47.5	×	巾15.5	×	厚1.8	×	-	SE 1	板目
	535	土師器	碗	×	×	×	×	×	-	SE 1	淡橙色 良好 微細な白・茶色粒子少量 文字23	
	536	須恵器	無台杯	12.4	×	2.9	×	7.9	×	4	SE 1	灰色 良好 径1mm以下灰・白色粒子少量
	537	木製品	漆器皿	7.8	×	1.2	×	5.1	×	5	SE 1	ケヤキ
	538	木製品	漆器碗	10.5	×	2.1	×	7.8	×	30	SE 1	
	539	白磁	皿	×	×	×	×	×	-	SE 1	明オリブ灰色 良好 微細な白・灰色粒子微量	
	540	白磁	皿	×	×	×	×	×	底12	SE 1	灰白色 良好 微細な白・灰色粒子微量	
	541	珠洲	甕	×	×	×	×	×	-	SE 1	灰色 良好 径2mm以下白・灰色粒子少量	
	542	珠洲	鉢	×	×	×	×	×	-	SE 1	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量	
	543	木製品	箸	長25.2	×	巾0.6	×	厚0.4	×	-	SE 1	一端欠
	544	木製品	箸	長24.7	×	巾0.7	×	厚0.6	×	-	SE 1	
	545	木製品	箸	長24.3	×	巾0.6	×	厚0.4	×	-	SE 1	
	546	木製品	箸	長24.4	×	巾0.6	×	厚0.5	×	-	SE 1	一端欠
	547	木製品	箸	長23.9	×	巾0.6	×	厚0.5	×	-	SE 1	
	548	木製品	箸	長23.3	×	巾0.5	×	厚0.5	×	-	SE 1	
	549	木製品	箸	長22.9	×	巾0.6	×	厚0.6	×	-	SE 1	
	550	木製品	箸	長22.8	×	巾0.6	×	厚0.5	×	-	SE 1	一端欠
	551	木製品	箸	長22.0	×	巾0.5	×	厚0.5	×	-	SE 1	
	552	木製品	箸	長20.5	×	巾0.8	×	厚0.6	×	-	SE 1	一端欠
	553	木製品	箸	長19.8	×	巾0.6	×	厚0.5	×	-	SE 1	一端欠
	554	木製品	箸	長19.3	×	巾0.6	×	厚0.5	×	-	SE 1	一端欠
	555	木製品	箸	長19.3	×	巾0.5	×	厚0.4	×	-	SE 1	一端欠
556	木製品	箸	長17.6	×	巾0.6	×	厚0.5	×	-	SE 1	一端欠	
557	木製品	箸	長14.8	×	巾0.6	×	厚0.5	×	-	SE 1	一端欠	
558	須恵器	甕	×	×	×	×	×	-	SE 2	灰色 良好 径2mm以下白・半透明粒子やや多量		
559	須恵器	甕	×	×	×	×	×	-	SE 2	オリブ灰色 良好 径1mm以下白・灰色粒子やや多量		
56	560	木製品	縦板	58.5	×	32.0	×	2.0	×	-	SE 2	板目
	561	木製品	縦板	47.0	×	20.0	×	1.5	×	-	SE 2	板目
	562	木製品	縦板	47.5	×	17.0	×	2.1	×	-	SE 2	板目
	563	木製品	横棧	80.0	×	7.0	×	4.1	×	-	SE 2	板目
	564	木製品	横棧	81.0	×	6.5	×	4.8	×	-	SE 2	板目
	565	木製品	横棧	79.0	×	6.0	×	4.0	×	-	SE 2	板目
	566	木製品	横棧	78.0	×	6.0	×	4.5	×	-	SE 2	板目
	567	中世土師器	皿	8.2	×	1.1	×	6.6	×	4	SE 2	淡橙色 良好 微細な灰・白・茶色粒子微量

図版番号	図示番号	種別	器種	大 き さ (cm)				残存度 分母36	出土位置	備 考 (色調・焼成・胎土ほか)			
				口径	器高	底径	他						
56	568	珠洲	甕	×	×	×	×	-	SE 2	灰色 良好 やや粗 径1mm以下白・灰色粒子少量			
	569	珠洲	甕	×	×	×	×	-	SE 2	褐灰色 良好 径3mm以下白・灰色粒子少量			
	570	珠洲	甕	×	×	×	×	-	SE 2	褐灰色 良好 径1mm以下白・灰色粒子少量			
	571	珠洲	鉢	×	×	×	×	-	SE 2	灰色 良好 径2mm以下白・灰色粒子骨針少量			
	572	珠洲	鉢	×	×	×	×	-	SE 2	黄灰色 良好 径2mm以下白・灰色粒子少量			
	573	珠洲	鉢	23.1	×	×	×	4	SE 2	灰色 良好 径0.5mm以下白赤褐色粒子・骨針少量			
	574	珠洲	鉢	30.6	×	×	×	6	SE 2	灰色 良好 径1mm以下白・灰色粒子少量			
	575	珠洲	鉢	×	×	13.0	×	底13	SE 2	灰色 良好 微細な細な白・灰色粒子少量			
576	木製品	曲物	径61.6	×	高13.2以上	×	厚0.8	×	-	SE 3	上部		
57	577	木製品	曲物	径63.4	×	高23.4	×	厚1.0	×	-	SE 3	下部	
	578	須恵器	無台杯	11.6	×	×	×	×	×	4	SE 3	灰色 良好 径1mm以下白・灰色粒子少量	
	579	珠洲	鉢	×	×	14.0	×	×	×	4	SE 3	灰色 良好 径1mm以下白・灰色粒子少量	
	580	須恵器	無台杯	×	×	×	×	×	×	-	SE 4	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量 文字24	
	581	緑釉陶器	皿	13.8	×	×	×	×	×	4	SE 4	灰白色 軟 微細な灰色粒子微量	
	582	須恵器	甕	×	×	×	×	×	×	-	SE 4	灰色 やや粗い 良好 径3mm以下白・灰・半透明粒子多量	
	583	製塩土器	鉢	×	×	5.2	×	×	×	底7	SE 4	明橙色 良好 粗 径2mm以下灰・白・橙色粒子多量	
	584	白磁	碗	13.6	×	×	×	×	×	2	SE 4	灰色 良好 微細な灰・黒色粒子少量	
	585	白磁	皿	×	×	2.6	×	×	×	底7	SE 4	淡黄色 良好 微細な灰色粒子微量	
	586	瓷器系陶器	壺	13.0	×	×	×	×	×	2	SE 4	灰褐色 やや粗い 良好 径2mm以下白・灰・半透明粒子多量	
	587	珠洲	甕	×	×	×	×	×	×	-	SE 4	灰色 やや粗い 良好 径2mm以下白・灰・半透明・赤色粒子やや多量	
	588	木製品	不明	長16.0	×	巾2.4	×	厚0.7	×	×	-	SE 4	
	589	木製品	箸	長20.7	×	巾0.8	×	厚0.5	×	×	-	SE 4	
590	木製品	箸	長14.9	×	巾0.6	×	厚0.5	×	×	-	SE 4	一端欠	
591	木製品	椀	×	×	底6.7	×	×	×	×	-	SE 4		
592	木製品	曲物	径57.2	×	高26.6以上	×	厚0.9	×	×	-	SE 5	上部本体 ヒノキ科 (サワラ・アスナロ等)	
593	木製品	曲物	×	×	×	×	×	×	×	-	SE 5	上部ハカマ	
58	594	木製品	曲物	径57.8	×	高56.3	×	厚1.0	×	-	SE 5	下部 スギ科スギ	
	595	土師器	無台碗	12.3	×	4.4	×	4.0	×	4	SE 5	橙色 良好 径2mm以下白・赤褐色粒子少量	
	596	須恵器	甕	×	×	×	×	×	×	-	SE 5	灰色 良好 径1mm以下白色粒子多量	
	597	須恵器	甕	×	×	×	×	×	×	-	SE 5	灰色 良好 径1mm以下白・灰色粒子やや多量	
	598	須恵器	甕	×	×	×	×	×	×	-	SE 5	灰色 良好 径1mm以下白・灰色粒子少量	
	599	須恵器	甕	×	×	×	×	×	×	-	SE 5	灰色 良好 径1mm以下白・赤褐色粒子少量	
	600	瓷器系陶器	甕	×	×	×	×	×	×	-	SE 5	赤褐色 良好 径2mm以下白・灰色粒子少量	
	601	中世土師器	皿	12.1	×	2.7	×	9.0	×	12	SE 5	淡橙色 良好 径1mm以下白・赤褐色粒子少量	
	602	木製品	折敷	長17.9	×	巾8.8	×	厚0.5	×	×	-	SE 5	
	603	須恵器	無台杯	×	×	7.4	×	×	×	底10	SE 6	灰色 軟 径2mm以下白色粒子少量 文字25	
	604	須恵器	甕	×	×	×	×	×	×	-	SE 6	暗灰色 良好 径1mm以下灰色粒子少量	
	605	中世土師器	皿	×	×	5.4	×	×	×	底7	SE 6	淡褐色 良好 径1mm以下灰・白色粒子少量	
	606	珠洲	甕	×	×	×	×	×	×	-	SE 6	灰色 良好 径2mm以下白・灰・半透明粒子やや多量	
607	珠洲	鉢	36.0	×	×	×	×	×	6	SE 6	灰色 良好 径3mm以下白・灰色粒子少量		
59	608	木製品	曲物	径55.4	×	高43.5	×	厚0.6	×	-	SE 6	上部 スギ科スギ	
	609	木製品	曲物	径47.0	×	高30.4	×	厚0.7	×	-	SE 6	下部 スギ科スギ	
	610	木製品	刀子の柄	長10.2	×	巾2.2	×	厚0.9	×	-	SE 6		
	611	木製品	箸	長18.9	×	巾0.7	×	厚0.5	×	-	SE 6		
	612	木製品	箸	長6.2	×	巾0.5	×	厚0.4	×	-	SE 6	一端欠	
	613	木製品	箸	長4.3	×	巾0.5	×	厚0.3	×	-	SE 6	一端欠	
	614	木製品	下駄	長19.0	×	9.0	×	厚2.2	×	-	SE 6	ケンボナシ	
	615	木製品	板	長42.0	×	巾45.0	×	厚3.0	×	-	SE 7		
	616	木製品	横棧	長85.0	×	巾7.0	×	厚4.3	×	-	SE 7		
	617	木製品	横棧	長80.5	×	巾6.8	×	厚5.0	×	-	SE 7		
	618	木製品	曲物	径55.6	×	高17.6以上	×	厚1.2	×	-	SE 7		
	619	須恵器	甕	×	×	×	×	×	×	-	SE 7	灰色 良好 径1mm以下白・灰色粒子少量	
	620	土製品	土器片内盤	長2.1	×	短1.9	×	厚0.9	×	-	SE 7	須恵器	
	621	木製品	箸	長12.0	×	巾0.5	×	厚0.5	×	-	SE 7	一端欠	
622	木製品	箸	長11.6	×	巾0.6	×	厚0.5	×	-	SE 7	一端欠		
60	623	木製品	曲物	径65.2	×	高42.6	×	厚0.8	×	-	SE 8	上部 スギ科スギ	
	624	木製品	曲物	径62.8	×	高48.4	×	厚0.8	×	-	SE 8	下部 スギ科スギ	
	625	須恵器	甕	×	×	×	×	×	×	-	SE 8	灰褐色 良好 微細な白色粒子少量	
	626	白磁	碗	×	×	×	×	×	×	-	SE 8	灰白色 良好 微細な灰色粒子微量	
	627	珠洲	鉢	31.4	×	14.5	×	10.6	×	9	SE 8	灰白 良好 微細な細な灰色～黒色粒子少量	
	628	木製品	曲物	径66.2	×	高29.0以上	×	厚1.5	×	-	SE 9	淡赤褐色 やや軟 径2mm以下白・灰色粒子少量	
	629	須恵器	壺蓋	×	×	×	×	×	×	-	SE 9	灰色 良好 やや粗い 径3mm以下白・半透明・灰色粒子やや多量	
	630	製塩土器	×	×	×	×	×	×	×	底3	SE 9	にぶい橙色 良好 粗 径5mm以下白・半透明・赤褐色粒子多量	
	631	中世土師器	皿	×	×	×	×	×	×	底31	SE 9	橙色 良好 精 径1mm以下白・半透明・金・赤褐色粒子少量	
	632	白磁	碗	×	×	×	×	×	×	-	SE 9	明オリープ色 良好 微細な灰色粒子微量	
	633	珠洲	甕	×	×	×	×	×	×	-	SE 9	灰色 良好 径2mm以下白・灰・黒色粒子少量	
634	珠洲	甕	×	×	×	×	×	×	-	SE 9	灰色 良好 径1mm以下白・灰・黒色粒子少量		
61	635	木製品	曲物	径42.4	×	高27.2	×	厚1.0	×	-	SE 9		
	636	木製品	板	長89.0	×	巾14.5	×	厚1.0	×	-	SE 9		
	637	須恵器	甕	×	×	×	×	×	×	-	SE 9	灰色 良好 径5mm以下白・半透明・黒色粒子やや多量	
	638	珠洲	壺	×	×	×	×	×	×	-	SE 9	灰色 良好 径2mm以下白・灰色・黒色粒子少量	
	639	珠洲	壺	×	×	×	×	×	×	-	SE 9	灰色 良好 径2mm以下白・灰・黒色粒子少量	

図版番号	図示番号	種別	器種	大きさ (cm)				残存度 分母36	出土位置	備考 (色調・焼成・胎土ほか)
				口径 ×	器高 ×	底径 ×	他			
61	640	瓷器系陶器	甕	×	×	×		-	SE9	灰黄褐色 良好 径2mm以下白・灰色粒子少量
	641	瓷器系陶器	甕	×	×	×		-	SE9	暗赤褐色 良好 径2mm以下白・灰色粒子少量
	642	瓷器系陶器	甕	×	×	×		-	SE9	灰赤褐色 良好 径3mm以下白・灰色粒子少量
	643	木製品	箸	長24.0 ×	巾0.7 ×	厚0.6 ×		-	SE9	一端欠
	644	木製品	箸	長23.8 ×	巾0.8 ×	厚0.5 ×		-	SE9	
	645	木製品	箸	長21.7 ×	巾0.7 ×	厚0.6 ×		-	SE9	一端欠
	646	木製品	箸	長21.0 ×	巾0.6 ×	厚0.4 ×		-	SE9	
	647	木製品	箸	長19.7 ×	巾0.6 ×	厚0.5 ×		-	SE9	一端欠
	648	木製品	箸	長19.2 ×	巾0.8 ×	厚0.5 ×		-	SE9	
	649	木製品	箸	長18.6 ×	巾0.6 ×	厚0.6 ×		-	SE9	一端欠
	650	木製品	箸	長18.9 ×	巾0.6 ×	厚0.5 ×		-	SE9	
	651	木製品	箸	長18.0 ×	巾0.6 ×	厚0.5 ×		-	SE9	
	652	木製品	箸	長16.4 ×	巾0.6 ×	厚0.5 ×		-	SE9	一端欠
	653	木製品	箸	長16.2 ×	巾0.6 ×	厚0.5 ×		-	SE9	一端欠
	654	木製品	箸	長16.3 ×	巾0.7 ×	厚0.4 ×		-	SE9	一端欠
	655	木製品	箸	長14.2 ×	巾0.7 ×	厚0.6 ×		-	SE9	一端欠
	656	木製品	箸	長12.8 ×	巾0.6 ×	厚0.5 ×		-	SE9	一端欠
	657	木製品	箸	長11.3 ×	巾0.5 ×	厚0.4 ×		-	SE9	一端欠
658	木製品	箸	長9.2 ×	巾0.5 ×	厚0.6 ×		-	SE9	一端欠	
659	木製品	箸	長8.9 ×	巾0.7 ×	厚0.4 ×		-	SE9	一端欠	
660	木製品	不明	長12.4 ×	巾3.8 ×	厚1.1 ×		-	SE9		
661	土製品	土器片円盤	長2.4 ×	短2.3 ×	厚1.1 ×		-	SE9	須恵器	
662	土製品	土器片円盤	長2.4 ×	短2.1 ×	厚0.9 ×		-	SE9	須恵器	
663	土製品	土鍾	長3.3 ×	径1.3 ×	孔径0.5 ×	重5.0g	-	SE9	淡黄褐色 良好 径1mm以下白・半透明粒子やや多量	
62	664	木製品	曲物	径56.1 ×	高42.0 ×	厚1.1 ×		-	SE10	
	665	土師器	高杯	×	×	×		-	SE10	にぶい黄褐色 良好 精 径1mm以下白・半透明・赤褐色粒子少量
	666	珠洲	鉢	×	×	11.7 ×		4	SE10	にぶい黄褐色 良好 径2mm以下白・灰色・赤褐色粒子少量
	667	須恵器	甕	×	×	×		-	SE10	黒褐色 良好 径1mm以下白色粒子やや多量
	668	須恵器	甕	×	×	×		-	SE10	灰色 良好 精 径3mm以下白・半透明・灰色粒子少量
	669	珠洲	鉢	×	×	×		-	SE10	灰色 良好 径1mm以下白・灰色・黒色粒子少量
	670	珠洲	壺	×	×	×		-	SE10	灰色 良好 やや粗 径3mm以下白・灰色粒子・海綿骨針少量
	671	珠洲	壺	×	×	×		-	SE10	灰色 良好 やや粗 径2mm以下白・灰色粒子・骨少量
	672	木製品	箸	長22.8 ×	巾0.6 ×	厚0.7 ×		-	SE10	
	673	木製品	箸	長19.3 ×	巾0.7 ×	厚0.4 ×		-	SE10	
	674	木製品	箸	長18.1 ×	巾0.5 ×	厚0.5 ×		-	SE10	
	675	木製品	箸	長18.4 ×	巾0.6 ×	厚0.3 ×		-	SE10	
	676	土製品	土鍾	長6.1 ×	径3.6 ×	孔径1.3 ×	重61.7g	-	SE10	淡黄色 良好 径2mm以下白・半透明粒子少量 両端欠
	677	土製品	土器片円盤	×	×	×		-	SE10	須恵器
	678	木製品	曲物	径53.2 ×	高33.2以上 ×	厚0.8 ×		-	SE11	下部
	679	木製品	縦板	長52.0 ×	巾5.5 ×	厚2.8 ×		-	SE11	
	680	木製品	縦板	長62.5 ×	巾25.0 ×	厚4.0 ×		-	SE11	
	681	木製品	底板	長65.0 ×	巾21.0 ×	厚1.8 ×		-	SE11	井戸部材
682	土師器	甕	16.6 ×	×	×		7	SE11	褐色 良好 径1mm以下白・灰色・赤褐色粒子少量	
683	土師器	碗	13.9 ×	×	×		5	SE11	淡灰褐色 良好 微細な白・橙色粒子少量	
63	684	白磁	皿	9.0 ×	×	×		2	SE11	淡黄色 良好 微細な黒色粒子微量
	685	珠洲	壺	×	×	×		-	SE11	灰色 良好 微細な灰・白色粒子少量
	686	珠洲	壺	×	×	×		-	SE11	灰色 良好 径2mm以下白・灰色粒子少量
	687	珠洲	鉢	×	×	×		-	SE11	灰色 良好 径2mm以下白・灰色粒子少量
	688	瓷器系陶器	鉢	×	×	×		-	SE11	暗褐色 良好 精 径1mm以下白・灰色粒子少量
	689	石製品	砥石	長10.2 ×	巾7.2 ×	厚3.8 ×	重399.7g	-	SE11	明黄褐色 粘板岩か 一端欠
	690	土製品	土鍾	長6.7 ×	巾4.0 ×	厚1.6 ×	重97.0g	-	SE11	にぶい黄褐色 良好 径3mm以下白・半透明・赤褐色粒子少量 一端欠
	691	土製品	土鍾	長6.1 ×	巾4.0 ×	厚1.7 ×	重63.5g	-	SE11	淡黄褐色 良好 径3mm以下白・半透明・灰色・赤褐色粒子やや多量
	692	木製品	曲物	径55.6 ×	高50.5 ×	厚0.7 ×		-	SE12	入れ子の外側
	693	木製品	曲物	径39.0 ×	高27.0 ×	厚0.4 ×		-	SE12	入れ子の最も内側
	694	木製品	曲物	径45.0 ×	高19.0 ×	厚0.8 ×		-	SE12	入れ子の692の内側
	695	木製品	横棧	長89.9 ×	巾5.8 ×	厚3.5 ×		-	SE12	東辺
	696	木製品	横棧	長90.0 ×	巾6.1 ×	厚4.2 ×		-	SE12	西辺
	697	木製品	横棧	長90.3 ×	巾5.1 ×	厚4.3 ×		-	SE12	南辺
698	木製品	横棧	長90.3 ×	巾5.1 ×	厚4.5 ×		-	SE12	北辺	
699	青磁	杯	×	×	×		-	SE12	緑灰色 良好 微細な褐色粒子微量	
700	青磁	碗	×	×	×		-	SE12	明緑灰色 良好 密 微細な黒色粒子微量	
701	珠洲	甕	×	×	×		-	SE12	灰色 良好 径3mm以下半透明・黒色粒子少量	
64	702	瓷器系陶器	甕	23.2 ×	×	×		5	SE12	にぶい黄褐色 良好 精 径5mm以下白・半透明・褐色粒子やや多量
	703	木製品	底板	長33.3 ×	巾14.4 ×	厚0.6 ×		-	SE12	
	704	木製品	折敷	長26.3 ×	巾12.9 ×	厚0.5 ×		-	SE12	文字128
	705	木製品	底板	長16.2 ×	巾3.1 ×	厚0.6 ×		-	SE12	
706	木製品	曲物	径55.8 ×	高51.0 ×	厚0.8 ×		-	SE13	上部	
65	707	木製品	曲物	径50.0 ×	高48.7 ×	厚0.6 ×		-	SE13	下部
	708	珠洲	甕	×	×	×		-	SE13	灰色 やや軟 径1mm以下白・灰色粒子少量
	709	珠洲	鉢	×	×	×		-	SE13	オリーブ黒色 良好 径1mm以下白・灰色粒子少量
	710	瓷器系陶器	甕	×	×	×		-	SE13	にぶい赤褐色 良好 微細な白・灰色粒子少量
	711	瓷器系陶器	甕	×	×	×		-	SE13	にぶい赤褐色 良好 微細な白・灰色粒子少量

図版番号	図示番号	種別	器種	大きさ (cm)				残存度 分母36	出土位置	備考 (色調・焼成・胎土ほか)
				口径	器高	底径	他			
65	712	木製品	曲物	径53.0	× 高47.0	× 厚0.5	×	-	SE14	灰色 良好 やや粗い 径2mm以下白・半透明粒子少量 灰色 良好 径1mm以下白・半透明粒子少量 灰色 良好 精 径1mm以下白・半透明・赤褐色粒子少量 浅黄橙色 良好 粗 径0.5~3の白・半透明粒子少量 緑灰色 良好 微細な灰色粒子少量 明緑灰色 良好 微細な灰色粒子少量 灰色 良好 径1mm以下白・灰色粒子少量 内面磨減 灰色 良好 径0.5mm以下白・灰色粒子・骨少量 一端欠
	713	木製品	横棧	長78.9	× 巾4.7	× 厚3.8	×	-	SE14	
	714	須恵器	有台杯	×	×	5.4	×	底19	SE14	
	715	土師器	皿	13.1	×	×	×	3	SE14	
	716	黒色土器	碗	13.6	×	×	×	3	SE14	
	717	土師器	鍋	44.0	×	×	×	3	SE14	
	718	青磁	碗	×	×	×	×	-	SE14	
	719	青磁	杯	×	×	10.6	×	底3	SE14	
	720	珠洲	甕	×	×	×	×	-	SE14	
	721	珠洲	鉢	×	×	×	×	-	SE14	
	722	珠洲	鉢	×	×	×	×	-	SE14	
	723	木製品	横棧	長25.0	× 巾2.7	× 厚3.5	×	-	SE14	
	724	木製品	椀	長5.4	× 巾3.6	× 厚1.2	×	-	SE14	
66	725	木製品	刳抜梓	長85.6	× 巾25.9	× 厚4.0	×	-	SE14	
	726	木製品	刳抜梓	長86.5	× 巾43.0	× 厚5.4	×	-	SE14	
	727	木製品	刳抜梓	長88.7	× 巾61.0	× 厚5.4	×	-	SE14	
67	728	木製品	刳抜梓	長83.5	× 巾20.4	× 厚4.2	×	-	SE14	
	729	木製品	刳抜梓	長71.0	× 巾26.8	× 厚4.8	×	-	SE14	
	730	木製品	刳抜梓	長74.4	× 巾24.1	× 厚2.9	×	-	SE14	
	731	木製品	刳抜梓	長90.7	× 巾56.5	× 厚4.5	×	-	SE14	
68	732	木製品	曲物	径76.0	× 高50.6	× 厚0.7	×	-	SE15	スギ科スギ 暗灰色 良好 密 径1mm以下白・灰色粒子少量 浅黄橙色 良好 径0.5白・灰色粒子少量 半分欠 浅黄橙色 良好 微細な白・半透明・赤褐色粒子少量 一端欠 灰色 径1mm以下白・灰色粒子少量 灰色 径3mm以下白・灰色・黒色粒子やや多量 暗灰色 密 径1mm以下白・灰色粒子少量 上部 スギ科スギ 下部 スギ科スギ
	733	常滑	甕	×	×	×	×	-	SE15	
	734	土製品	土鍾	長7.2	× 径5.4	× 孔径2.0	×	-	SE15	
	735	土製品	土鍾	長2.9	× 径1.2	× 孔径0.2	×	-	SE15	
	736	珠洲	甕	×	×	×	×	-	SE16	
	737	珠洲	甕	×	×	×	×	-	SE16	
	738	常滑	甕	×	×	×	×	-	SE16	
	739	木製品	曲物	径53.2	× 高52.9	× 厚0.5	×	-	SE16	
	740	木製品	曲物	径47.0	× 高37.0	× 厚0.5	×	-	SE16	
	69	741	木製品	折敷	長31.0	× 巾21.5	× 厚0.6	×	-	
742		木製品	折敷	長29.9	× 巾6.6	× 厚0.6	×	-	SE16	
743		木製品	箸	長20.9	× 巾0.5	× 厚0.5	×	-	SE16	
744		木製品	箸	長18.0	× 巾0.6	× 厚0.4	×	-	SE17	
745		木製品	曲物	径66.0	× 高54.2	× 厚0.8	×	-	SE17	
746		木製品	曲物	径56.4	× 高42.5	× 厚1.0	×	-	SE17	
70	747	木製品	横棧	長81.0	× 巾6.4	× 厚5.6	×	-	SE17	東辺 西辺 南辺 北辺 淡褐色 精 微細な白・灰色粒子微量 灰白色 良好 精 微細な白・赤褐色粒子微量 灰色 良好 微細な黒色粒子少量 オリーブ灰色 良好 密 微細な白・灰色粒子微量 灰色 良好 径2mm以下白・灰色粒子少量 灰色 良好 微細な白・灰色粒子・骨少量 灰色 良好 径1mm以下白・灰色・黒色粒子少量 灰色 良好 径1mm以下白・灰色・黒色粒子少量 土師器 明オリーブ色 良好 微細な白・灰色粒子微量 灰色 良好 径1mm以下白・灰色・黒色粒子少量 灰色 良好 径1mm以下白・灰色・黒色粒子少量 青灰色 良好 径2mm以下白・灰色粒子少量 灰白色 良好 微細な白・灰色粒子微量 黒色粘板岩 黒色 やや粗 良好 径2mm以下白・灰色粒子少量 淡オリーブ灰色 微細な灰色粒子微量 灰白色 良好 微細な灰色粒子微量 オリーブ灰色 良好 微細な白色粒子微量 灰色 良好 径3mm以下黒・白・灰色粒子少量 灰色 良好 径2mm以下白・灰色粒子少量 灰色 良好 径2mm以下白・灰色粒子少量 灰色 良好 径3mm以下白・灰色粒子少量 灰色 良好 径3mm以下白・灰色粒子少量 灰色 良好 径1mm以下白・灰色粒子少量 灰色 良好 径1mm以下白・灰色粒子少量
	748	木製品	横棧	長80.5	× 巾5.9	× 厚5.4	×	-	SE17	
	749	木製品	横棧	長75.2	× 巾6.7	× 厚5.2	×	-	SE17	
	750	木製品	横棧	長80.6	× 巾5.5	× 厚7.0	×	-	SE17	
	751	木製品	縦板	長59.0	× 巾28.1	× 厚2.8	×	-	SE17	
	752	中世土師器	皿	7.5	× 1.3	× 6.0	×	7	SE17	
	753	中世土師器	皿	×	×	8.2	×	底4	SE17	
	754	白磁	碗	×	×	×	×	-	SE17	
	755	青磁	皿	×	×	5.0	×	底6	SE17	
	756	珠洲	甕	×	×	×	×	-	SE17	
	757	珠洲	鉢	×	×	×	×	-	SE17	
	758	珠洲	鉢	×	×	×	×	-	SE17	
	759	須恵器	無台杯	12.5	×	×	×	5	SK6	
	760	須恵器	無台杯	×	×	10.0	×	底7	SK6	
	761	須恵器	杯蓋	×	×	天井8.5	×	-	SK6	
	762	黒色土器	碗	13.9	×	×	×	2	SK6	
	763	灰釉陶器	皿	15.3	× 2.7	× 8.0	×	5	SK6	
	764	中世土師器	皿	×	×	6.8	×	底6	SK6	
	765	珠洲	甕	×	×	×	×	-	SK6	
	766	珠洲	鉢	×	×	×	×	-	SK6	
	767	土製品	土器片円盤	長1.7	× 短1.6	× 厚0.8	×	-	SK6	
	768	白磁	碗	×	×	6.2	×	底10	SK7	
	769	珠洲	甕	×	×	×	×	-	SK7	
	770	珠洲	鉢	×	×	×	×	-	SK7	
	771	須恵器	杯蓋	口径15.0	× 器高2.4	× 天井10.9	× 積み3.6	14	SK9	
	772	灰釉陶器	壺	×	×	×	×	-	SK9	
	773	石製品	石帯巡方	縦4.05	× 横4.25	× 厚0.75	× 重28.0g	-	SK9	
	774	黒色土器	有台碗	×	×	底7.8	×	底	SK9	
	775	白磁	碗	14.0	×	×	×	3	SK9	
	776	青磁	碗	×	×	×	×	-	SK9	
	777	青磁	碗	×	×	5.6	×	底6	SK9	
778	珠洲	甕	×	×	×	×	-	SK9		
779	珠洲	甕	×	×	×	×	-	SK9		
780	珠洲	甕	×	×	×	×	-	SK9		
781	珠洲	甕	×	×	×	×	-	SK9		
782	珠洲	甕	×	×	×	×	-	SK9		
783	珠洲	甕	×	×	×	×	-	SK9		

図版 番号	図示 番号	種 別	器 種	大 き さ (cm)				残存度 分母36	出土位置	備 考 (色調・焼成・胎土ほか)		
				口徑 ×	器高 ×	底徑 ×	他					
70	784	珠洲	壺	×	×	×		-	SK9	灰色 良好 径3mm以下白・灰色粒子少量		
	785	珠洲	壺	×	×	×		-	SK9	灰色 良好 径1mm以下白・灰色粒子少量		
	786	珠洲	鉢	×	×	×		-	SK9	灰オリーブ色 良好 径2mm以下白・灰色粒子少量		
	787	珠洲	鉢	×	×	×		-	SK9	にぶい黄褐色 やや軟 径3mm以下白・灰・橙色粒子少量		
	788	珠洲	鉢	×	×	×		-	SK9	灰色 良好 径3mm以下白・灰色粒子少量		
	789	珠洲	鉢	×	×	×		-	SK9	灰色 良好 径1mm以下白色粒子少量		
	790	珠洲	鉢	×	×	×		-	SK9	灰色 良好 径4mm以下黒・白・灰色粒子少量		
71	791	珠洲	鉢	×	×	13.4	×	底12	SK9	灰色 良好 径2mm以下黒・白・灰色粒子少量		
	792	珠洲	鉢	×	×	×		-	SK9	灰色 良好 径1mm以下黒・白色粒子少量		
	793	瓷器系陶器	甕	×	×	×		-	SK9	にぶい褐色 良好 径3mm以下黒・白・灰色粒子多量		
	794	瓷器系陶器	甕	×	×	×		-	SK9	暗赤褐色 良好 径2mm以下白・灰色粒子多量		
	795	瓷器系陶器	甕	×	×	×		-	SK9	にぶい黄褐色 良好 径3mm以下白・灰色粒子多量		
	796	瓷器系陶器	甕	×	×	×		-	SK9	暗オリーブ色 良好 径2mm以下黒・白・灰色粒子少量		
	797	瓷器系陶器	甕	×	×	×		-	SK9	暗オリーブ色 良好 径1mm以下黒・白色粒子少量		
	798	土製品	土器片円盤	長2.9	×	短2.5	×	厚0.9	×	SK9	須恵器	
	799	土製品	土器片円盤	長2.7	×	短2.4	×	厚1.5	×	SK9	須恵器	
	800	土製品	土器片円盤	長2.7	×	短2.6	×	厚1.0	×	SK9	須恵器	
	801	土製品	土器片円盤	長2.6	×	短2.5	×	厚1.3	×	SK9	須恵器	
	802	土製品	土錘	長4.1	×	径1.1	×	孔0.4	×	4.9g	SK9	にぶい黄褐色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子少量
	803	石製品	砥石	長8.2	×	巾4.8	×	厚4.5	×	110.7g	SK9	
	804	石製品	硯	長4.8	×	巾2.8	×	厚0.5	×		SK9	黒色 粘板岩
	805	木製品	棒状製品	長26.5	×	巾1.1	×	厚0.5	×		SK9	
	806	木製品	漆器有台椀	口15.9	×	厚0.5	×	×	×	4	SK9	
	807	木製品	漆器有台椀	13.0	×	4.0	×	厚0.5	×	5	SK9	黒漆塗、体部外面「木」、底部外面「▷◇」、内面「森」、文字127
	808	木製品	折敷	長26.5	×	巾6.0	×	厚0.4	×		SK9	
	809	木製品	折敷	長13.4	×	巾10.8	×	厚0.5	×		SK9	
	810	木製品	箸	長25.0	×	巾0.8	×	厚0.5	×		SK9	
	811	木製品	箸	長24.1	×	巾0.7	×	厚0.6	×		SK9	
	812	木製品	箸	長23.7	×	巾0.7	×	厚0.5	×		SK9	
	813	木製品	箸	長24.0	×	巾0.7	×	厚0.5	×		SK9	
	814	木製品	箸	長23.8	×	巾0.7	×	厚0.4	×		SK9	
	815	木製品	箸	長22.8	×	巾0.6	×	厚0.5	×		SK9	
	816	木製品	箸	長22.9	×	巾0.6	×	厚0.5	×		SK9	
	817	木製品	箸	長22.6	×	巾0.8	×	厚0.4	×		SK9	
	818	木製品	箸	長22.2	×	巾0.5	×	厚0.4	×		SK9	
	819	木製品	箸	長22.2	×	巾0.6	×	厚0.4	×		SK9	
	820	木製品	箸	長22.3	×	巾0.6	×	厚0.4	×		SK9	
	821	木製品	箸	長22.1	×	巾0.5	×	厚0.4	×		SK9	
	822	木製品	箸	長22.0	×	巾0.7	×	厚0.5	×		SK9	
	823	木製品	箸	長21.9	×	巾0.7	×	厚0.5	×		SK9	
	824	木製品	箸	長21.9	×	巾0.8	×	厚0.5	×		SK9	
	825	木製品	箸	長22.0	×	巾0.6	×	厚0.6	×		SK9	
826	木製品	箸	長22.0	×	巾0.7	×	厚0.5	×		SK9		
827	木製品	箸	長21.9	×	巾0.7	×	厚0.5	×		SK9		
828	木製品	箸	長21.8	×	巾0.6	×	厚0.5	×		SK9		
829	木製品	箸	長21.8	×	巾0.6	×	厚0.5	×		SK9		
830	木製品	箸	長21.8	×	巾0.7	×	厚0.6	×		SK9		
831	木製品	箸	長21.7	×	巾0.7	×	厚0.5	×		SK9		
832	木製品	箸	長21.8	×	巾0.6	×	厚0.6	×		SK9		
833	木製品	箸	長21.7	×	巾0.8	×	厚0.5	×		SK9		
834	木製品	箸	長21.6	×	巾0.7	×	厚0.4	×		SK9		
835	木製品	箸	長21.5	×	巾0.7	×	厚0.6	×		SK9		
836	木製品	箸	長21.5	×	巾0.7	×	厚0.5	×		SK9		
837	木製品	箸	長21.4	×	巾0.6	×	厚0.4	×		SK9		
838	木製品	箸	長21.3	×	巾0.6	×	厚0.3	×		SK9		
839	木製品	箸	長21.0	×	巾0.7	×	厚0.4	×		SK9		
72	840	木製品	箸	長21.0	×	巾0.7	×	厚0.7	×		SK9	
	841	木製品	箸	長20.7	×	巾0.6	×	厚0.4	×		SK9	
	842	木製品	箸	長20.6	×	巾0.6	×	厚0.5	×		SK9	
	843	木製品	箸	長20.5	×	巾0.6	×	厚0.5	×		SK9	
	844	木製品	箸	長20.5	×	巾0.6	×	厚0.5	×		SK9	
	845	木製品	箸	長20.3	×	巾0.5	×	厚0.4	×		SK9	
	846	木製品	箸	長20.3	×	巾0.7	×	厚0.3	×		SK9	
	847	木製品	箸	長20.2	×	巾0.6	×	厚0.4	×		SK9	
	848	木製品	箸	長20.1	×	巾0.6	×	厚0.4	×		SK9	
	849	木製品	箸	長20.1	×	巾0.7	×	厚0.6	×		SK9	
	850	木製品	箸	長19.3	×	巾0.6	×	厚0.3	×		SK9	
	851	木製品	箸	長19.8	×	巾0.7	×	厚0.5	×		SK9	
	852	木製品	箸	長19.8	×	巾0.5	×	厚0.4	×		SK9	
	853	木製品	箸	長19.7	×	巾0.5	×	厚0.5	×		SK9	
	854	木製品	箸	長19.7	×	巾0.6	×	厚0.4	×		SK9	
	855	木製品	箸	長19.4	×	巾0.5	×	厚0.5	×		SK9	

図版番号	図示番号	種別	器種	大きさ (cm)				残存度 分母36	出土位置	備考 (色調・焼成・胎土ほか)
				口径	器高	底径	他			
72	856	木製品	箸	長19.1 ×	巾0.7 ×	厚0.3 ×		-	SK9	
	857	木製品	箸	長19.0 ×	巾0.6 ×	厚0.4 ×		-	SK9	
	858	木製品	箸	長19.0 ×	巾0.7 ×	厚0.3 ×		-	SK9	
	859	木製品	箸	長18.6 ×	巾0.4 ×	厚0.3 ×		-	SK9	
	860	木製品	箸	長18.0 ×	巾0.6 ×	厚0.5 ×		-	SK9	
	861	木製品	箸	長18.0 ×	巾0.7 ×	厚0.5 ×		-	SK9	
	862	木製品	箸	長16.8 ×	巾0.6 ×	厚0.5 ×		-	SK9	
	863	木製品	箸	長16.4 ×	巾0.7 ×	厚0.6 ×		-	SK9	
	864	木製品	箸	長15.5 ×	巾0.6 ×	厚0.5 ×		-	SK9	
	865	木製品	箸	長15.1 ×	巾0.7 ×	厚0.6 ×		-	SK9	
	866	木製品	箸	長15.0 ×	巾0.7 ×	厚0.6 ×		-	SK9	
	867	木製品	箸	長14.7 ×	巾0.5 ×	厚0.3 ×		-	SK9	
	868	木製品	箸	長22.2 ×	巾0.6 ×	厚0.3 ×		-	SK9	
	869	木製品	箸	長21.9 ×	巾0.7 ×	厚0.5 ×		-	SK9	
	870	木製品	箸	長20.9 ×	巾0.5 ×	厚0.5 ×		-	SK9	
	871	木製品	箸	長21.1 ×	巾0.6 ×	厚0.4 ×		-	SK9	
	872	木製品	箸	長21.1 ×	巾0.7 ×	厚0.3 ×		-	SK9	
	873	木製品	箸	長20.8 ×	巾0.5 ×	厚0.4 ×		-	SK9	
	874	木製品	箸	長20.6 ×	巾0.7 ×	厚0.5 ×		-	SK9	
	875	木製品	箸	長19.3 ×	巾0.7 ×	厚0.3 ×		-	SK9	
	876	木製品	箸	長19.0 ×	巾0.6 ×	厚0.5 ×		-	SK9	
	877	木製品	箸	長18.7 ×	巾0.6 ×	厚0.4 ×		-	SK9	
	878	木製品	箸	長17.8 ×	巾0.7 ×	厚0.4 ×		-	SK9	
	879	木製品	箸	長17.3 ×	巾0.6 ×	厚0.3 ×		-	SK9	
	880	木製品	箸	長15.9 ×	巾0.7 ×	厚0.3 ×		-	SK9	
	881	木製品	箸	長15.8 ×	巾0.6 ×	厚0.5 ×		-	SK9	
	882	木製品	箸	長15.8 ×	巾0.6 ×	厚0.6 ×		-	SK9	
	883	木製品	箸	長15.5 ×	巾0.8 ×	厚0.6 ×		-	SK9	
	884	木製品	箸	長15.4 ×	巾0.5 ×	厚0.3 ×		-	SK9	
	885	木製品	箸	長15.2 ×	巾0.7 ×	厚0.5 ×		-	SK9	
	886	木製品	箸	長15.1 ×	巾0.7 ×	厚0.5 ×		-	SK9	
	887	木製品	箸	長14.0 ×	巾0.7 ×	厚0.5 ×		-	SK9	
888	木製品	箸	長14.5 ×	巾0.6 ×	厚0.4 ×		-	SK9		
889	木製品	箸	長13.9 ×	巾0.7 ×	厚0.6 ×		-	SK9		
890	木製品	下駄	長24.2 ×	巾10.3 ×	厚1.8 ×		-	SK9	ホウノキ	
891	木製品	草履の芯	長24.4 ×	巾10.2 ×	厚0.2 ×		-	SK9	スギ	
892	木製品	草履の芯	長24.4 ×	巾10.5 ×	厚0.2 ×		-	SK9		
73	893	黒色土器	椀	×	×	×		6	SK34	灰黄褐色 良好 径2mm以下白・灰色粒子少量
	894	土師器	小壺	×	×	7.6 ×		底18	SK34	にぶい黄褐色 良好 径2mm以下白・灰色粒子少量
	895	中世土師器	皿	×	×	4.4 ×		底36	SK39	明褐色 やや軟 径2mm以下白・灰色粒子少量
	896	珠洲	甕	×	×	×		-	SK39	灰白色 良好 径2mm以下白・灰色粒子少量
	897	珠洲	甕	×	×	×		-	SK39	灰色 良好 径2mm以下白・灰色粒子少量
	898	珠洲	鉢	×	×	×		-	SK39	青灰色 良好 径2mm以下白・灰色粒子少量
	899	珠洲	鉢	×	×	11.4 ×		底12	SK39	灰色 良好 径2mm以下白・灰色粒子少量
	900	珠洲	甕	×	×	×		-	SK39	黄灰色 良好 径2mm以下白・灰色粒子少量
	901	瓷器系陶器	壺	×	×	×		-	SK39	暗赤灰色 良好 径2mm以下白・灰色粒子少量
	902	瓷器系陶器	壺	×	×	×		-	SK39	褐色 良好 径2mm以下白・灰色粒子少量
	903	中世土師器	皿	9.0 ×	2.7 ×	5.0 ×		4	3 B12 p 5	褐色 良好 径2mm以下白・灰・金色粒子少量
	904	中世土師器	皿	×	×	6.1 ×		底21	4 B 5 p 3	灰白色 やや軟 径1mm以下白・橙・金色粒子少量
	905	中世土師器	皿	×	×	6.5 ×		底12	4 B 3 p 1	橙色 良好 径2mm以下黒・灰・橙色粒子少量
	906	中世土師器	皿	×	×	7.1 ×		-	4 B21 p 3	灰白色 径1mm以下白・灰色粒子少量
	907	中世土師器	皿	7.3 ×	2.0 ×	6.1 ×		2	4 C 2 p 6	にぶい黄褐色 やや軟 微細な黒・白・金色粒子少量
	908	白磁	碗	15.5 ×	×	×		4	4 C 2 p 5	灰白色 微細な灰色粒子微量
	909	白磁	碗	×	×	6.2 ×		底9	3 B 7 p14	灰白色 微細な灰色粒子微量
	910	白磁	皿	×	×	×		-	3 C21 p 1	淡褐色 微細な灰色粒子微量
	911	珠洲	甕	×	×	×		-	3 B25 p	灰色 良好 径1mm以下黒・白色粒子少量
	912	珠洲	甕	×	×	×		-	4 B21 p 8	灰色 良好 径1mm以下黒・白・灰色粒子少量
913	珠洲	甕	×	×	×		-	4 C21 p 3	赤灰色 良好 径2mm以下黒・灰・橙色粒子少量	
914	珠洲	鉢	×	×	×		-	4 B21 p 6	灰色 良好 径1mm以下黒・白・灰色粒子少量	
915	石製品	砥石	長4.8 ×	巾2.6 ×	厚1.4 ×	20.4g	-	5 B10 p 2		
916	珠洲	甕	×	×	×		-	SD101	灰色 良好 径2mm以下白色粒子多量	
917	珠洲	鉢	×	×	×		-	SD101	灰色 やや軟 径2mm以下白色粒子少量	
918	黒色土器	皿	口径13.8 ×	×	×		3	SK102	淡褐色 良好	
919	灰釉陶器	椀	×	×	7.8 ×		底5	SK102	灰淡緑色 良好	
74	920	中世土師器	皿	×	×	3.7 ×		底18	5 B11 3層	にぶい橙色 良好 粗 微細な黒・灰・白・橙色粒子多量
	921	中世土師器	皿	×	×	4.2 ×		底36	5 B 1 客土	にぶい黄褐色 良好 やや粗 径2mm以下 白・半透明・金・赤褐色粒子少量 底内指圧痕あり
	922	中世土師器	皿	×	×	4.6 ×		36	5 B18 4層	明褐色 良好 精 径1mm以下白・半透明・赤褐色粒子少量
	923	中世土師器	皿	11.6 ×	4.7 ×	7.0 ×		4	3 B 1 5層	にぶい橙色 良好 径1mm以下白・灰・橙色粒子やや多
	924	中世土師器	皿	×	×	4.3 ×		36	5 B16 4層	灰褐色 良好 粗 径2mm以下白・灰・橙色粒子多量 切りはなし雑
	925	中世土師器	皿	×	×	4.4 ×		底30	3 B21 3層	にぶい黄褐色 良好 1黒・灰・白色粒子少量
	926	中世土師器	皿	×	×	4.6 ×		36	4 C17 4層	浅黄褐色 良好 精 径1mm以下白・灰・褐色粒子やや多 切りはなし雑
	927	中世土師器	皿	×	×	6.2 ×		14	4 B23 4層	にぶい橙色 やや軟 径1mm以下白・灰・褐色粒子やや多

図版 番号	図示 番号	種 別	器 種	大 き さ (cm)				残存度 分母36	出土位置	備 考 (色調・焼成・胎土ほか)
				口径	器高	底径	他			
74	928	中世土師器	皿	×	×	7.0	×	14	3 C17 3層	灰黄褐色 軟 精 微細白・橙色粒子少量
	929	中世土師器	皿	×	×	8.0	×	10	5 B 6 4層	にぶい黄褐色 良好 やや粗 径1mm以下白・灰色粒子多量
	930	中世土師器	皿	×	×	7.4	×	14	5 A15 5層	橙色 良好 径1mm以下白・灰・茶色粒子やや多
	931	中世土師器	皿	×	×	7.4	×	底8	4 B20 4層	浅黄色 良好 精 微細な灰・茶色粒子少量
	932	中世土師器	皿	6.8	×	×	×	1	4 B23 4層	灰白色 精 径1mm以下白・半透明・灰色粒子少量
	933	中世土師器	皿	×	×	6.4	×	底9	5 C11 3・4層	にぶい橙色 良好 精 径1mm以下白・灰・半透明粒子少量
	934	中世土師器	皿	×	×	5.0	×	8	5 B 7 4層	灰白色 軟 精 径1mm以下白・灰・赤褐色粒子少量
	935	中世土師器	皿	7.2	×	1.4	×	3	5 B 9 4層	浅黄褐色 良好 精 微細な白・灰・赤褐色粒子少量
	936	中世土師器	皿	7.6	×	1.4	×	2	5 C12 4層	灰白色 良好 精 径1mm以下白・灰・金色粒子少量
	937	中世土師器	皿	8.0	×	1.5	×	8	5 A 9 3層	にぶい橙色 良好 径2mm以下白・半透明粒子少量
	938	中世土師器	皿	8.4	×	×	×	2	4 C 3 5層	黄灰色 良好 微細白色粒子少量
	939	中世土師器	皿	9.0	×	1.3	×	2	3 C17 3層	灰白色 良好 精 微細な灰・白色粒子微量
	940	中世土師器	皿	9.0	×	1.8	×	1	4 C 2 4層	淡黄色 軟 精 径1mm以下・半透明・赤褐・金色粒子少量
	941	中世土師器	皿	×	×	5.8	×	底12	5 B 6 3層	浅黄褐色 良好 精 径1mm以下白・灰・赤・褐色粒子少量
	942	中世土師器	皿	10.2	×	×	×	12	4 C16 4層	浅黄褐色 軟 微細な白・灰・金・赤褐色粒子微量
	943	中世土師器	皿	11.6	×	3.0	×	10	5 C 6 4層	灰白色 良好 精 径1mm以下赤・褐・半透明粒子少量含
	944	中世土師器	皿	11.8	×	3.4	×	8	5 A 9 4層	灰白色 良好 精 径2mm以下半透明 微細な白・灰・褐色粒子少量 口縁部内面・底・胴部外面にスス付着
	945	中世土師器	皿	12.0	×	3.5	×	17	5 B21 3層	灰白色 軟 精 微細な灰・金色粒子微量
	946	中世土師器	皿	×	×	8.4	×	底7	5 A 9 3層	灰白色 良好 精 径2mm以下半透明・灰・褐色粒子少量
	947	中世土師器	皿	×	×	9.2	×	底8	5 B12	にぶい橙色 良好 精 径1mm以下白・灰・金色粒子少量内底・スス付着
	948	中世土師器	皿	×	×	9.0	×	底9	5 C12 4層	灰白色 良好 精 径3mm以下半透明・径1mm以下白・赤・灰・金色粒子少量
	949	中世土師器	皿	×	×	9.0	×	底7	5 C 2 4層	灰白色 良好 精 径1mm以下・半透明・赤・灰・金色粒子少量
	950	中世土師器	皿	×	×	9.0	×	底10	5 A 5 4層	灰白色 良好 精 微細な白・褐色粒子微量
	951	中世土師器	皿	×	×	8.8	×	底9	5 B25 5層	灰白色 やや軟 精 径2mm以下半透明・茶色粒子・微細な灰色粒子
	952	中世土師器	皿	×	×	9.4	×	底10	5 B13 3・4層	灰白色 良好 精 径1mm以下半透明・金・灰色粒子少量 底～胴部内面にスス付着
	953	中世土師器	皿	7.2	×	1.5	×	3	5 B17 4層	浅黄褐色 良好 精 微細な白・灰・赤褐色粒子少量
	954	中世土師器	皿	10.9	×	2.6	×	3	5 B24 表土	にぶい黄褐色 良好 微細な白・半透明色粒子・少量
	955	中世土師器	皿	8.9	×	×	×	-	山2次	にぶい黄褐色 良好 微細な白・半透明色粒子・少量
	956	中世土師器	皿	9.0	×	×	×	7	5 C 7 表土	浅黄色 精 微細な白・褐色微量 口縁スス付着
	957	中世土師器	皿	9.0	×	1.9	×	32	3 C23 4層	淡黄色 良好 精 微細な白・褐色粒子微量
	958	中世土師器	皿	9.4	×	×	×	7	5 B 8 5層	浅黄褐色 良好 径1mm以下白・灰・赤褐色粒子少量
	959	中世土師器	皿	9.5	×	×	×	3	3 C17 3層	オリーブ黒色 良好 精 微細な灰色粒子微量
	960	中世土師器	皿	11.4	×	×	×	8	3 B21 客土	褐色 良好 精 径3mm以下赤褐色・白・金色粒子少量
	961	中世土師器	皿	11.8	×	2.1	×	11	3 A25 表土	にぶい黄褐色 良好 精 径1mm以下赤褐色・黒・半透明粒子少量含 スス付着
	962	白磁	碗	14.2	×	×	×	2	5 C 1 4層	淡黄色 良好 微細な灰色粒子微量
	963	白磁	碗	×	×	×	×	-	5 B15 3・4層	淡黄色 良好 微細な灰色粒子微量
	964	白磁	碗	×	×	×	×	-	5 C17 3・4層	淡黄灰白色 良好 微細な灰色粒子微量
	965	白磁	碗	×	×	5.0	×	8	3 B 1 5層	淡黄色 良好 精 微細な灰色粒子微量
	966	白磁	碗	×	×	5.0	×	底7	5 C22 3層	淡黄色 良好 微細な灰色粒子微量
	967	白磁	碗	15.0	×	×	×	4	4 C22 4層	灰白色 良好 微細な黒色粒子微量
	968	白磁	碗	15.2	×	×	×	4	3 B12 3層	淡いブルーがかった灰白色 良好 微細な黒色粒子微量
	969	白磁	碗	16.0	×	×	×	4	3 B16 3層	灰白色 良好 微細な黒色粒子微量
	970	白磁	碗	16.2	×	×	×	4	5 B21 3層	明ブルー灰色 良好 微細な黒色粒子微量
	971	白磁	碗	16.5	×	×	×	3	5 A 5 4層	淡黄色 良好 微細な黒色粒子微量
	972	白磁	碗	×	×	×	×	-	4 C 7 4層	淡黄色 良好 微細な灰色粒子微量
	973	白磁	碗	×	×	×	×	-	5 C 2 3・4層	明オリーブ灰色 良好 微細な灰色粒子微量
	974	白磁	碗	×	×	×	×	-	5 B 3 3層	灰白色 良好 微細な灰色粒子微量
	975	白磁	碗	×	×	×	×	-	3 B22 3層	灰白色 良好 微細な灰色粒子微量
	976	白磁	碗	×	×	×	×	-	5 B 8 3・4層	灰オリーブ色 良好 微細な灰色粒子微量
	977	白磁	碗	×	×	×	×	-	5 C 6 4層	灰オリーブ色 良好 微細な灰色粒子微量
	978	白磁	碗	×	×	×	×	-	5 B19 4層	灰オリーブ色 良好 微細な灰色粒子微量
	979	白磁	碗	×	×	×	×	-	5 A10 4層	灰オリーブ色 良好 微細な灰色粒子微量
	980	白磁	碗	×	×	×	×	-	4 B 1 3層	明オリーブ灰色 良好 微細な灰色粒子微量
	981	白磁	碗	×	×	6.6	×	底9	3 B12 3層	灰オリーブ色 良好 やや粗 微細な灰色粒子微量
	982	白磁	碗	×	×	6.2	×	底22	5 C 2 4層	浅黄色 良好 やや粗 微細な灰色粒子微量
	983	白磁	碗	14.3	×	×	×	2	3 B24 4層	灰色 良好 微細な灰色粒子微量
	984	白磁	碗	15.6	×	×	×	2	4 B18 3層	明緑灰色 良好 微細な灰色粒子微量
	985	白磁	碗	16.1	×	×	×	4	5 B 1	浅黄色 良好 微細な灰色粒子微量
	986	白磁	碗	16.2	×	×	×	2	5 A18 5層	淡黄灰白色 良好 微細な灰色粒子微量
	987	白磁	碗	14.0	×	×	×	2	5 B10 4層	明オリーブ灰色 良好 微細な灰色粒子微量
	988	白磁	碗	14.0	×	×	×	3	4 B 3 5層	浅黄色 良好 微細な灰色粒子微量
	989	白磁	碗	16.8	×	×	×	2	4 C11 3層	明オリーブ灰色 良好 微細な灰色粒子微量
	990	白磁	碗	×	×	×	×	-	3 B 5 3層	灰オリーブ色 良好 微細な灰色粒子微量
	991	白磁	碗	×	×	×	×	-	5 A 5 4層	オリーブ灰色 良好 微細な灰色粒子微量
	992	白磁	碗	×	×	×	×	-	5 C 7 4層	灰ブルー色 良好 微細な灰色粒子微量
	993	白磁	碗	×	×	5.2	×	底5	3 C16 5層	淡黄色 良好 やや粗 微細な灰色粒子微量
	994	白磁	碗	×	×	×	×	-	5 B 1 3層	明緑灰色 良好 微細な灰色粒子微量
	995	白磁	碗	×	×	6.6	×	底6	3 B 1 4層	灰オリーブ色 良好 やや粗 微細な灰色粒子微量
75	996	白磁	皿	11.5	×	3.2	×	底9	4 C12 4層	淡黄灰白色 良好 精 微細な灰色粒子微量
	997	白磁	皿	×	×	2.8	×	底36	5 B13 3層	淡黄色 良好 精 微細な灰色粒子微量
	998	白磁	皿	×	×	3.3	×	底25	5 B13 5層	淡黄灰白色 良好 精 微細な灰色粒子微量
	999	白磁	皿	9.6	×	×	×	3	3 B21 5層	灰オリーブ色 良好 微細な灰色粒子微量

図版番号	図示番号	種別	器種	大きさ(cm)				残存度 分母36	出土位置	備考 (色調・焼成・胎土ほか)	
				口径	× 器高	× 底径	× 他				
75	1000	白磁	皿	×	×	×	×	-	3 A 5 5層	明オリブ灰色 良好 微細な灰色粒子微量	
	1001	白磁	皿	×	×	×	×	-	5 B 17 3層	明オリブ灰色 良好 微細な灰色粒子微量	
	1002	白磁	皿	×	×	×	×	-	3 B 6 3層	明オリブ灰色 良好 微細な灰色粒子微量	
	1003	青白磁	合子蓋	8.0	×	×	×	3	5 B 5 3層	明緑灰色 良好 微細な白・灰色粒子微量	
	1004	青白磁	小皿	5.6	×	×	×	4	5 C 7 4層	明緑灰色 良好 微細な灰色粒子微量	
	1005	青磁	碗	15.0	×	×	×	3	4 B 12 4層	灰オリブ色 良好 微細な灰色粒子微量	
	1006	青磁	皿	×	×	×	×	-	5 B 3 4層	オリブ黄色 良好 微細な灰色粒子微量	
	1007	青磁	碗	×	×	×	×	-	2 B 16 客土	淡黄色 良好 微細な灰色粒子微量	
	1008	青磁	碗	×	×	×	×	-	3 B 17 3層	オリブ黄色 良好 微細な灰色粒子微量	
	1009	青磁	碗	14.5	×	×	×	2	5 B 12 4層	緑灰色 良好 微細な灰色粒子微量	
	1010	青磁	碗	14.8	×	×	×	2	4 B 18 3層	緑灰色 良好 微細な灰色粒子微量	
	1011	青磁	碗	15.9	×	×	×	2	5 C 16 4層	暗オリブ色 良好 微細な灰色粒子微量	
	1012	青磁	碗	16.3	×	×	×	2	5 A 5 5層	オリブ黄色 良好 微細な灰色粒子微量	
	1013	青磁	碗	15.9	×	×	×	2	4 B 24 4層	オリブ黄色 良好 微細な灰色粒子微量	
	1014	青磁	杯	12.9	×	×	×	4	4 B 18 3層	緑灰色 良好 微細な灰色粒子微量	
	1015	青磁	杯	16.0	×	×	×	1	5 A 5 5層	明緑灰色 良好 微細な灰色粒子微量	
	1016	青磁	碗	×	×	×	×	-	4 C 22 4層	灰オリブ色 良好 微細な灰色粒子微量	
	1017	青磁	杯	×	×	×	×	-	4 A 11 攪乱	緑灰色 良好 微細な灰色粒子微量	
	1018	青磁	碗	×	×	5.6	×	底2	4 B 11 表土	オリブ黄色 良好 微細な灰色粒子微量	
	1019	青磁	有台碗	×	×	5.7	×	底8	5 A 10 4層	オリブ灰色 良好 微細な灰色粒子微量	
	1020	青磁	碗	×	×	5.0	×	底9	4 B 21 3層	緑灰色 良好 微細な灰色粒子微量	
	1021	青磁	有台碗	×	×	5.9	×	底5	3 B 24 4層	灰オリブ色 良好 微細な灰色粒子微量	
	1022	青磁	碗	×	×	8.0	×	底1	5 A 10 4層	明緑灰色 良好 微細な灰色粒子微量	
	1023	青磁	碗	×	×	9.8	×	底3	5 B 6 3層	緑灰色 良好 微細な灰色粒子微量	
	1024	青磁	碗	×	×	5.5	×	底1	3 B 21 客土	オリブ黄色 良好 微細な灰色粒子微量	
	1025	瀬戸	入子	6.0	×	1.9	×	×	2	5 A 9 3層	にぶい黄色 良好 微細な灰・白色粒子微量
	1026	瀬戸	入子	5.9	×	1.8	×	×	2	5 C 1 5層	灰黄褐色 良好 微細な灰・白色粒子微量
	1027	瀬戸	小杯	6.7	×	2.3	×	×	8	4 B 21 3層	オリブ褐色 良好 微細な灰・白色粒子微量
	1028	瀬戸	卸皿	6.7	×	1.4	×	×	5	4 B 10 攪乱	にぶい黄褐色 良好 微細な灰・白色粒子微量
	1029	瀬戸	卸皿	×	×	×	×	×	-	4 A 5 3層	灰オリブ黄色 良好 微細な灰・白・茶色粒子少量
	1030	瀬戸	碗	11.6	×	×	×	×	3	4 C 23 3層	オリブ褐色 良好 微細な灰・白色粒子微量
	1031	瀬戸	花瓶	×	×	4.2	×	底36	4 A 2 3層	緑かかったオリブ灰色 良好 微細な黒・灰・白色粒子少量	
	1032	珠洲	甕	×	×	×	×	-	3 A 10 3層	暗灰色 良好 径4mm以下黒・白色粒子多量	
	1033	珠洲	甕	×	×	×	×	-	5 C 2 5層	灰白色 良好 粗 径2mm以下灰・白色粒子少量	
	1034	珠洲	甕	×	×	×	×	-	3 B 4 5層	暗灰色 良好 径2mm以下灰・白色粒子少量	
	1035	珠洲	甕	×	×	×	×	-	5 A 19 4層	灰色 良好 径3mm以下黒・灰・白色粒子多量	
	1036	珠洲	甕	×	×	×	×	-	5 A 9 4層	青灰色 良好 径1mm以下黒・灰・白色粒子多量	
	1037	珠洲	甕	×	×	×	×	-	4 B 22 3・4層	灰色 良好 粗 径2mm以下黒・灰・白色粒子多量	
	1038	珠洲	甕	×	×	×	×	-	5 B 11 4層	黄灰色 良好 粗 径2mm以下黒・灰・白色粒子多量	
	1039	珠洲	甕	×	×	×	×	-	4 C 17 4層	灰色 良好 粗 径3mm以下黒・灰・白色粒子多量	
	1040	珠洲	甕	×	×	×	×	-	3 B 1 5層	灰色 良好 粗 径4mm以下黒・灰・白・茶色粒子多量	
	1041	珠洲	甕	×	×	×	×	-	5 B 14 5層	暗灰色 良好 径3mm以下黒・灰・白色粒子多量	
	1042	珠洲	甕	×	×	×	×	-	3 A 5 5層	灰色 良好 径2mm以下黒・灰・白・茶色粒子少量	
	1043	珠洲	甕	×	×	×	×	-	3 B 24 4層	灰白色 良好 径1mm以下黒・灰・白色粒子少量	
	1044	珠洲	甕	×	×	×	×	-	4 C 17 4層	灰色 良好 径6mm以下黒・灰・白色粒子多量	
	1045	珠洲	甕	×	×	×	×	-	4 C 7 攪乱	暗灰色 良好 径1mm以下黒・白色粒子多量	
	1046	珠洲	甕	×	×	×	×	-	5 A 25 3層	暗灰色 良好 径3mm以下黒・灰・白色粒子少量	
1047	珠洲	甕	×	×	×	×	-	5 A 9 4層	暗灰色 良好 径2mm以下黒・灰・白色粒子少量		
76	1048	珠洲	甕	×	×	15.7	×	底8	5 B 7 4層	灰色 良好 径3mm以下黒・白色粒子少量	
	1049	珠洲	甕	×	×	×	×	-	5 B 8 3・4層	黄灰色 良好 径4mm以下黒・白・茶色粒子少量	
	1050	珠洲	甕	×	×	×	×	-	4 C 22 4層	青灰色 良好 径2mm以下黒・灰・白色粒子多量	
	1051	珠洲	甕	×	×	×	×	-	3 C 18 4層	暗灰色 良好 径1mm以下黒・灰・白色粒子多量	
	1052	珠洲	甕	×	×	×	×	-	3 C 23 4層	灰色 良好 径2mm以下黒・白・茶・針色粒子少量	
	1053	珠洲	甕	×	×	×	×	-	5 C 6 4層	灰色 良好 径5mm以下黒・灰・白・茶色粒子多量	
	1054	珠洲	甕	×	×	×	×	-	3 B 2 3層	灰色 良好 径mm以下黒・灰・白色粒子多量	
	1055	珠洲	甕	×	×	×	×	-	5 C 12 客土	灰色 良好 径2mm以下黒・灰・白色粒子多量	
	1056	珠洲	甕	×	×	×	×	-	4 C 22 3層	暗灰色 良好 径2mm以下黒・灰・白色粒子多量	
	1057	珠洲	甕	×	×	×	×	-	5 B 9 4層	黄灰色 良好 径1mm以下黒・灰・白色粒子多量	
	1058	珠洲	甕	×	×	×	×	-	5 B 21 客土	灰色 良好 粗 径3mm以下黒・灰・白色粒子多量	
	1059	珠洲	甕	×	×	×	×	-	9 卍	灰色 良好 径1mm以下黒・灰・白・茶色粒子少量	
	1060	珠洲	壺	×	×	×	×	-	5 C 7 3・4層	灰白色 良好 径3mm以下黒・灰・白色粒子少量	
	1061	珠洲	壺	×	×	×	×	-	5 B 9 4層	灰色 良好 径1mm以下黒・白色粒子少量	
	1062	珠洲	壺	×	×	×	×	-	3 C 22 攪乱	濃灰色 良好 径1mm以下 灰・白色粒子少量	
	1063	珠洲	壺	×	×	×	×	-	4 C 18 3層	濃灰色 良好 径2mm以下 灰・白色粒子多量	
	1064	珠洲	壺	×	×	×	×	-	3 B 11 客土	黒色 良好 径2mm以下黒・灰・白・橙色粒子少量	
	1065	珠洲	壺	×	×	×	×	-	5 C 16 4層	灰色 良好 微細な黒・白色粒子少量	
	1066	珠洲	壺	×	×	×	×	-	3 C 17 3層	暗灰色 良好 径1mm以下黒・灰・白色粒子少量	
	1067	珠洲	壺	×	×	×	×	-	5 C 12 4層	灰色 良好 径1mm以下灰・白・橙色粒子少量	
	1068	珠洲	壺	×	×	×	×	-	5 A 9 4層	暗灰色 良好 径4mm以下黒・灰・白色粒子多量	
	1069	珠洲	壺	×	×	×	×	-	3 B 6 3層	灰色 良好 径2mm以下黒・灰・白色粒子少量	
	1070	珠洲	壺	×	×	×	×	-	5 C 1 4層	灰色 良好 径2mm以下黒・灰・白色粒子多量	
	1071	珠洲	壺	×	×	×	×	-	5 C 6 4層	灰色 良好 径4mm以下黒・灰・白色粒子多量	

図版 番号	図示 番号	種 別	器 種	大 き さ (cm)				残存度 分母36	出土位置	備 考 (色調・焼成・胎土ほか)	
				口径 ×	器高 ×	底径 ×	他				
76	1072	珠洲	壺	×	×	×	×	-	5 B 6 3層	暗灰色 良好 径4mm以下黒・灰・白色粒子多量	
	1073	珠洲	壺	×	×	×	×	-	表土	灰色 良好 径5mm以下灰・白色粒子少量	
	1074	珠洲	壺	×	×	×	×	-	5 C 7 4層	黄灰色 良好 粗 径3mm以下黒・灰・白・茶色粒子少量	
	1075	珠洲	鉢	16.5	×	6.9	×	8.8	底6	4 B 14 5層	灰色 良好 径1mm以下黒・灰・白色粒子少量
	1076	珠洲	鉢	19.6	×	×	×	×	6	5 C 12 3・4層	黒灰色 良好 径1mm以下黒・灰・白色粒子少量
	1077	珠洲	鉢	23.7	×	×	×	×	6	5 B 13 3・4層	暗灰色 良好 微細な黒・灰・白色粒子多量
	1078	珠洲	鉢	27.7	×	×	×	×	3	3 B 11 3層	灰色 良好 径1mm以下黒・白・茶色粒子多量
	1079	珠洲	鉢	32.2	×	×	×	×	4	5 B 9 4層	にぶい黄褐色 良好 微細な灰・白・橙色粒子少量
	77	1080	珠洲	鉢	×	×	×	×	×	-	4 B 22 4層
1081		珠洲	鉢	×	×	×	×	×	-	4 A 14 5層	灰色 良好 径1mm以下黒・白色粒子少量
1082		珠洲	鉢	×	×	×	×	×	-	4・5 B	青灰色 良好 径2mm以下黒・白・茶色粒子多量
1083		珠洲	鉢	×	×	×	×	×	-	5 B	灰色 良好 径1mm以下黒・白色粒子
1084		珠洲	鉢	×	×	×	×	×	-	1 B	灰色 良好 径2mm以下 黒・白・茶色粒子少量
1085		珠洲	鉢	×	×	×	×	×	-	4 C 7 4層	灰色 良好 微細な灰・白色粒子少量
1086		珠洲	鉢	×	×	×	×	×	-	5 B 8 5層	灰白色 良好 径1mm以下黒・灰・白色粒子少量
1087		珠洲	鉢	×	×	×	×	×	-	排土	褐色 良好 微細な黒・白色粒子少量
1088		珠洲	鉢	×	×	×	×	×	-	5 A 15 3層	オリーブ灰色 良好 粗 微細な黒・灰・白・茶色粒子多量
1089		珠洲	鉢	×	×	×	×	×	-	5 B 2 5層	青灰色 良好 径2mm以下黒・灰・白色粒子少量
1090		珠洲	鉢	×	×	×	×	×	-	4 B 1 4層	灰色 良好 径3mm以下黒・灰・白・茶色粒子少量
1091		珠洲	鉢	×	×	×	×	×	-	4 A 4 5層	灰白色 良好 微細な黒・白・針色粒子少量
1092		珠洲	鉢	×	×	×	×	×	-	3 A 10 4層	灰オリーブ色 軟 微細な黒・白・茶色粒子少量
1093		珠洲	鉢	×	×	10.0	×	×	底8	4 B 21 3層	灰色 良好 径1mm以下黒・灰・白色粒子少量
1094		珠洲	鉢	×	×	15.8	×	×	底9	4 C 22 4層	灰色 良好 径3mm以下黒・灰・白・茶色粒子少量
1095		珠洲	鉢	×	×	×	×	×	-	5 C 8 4層	灰色 やや軟 微細な灰・白色粒子少量
1096		珠洲	鉢	×	×	×	×	×	-	4 A 14 5層	灰白色 良好 微細な灰・白針色粒子少量
1097		珠洲	鉢	×	×	×	×	×	-	5 B 21 5層	浅い黄色 良好 径1mm以下灰・白・茶色粒子少量 内面スス
1098		珠洲	鉢	×	×	×	×	×	-	3 B 7 3層	灰黄色 良好 径1mm以下灰・白・茶・橙色粒子 多量
1099		珠洲	鉢	×	×	×	×	×	-	5 A 10 4層	灰色 良好 粗 微細な黒・白・針色粒子多量
1100		珠洲	鉢	×	×	×	×	×	-	5 B 3 3層	暗灰色 良好 径1mm以下黒・灰・白色粒子多量
1101		珠洲	鉢	×	×	×	×	×	-	5 B 6 4層	灰白色 良好 径1mm以下黒・灰・白色粒子少量
1102		珠洲	鉢	×	×	×	×	×	-	5 B 1 客土	灰色 良好 径1mm以下黒・灰・白色粒子少量
1103		珠洲	鉢	×	×	×	×	×	-	5 B 21 3層	灰色 軟 径1mm以下黒・灰・白・茶色粒子少量
1104	珠洲	鉢	×	×	×	×	×	-	5 C 7 3層	灰色 良好 径2mm以下黒・灰・白色粒子少量	
1105	珠洲	鉢	×	×	×	×	×	-	5 A 5 4層	灰白色 良好 径2mm以下灰・白色粒子少量	
1106	珠洲	鉢	×	×	×	×	×	-	5 B 7 3層	灰色 良好 径2mm以下灰・白色粒子少量	
1107	珠洲	鉢	31.8	×	×	×	×	7	4 B 22 4層	灰色 良好 径2mm以下灰・白色粒子多量	
1108	珠洲	鉢	31.8	×	×	×	×	4	5 B 1 4層	灰色 良好 径2mm以下黒・灰・白・茶色粒子多量	
1109	珠洲	鉢	×	×	×	×	×	-	3 C 22 4層	にぶい黄褐色 良好 径2mm以下黒・灰・白色粒子少量 内外面スス	
1110	珠洲	鉢	26.0	×	×	×	×	2	4 B 22 3層	灰色 良好 径3mm以下黒・灰・白色粒子多量	
1111	珠洲	鉢	×	×	×	×	×	-	5 B 9 5層	灰白色 良好 径2mm以下黒・灰・白色粒子少量	
1112	珠洲	鉢	×	×	×	×	×	-	5 B 21 3層	青灰色 良好 径1mm以下黒・灰・白色粒子少量	
1113	珠洲	鉢	×	×	×	×	×	-	5 B 8 3・4層	灰褐色 良好 径2mm以下黒・灰・白色粒子少量	
1114	珠洲	鉢	×	×	×	×	×	-	3 C 22 4層	明褐色 良好 粗 径3mm以下黒・灰・白色粒子少量 内面スス	
1115	珠洲	鉢	×	×	×	×	×	-	5 C 2 3層	灰色 良好 径3mm以下黒・白・茶色粒子少量	
78	1116	珠洲	鉢	×	×	12.4	×	×	底7	5 B 10 4層	灰色 良好 径2mm以下黒・灰・白・茶色粒子少量
	1117	珠洲	鉢	×	×	13.0	×	×	底20	5 B 6 4層	灰色 良好 径2mm以下黒・灰・白色粒子多量
	1118	珠洲	鉢	×	×	×	×	×	-	表土	灰黄色 良好 微細な黒・灰・白色粒子少量
	1119	珠洲	鉢	×	×	×	×	×	-	5 C 13 4・5層	灰色 良好 径1mm以下黒・灰・白色粒子多量
	1120	珠洲	鉢	×	×	×	×	×	-	5 A 4 4層	灰黄色 良好 粗 径2mm以下黒・灰・白・茶色粒子少量
	1121	珠洲	鉢	×	×	×	×	×	-	3 C 18 4層	灰色 良好 粗 径3mm以下黒・灰・白色粒子多量
	1122	瓷器系陶器	壺	×	×	×	×	×	-	5 B 14 4層	赤褐色 良好 径3mm以下黒・白色粒子多量 自然釉
	1123	瓷器系陶器	壺	×	×	×	×	×	-	5 B 4 4層	暗オリーブ色 良好 径2mm以下黒・白色粒子多量 自然釉
	1124	瓷器系陶器	壺	×	×	×	×	×	-	4 B 22 3層	オリーブ黄色 良好 径3mm以下黒・白色粒子少量 自然釉
	1125	瓷器系陶器	壺	×	×	×	×	×	-	5 A 9 4層	暗赤褐色 良好 径3mm以下灰・白色粒子多量 自然釉
	1126	瓷器系陶器	壺	×	×	×	×	×	-	5 A 9 B 2層	明褐色 径2mm以下灰・白色粒子少量
	1127	瓷器系陶器	壺	×	×	×	×	×	-	5 B 8 3・4層	暗赤褐色 好 径2mm以下灰・白色粒子少量
	1128	瓷器系陶器	壺	×	×	×	×	×	-	5 C 16	灰褐色 良好 径2mm以下灰・白色粒子少量
	1129	瓷器系陶器	壺	×	×	×	×	×	-	5 B 7 3層	にぶい褐色 良好 径3mm以下灰・白色粒子多量 自然釉
	1130	瓷器系陶器	壺	×	×	×	×	×	-	5 A 9 3層	暗赤褐色 良好 径2mm以下黒・白色粒子少量
	1131	瓷器系陶器	壺	×	×	×	×	×	-	3 B 12 5層	にぶい褐色 良好 径2mm以下灰・白色粒子少量
	1132	瓷器系陶器	壺	×	×	×	×	×	-	4 C 21 3層	にぶい赤褐色 良好 径2mm以下黒・灰・白色粒子少量
	1133	瓷器系陶器	壺	×	×	×	×	×	-	3 B 12 客土	灰褐色 良好 径2mm以下灰・白色粒子少量
	1134	瓷器系陶器	壺	×	×	×	×	×	-	5 A 14 3層	にぶい赤褐色 良好 径2mm以下灰・白色粒子少量
	1135	瓷器系陶器	壺	×	×	×	×	×	-	3 B 16 3層	灰色 良好 径1mm以下灰・白色粒子少量
	1136	瓷器系陶器	壺	×	×	×	×	×	-	4 C 22 3層	極暗赤褐色 良好 径1mm以下黒・灰・白色粒子少量
	1137	瓷器系陶器	壺	×	×	×	×	×	-	5 A 10 3層	暗赤褐色 良好 径3mm以下黒・灰・白色粒子多量
	1138	常滑	壺	×	×	×	×	×	-	4 B 18 3層	黒褐色 良好 精 径1mm以下黒・白色粒子少量
	1139	常滑	壺	×	×	×	×	×	-	5 C 2 3層	灰色 良好 精 径2mm以下黒・白色粒子少量
1140	常滑	壺	×	×	×	×	×	-	5 C 12 4層	黒褐色 良好 精 径2mm以下灰・白色粒子少量	
1141	常滑	壺	×	×	×	×	×	-	5 B 12 4層	良好 粗 径2mm以下灰・白色粒子多量	
1142	越前	鉢	×	×	×	×	×	-	3 B 18 3層	灰白色 良好 径3mm以下灰・白色粒子多量	
1143	越前	壺	×	×	×	×	×	-	5 B 2 4層	にぶい赤褐色 良好 微細な黒・灰・白・橙色粒子少量	

図版番号	図示番号	種別	器種	大 き さ (cm)				残存度 分母36	出土位置	備 考 (色調・焼成・胎土ほか)		
				口径	器高	底径	他					
78	1144	越前	甕	×	×	×	×	-	3 B 6 3層	にぶい赤褐色 良好 径1mm以下黒・灰・白・橙色粒子少量		
図版番号	図示番号	種別	器種	大 き さ (cm)				出土位置	備 考 (色調・焼成・胎土ほか)			
				長	最大径	孔径	重さ (g)					
79	1145	土製品	土鍾	2.5	×	1.4	×	0.3	×	4.6	5 B22 5層	にぶい黄褐色 良好 径1mm灰・白色粒子少量 一端平ら
	1146	土製品	土鍾	3.2	×	1.2	×	0.4	×	3.5	5 C 1 3層	にぶい黄褐色 良好 径1mm灰・白色粒子少量
	1147	土製品	土鍾	3.8	×	1.4	×	0.5	×	4.0	5 B10 5層	浅黄褐色 良好 径1mm灰・白色粒子少量
	1148	土製品	土鍾	4.2	×	1.1	×	0.5	×	6.6	5 B 2 5層	褐灰色 良好 径1mm灰・白色粒子少量 一端欠損
	1149	土製品	土鍾	4.3	×	1.3	×	0.4	×	7.0	4 A14 4層	にぶい黄褐色 良好 径2mm灰・白・茶色粒子少量
	1150	土製品	土鍾	4.4	×	1.9	×	0.6	×	10.7	5 A20 5層	にぶい黄褐色 良好 径1mm灰・白色粒子少量
	1151	土製品	土鍾	4.4	×	1.2	×	0.5	×	5.1	4 B17 5層	明黄褐色 良好 径1mm灰・白色粒子少量
	1152	土製品	土鍾	4.9	×	1.6	×	0.5	×	7.9	4 C22 層	明褐色 良好 径1mm灰・白色粒子少量
	1153	土製品	土鍾	4.3	×	3.5	×	1.5	×	(24)	3 B16 3層	明褐色 良好 微細な灰・白色粒子少量 半分欠損
	1154	土製品	土鍾	4.6	×	2.4	×	0.8	×	28.5	5 C11 5層	灰白色 良好 微細な灰・白色粒子少量 硬い焼成
	1155	土製品	土鍾	4.8	×	2.4	×	1.1	×	19.7	5 C12 4層	浅黄褐色 良好 径1mm灰色粒子少量
	1156	土製品	土鍾	5.0	×	2.4	×	1.1	×	27.9	5 C12 客土	褐灰色 良好 径1mm白色粒子少量 硬い焼成
	1157	土製品	土鍾	5.5	×	3.5	×	1.0	×	57.4	5 C16 5層	にぶい黄褐色 良好 径1mm灰・白色粒子少量
	1158	土製品	土鍾	5.6	×	3.7	×	1.3	×	63.1	615 4層	にぶい黄褐色 良好 微細な灰・白色粒子少量 一端平ら
	1159	土製品	土鍾	5.8	×	1.5	×	0.5	×	9.9	611 4層	にぶい黄褐色 良好 径3mm灰・白色粒子少量
	1160	土製品	土鍾	6.0	×	3.8	×	2.3	×	74.1	5 C 6 5層	にぶい黄褐色 良好 微細な茶色粒子多量 一部欠損
	1161	土製品	土鍾	6.1	×	3.6	×	1.3	×	37.8	5 C12 客土	にぶい黄褐色 良好 径1mm灰・白・茶色粒子少量 半分欠損 一端平ら
	1162	土製品	土鍾	6.0	×	3.8	×	1.8	×	78.9	3 B 1 4層	明黄褐色 良好 径1mm灰・白・茶色粒子少量 一端平ら
	1163	土製品	土鍾	6.1	×	4.0	×	1.8	×	72.0	3 B17 5層	にぶい黄褐色 良好 径1mm灰・白・茶色粒子少量 一部欠損
	1164	土製品	土鍾	6.1	×	4.0	×	1.7	×	52.7	2 B 8 4層	明黄褐色 良好 粗 径1mm白・茶色粒子少量 半分欠損
	1165	土製品	土鍾	6.1	×	4.1	×	1.9	×	35.9	5 C 2 4層	にぶい黄褐色 良好 径1mm灰・白・橙色粒子少量 半分欠損
	1166	土製品	土鍾	6.3	×	2.2	×	1.5	×	66.4	5 C16 4層	にぶい黄褐色 良好 径1mm灰・白色粒子少量 両端部一部欠損
	1167	土製品	土鍾	6.2	×	4.3	×	2.3	×	54.5	2 B22 客土	にぶい黄褐色 良好 径1mm灰・白・茶色粒子少量 半分欠損
	1168	土製品	土鍾	6.4	×	3.6	×	1.3	×	63.6	5 C12 5層	にぶい黄褐色 良好 径1mm灰・白色粒子微量 全体に指圧痕あり端平ら
	1169	土製品	土鍾	6.6	×	4.2	×	1.8	×	104.6	5 C 7 4層	灰黄褐色 良好 径1mm白・茶色粒子少量 両端部の口径の差が大きい
	1170	土製品	土鍾	6.6	×	3.6	×	1.5	×	25.3	3 B16 3層	明黄褐色 良好 径2mm白・茶色粒子多量 半分欠損
	1171	土製品	土鍾	6.7	×	3.7	×	1.6	×	72.7	不明	にぶい黄褐色 良好 径1mm灰・白・茶色粒子少量 両端部の口径の差あり
	1172	土製品	土鍾	6.7	×	3.8	×	1.8	×	35.9	5 B 3層	明黄褐色 良好 径3mm灰・白・茶色粒子少量 半分欠損
	1173	土製品	土鍾	6.8	×	3.9	×	1.7	×	41.5	5 B 5 3層	明黄褐色 良好 径3mm灰・白・茶色粒子少量 半分欠損
	1174	土製品	土鍾	6.7	×	5.2	×	2.7	×	65	3 A25 客土	浅黄褐色 良好 径1mm灰・白色粒子少量 半分欠損
	1175	土製品	土鍾	6.9	×	4.3	×	1.7	×	143	3 A20 5層	にぶい黄褐色 良好 微細な灰・白・茶色粒子多量
	1176	土製品	土鍾	7.4	×	4.1	×	1.3	×	103.9	4 B23 4層	浅黄褐色 良好 径2mm灰・白・茶色粒子少量
	1177	土製品	土鍾	6.9	×	3.8	×	1.8	×	78.4	2 B 8 4層	にぶい黄褐色 良好 微細な灰・白色粒子少量 端部平ら
	1178	土製品	土鍾	7.2	×	4.1	×	1.4	×	108	2 B 2 4層	浅黄褐色 良好 径1mm灰・白・茶色粒子少量 一部欠損指圧痕跡あり
	1179	土製品	土鍾	7.2	×	4.3	×	1.8	×	93.6	3 B11 層	明黄褐色 良好 径1mm灰・白・茶色粒子少量 端部平ら
	1180	土製品	土鍾	7.2	×	4.1	×	1.8	×	104.1	3 B 2 5層	にぶい黄褐色 良好 径1mm灰・白・茶色粒子少量
	1181	土製品	土鍾	7.4	×	3.4	×	1.5	×	70.7	3 B12 層	灰黄褐色 良好 径1mm灰・白色粒子少量
	1182	土製品	土鍾	7.7	×	3.8	×	1.1	×	105.4	4 C22 層	にぶい黄褐色 良好 径1mm灰・白・茶色粒子少量
	1183	土製品	土鍾	7.3	×	5.8	×	2.1	×	206.9	3 B23 3層	浅黄褐色 良好 径4mm灰・白色粒子少量 一端すだれ状のハケ目。平ら
図版番号	図示番号	種別	器種	大 き さ (cm)				出土位置	備 考			
				長	幅(短)	厚	他					
79	1184	土製品	土器片円盤	2.4	×	2.0	×	0.9	×	2 A25 5層	須恵器	
	1185	土製品	土器片円盤	2.8	×	2.4	×	0.9	×	2 B16 客土	須恵器	
	1186	土製品	土器片円盤	2.3	×	1.8	×	1.0	×	2 B21 客土	須恵器	
	1187	土製品	土器片円盤	2.2	×	2.1	×	1.6	×	2 B21 客土	珠洲	
	1188	土製品	土器片円盤	2.3	×	2.1	×	1.0	×	3 A15 5層	須恵器	
	1189	土製品	土器片円盤	2.3	×	2.2	×	1.4	×	3 A20 4層	須恵器	
	1190	土製品	土器片円盤	2.4	×	1.9	×	0.9	×	3 A15 5層	須恵器	
	1191	土製品	土器片円盤	2.2	×	2.0	×	1.2	×	3 A10 5層	須恵器	
	1192	土製品	土器片円盤	2.8	×	2.7	×	1.6	×	3 B12 5層	須恵器	
	1193	土製品	土器片円盤	2.7	×	2.6	×	1.1	×	3 B16 3層	須恵器	
	1194	土製品	土器片円盤	2.5	×	2.2	×	1.4	×	3 B 8 3層	須恵器	
	1195	土製品	土器片円盤	2.6	×	2.4	×	0.9	×	3 B12 4層	須恵器	
	1196	土製品	土器片円盤	2.4	×	2.1	×	1.3	×	3 B13 5層	須恵器	
	1197	土製品	土器片円盤	2.6	×	1.9	×	0.8	×	3 B 2 5層	須恵器	
	1198	土製品	土器片円盤	2.3	×	1.7	×	1.3	×	3 B 7 5層	須恵器	
	1199	土製品	土器片円盤	2.6	×	2.2	×	1.0	×	3 B22 客土	須恵器	
	1200	土製品	土器片円盤	2.2	×	2.1	×	1.1	×	3 B16 客土	須恵器	
	1201	土製品	土器片円盤	2.7	×	2.5	×	0.8	×	3 B 2 5層	須恵器	
	1202	土製品	土器片円盤	2.7	×	2.3	×	0.8	×	3 B 7 3層	須恵器	
	1203	土製品	土器片円盤	2.6	×	2.5	×	0.9	×	3 B17 3層	土師器	
	1204	土製品	土器片円盤	2.8	×	2.5	×	0.9	×	3 B16 3層	須恵器	
	1205	土製品	土器片円盤	2.0	×	1.9	×	0.9	×	3 B14 4層	須恵器	
	1206	土製品	土器片円盤	2.3	×	1.9	×	1.4	×	3 B 8 客土	須恵器	
	1207	土製品	土器片円盤	2.5	×	2.1	×	1.0	×	3 B 8 3層	須恵器	
	1208	土製品	土器片円盤	2.0	×	1.9	×	1.3	×	3 B16 3層	須恵器	
	1209	土製品	土器片円盤	2.5	×	2.4	×	0.8	×	3 B 9 5層	須恵器	
	1210	土製品	土器片円盤	2.4	×	2.4	×	1.0	×	3 B 1 5層	珠洲	
	1211	土製品	土器片円盤	2.6	×	2.2	×	0.9	×	3 B 2 3層	須恵器	

図版 番号	図示 番号	種 別	器 種	大 き さ (cm)				出土位置	備 考
				長	幅 (短)	厚	他		
79	1212	土製品	土器片円盤	2.0	× 2.0	× 0.9	×	3 B 3 5層	須恵器
	1213	土製品	土器片円盤	2.2	× 2.0	× 1.0	×	3 B 7 5層	須恵器
	1214	土製品	土器片円盤	2.7	× 2.2	× 1.0	×	3 B 6 3層	須恵器
	1215	土製品	土器片円盤	2.6	× 2.6	× 1.1	×	3 B11 5層	土師器
	1216	土製品	土器片円盤	2.7	× 2.1	× 0.9	×	3 B 6 5層	須恵器
	1217	土製品	土器片円盤	2.1	× 2.0	× 0.7	×	3 B 6 3層	須恵器
	1218	土製品	土器片円盤	2.1	× 2.0	× 0.8	×	3 B16 3層	土師器
	1219	土製品	土器片円盤	2.1	× 2.0	× 0.7	×	3 B11 3層	須恵器
	1220	土製品	土器片円盤	2.1	× 1.9	× 1.7	×	4 B11 5層	須恵器
	1221	土製品	土器片円盤	2.3	× 2.2	× 1.2	×	4 B22 3層	須恵器
	1222	土製品	土器片円盤	3.1	× 2.9	× 1.1	×	4 B14 5層	須恵器
	1223	土製品	土器片円盤	3.1	× 2.9	× 1.0	×	4 B21 表土	須恵器
	1224	土製品	土器片円盤	2.4	× 1.9	× 0.9	×	4 B 1	須恵器
	1225	土製品	土器片円盤	2.7	× 2.5	× 0.9	×	4 B19 4層	須恵器
1226	土製品	土器片円盤	2.2	× 2.1	× 1.0	×	4 B23	須恵器	
80	1227	土製品	土器片円盤	2.1	× 1.8	× 1.3	×	4 B11 4層	須恵器
	1228	土製品	土器片円盤	2.2	× 2.0	× 0.9	×	4 B11 4層	珠洲
	1229	土製品	土器片円盤	3.2	× 2.6	× 1.5	×	5 A10 4層	須恵器
	1230	土製品	土器片円盤	2.2	× 1.9	× 0.9	×	5 A 5 4層	須恵器
	1231	土製品	土器片円盤	2.6	× 2.3	× 0.9	×	5 B20 4層	須恵器
	1232	土製品	土器片円盤	3.7	× 3.0	× 0.9	×	5 B 2 3層	須恵器
	1233	土製品	土器片円盤	2.9	× 2.3	× 1.1	×	5 B20 5層	須恵器
	1234	土製品	土器片円盤	0.7	× 2.3	× 1.5	×	5 B19 3層	須恵器
	1235	土製品	土器片円盤	2.6	× 2.3	× 1.5	×	5 B20 5層	須恵器
	1236	土製品	土器片円盤	3.0	× 2.6	× 1.2	×	5 B 1 客土	須恵器
	1237	土製品	土器片円盤	2.3	× 2.2	× 1.1	×	5 B10 4層	瓷器系陶器
	1238	土製品	土器片円盤	2.7	× 2.4	× 1.1	×	5 B10 3層	須恵器
	1239	土製品	土器片円盤	2.4	× 2.4	× 1.2	×	5 B12 3層	須恵器
	1240	土製品	土器片円盤	2.4	× 2.2	× 1.0	×	5 B10 5層	土師器
	1241	土製品	土器片円盤	2.2	× 2.0	× 1.4	×	5 B 4	須恵器
	1242	土製品	土器片円盤	2.5	× 2.4	× 1.0	×	5 B 9 表土	須恵器
	1243	土製品	土器片円盤	2.9	× 2.3	× 1.4	×	5 B13 3層	須恵器
	1244	土製品	土器片円盤	2.4	× 2.2	× 1.1	×	5 B16 4層	須恵器
	1245	土製品	土器片円盤	2.7	× 2.2	× 1.4	×	5 B 2 5層	須恵器
	1246	土製品	土器片円盤	2.4	× 2.2	× 1.1	×	5 B11 4層	須恵器
	1247	土製品	土器片円盤	2.1	× 2.1	× 1.2	×	5 B 1	須恵器
	1248	土製品	土器片円盤	2.2	× 2.0	× 0.9	×	5 B 8 5層	須恵器
	1249	土製品	土器片円盤	2.9	× 2.5	× 0.9	×	5 B 9 4層	須恵器
	1250	土製品	土器片円盤	2.2	× 2.0	× 0.9	×	5 B 1	瓷器系陶器
	1251	土製品	土器片円盤	2.6	× 2.2	× 0.9	×	5 B 6 客土	須恵器
	1252	土製品	土器片円盤	2.7	× 2.2	× 1.0	×	5 B 6 3層	須恵器
	1253	土製品	土器片円盤	2.4	× 2.2	× 1.0	×	5 B 1 客土	須恵器
	1254	土製品	土器片円盤	2.5	× 2.3	× 1.3	×	5 B22 客土	須恵器
	1255	土製品	土器片円盤	2.4	× 2.3	× 1.0	×	5 B 6 4層	瓷器系陶器
	1256	土製品	土器片円盤	2.2	× 2.2	× 0.9	×	5 B 9 4層	須恵器
	1257	土製品	土器片円盤	2.5	× 2.4	× 1.0	×	5 B 9 5層	須恵器
	1258	土製品	土器片円盤	2.4	× 2.1	× 1.1	×	5 B 6 3層	須恵器
	1259	土製品	土器片円盤	2.3	× 2.1	× 1.1	×	5 B15	須恵器
	1260	土製品	土器片円盤	2.3	× 2.0	× 1.0	×	5 B10 4層	須恵器
	1261	土製品	土器片円盤	2.4	× 2.3	× 1.0	×	5 B 7 4層	須恵器
	1262	土製品	土器片円盤	2.3	× 2.1	× 0.7	×	5 B 1 3層	須恵器
	1263	土製品	土器片円盤	2.3	× 2.2	× 1.1	×	5 B 7 5層	須恵器
	1264	土製品	土器片円盤	2.5	× 2.3	× 1.3	×	5 B 1 4層	須恵器
	1265	土製品	土器片円盤	2.2	× 2.2	× 1.1	×	5 B15 表土	須恵器
	1266	土製品	土器片円盤	2.2	× 2.2	× 1.1	×	5 B12 4層	土師器
	1267	土製品	土器片円盤	2.5	× 2.2	× 0.8	×	5 B 6 4層	須恵器
	1268	土製品	土器片円盤	1.9	× 1.8	× 1.2	×	5 B15	瓷器系陶器
	1269	土製品	土器片円盤	2.0	× 2.0	× 1.0	×	5 B21 5層	須恵器
	1270	土製品	土器片円盤	2.5	× 2.3	× 1.4	×	5 B11 3層	須恵器
	1271	土製品	土器片円盤	2.5	× 2.4	× 0.9	×	5 B 7 4層	須恵器
	1272	土製品	土器片円盤	2.0	× 1.8	× 0.9	×	5 B12 3層	須恵器
	1273	土製品	土器片円盤	2.4	× 2.0	× 1.2	×	5 B13 3・4層	須恵器
1274	土製品	土器片円盤	2.0	× 1.9	× 0.8	×	5 B 5 表土	須恵器	
1275	土製品	土器片円盤	2.1	× 2.0	× 0.9	×	5 B14 3層	須恵器	
1276	土製品	土器片円盤	2.0	× 1.9	× 1.3	×	5 C 7 4層	須恵器	
1277	土製品	土器片円盤	2.9	× 2.7	× 1.1	×	5 C 2 4層	須恵器	
1278	土製品	土器片円盤	2.7	× 2.3	× 0.9	×	5 C12 3・4層	須恵器	
1279	土製品	土器片円盤	2.9	× 2.5	× 0.9	×	5 C22 5層	須恵器	
1280	土製品	土器片円盤	2.6	× 2.5	× 0.9	×	5 C 7 表土	須恵器	
1281	土製品	土器片円盤	2.2	× 1.7	× 1.6	×	5 C11 5層	須恵器	
1282	土製品	土器片円盤	2.3	× 1.9	× 1.3	×	5 C16 4層	須恵器	
1283	土製品	土器片円盤	2.4	× 1.9	× 0.8	×	5 C 1 4層	須恵器	

図版 番号	図示 番号	種 別	器 種	大 き さ (cm)				出土位置	備 考
				長	幅 (短)	厚	重さ (g)		
80	1284	土製品	土器片円盤	2.5 × 2.3 × 1.0 ×				5 C 1 4層	須恵器
	1285	土製品	土器片円盤	2.4 × 2.3 × 0.8 ×				5 C 7 5層	須恵器
	1286	土製品	土器片円盤	2.1 × 2.0 × 0.9 ×				5 C 18 3層	須恵器
	1287	土製品	土器片円盤	2.4 × 2.2 × 1.4 ×				5 C 1 5層	須恵器
	1288	土製品	土器片円盤	2.5 × 2.1 × 0.9 ×				5 C 12 5層	須恵器
	1289	土製品	土器片円盤	2.0 × 1.7 × 1.0 ×				5 C 1 5層	須恵器
	1290	土製品	土器片円盤	1.9 × 1.7 × 1.3 ×				5 C 16 4層	珠洲
	1291	土製品	土器片円盤	2.5 × 2.4 × 1.0 ×				不明	須恵器
	1292	土製品	土器片円盤	2.2 × 2.1 × 0.9 ×				不明	須恵器
	1293	土製品	土器片円盤	2.2 × 2.0 × 0.9 ×				不明	須恵器
	1294	土製品	土器片円盤	2.7 × 2.3 × 0.8 ×				不明	須恵器
	1295	土製品	土器片円盤	2.2 × 2.1 × 1.1 ×				不明	須恵器
	1296	土製品	土器片円盤	2.6 × 2.5 × 1.0 ×				不明	須恵器
	1297	土製品	土器片円盤	2.8 × 2.2 × 0.9 ×				不明	須恵器
	1298	土製品	土器片円盤	2.0 × 1.1 × 1.1 ×				5 C 12 4層	須恵器
	1299	土製品	土器片円盤	2.7 × 2.4 × 0.9 ×				不明	須恵器
	1300	土製品	土器片円盤	2.3 × 2.3 × 1.0 ×				不明	須恵器
	1301	土製品	土器片円盤	2.5 × 2.4 × 0.9 ×				不明	須恵器
	1302	土製品	土器片円盤	2.3 × 2.0 × 1.0 ×				不明	須恵器
	1303	土製品	土器片円盤	1.9 × 1.2 × 0.9 ×				不明	須恵器
	1304	土製品	土器片円盤	1.6 × 1.4 × 0.6 ×				不明	須恵器
	1305	土製品	土器片円盤	3.1 × 2.9 × 1.1 ×				5 A 15 表土	須恵器
	1306	土製品	土器片円盤	3.6 × 3.3 × 1.1 ×				5 B 8 3・4層	瓷器系陶器
	1307	土製品	土器片円盤	2.8 × 短3.0 × 0.9 ×				2 A 25 客土	須恵器
	1308	土製品	土器片円盤	2.2 × 短1.8 × 0.7 ×				3 A 5 表土	須恵器
	1309	土製品	土器片円盤	2.4 × 短2.3 × 0.8 ×				4 B 17 4層	須恵器
	1310	土製品	土器片円盤	2.4 × 短2.2 × 1.0 ×				不明	須恵器
	1311	土製品	土器片円盤	2.2 × 短2.2 × 1.7 ×				2 B 21 客土	須恵器
	1312	土製品	土器片円盤	2.5 × 短2.2 × 1.2 ×				3 C 22 攪乱	須恵器
	1313	土製品	土器片円盤	2.8 × 短2.7 × 1.5 ×				3 A 15 表土	須恵器
	1314	土製品	土器片円盤	2.9 × 短2.7 × 1.2 ×				5 B 12 4層	須恵器
	1315	土製品	土器片円盤	3.1 × 短2.9 × 0.9 ×				5 A 15 3層	須恵器
	1316	土製品	土器片円盤	2.0 × 短2.4 × 1.2 ×				4 C 21 3層	須恵器
	1317	石製品	砥石	12.0 × 4.9 × 5.2 × 408.1				2 B 17 客土	
	1318	石製品	砥石	11.6 × 5.2 × 4.7 × 350.4				4 B 22 5層	
1319	石製品	砥石	9.3 × 3.7 × 4.9 × 232.7				3 B 2 5層		
1320	石製品	砥石	6.8 × 4.7 × 4.3 × 173.1				4 B 25 3層		
1321	石製品	砥石	6.7 × 5.5 × 2.4 × 73.1				3 A 15 5層		
1322	石製品	砥石	5.9 × 3.7 × 2.0 × 56.3				5 A 15 4層		
1323	石製品	砥石	5.7 × 2.0 × 3.2 × 68.8				5 B 6 表土		
1324	石製品	砥石	5.5 × 3.5 × 1.2 × 32.1				4 B 20 4層		
1325	石製品	砥石	5.4 × 3.7 × 1.6 × 52.4				5 A 19 3層		
81	1326	石製品	砥石	4.7 × 4.9 × 0.7 × 20.1				3 B 2 客土	
	1327	石製品	砥石	4.6 × 3.6 × 1.3 × 35.6				4 B 16 5層	
	1328	石製品	砥石	4.5 × 4.1 × 1.2 × 31.9				5 C 16	
	1329	石製品	砥石	4.4 × 4.7 × 1.1 × 34.0				5 C 22 4層	
	1330	石製品	砥石	4.3 × 2.3 × 0.7 × 13.1				3 B 1 5層	
	1331	石製品	砥石	4.0 × 2.1 × 1.2 × 16.5				5 B 10 4・4層	
	1332	石製品	砥石	4.0 × 5.8 × 1.9 × 73.5				3 B 1 5層	
	1333	石製品	権状錘	4.5 × 3.5 × 2.3 × 49.9				5 C 12	
	1334	石製品	権状錘	4.1 × 2.4 × 1.8 × 27.8				5 B 14 5層	
	1335	石製品	硯	6.9 × 4.2 × ×				1 B	
	1336	石製品	硯	3.2 × 2.1 × ×				5 B 2 5層	
	1337	石製品	紡錘車	推定径5.4 推定孔径0.7 ×				4 B 6 表土	
図版 番号	図示 番号	種 別	器 種	大 き さ (cm)				出土位置	備 考
				長	幅 (短)	厚	重さ (g)		
81	1338	鉄製品	小刀	22.9 × 2.5 × 2.0 ×				3 A 15 5層	
	1339	鉄製品	小刀	22.9 × 2.4 × 0.4 ×				5 B 5 4層	
	1340	鉄製品	小刀	21.0 × 2.9 × 0.4 ×				H 8 確認1トレ	
	1341	鉄製品	刀子	13.9 × 1.5 × 3.0 ×				SK 30	
	1342	鉄製品	刀子	3.8 × 0.9 × 0.3 ×				4 C 22 4層	
	1343	鉄製品	刀子	8.3 × 1.8 × 0.3 ×				3 B 17 5層	
	1344	鉄製品	刀子	3.4 × 1.4 × 0.4 ×				5 C 7 4層	
	1345	鉄製品	鉄鎌	11.0 × 0.6 × 0.4 ×				4 C 2 SK 33 3層	
	1346	鉄製品	鉄鎌	7.3 × 1.4 × 0.5 ×				3 B 17 3層	
	1347	鉄製品	鉄鎌	6.1 × 1.0 × 1.3 ×				4 C 22 3層	
	1348	鉄製品	鎌	6.2 × 5.5 × 0.2 ×				5 C 11 5層	
	1349	鉄製品	飾り金具	3.3 × 3.3 × 0.4 ×				4 C 7 SK 27 下層	
	1350	鉄製品	飾り金具	1.4 × 3.1 × 0.3 ×				5 B 2 5層	
	1351	鉄製品	飾り金具	2.4 × 3.4 × 0.4 ×				4 C 3 4層	
	1352	鉄製品	飾り金具	2.8 × 2.8 × 0.2 ×				4 C 7 3層	
1353	鉄製品	釘	6.2 × 0.9 × 0.6 ×				3 B 7 5層		

図版 番号	図示 番号	種 別	器 種	大 き さ (cm)				出土位置	備 考 (色調・焼成・胎土ほか)			
				長	幅(短)	厚	重さ(g)					
	1354	鉄製品	釘	5.1	×	0.4	×	0.8	×	5 B22	5層	
	1355	鉄製品	釘	5.0	×	0.7	×	0.5	×	4 C22	3層	
	1356	鉄製品	釘	5.1	×	1.1	×	0.6	×	5 C 7	3層	
	1357	鉄製品	釘	4.5	×	0.7	×	1.1	×	5 A 5	5層	
	1358	鉄製品	釘	4.2	×	0.4	×	0.6	×	4 B20	3層	
	1359	鉄製品	釘	3.9	×	0.5	×	0.4	×	3 C23	3層	
	1360	鉄製品	釘	3.8	×	0.4	×	0.5	×	4 C22	3層	
	1361	鉄製品	釘	3.3	×	0.5	×	0.6	×	5 C 1	3層	
	1362	鉄製品	釘	2.1	×	0.6	×	0.5	×	4 C22	3層	
	1363	鉄製品	釘	4.0	×	1.1	×	0.5	×	3 C17	3層	
	1364	鉄製品	釘	2.6	×	0.4	×	0.4	×	4 C 1	3層	
	1365	鉄製品	鏝	6.1	×	1.9	×	0.7	×	5 C12	3層	
	1366	鉄製品	紡錘車	径5.0	×		×	0.8	×	5 B 8	5層	
	1367	土製品	泥面子	1.8	×	1.8	×	0.6	×	2 B21	客土	
	1368	土製品	泥面子	2.2	×	2.1	×	0.5	×	2 B23	客土	
	1369	土製品	泥面子	径1.6	×		×	0.5	×	4 A14	表土	
	1370	土製品	泥面子	1.6	×	1.6	×	0.4	×	4 B 1	客土	
	1371	土製品	泥面子	径1.4	×		×	0.4	×	4 B 6	表土	
	1372	土製品	泥面子	径1.6	×		×	0.6	×	4 B13	表土	
	1373	土製品	泥面子	2.6	×	1.6	×	0.7	×	4 B13	5層	
	1374	土製品	泥面子	1.7	×	3.5	×	0.4	×	5 A20	客土	
	1375	土製品	泥面子	1.9	×	1.6	×	0.4	×	5 B		
	1376	土製品	泥面子	1.8	×	1.7	×	0.4	×	5 B 4	5層	
	1377	土製品	泥面子	1.9	×	1.8	×	0.6	×	5 B 7	3層	
	1378	土製品	泥面子	径1.6	×		×	0.4	×	5 B10	表土	
	1379	土製品	泥面子	径1.7	×		×	0.6	×	5 B15	3層	
	1380	土製品	泥面子	1.6	×	1.6	×	0.6	×	5 B16	客土	
	1381	土製品	泥面子	2	×	1.9	×	0.4	×	5 B16	3層	
	1382	土製品	泥面子	1.7	×	1.7	×	0.5	×	5 B19	4・5層	
	1383	土製品	泥面子	1.6	×	1.5	×	0.5	×	5 C 6	表土	
	1384	土製品	泥面子	径1.6	×		×	0.5	×	5 C 8	3層	
	1385	土製品	泥面子	1.9	×	1.8	×	0.4	×	6 B 4	表土	
	1386	土製品	泥面子	2.1	×	2	×	0.8	×	4 A 9	SK101	
	1387	土製品	泥面子	径1.7	×		×	0.6	×	4 A 9	SK101	

104	48	須恵器・無台杯	5B 16・p4	墨書	胴外	□	
103	49	土師器・無台皿	5B 15・5層ほか	墨書	胴外	□	
102	49	土師器・無台碗	5B 14・5層	墨書	底外	□	
101	49	土師器・皿	5B 14・5層	墨書	胴外	〔寺カ〕	
100	49	土師器・無台碗	5B 14・4層	墨書	底外	□	
99	49	土師器・碗	5B 13	墨書	胴外	□	
98	49	土師器・無台碗	5B 13・5層	墨書	胴外	太	
97	45	須恵器・無台杯	5B 12・4層	刻書	底外	十カ	×カ
96		黒色土器・碗	5B 12・4層	墨書	胴外	□	
95	欠番						
94		須恵器・無台杯	5B 11・5層	墨書	底外	□	
93		須恵器・無台杯	5B 11・4層	墨書	底外	□	
92	49	須恵器・無台杯	5B 11・4層	墨書	底外	□	
91	49	土師器・碗	5B 10・5層ほか	墨書	胴外	〔寺カ〕	
90	48	須恵器・無台杯	5B 10・5層	墨書	胴外	〔十カ〕	
89		土師器・皿	5B 9・4層	墨書	胴外	□	
88	48	須恵器・無台杯	5B 7・5層	墨書	底外	□	
87		須恵器・無台杯	5B 7・4層	墨書	底外	□	
86		須恵器・無台杯	5B 7・4層	墨書	底外	□	
85		須恵器・無台杯	5B 3・5層ほか	墨書	底外	□	
84	48	須恵器・無台杯	5B 7・4層	墨書	胴外	□	
83		土師器・無台碗	5B 4・5層	墨書	底外	□	
82		須恵器・無台杯	5B 4・5層	墨書	底外	□	
81		須恵器・無台杯	5B 2・5層	墨書	底外	□	
80	49	須恵器・無台杯	5B 2・5層	墨書	底外	□	
79	48	須恵器・無台杯	5B 2・5層ほか	墨書	底外	〔三カ〕	
78	49	須恵器・無台杯	5B 2・3層	墨書	底外	□	
77	49	須恵器・無台杯	5B 1・4層	墨書	底外	〔寺カ〕	
76		土師器・碗	5A 24・カクラン	墨書	胴外	□	
75	49	須恵器・無台杯	5A 20・4層	墨書	底外	□	
74	45	須恵器・無台杯	5A 14・4層	墨書	底外	□	
73	49	須恵器・有台杯	5A 10・4層	墨書	底外	□	
72	49	土師器・碗	5A 9・4層	墨書	胴外	□	
71	欠番						
70		土師器・無台碗	4C 22・4層	墨書	胴外	□	
69		土師器・碗	4C 22・4層	墨書	底外	□	
68	49	土師器・碗	4C 22・4層	墨書	胴外	□	
67		土師器・碗	4C 22・4層	墨書	胴外	□	
		整理No.					
		図版・図示No.					
		種別・器種					
		出土位置					
		種類					
		部位					
		釈					
		釈備考					

136	53	須恵器・甕	5B 6・4層	刻書	肩部	下	
135	472	須恵器・無台杯	4C 12・SK 22	墨書	底外	□	
134		須恵器・甕	5B 6・4層	刻書	胴外	〔大カ〕	
133		黒色土器・碗	5C 16・4層	墨書	胴外	□	墨痕 上下不明
132		黒色土器・碗	5B 20・4層	墨書	胴外	□	
131		黒色土器・碗	3A 5・5層	墨書	胴外	□	
130	49	黒色土器・碗	5C 7・5層	墨書	胴外	□	
129	424	黒色土器・碗	5C 2・5層	墨書	胴外	□	
128	64	木製品・折敷	SE 12	墨書	胴外	本文32頁参照	
127	71	木製品・漆器有台碗	SK 9・2層	漆書	底内・底外	底内「森 失漆 底外「小 失漆	
126		須恵器・無台杯	排土	墨書	底外	□	
125	49	須恵器・無台杯	5B 19 (6ト)	墨書	底外	□	
124		須恵器・無台杯	5C 22・3層	墨書	底外	□	
123		須恵器・無台杯	5C 21	墨書	底外	□	
122		須恵器・無台杯	5C 18・5層	墨書	底外	□	
121		須恵器・無台杯	5C 17・5層	墨書	底外	□	
120		須恵器・無台杯	5C 17・5層	墨書	底外	□	
119		須恵器・無台杯	5C 17・5層	墨書	底外	□	
118	46	須恵器・無台杯	5C 17・3層ほか	墨書	底外	〔福カ〕	
117	49	土師器・碗	5C 16・4層	墨書	胴外	□	
116	48	須恵器・無台杯	5C 16・4層	墨書	胴外	□	
115	49	土師器・碗	5C 11・5層	墨書	胴外	□	
114	48	須恵器・無台杯	5C 11・5層	墨書	底外	□	
113	49	須恵器・無台杯	5C 11・5層	墨書	底外	□	
112	49	須恵器・無台杯	5C 8・5層	墨書	底外	〔高・□〕	
111		須恵器・無台杯	5C 6・5層	墨書	底外	□	
110	49	須恵器・無台杯	5C 3・5層	墨書	底外	□	
109	48	須恵器・無台杯	5C 1・4層	墨書	底外	〔井〕	
108	49	土師器・碗	5C 1・4層	墨書	胴外	〔西カ〕	
107	49	須恵器・無台杯	5B 21・3層	墨書	底外	〔大カ〕	
106	49	須恵器・無台杯	5B 21・3層	墨書	底外	□	
105	49	土師器・碗	5B 17・4層	墨書	胴外	木	
		整理No.					
		図版・図示No.					
		種別・器種					
		出土位置					
		種類					
		部位					
		釈					
		釈備考					

第4表 文字資料一覽

整理No.	図版・図示No.	種別・器種	出土位置	種類	部位	釈	釈備考
31	43	須恵器・無台杯	SK 26・No. 21	墨書	底外	□	
30	43	土師器・無台碗	SK 23・No. 32	墨書	底外	□	
29	43	黒色土器・無台碗	SK 22	墨書	底外	〔福カ〕	墨書118と似る
28	43	土師器・碗	SK 20	墨書	胴外	□	
27		須恵器・無台杯	SK 6・5層	墨書	底外	〔井〕	(記号か)
26	70	須恵器・無台杯	SK 6	墨書	底外	□	
25	58	須恵器・無台杯	SE 6	墨書	底内	□	
24	57	須恵器・無台杯	SE 4	墨書	底外	□	
23	55	土師器・碗	SE 1 井戸外	墨書	胴外	□	
22	54	黒色土器・碗	SD 6	墨書	胴外	□	
21		黒色土器・碗	SD 4・2層	墨書	胴外	□	
20		土師器・碗	SD 3	墨書	胴外	□	
19	41	土師器・皿	SD 3	墨書	胴外	□	
18	41	土師器・無台皿	SD 3・1層	墨書	底外	□	2字の可能性もあり
17		土師器・無台碗	SX 6・1層	墨書	胴外	□	
16	39	黒色土器・無台碗	SX 6・No. 16ほか	刻書	底外	〔十カ〕	墨滴が落ちたような墨痕あり 記号か
15		土師器・無台碗	SB 17・5層ほか	刻書	底外	〔十カ〕	墨痕らしきものあり 記号か
14	39	土師器・無台碗	SX 6・2層	墨書	底外	〔田カ〕	
13	39	土師器・無台碗	No. 360	墨書	底外	□	可能性もあり
12	39	土師器・無台碗	SX 6・2層	墨書	底外	□	
11	39	土師器・碗	SX 6・No. 232ほか	墨書	底外	□	2字か
10	39	土師器・碗	SX 6・1層	墨書	胴外	□	
9	39	土師器・無台碗	SX 6・5層	墨書	底外	□	
8	39	土師器・無台碗	SX 6・2層	墨書	底外	□	
7	38	須恵器・有台杯	No. 340ほか	墨書	底外	〔寺〕	
6	39	須恵器・無台杯	SX 6・3層	墨書	底外	□	
5	39	須恵器・無台杯	SX 6・2層	墨書	底外	□	
4	39	須恵器・無台杯	SX 6・1層ほか	墨書	底外	□	
3	39	須恵器・無台杯	SX 6・2層	墨書	底外	□	
2		須恵器・無台杯	No. 152・216・217	墨書	底外	□	
1		須恵器・無台杯	SX 6・No. 189	墨書	底外	□	
66	49	土師器・碗	4C 22・4層	墨書	胴外	□	
65	408	土師器・碗	4C 22・4層	墨書	胴外	□	
64		土師器・無台碗	4C 22・2層	墨書	底外	□	
63		須恵器・杯蓋	4C 22・4層	墨書	天外	□	
62		須恵器・無台杯	4C 22・4層	墨書	底外	□	
61	49	須恵器・無台杯	4C 21・4層	刻書	底内	〔十カ〕	墨痕あり
60	49	須恵器・無台杯	4C 21・4層	刻書	底外	□	「×」
59	49	須恵器・無台杯	4C 21・4層	刻書	底外	□	記号か
58		須恵器・無台杯	4C 21・4層	墨書	胴外	□	左書の可能性もあり
57	45	須恵器・無台杯	4C 18・5層	墨書	底外	□	
56	49	黒色土器・無台碗	4C 2・4層	墨書	底外	□	
55		須恵器・無台杯	4C 2・4層	墨書	胴外	□	1字の可能性高い
54	41	須恵器・無台杯	(4B 24・p1)	墨書	底外	□	
53	48	須恵器・無台杯	SB 6・p3	墨書	底外	□	
52		須恵器・無台杯	4B 21・4層	墨書	底外	□	
51	49	須恵器・無台杯	4B 17・p1	墨書	底内	□	
50	48	須恵器・無台杯	4B 16・5層	墨書	底内	□	
49	49	須恵器・無台杯	4B 14・p2	墨書	底外	□	
48		須恵器・無台杯	4B 6・3層	墨書	胴外	□	
47	49	須恵器・蓋	4B 2・5層	墨書	摘み	□	
46	49	須恵器・無台杯	4A 14・4層	墨書	底外	□	
45	48	須恵器・無台杯	3C 22・5層	墨書	底外	□	
44		須恵器・無台杯	3B 16・5層	墨書	底外	□	
43		土師器・碗	3B 11・5層	墨書	底外	□	
42	49	須恵器・無台杯	3B 11・5層	墨書	底外	□	
41	49	土師器・碗	3B 8・5層	墨書	胴外	□	
40	416	土師器・無台碗	3B 7・5層	墨書	底外	□	
39		須恵器・無台杯	3B 6・3層	墨書	底外	□	
38	49	須恵器・無台杯	3B 3 客土	墨書	底外	□	
37	49	須恵器・無台杯	3B 1・5層	墨書	底外	□	
36		須恵器・無台杯	3B 1・5層	墨書	底外	□	
35	44	土師器・無台碗	SK 36・No. 9	墨書	底外	□	
34	44	土師器・碗	SK 33・1層	墨書	胴外	□	
33	44	須恵器・無台杯	SK 33・1層	墨書	底外	□	
32	44	須恵器・無台杯	SK 30	墨書	底外	□	

A

B

C



2

3

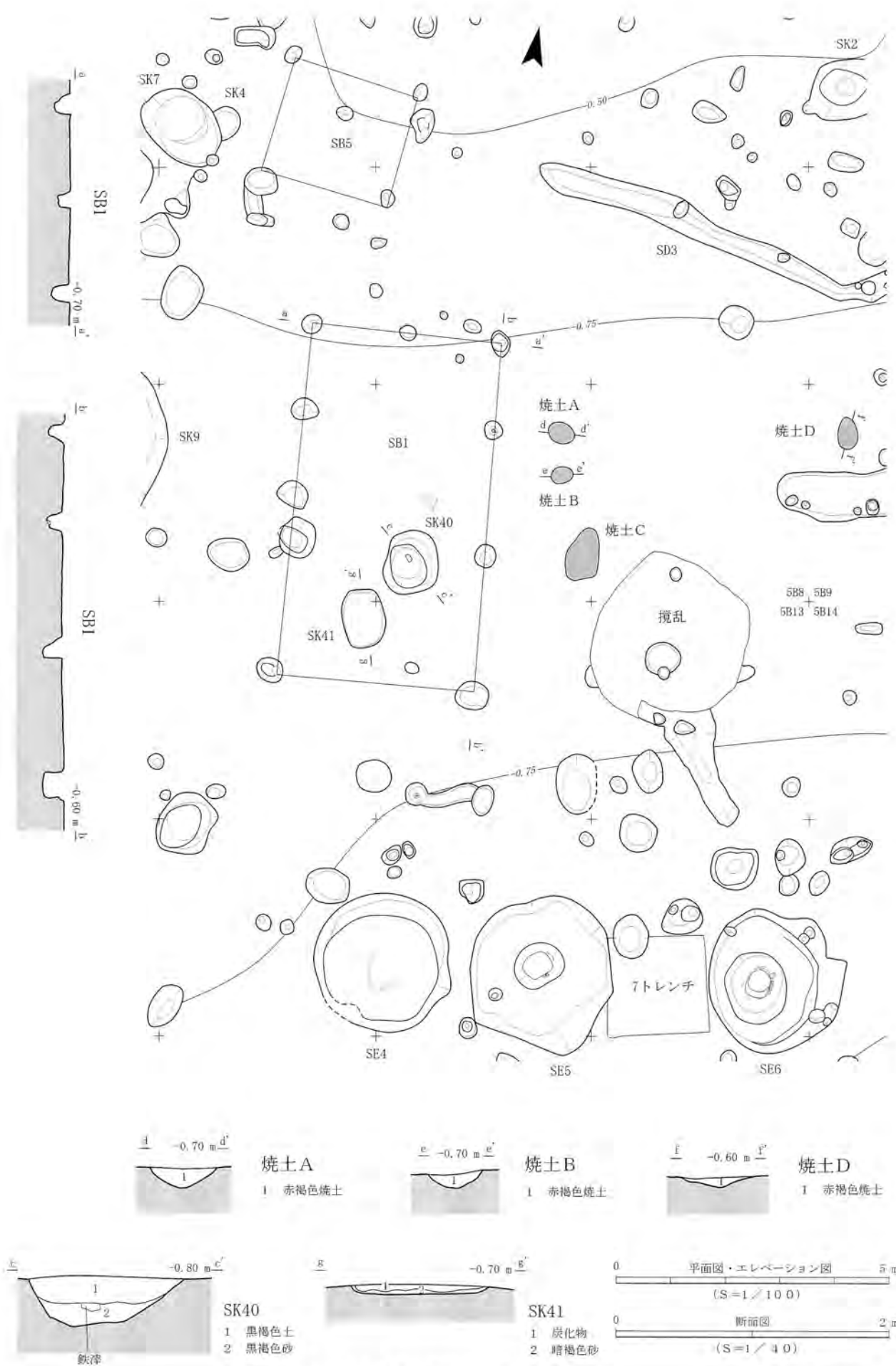
4

5

6

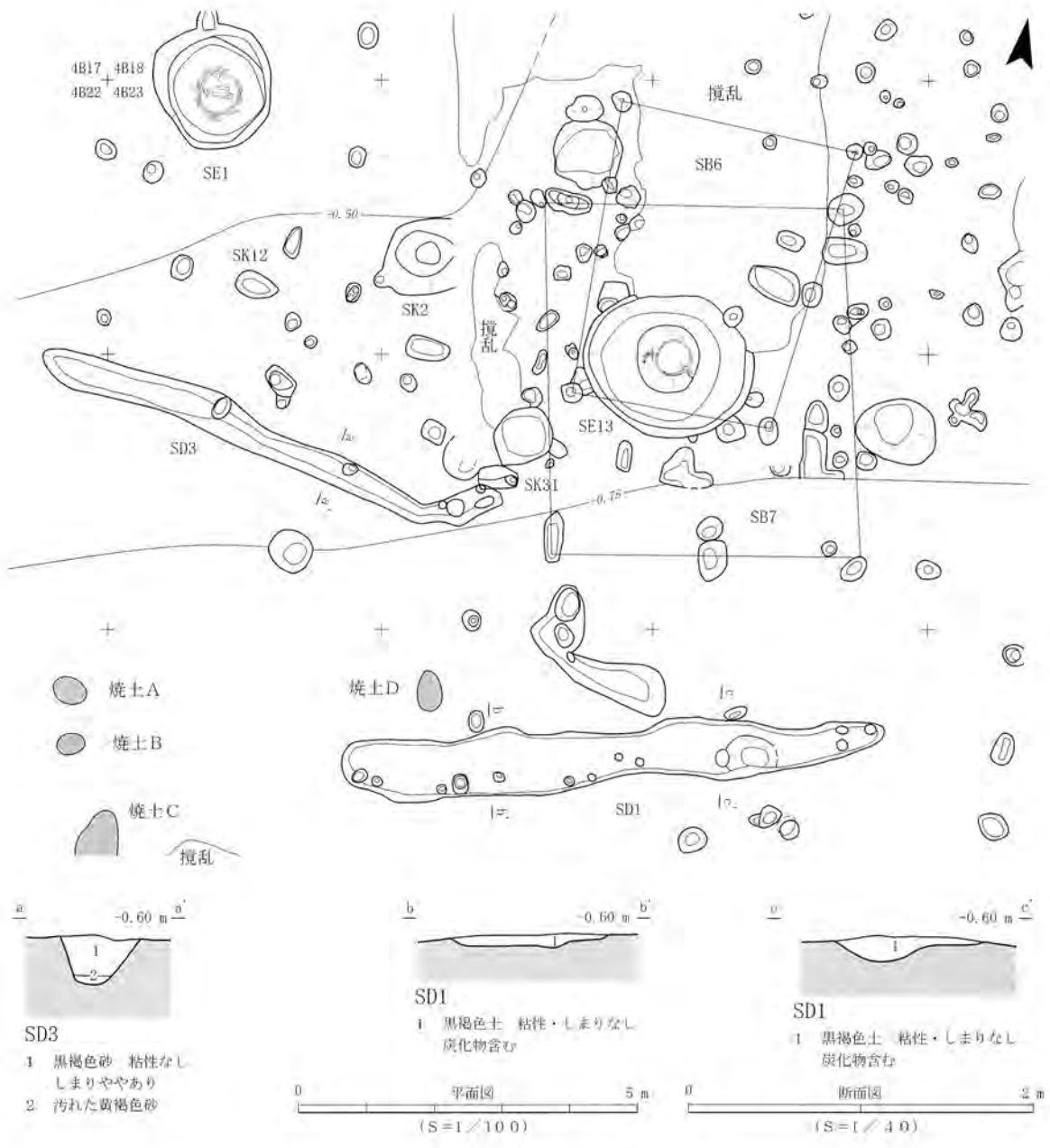


第16図 調査区測量図 (S=1/200)



第17図 遺構1 SB1・5、SK40・41

本文14・15頁

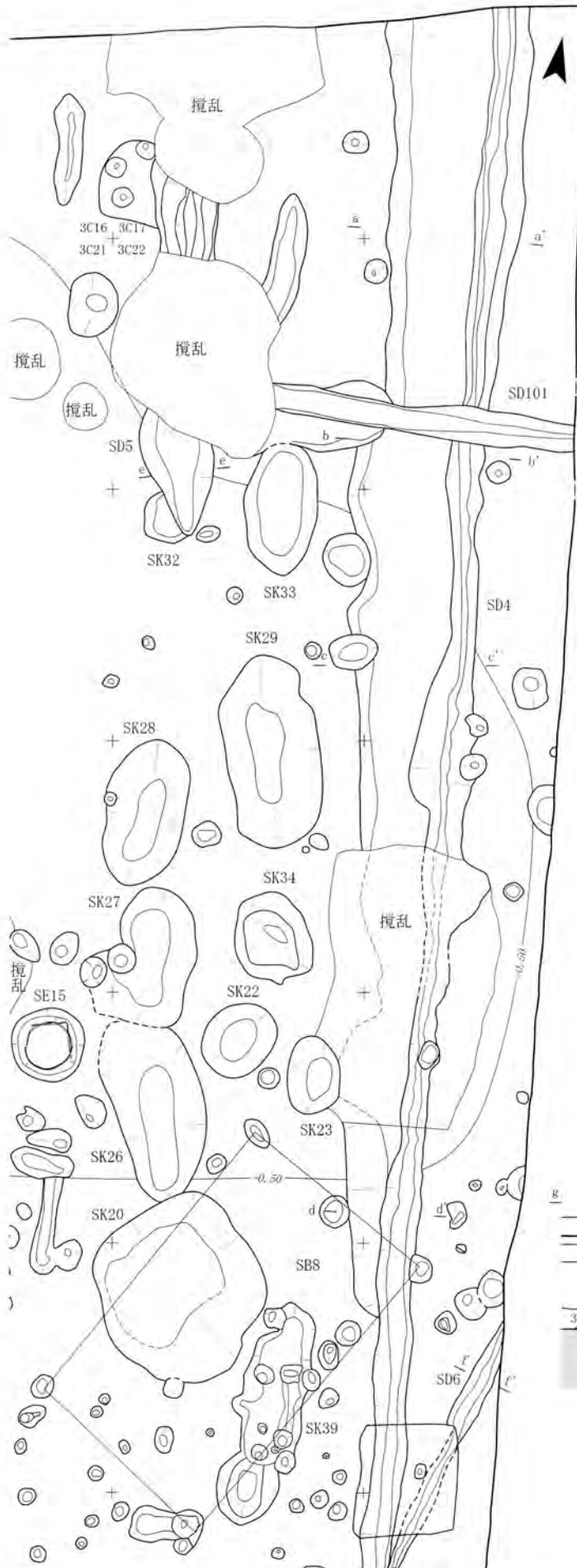


本文15・16頁

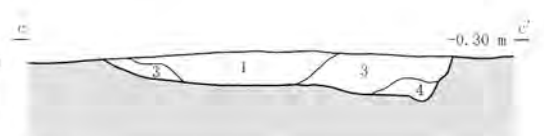
第18図 遺構2 SB6、SD1・3

第5表 掘立柱建物一覧

遺構名	柱間数 (桁×梁)	桁行寸法 (m)	梁行寸法 (m)	柱穴掘り方(m)	その他
方位	面積 (㎡)	*柱間寸法は北から順に記載	*柱間寸法は西から順に記載		
SB1	3×2	東：6.4 (1.6/2.3/2.5)	北：3.6 (1.8/1.8)	円・楕円・不整形、径0.30～0.75・深さ0.18～0.40	鍛冶関連施設
南北棟建物	23.2	西：6.5 (1.6/2.3/2.6)	南：3.6 (中柱無し)		
SB2	3×4	北：10.1 (3.0/3.6/3.5)	東：8.0 (1.9/2.2/2.1/1.8)	円・楕円形、径0.20～0.55・深さ0.12～0.52	
東西棟建物	80.8	南：10.1 (3.0/3.6/3.5)	西：8.0 (1.9/2.2/2.1/1.8)		
SB3	2×1	東：4.3 (2.1/2.2)	北：2.9	円・楕円形、径0.43～0.58・深さ0.37～0.60	
南北棟建物	12.5	西：4.3 (2.1/2.2)	南：2.9		
SB4	3×1	東：5.7 (2.1/2.1/1.5)	北：3.4	円・楕円形、径0.20～0.43・深さ0.21～0.39	
南北棟建物	19.7	西：5.8 (2.1/2.0/1.7)	南：3.5		
SB5	1×1	北：2.4	東：2.2	楕円形、径0.35～0.63・深さ0.21～0.34	
東西棟建物	5.4	南：2.5	西：2.2		
SB6	2×1	東：4.2 (2.2/2.0)	北：3.3 (中柱無し)	円・楕円・不整形、径0.20～0.45・深さ0.08～0.37	
南北棟建物	13.4	西：4.3 (2.2/2.1)	南：3.0 (中柱無し)		
SB7	3×2	東：5.3 (1.7/1.9/1.7)	北：4.1 (中柱無し)	円・楕円・不整形、径0.40～0.75・深さ0.08～0.43	SE13の上屋か
南北棟建物	22.1	西：5.1 (1.7/3.4)	南：4.4 (2.3/2.1)		
SB8	3×2	東：5.5 (1.6/2.2/1.7)	北：3.2 (1.7/1.5)	円・楕円形、径0.28～0.55・深さ0.08～0.40	
南北棟建物	18.1	西：5.8 (SK20と重複し柱間不明)	南：3.2 (1.5/1.7)		

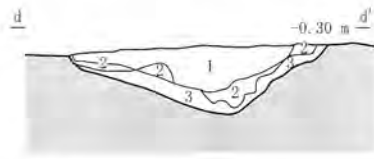


SD4



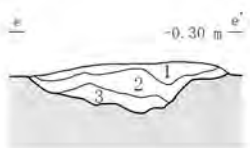
SD4

- 1 黒褐色土 粘性ややあり しまりあり 炭化物を含む 遺物多
- 2 黒褐色土 粘性ややあり しまりあり 1層より砂多い 炭化物含む 遺物多
- 3 黒褐色土 粘性ややあり しまりあり 1・2層より砂質 遺物少
- 4 暗褐色砂 粘性なし しまりあり 遺物少
- 5 黒褐色まじりの黄褐色砂 しまりあり 遺物少



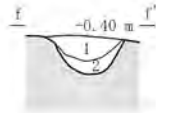
SD4

- 1 暗褐色土 粘性ややあり しまりあり
- 2 黒褐色砂
- 3 黄褐色砂 黒褐色混じり



SD5

- 1 黒褐色 しまりなし
- 2 暗褐色 地山に似た灰黄色砂が混じる
- 3 黒褐色 フロック状に床面直上から検出

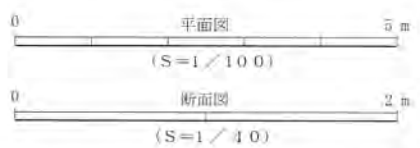


SD6

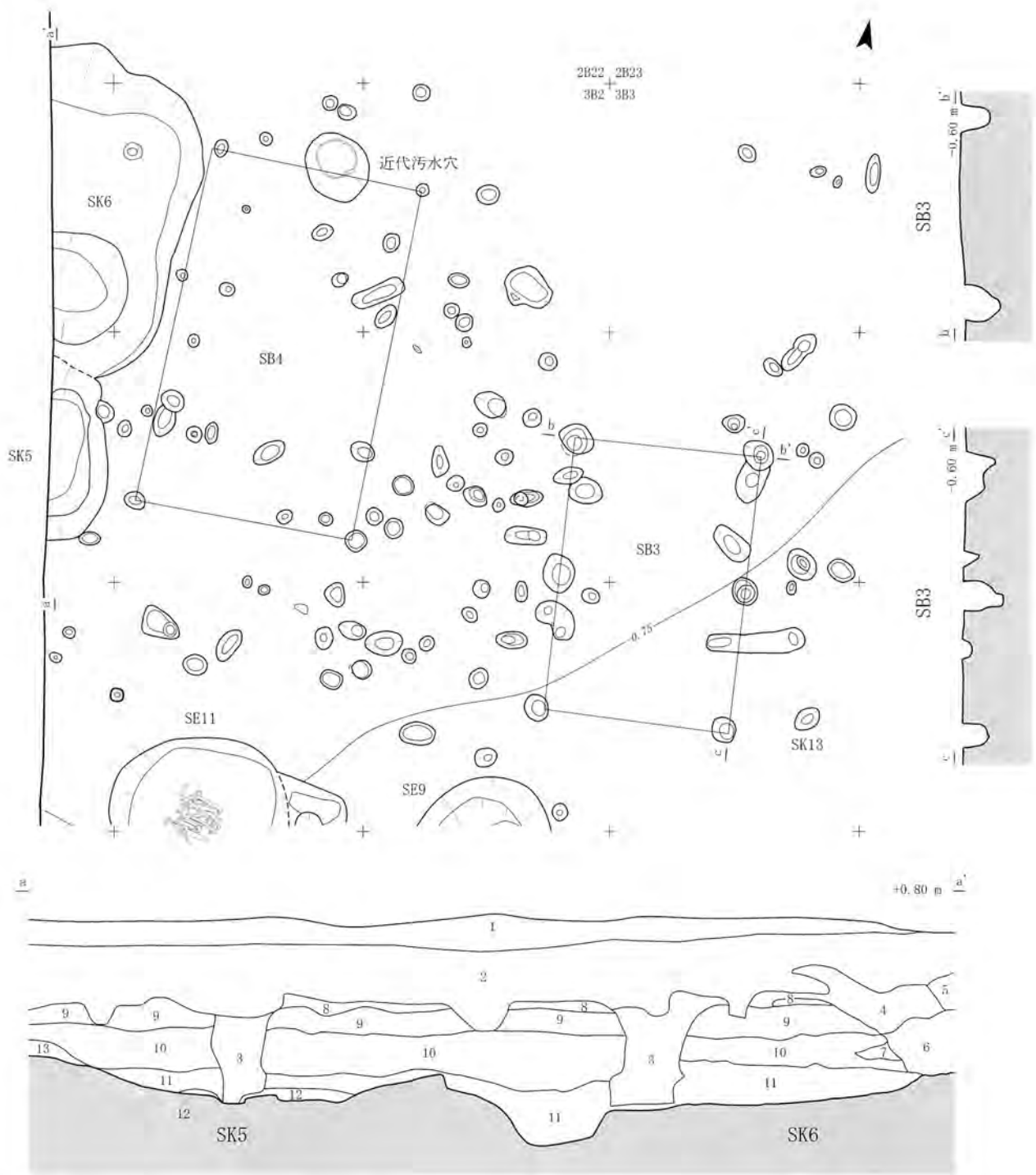
- 1 黒褐色 砂質 粘性しまりなし
- 2 暗オリーブ褐色 砂質 粘性しまりなし

SD101

- 1a 表土
- 1b パラス 灰色 礫・炭化物混入
- 1c 砂質 黄褐色土 礫を若干含む
- 1d 灰色 粘性の高い土層と黄褐色土層の互層
- 2 黒褐色土 粘性なし 砂多い 基本層序2層
- 3 暗褐色土 4層から地山への漸移的な層
- 4 黒褐色土 粘性なし しまりあり
- 5 黒褐色土 上部の層と比較し、若干粘性。しまりあり 遺物包含層
- 6 遺構覆土 炭化物含む
- 7 黄褐色砂まじりの黒色砂

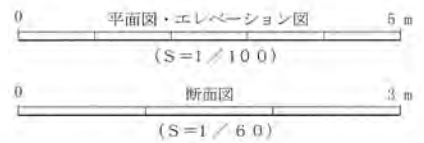


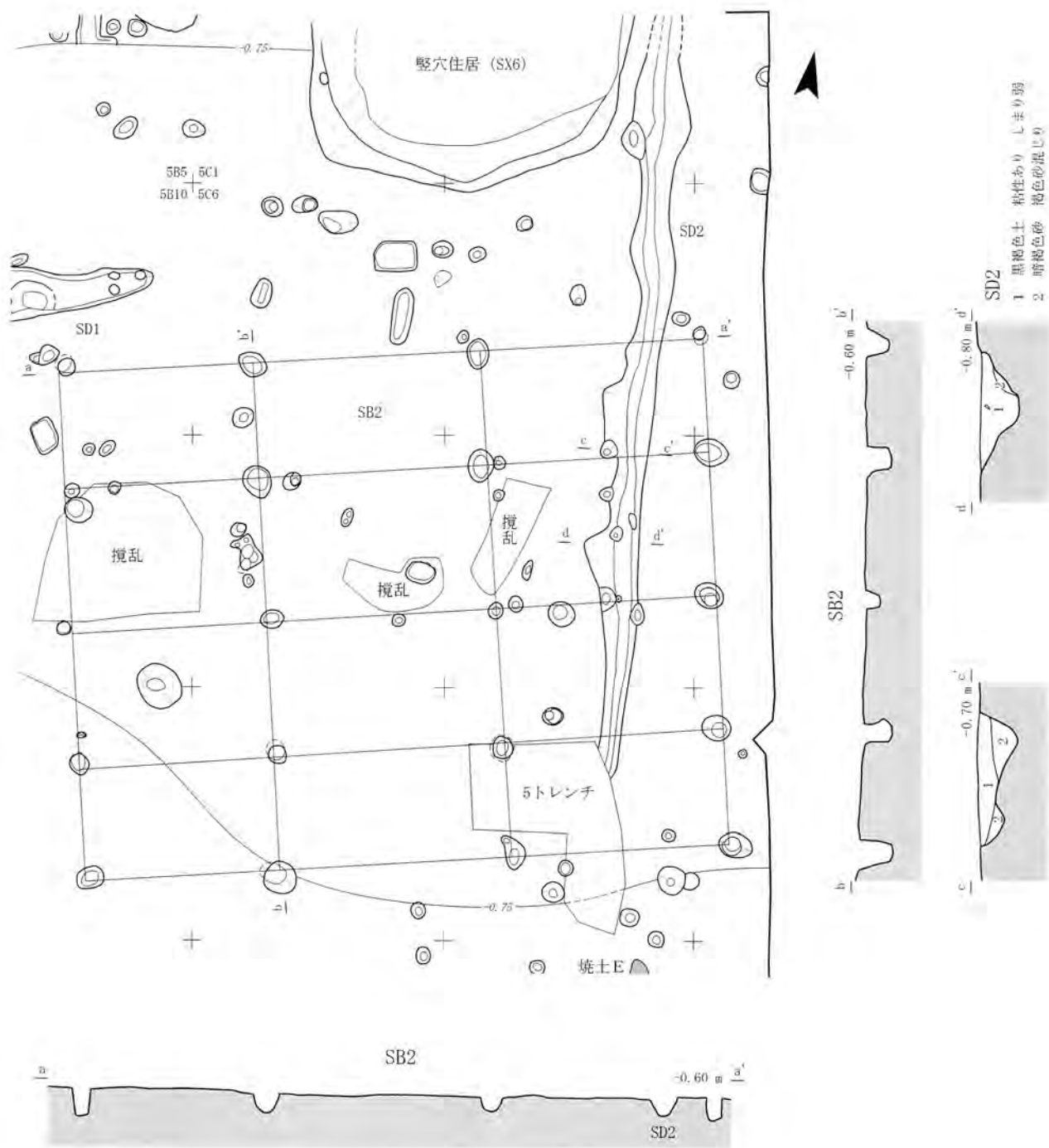
第19図 遺構3 SB8、SD4~6・101



SK5・SK6

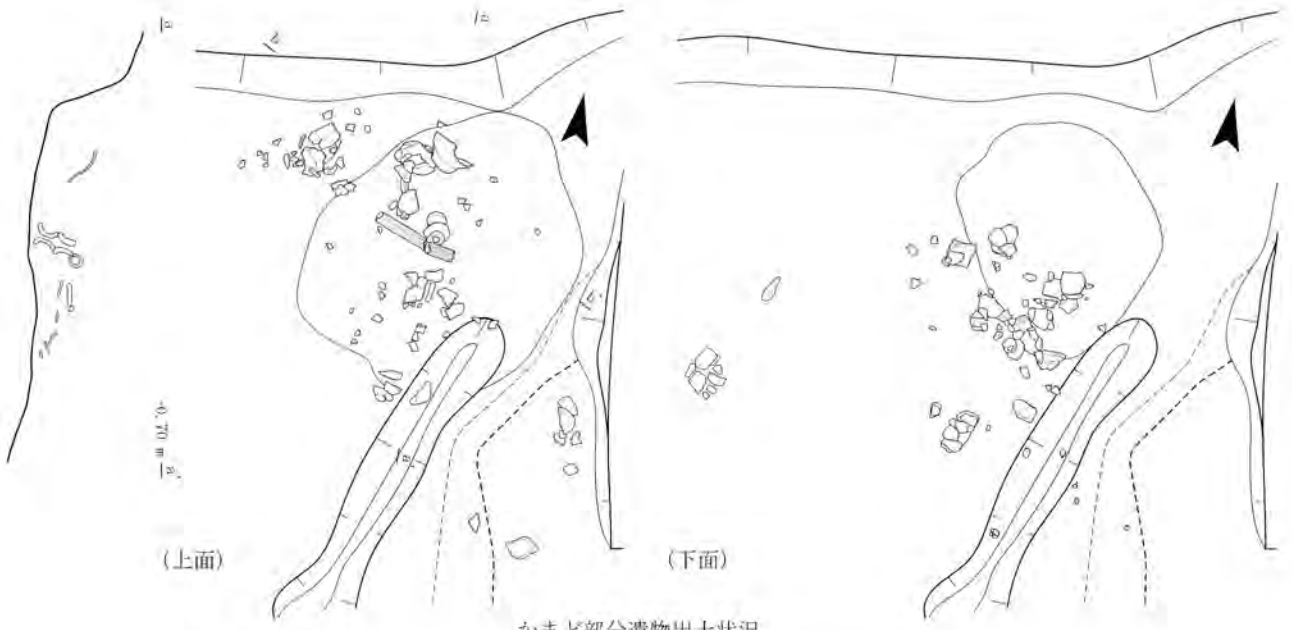
- | | |
|------------------------|---------------------------------------|
| 1 黄褐色砂 客土(表土) | 8 青黒い褐色土 |
| 2 黄褐色砂 黄褐色粘土ブロックを含む 客土 | 9 黒褐色土 粘性弱・しまりあり
炭化物・鉄分結晶含む |
| 3 黄褐色粘土 | 10 暗褐色土 粘性なし しまり弱
炭化物・鉄分結晶含む 遺物包含層 |
| 4 暗褐色土 黒色土をブロック状に含む 客土 | 11 黒褐色砂 粘性あり |
| 5 暗褐色土 黒色土ブロックを多く含む 客土 | 12 青灰色砂 粘性あり |
| 6 黒色土 黄褐色砂混入 | 13 暗褐色砂 |
| 7 暗褐色土 | |



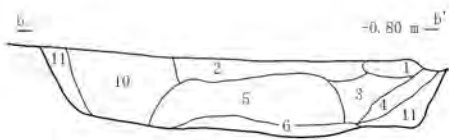


第21図 遺構5 SB2、SD2

本文14・17頁

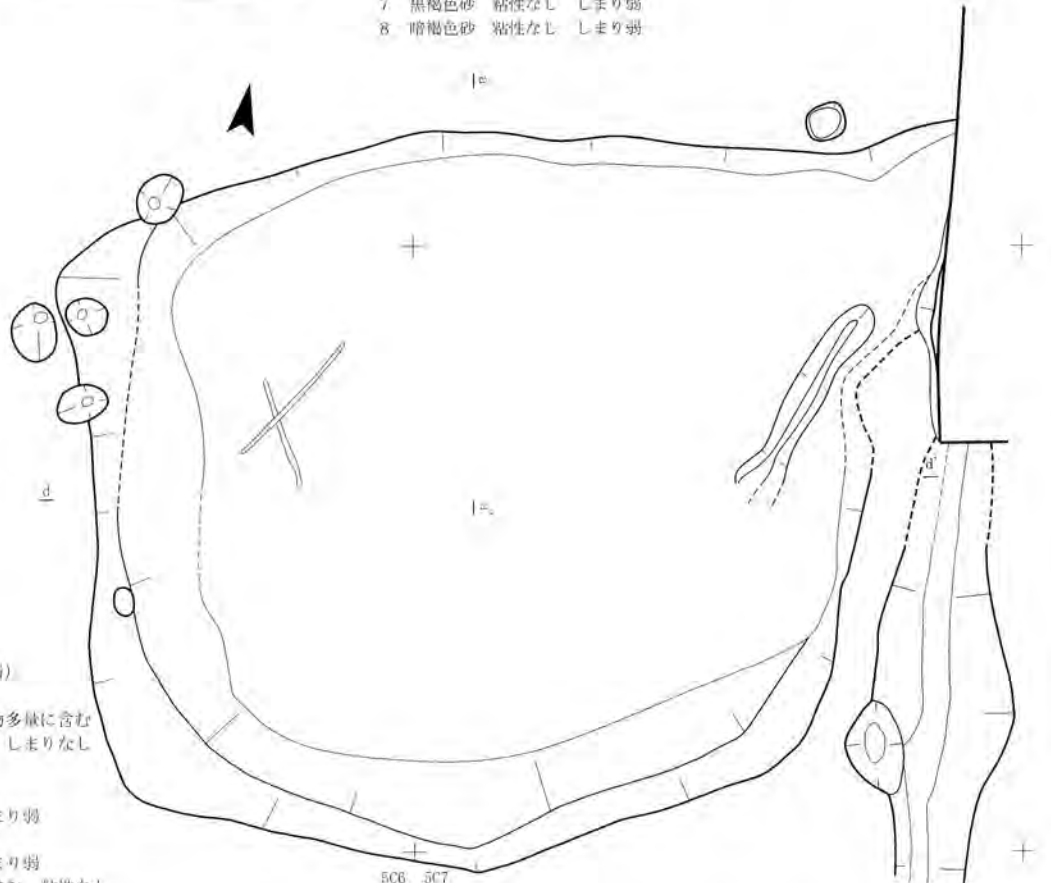
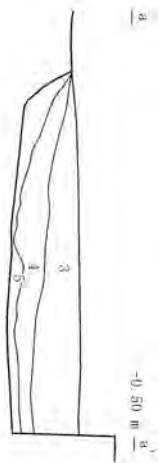


かまど部分遺物出土状況



- 1 黒褐色粘土 粘性強 しまりややあり
- 2 黒褐色土 粘性弱 しまりあり
- 3 黒褐色土 粘性・しまり弱
- 4 暗褐色土 粘性・しまり弱
- 5 暗褐色土 粘性強 しまり弱 砂多い
- 6 暗褐色砂 粘性・しまりなし
- 7 黒褐色砂 粘性なし しまり弱
- 8 暗褐色砂 粘性なし しまり弱

0 1 m
平面図・断面図
(S=1/30)



SX6

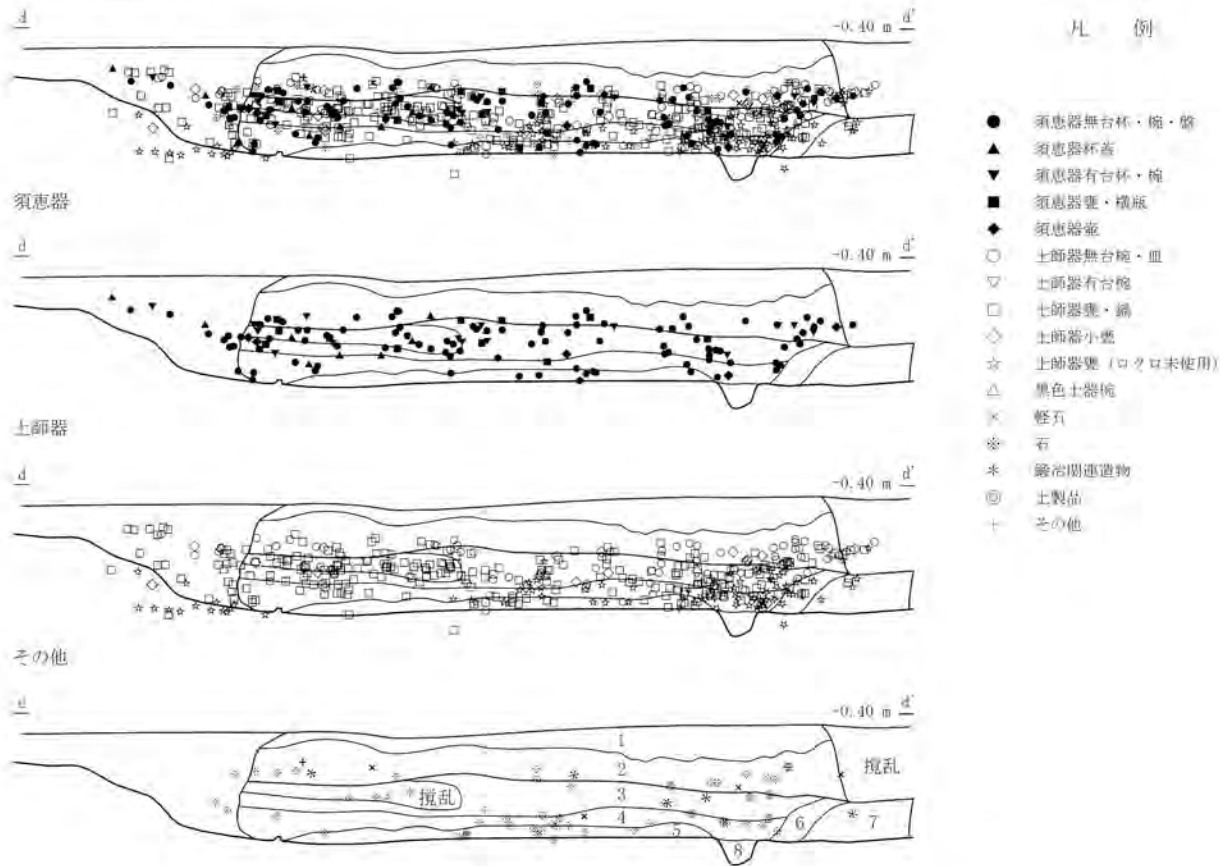
- 1 客土
- 2 遺物包含層 (基本層序4層)
- 3 黒褐色土 粘性ややあり
しまりなし 1~5mm炭化物多量に含む
- 4 黒褐色土 粘性ややあり しまりなし
炭化物含む
- 5 暗褐色砂
- 6 黒褐色砂 粘性なし しまり弱
炭化物少量含む
- 7 暗褐色砂 粘性なし しまり弱
- 8 黒褐色砂 1cm大炭化物含む 粘性なし
しまり弱

0 2 m
平面図・断面図
(S=1/50)

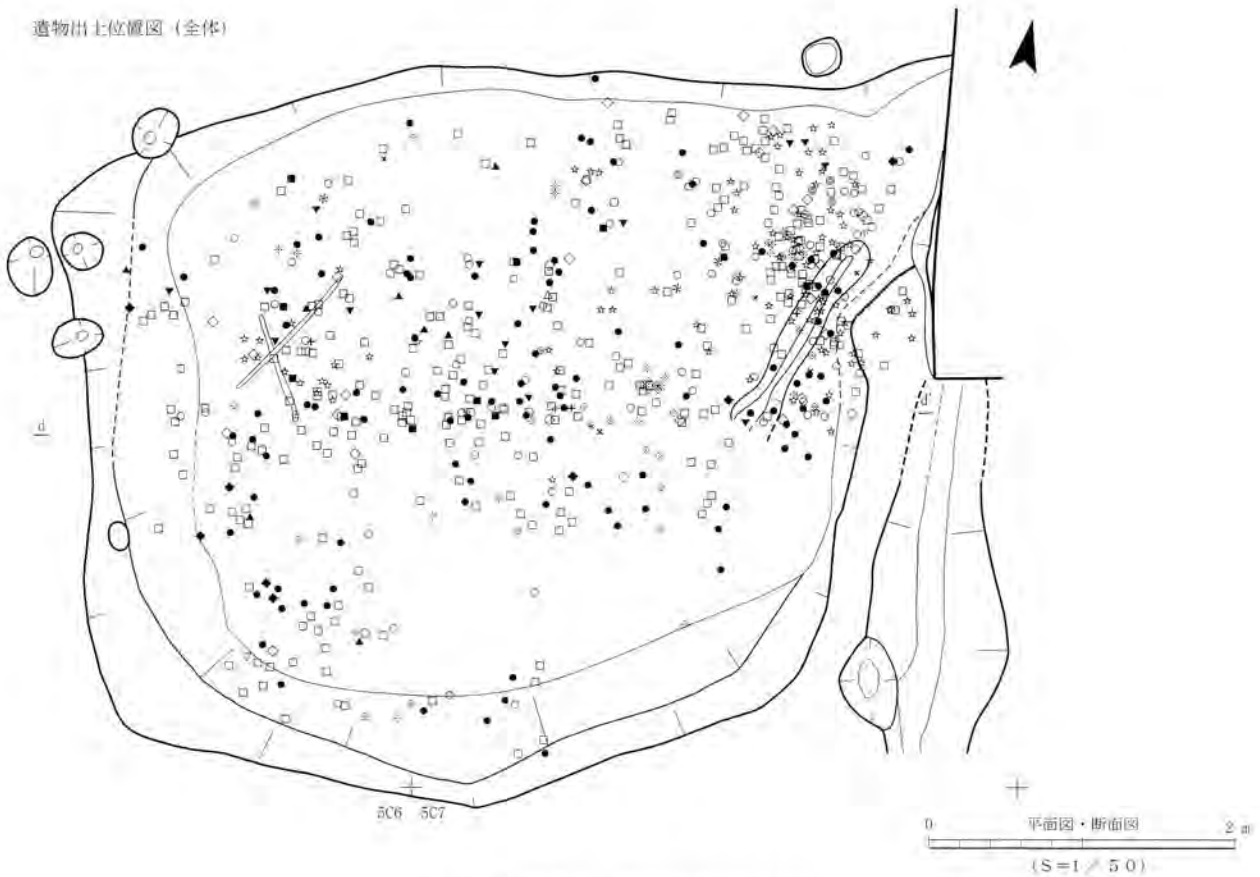
本文13頁

第22図 遺構6 竪穴住居(SX6)

遺物出土層位図 (全体)

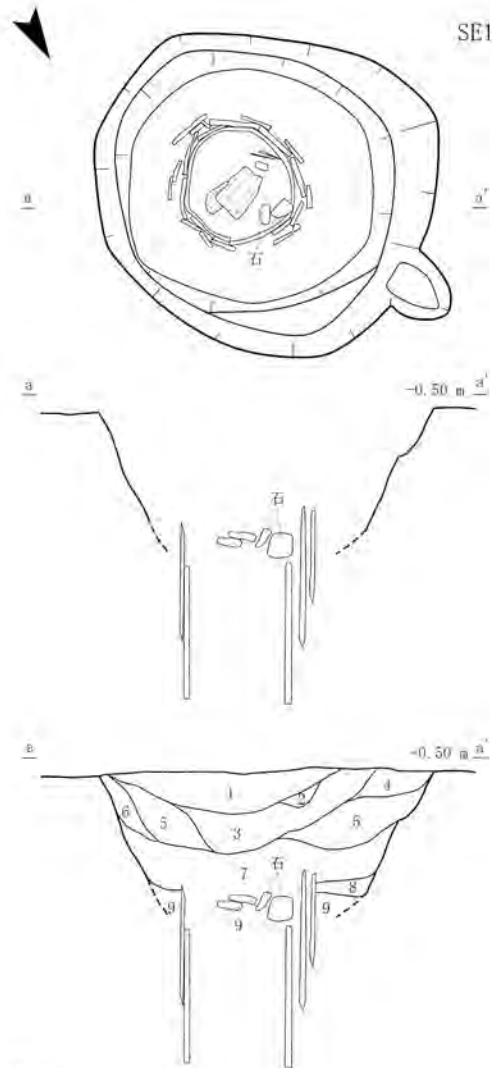


遺物出土位置図 (全体)



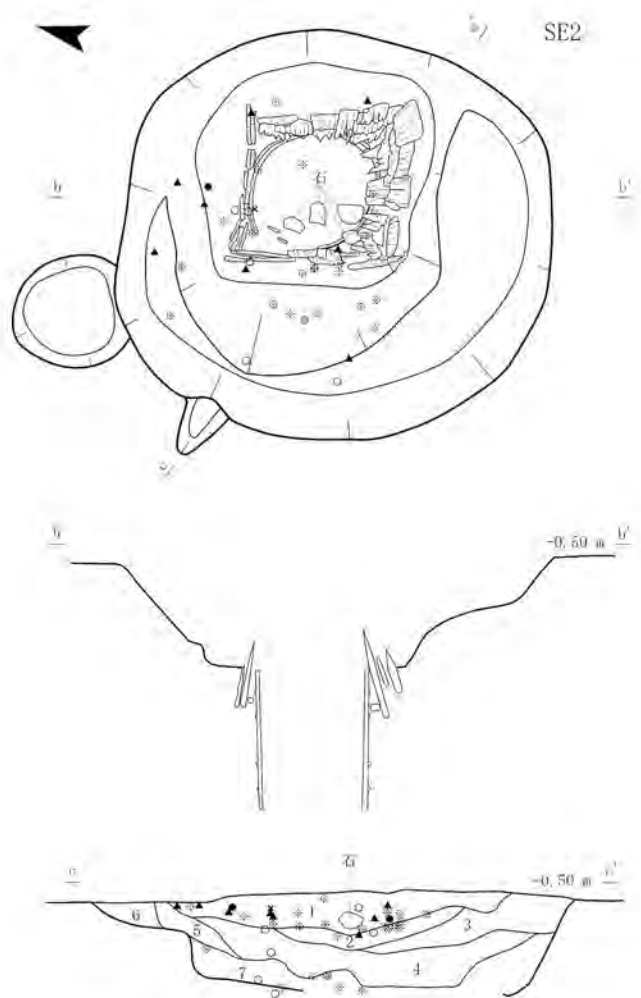
第23図 遺構7 竪穴住居(SX6)

本文13頁



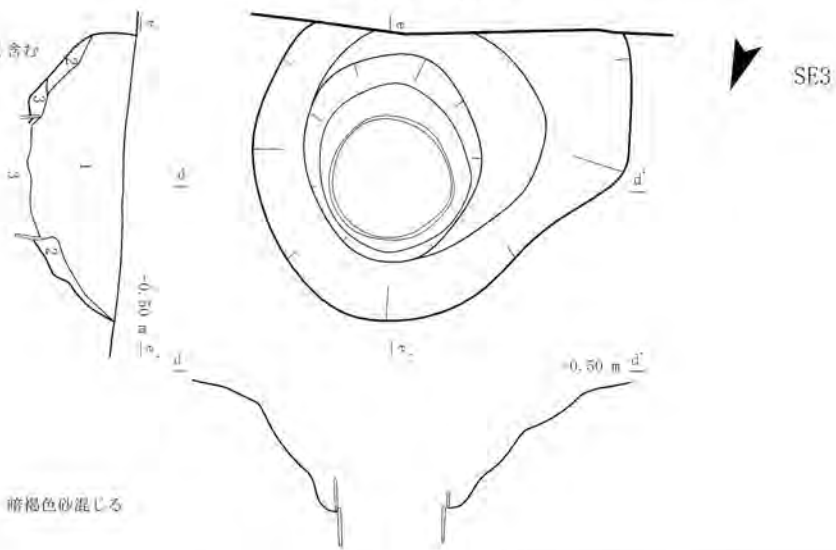
SE1

- 1 黒褐色土 粘性・しまりあり 炭化物多く含む
- 2 暗オリーブ褐色砂 暗灰黄色砂の混じり
- 3 黒褐色砂 粘性なし しまりあり
- 4 黒褐色砂 粘性・しまりなし
- 5 黒褐色砂 粘性なし しまりあり
- 6 黒褐色砂 粘性・しまりなし
- 7 黒色砂 粘性・しまりなし 炭化物多く含む
- 8 黒色砂 粘性あり
- 9 暗褐色砂 粘性あり



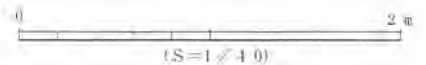
SE2

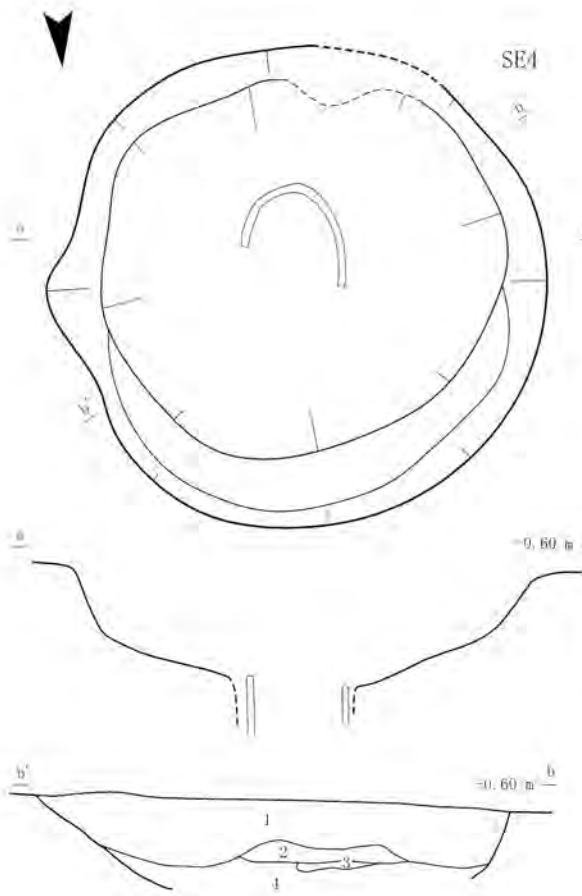
- 1 黒色土 粘性なし しまり強 炭化物やや多く含む
- 2 黒褐色土 砂多く粘性・しまりなし
- 3 黒褐色砂 粘性・しまりなし
- 4 黒褐色砂 粘性ややあり しまりなし 炭化物少量含む
- 5 黒褐色土 4層に似る 粘性・しまりなし
- 6 暗褐色砂 粘性なし
- 7 黒色砂 炭化物含む



SE3

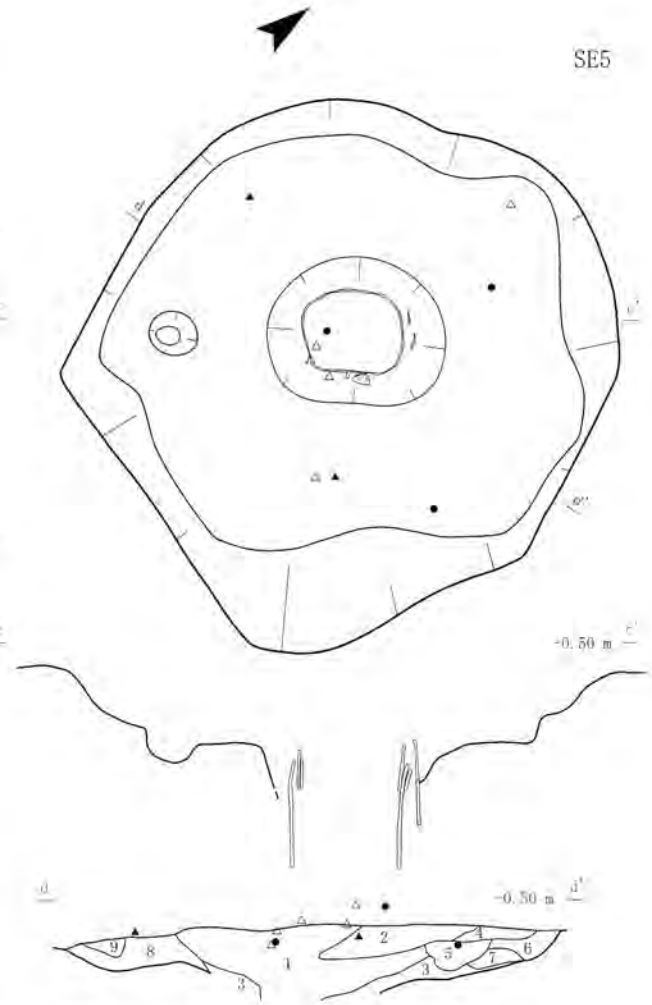
- 1 暗黒褐色土 粘性なし しまりあり
- 2 暗オリーブ褐色砂 粘性・しまりなし 暗褐色砂混じる
- 3 黒褐色砂 炭化物少量含む





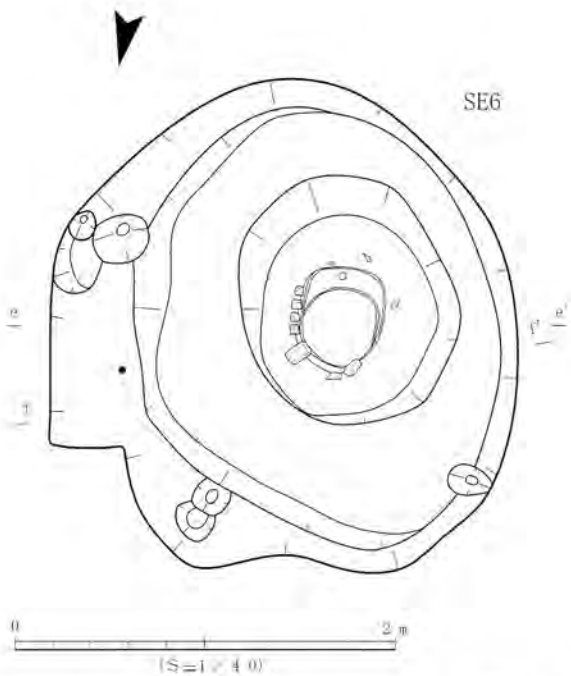
SE4

- 1 暗褐色土 粘性なし しまりあり 遺物・黄褐色パミス・炭化物含む
- 2 黒褐色土 粘性弱 しまりなし 遺物・炭化物多量
- 3 黄褐色砂
- 4 黒色砂 炭化物多量



SE5

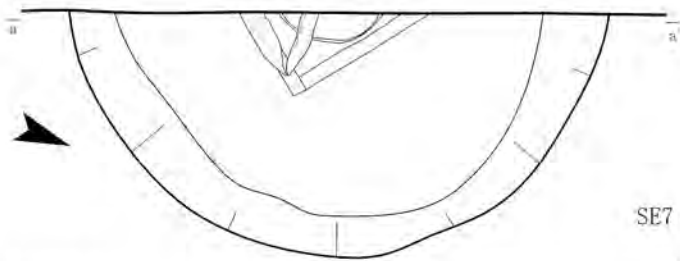
- 1 黒色土 粘性なし しまりあり 炭化物やや多く含む 植物根多し
- 2 黒褐色土 粘性なし しまりなし
- 3 にぶい黄褐色砂
- 4 黒褐色砂
- 5 黒褐色砂
- 6 黒褐色砂
- 7 黄褐色砂混じり黒褐色砂
- 8 黒褐色砂
- 9 暗褐色砂 攪乱か
- ※ 4～7層 攪乱による2次堆積



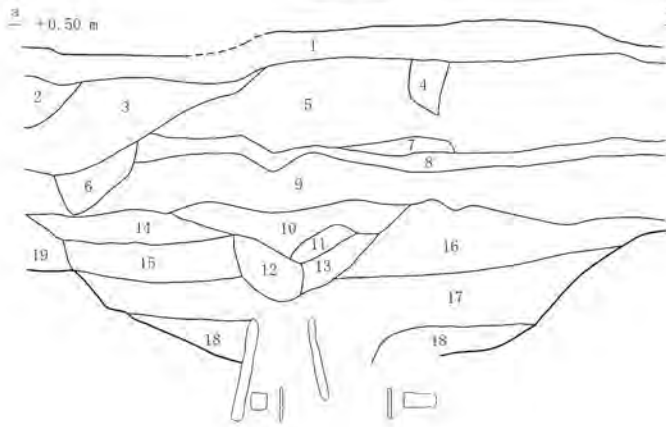
SE6

- 1 黒褐色土 粘性なし しまりややあり 炭化物少し含む 砂多い
- 2 黒褐色砂 粘性なし しまりややあり 炭化物含む
- 3 黒褐色砂 白砂 2層の混じり
- 4 黒褐色砂

第25図 遺構9 SE4～6



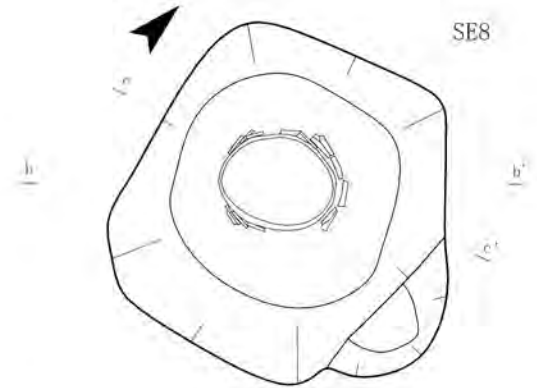
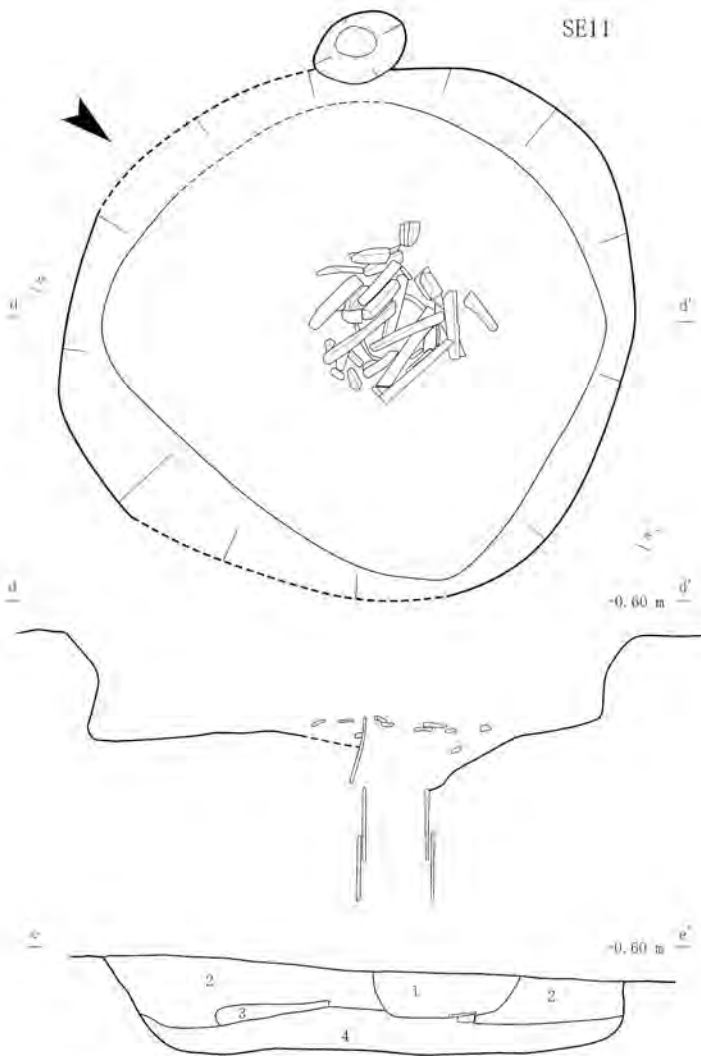
SE7



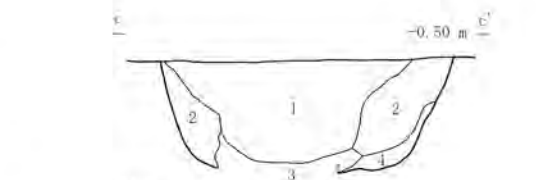
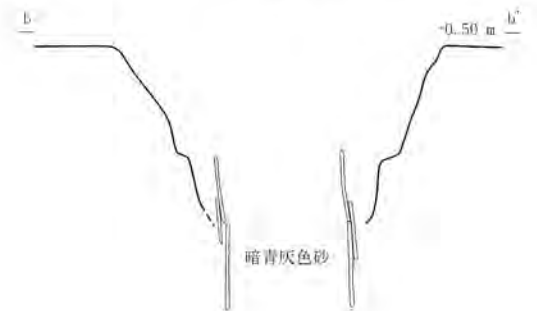
SE7

- 1 褐色砂 しまりなし
 - 2 暗褐色粘質土 しまりあり
 - 3 暗褐色土 粘土粒子を含む
 - 4 にぶい黄褐色砂
 - 5 粘土塊を含む黒褐色砂
 - 6 黒褐色土 粘性・しまりあり
 - 7 暗褐色砂
 - 8 黒褐色粘質土 しまりあり
 - 9 極暗褐色土 粘性・しまりあり
 - 10 黒褐色砂(基本層序4層) 粘性・しまりあり
 - 11 黒褐色粘質土 粘性・しまりあり
 - 12 紫がかった黒褐色砂 粘性・しまりあり
粘土塊、炭化物含む
 - 13 暗褐色砂 粘性・しまりなし
 - 14 黒褐色砂 粘性・しまりあり
 - 15 黒褐色砂 粘性・しまりあり
 - 16 黒褐色砂 粘性なし しまりややあり
 - 17 やや灰色がかった黒褐色砂 粘性なし しまりあり
 - 18 黒色砂 粘性なし しまり普通
- 1〜7層 容土

SE11



SE8



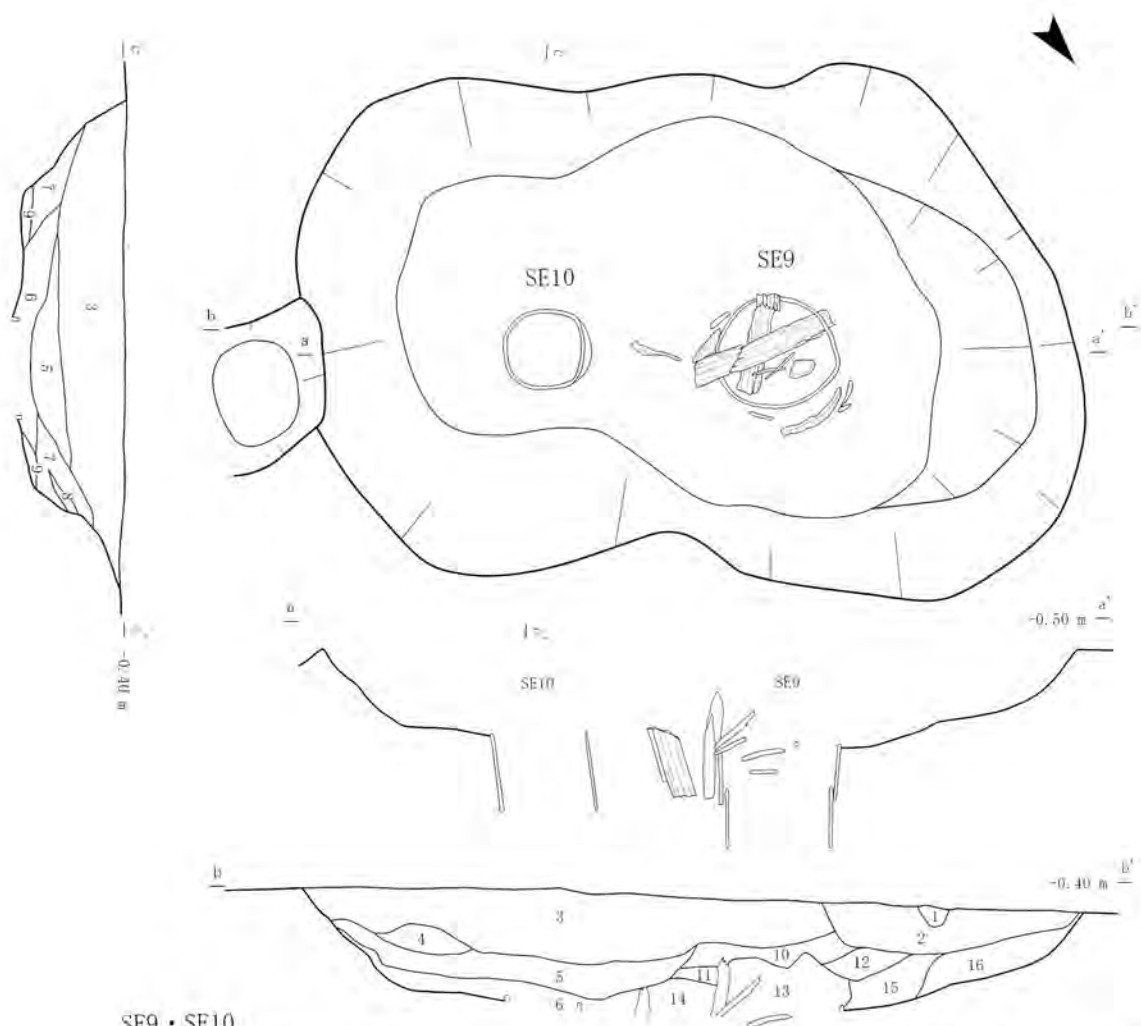
SE8

- 1 暗褐色土 粘性なし しまりややあり
全体に8mm大の炭化物含む
- 2 黄褐色砂混じりの黒褐色砂 炭化物粒子含む
- 3 黒褐色砂 炭化物多量に含む 中世遺物含む
- 4 黒褐色砂混じりの黄褐色砂 炭化 含む

SE11

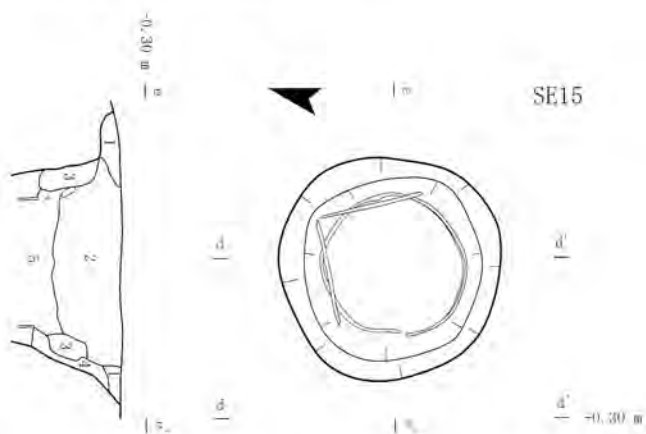
- 1 暗褐色土 灰色・黄褐色粘土ブロック混じり
- 2 暗黒褐色土 粘性なし しまりややあり 炭化物
- 3 黄褐色砂
- 4 暗褐色砂 下部黄褐色砂混じる 炭化物





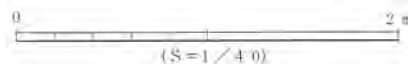
SE9・SE10

- | | |
|--|--------------------------------|
| 1 暗黒褐色土 粘性なし しまりあり | 10 黒褐色土 砂質 粘性ややあり しまりなし 炭化粒子含む |
| 2 暗褐色土 粘性なし しまりあり 炭化粒子含む | 11 黒色砂 粘性あり 炭化粒子含む |
| 3 暗黒褐色土 粘性なし しまりあり 径0.5~1.0cm大の炭化物多量含む | 12 暗黒色土 粘性・しまりややあり 炭化粒子含む |
| 4 汚れた黄褐色砂混じり黒褐色砂 | 13 暗黒褐色土 粘性・しまりあり 植物層・炭化粒子含む |
| 5 暗褐色土 粘性ややあり しまりなし 炭化物・腐植植物含む | 14 黄灰色砂混じり黒色土 粘性あり 植物含む |
| 6 黒色砂 粘性弱 しまりなし 炭化物・腐植植物含む | 15 黒褐色土 粘性あり 炭化粒子含む |
| 7 暗黒褐色土 粘性・しまりややあり 炭化物・腐植植物含む | 16 暗褐色砂 汚れた黄砂 炭化粒子含む |
| 8 汚れた黄褐色砂 | (3~9層 SE10) |
| 9 黒褐色砂混じり黄褐色砂 炭化物・腐植植物含む | |

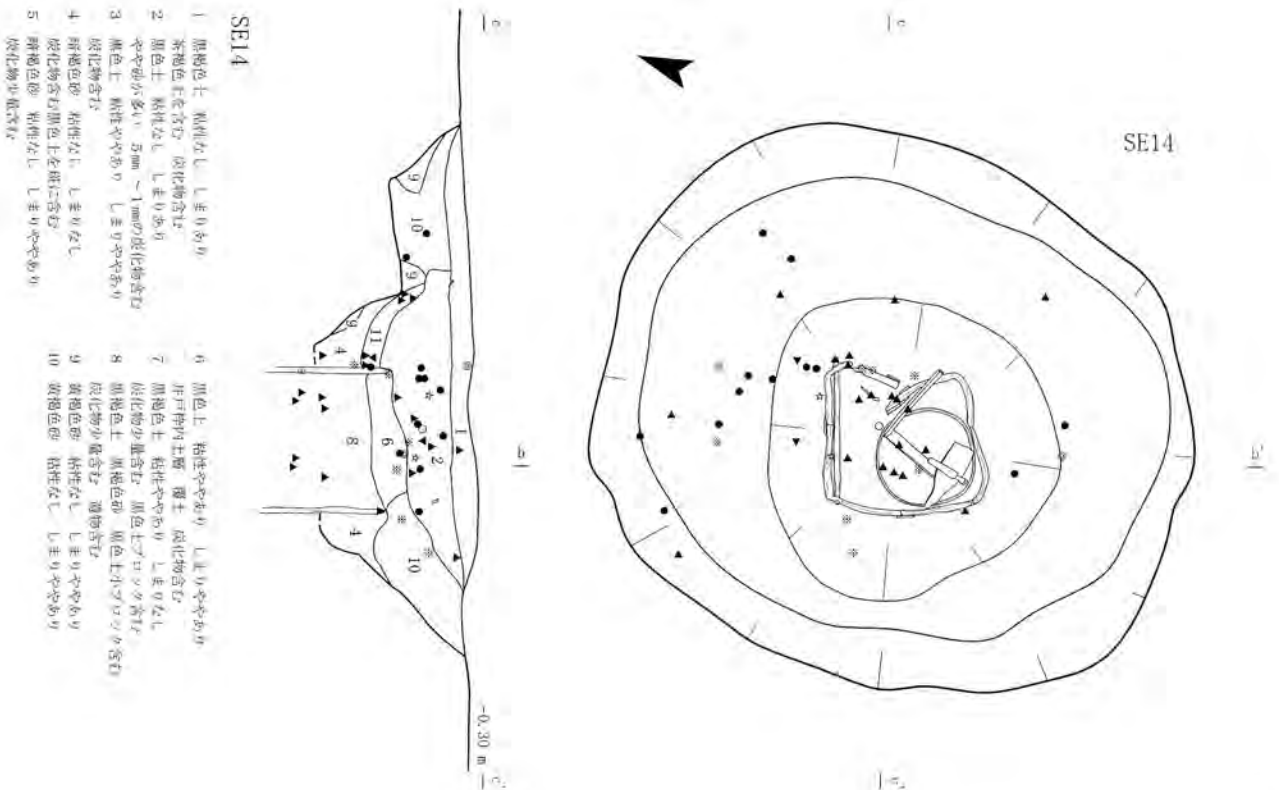


SE15

- | |
|---------------------|
| 1 黒褐色土 粘性弱 |
| 2 黒褐色土 (灰褐色土含む) |
| 3 黒色土 粘性あり |
| 4 黄褐色砂 粘性なし しまりややあり |
| 5 黄褐色砂 (黒褐色砂含む) |

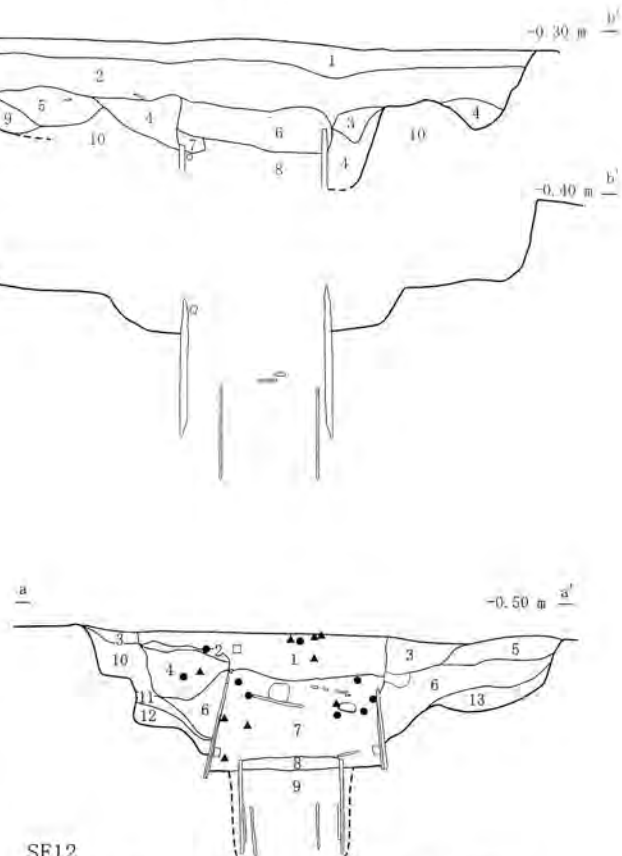
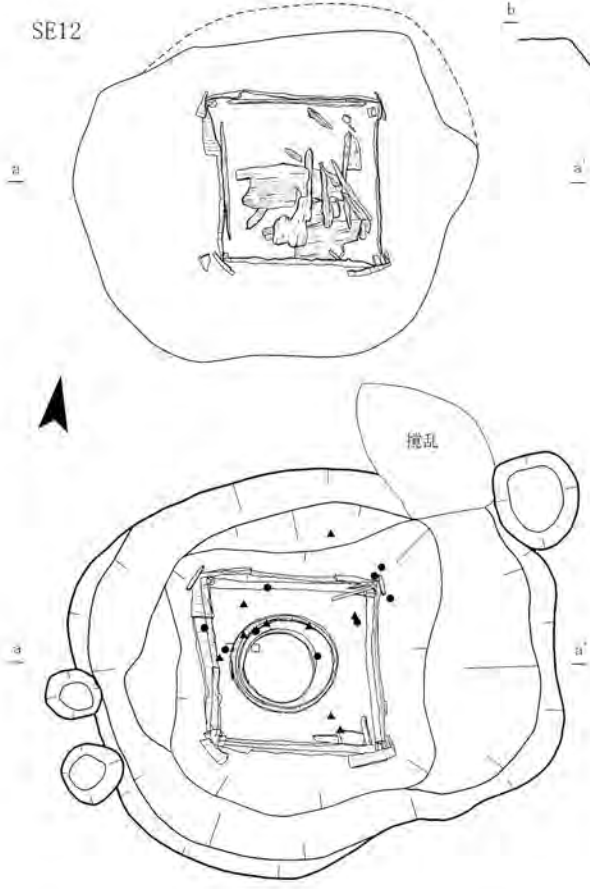


第27図 遺構11 SE9・10・15

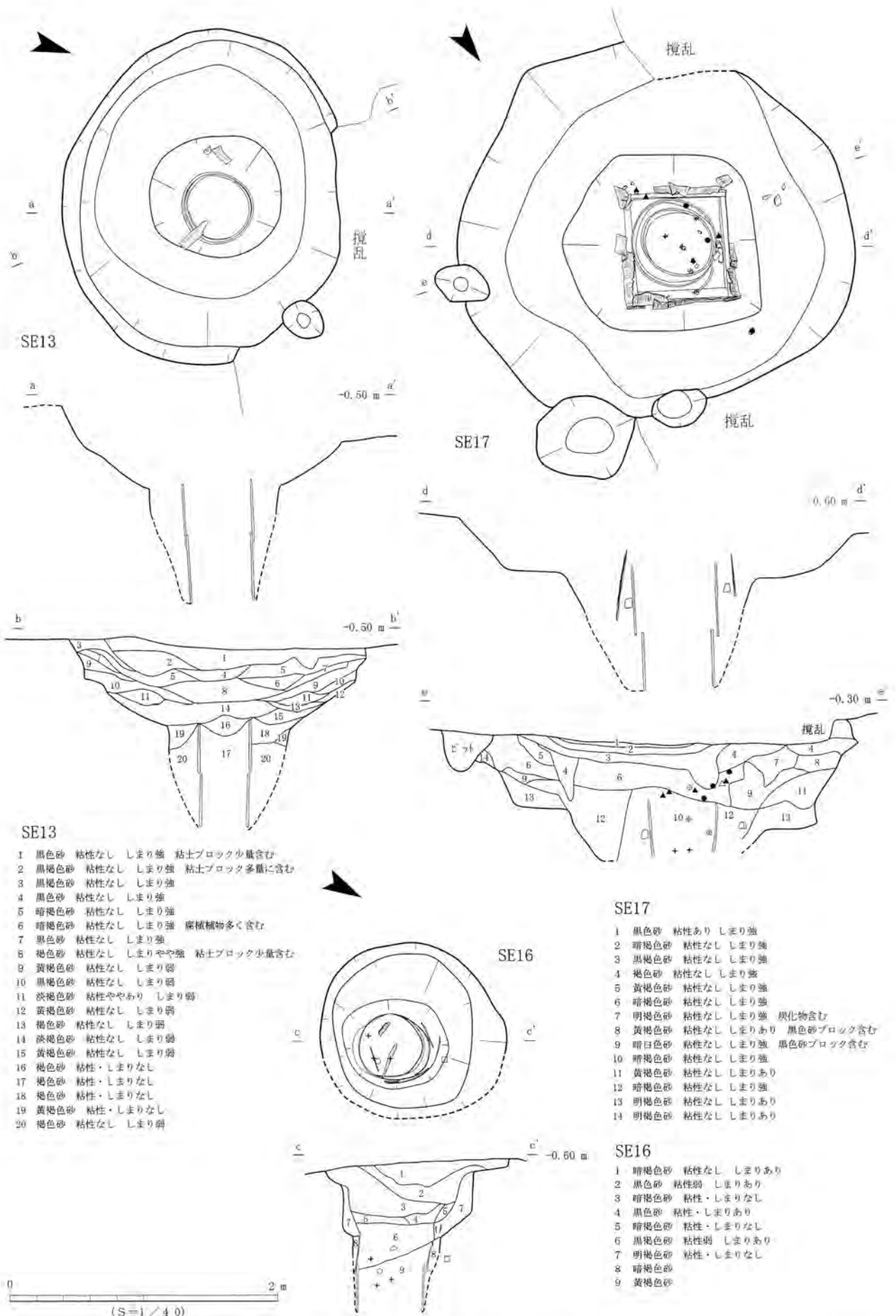


- SE14
- 1 黒褐色土 粘性なし しまりあり
 - 2 茶褐色土を含む 炭化物含む
 - 3 黒色土 粘性なし しまりあり
 - 4 やや硬い多量の 5mm ~ 1mmの炭化物含む
 - 5 黒色土 粘性ややあり しまりややあり
 - 6 炭化物含む
 - 7 暗褐色砂 粘性なし しまりなし
 - 8 暗褐色砂 粘性なし しまりなし
 - 9 炭化物含む黒色土を中に含む
 - 10 暗褐色砂 粘性なし しまりややあり
 - 11 黄褐色砂 粘性なし しまりややあり

0 20 m
(S=1/40)



- SE12
- 1 黒色土 粘性なし しまりあり
 - 2 暗褐色砂 粘性なし しまりあり
 - 3 暗褐色砂 粘性なし しまりあり
 - 4 黒色土 粘性あり しまりややあり
 - 5 暗褐色砂 粘性なし しまりあり
 - 6 黄褐色砂 粘性なし しまりややあり
 - 7 黒色土 粘性あり しまりややあり
 - 8 黒色土 粘性強 しまりなし
 - 9 黒褐色砂 粘性なし しまりややあり
 - 10 暗褐色砂 粘性なし しまりあり
 - 11 黒色土 粘性なし しまりややあり
 - 12 黒褐色砂 粘性なし しまりややあり
 - 13 黒褐色砂 粘性なし しまりややあり
- ※ 新設板含む



SE13

SE17

SE13

SE17

SE16

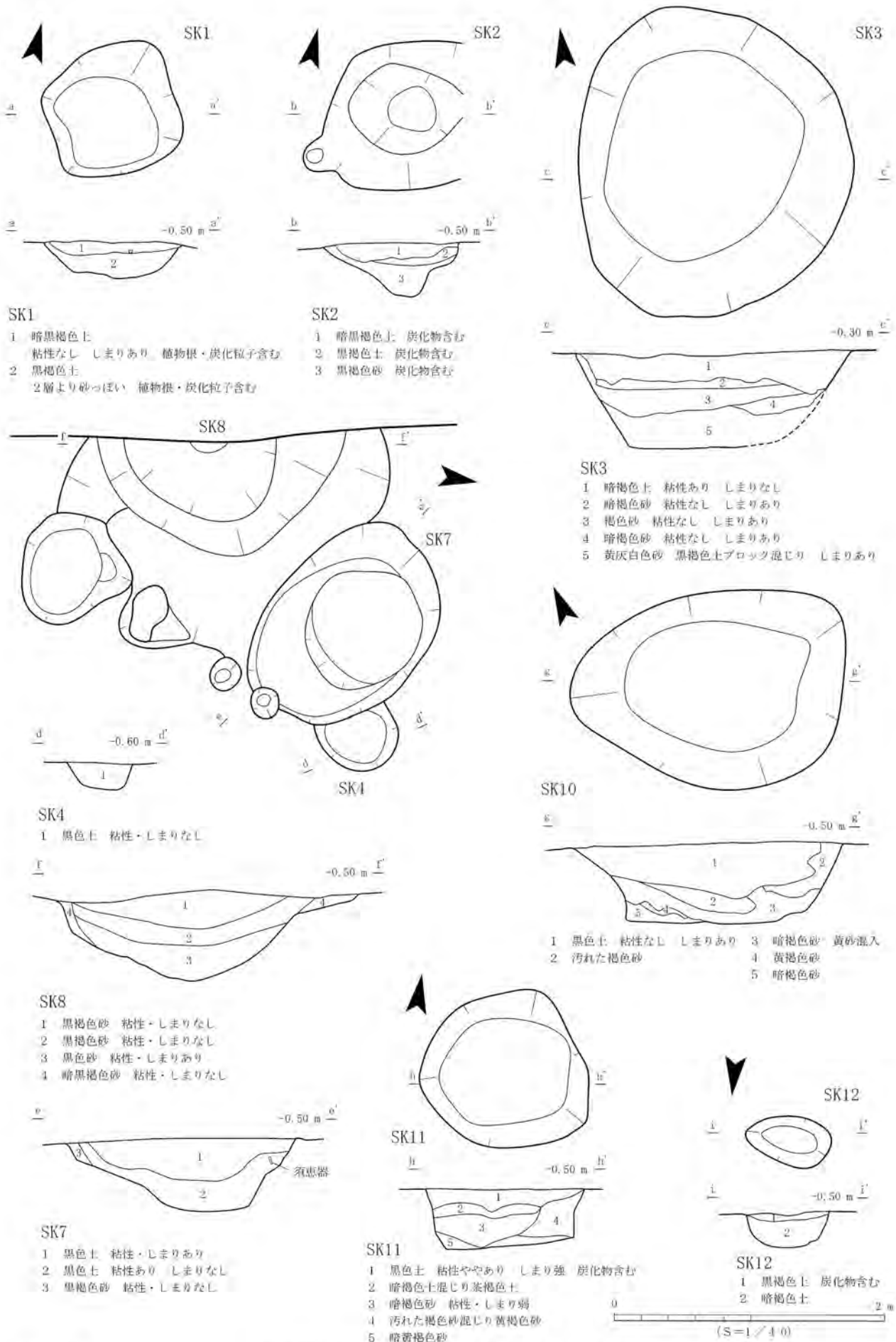
SE16

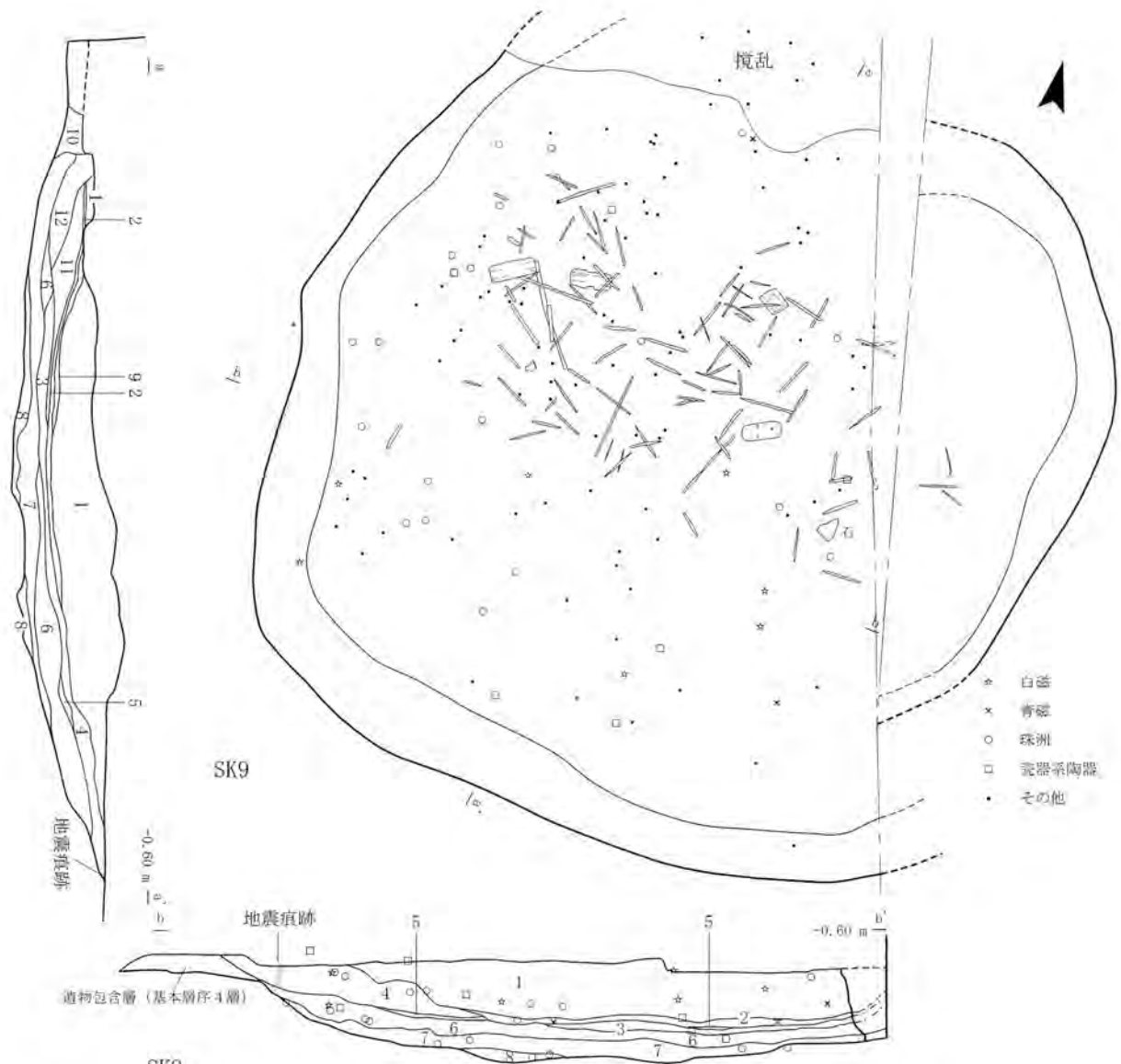
- 1 黒色砂 粘性なし しまり強 粘土ブロック少量含む
- 2 黒褐色砂 粘性なし しまり強 粘土ブロック多量に含む
- 3 黒褐色砂 粘性なし しまり強
- 4 黒色砂 粘性なし しまり強
- 5 暗褐色砂 粘性なし しまり強
- 6 暗褐色砂 粘性なし しまり強 腐植植物多く含む
- 7 黒色砂 粘性なし しまり強
- 8 褐色砂 粘性なし しまりやや強 粘土ブロック少量含む
- 9 黄褐色砂 粘性なし しまり弱
- 10 黒褐色砂 粘性なし しまり弱
- 11 淡褐色砂 粘性ややあり しまり弱
- 12 黄褐色砂 粘性なし しまり弱
- 13 褐色砂 粘性なし しまり弱
- 14 淡褐色砂 粘性なし しまり弱
- 15 黄褐色砂 粘性なし しまり弱
- 16 褐色砂 粘性・しまりなし
- 17 褐色砂 粘性・しまりなし
- 18 褐色砂 粘性・しまりなし
- 19 黄褐色砂 粘性・しまりなし
- 20 褐色砂 粘性なし しまり弱

- 1 黒色砂 粘性あり しまり強
- 2 暗褐色砂 粘性なし しまり強
- 3 黒褐色砂 粘性なし しまり強
- 4 褐色砂 粘性なし しまり強
- 5 黄褐色砂 粘性なし しまり強
- 6 暗褐色砂 粘性なし しまり強
- 7 明褐色砂 粘性なし しまり強 炭化物含む
- 8 黄褐色砂 粘性なし しまりあり 黒色砂ブロック含む
- 9 暗白色砂 粘性なし しまり強 黒色砂ブロック含む
- 10 暗褐色砂 粘性なし しまり強
- 11 黄褐色砂 粘性なし しまりあり
- 12 暗褐色砂 粘性なし しまり強
- 13 明褐色砂 粘性なし しまりあり
- 14 明褐色砂 粘性なし しまりあり

- 1 暗褐色砂 粘性なし しまりあり
- 2 黒色砂 粘性弱 しまりあり
- 3 暗褐色砂 粘性・しまりなし
- 4 黒色砂 粘性・しまりあり
- 5 暗褐色砂 粘性・しまりなし
- 6 黒褐色砂 粘性弱 しまりあり
- 7 明褐色砂 粘性・しまりなし
- 8 暗褐色砂
- 9 黄褐色砂

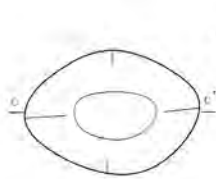
第29図 遺構13 SE13・16・17





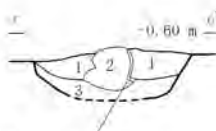
SK9

- | | |
|--------------------------|--|
| 1 黒色土 粘性弱 しまりあり 炭化物含む | 7 黒褐色土 粘性なし しまりややあり |
| 2 黒色土 植物腐植層 | 8 黒褐色砂 粘性なし しまりややあり |
| 3 黒色粘土 粘性強 しまりあり 昆虫・種子含む | 9 黒色の灰層 細かい灰分の堆積層 炭化物含む |
| 4 黒褐色土 粘性弱 しまりややあり | 10 黒色土 粘性・しまり弱 植物根・炭化物含む
須恵器・土師器の小片あり |
| 5 黒色土 粘性強 しまり弱 植物根含む | 11 黒色土 粘性あり しまり弱 植物根・昆虫・種子等含む |
| 6 黒褐色土 砂多い 植物根含む | 12 黒褐色砂 粘性なし しまりあり 植物根含む |



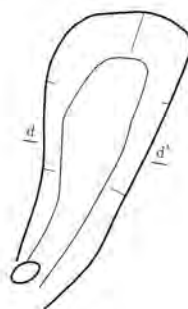
SK13

土器



SK13

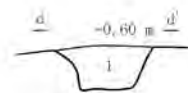
- 1 暗褐色砂 粘性・しまりなし
炭化物粒子少量含む
- 2 黄灰褐色砂 粘性なし しまりややあり



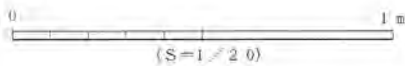
SK14

SK14

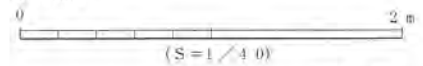
- 1 黒褐色土 粘性・しまりなし 炭化物含む



SK13

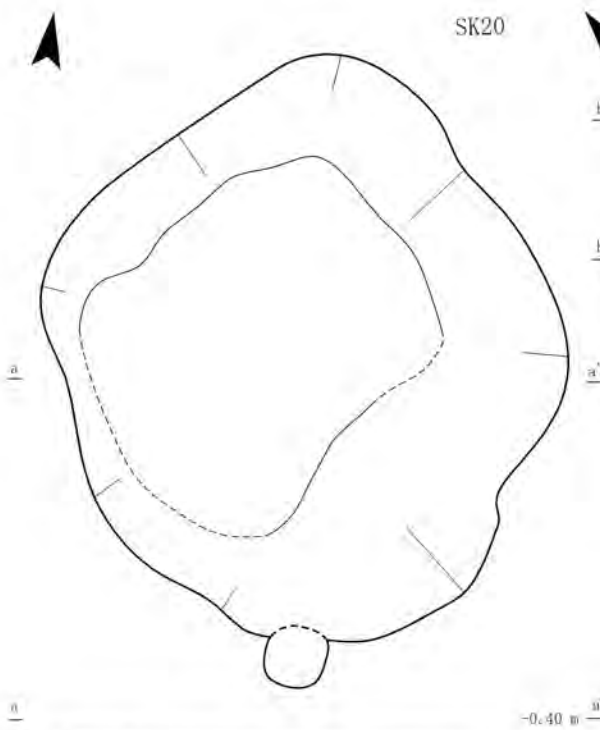


SK9・SK14



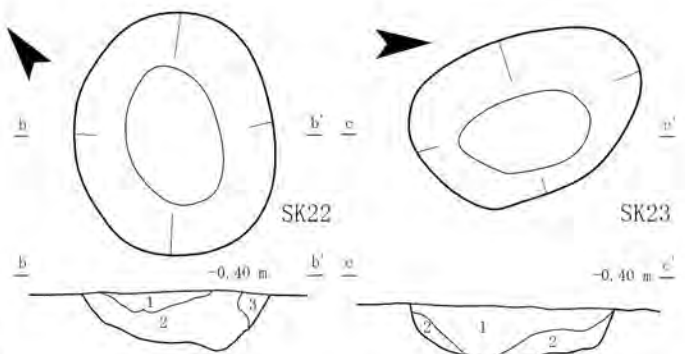
第31図 遺構15 SK9・13・14

本文15・20頁



SK20

- 1 黒褐色土
 - 2 黒色土 粘性ややあり
 - 3 黒褐色土 固くしまる
 - 4 黒褐色土 3層に白っぽい土がブロック状に混入
 - 5 黒褐色土 4と同層の白っぽい土がブロック状に少量混入
 - 6 黒褐色土 上下の層と比較し、全体に白っぽい
 - 7 黒褐色土
 - 8 黒色土 やや粘性あり
 - 9 灰黄褐色砂 6層に近い色、地山と黒色土の互層になる部分が見られる
 - 10 暗褐色土 径5~6mm程度の炭化物を含む
 - 11 暗褐色土 粘性ややあり
 - 12 黒褐色土
- ※ 黒色土 粘性・しまりあり 遺物を多量に包含 ブロック状には層下部に混入

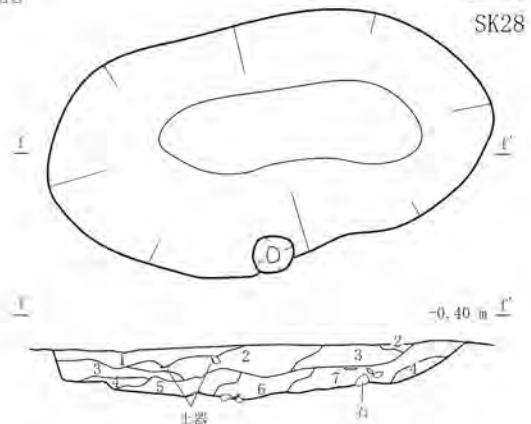


SK22

- 1 暗褐色土 粘性なし しまりあり 炭化物含む
- 2 黒褐色土 粘性弱 しまりあり 炭化物含む
- 3 褐色砂 粘性なし しまりあり 炭化物含む

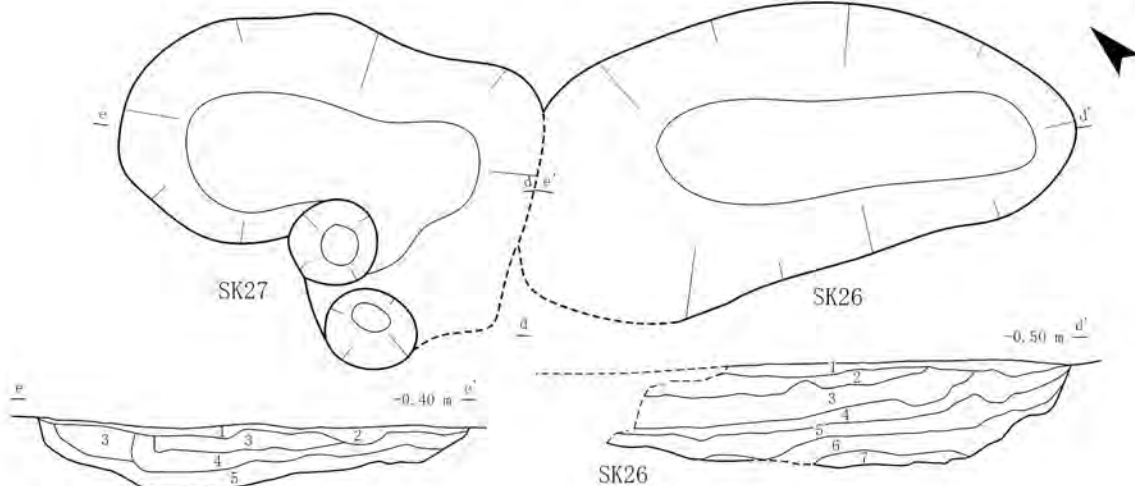
SK23

- 1 黒褐色土 粘性なし しまりあり 黄褐色砂・炭化物混入 須恵、土師小片多量
- 2 褐色砂 粘性なし しまりややあり 黄褐色砂混入 遺物否



SK28

- 1 明褐色砂 しまり・粘性なし 黒砂ブロックを少量含む
- 2 褐色砂 しまり強・粘性なし 黒砂ブロックを多量に含む
- 3 褐色砂
- 4 明褐色砂 しまり・粘性なし
- 5 黒色砂 しまり強・粘性なし
- 6 明褐色砂 しまりやや強・粘性なし 黒砂ブロックを少量含む
- 7 黒褐色砂 しまり強・粘性なし

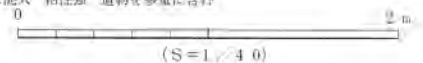


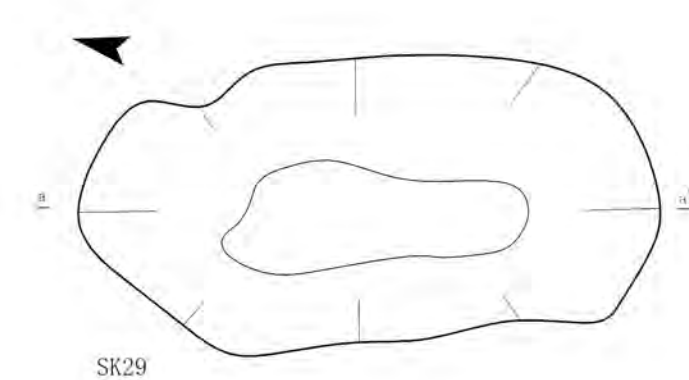
SK27

- 1 暗褐色砂
- 2 黒褐色砂 1層に比べ、赤けた土がまだらに入る
- 3 におい黄褐色砂
- 4 黒褐色砂
- 5 黒色砂 SK26の7層と似た黒土塊が明褐色の砂層に混入

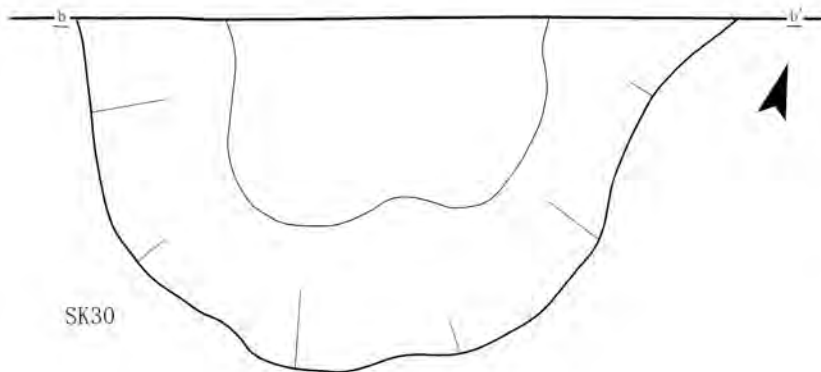
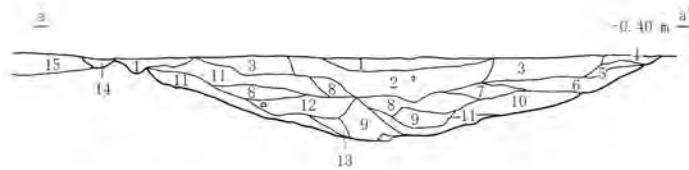
SK26

- 1 黒褐色砂 乾燥しやすい
- 2 におい黄褐色砂 乾燥しやすい
- 3 暗褐色砂 径2、3cmの黒色土が混入
- 4 暗褐色砂 3層に比べ、若干明るい色調
- 5 黒褐色砂
- 6 黒褐色砂 黒色土と2層のような砂がブロック状に混入 粘性強 遺物を多量に含む
- 7 黒褐色砂 黒色土がブロック状に混入 粘性強 遺物を多量に含む

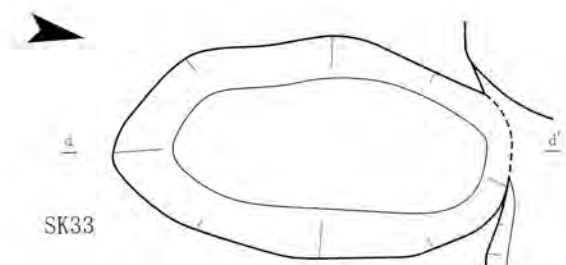
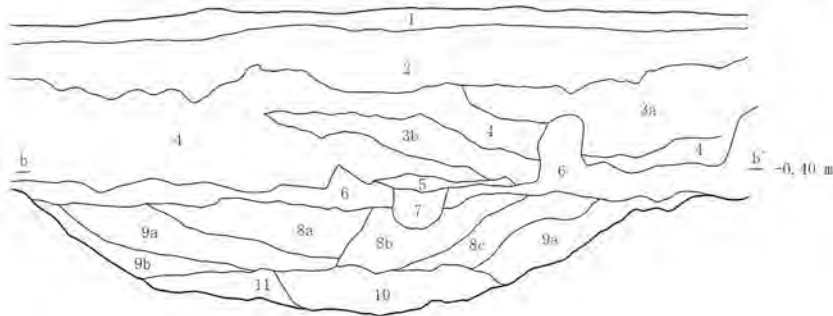




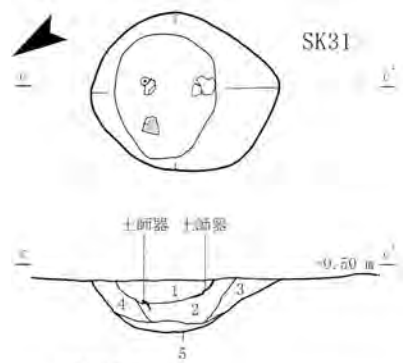
SK29



SK30



SK33



SK31

- 1 灰褐色砂 粘性なし しまり強
- 2 黒色砂 粘性なし しまりやや強
明褐色砂ブロックを少量含む
- 3 暗褐色砂 粘性なし しまり強
- 4 褐色砂 粘性なし しまり強
- 5 明褐色砂 粘性なし しまり弱

SK29

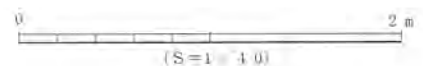
- 1 暗褐色砂 粘性なし しまり強
黄褐色砂ブロックを多量に含む
- 2 黒褐色砂 粘性なし しまりやや強
- 3 暗褐色砂
1層に似ているが、黄褐色砂ブロックを含まない
- 4 暗褐色砂
- 5 褐色砂
- 6 灰褐～褐色砂
- 7 黒褐色砂 2層に似るが、やや明るい
- 8 暗褐色砂 粘性なし しまりやや強
黒褐色砂と黄褐色砂を斑状に含む
- 9 黒色砂 粘性なし しまり強
- 10 褐色砂 粘性・しまりなし
- 11 白色砂 粘性・しまりなし 黒色砂を微量含む
- 12 黒褐色砂 黄褐色砂ブロックを少量含む
- 13 褐色砂 粘性なし しまり強
- 14 褐色砂 黄褐色砂を主体とし黒色砂を斑状に含む
- 15 黒褐色砂 粘性なし しまり強

SK30

- 1 暗褐色土 しまりあり 黄褐色土が混入
- 2 暗褐色土 直径2～4cmの石が混入
- 3 a 暗褐色土 しまりあり 粘土が若干混じる
- 3 b 黒褐色土 しまり強
- 4 濃い黄褐色砂 黒褐色土が若干混じる
- 5 黒褐色土
- 6 黒褐色土
- 7 黒色土
- 8 a 黒褐色土 6・7層に比べしまり弱
- 8 b 黒褐色土
- 8 c 黒褐色土
- 9 a 暗褐色土
- 9 b 濃い黄褐色土
- 10 黒色土
- 11 黒褐色土

SK33

- 0 黒褐色砂
- 1 黒褐色砂
- 2 暗褐色砂
- 3 黒色砂
- 4 濃い黄褐色砂



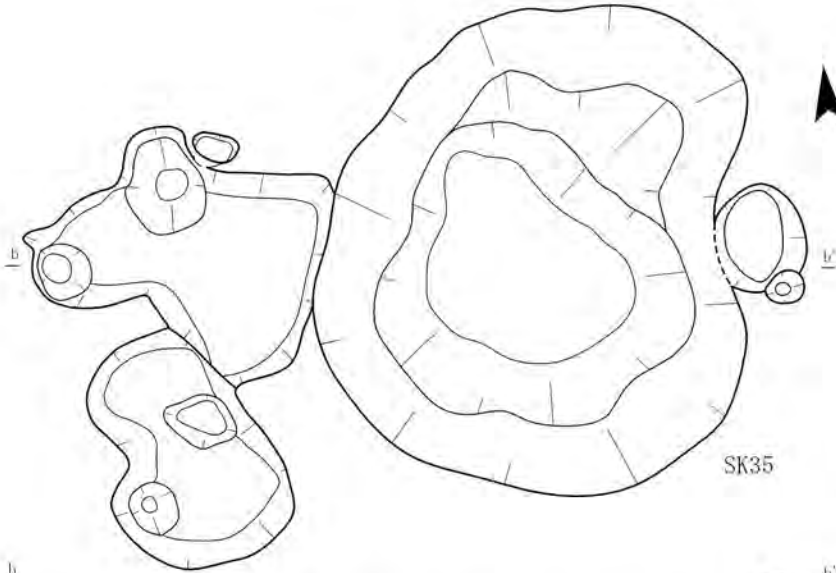
第33図 遺構17 SK29～31・33



SK34

- 1 黒褐色土 しまりあり
 - 2 黒褐色土 しまりなし
 - 3 暗褐色土 しまりなし
 - 4 にぶい黄褐色土 しまりなし
- ※ 1~4層とも、遺物を包含

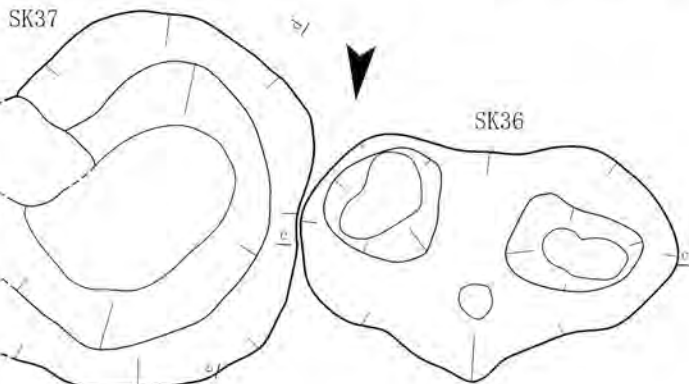
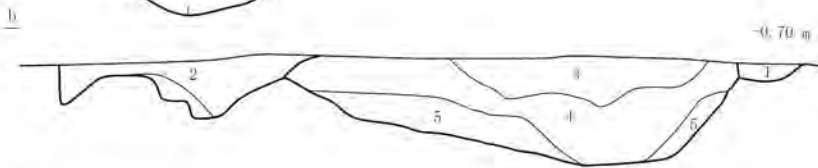
SK34



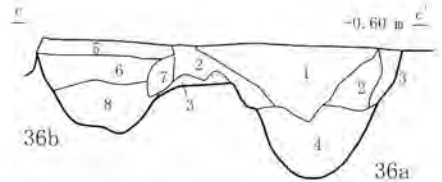
SK35

SK35

- 1 黒褐色土 粘性なし 炭化物少量含む
- SK35を切る
- 2 暗褐色砂 粘性なし しまりあり
- 炭化物含む
- 3 黒褐色土 粘性なし しまりあり
- 1~2mm大の炭化物を含む 遺物あり
- 4 暗褐色砂 粘性なし しまりあり
- 炭化物含む
- 5 暗褐色砂 粘性なし しまりややあり
- 炭化物含む

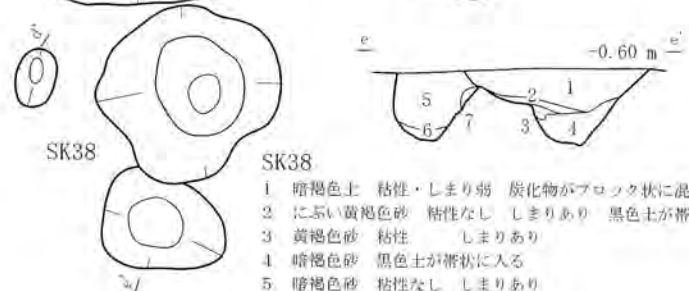


SK36



SK36

- 1 黒褐色土 粘性なし しまりあり 5mm炭化物含む
- 2 暗褐色砂 粘性・しまりなし 炭化物含む
- 3 にぶい黄褐色砂 粘性・しまりなし 炭化物含む
- 4 黒色土 粘性・しまりなし 木の枝・木の根多数に含む
- 5 暗褐色砂 粘性・しまりなし 炭化物多量に含む
- 6 暗褐色砂 粘性・しまりなし
- 7 にぶい黄褐色砂 粘性・しまりなし
- 8 黒褐色砂 粘性・しまりなし 長1~3cmの木の枝を含む



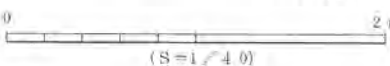
SK37

- 1 黒褐色土 粘性なし しまりややあり 黄褐色砂混じる
- 2 黒褐色土 粘性なし しまりあり
- 3 暗褐色土 粘性なし しまりあり
- 4 黒褐色土 粘性なし しまりあり
- 5 黒褐色砂 粘性なし しまりあり
- 6 黒色粘土

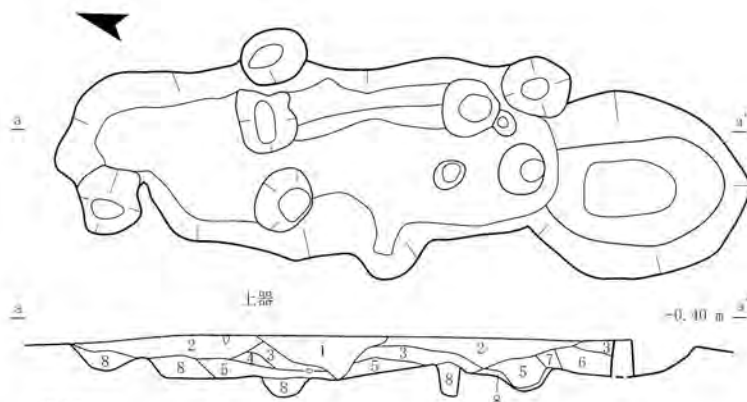


SK38

- 1 暗褐色土 粘性・しまり弱 炭化物がブロック状に混じる
- 2 にぶい黄褐色砂 粘性なし しまりあり 黒色土が帯状に入る
- 3 黄褐色砂 粘性 しまりあり
- 4 暗褐色砂 黒色土が帯状に入る
- 5 暗褐色砂 粘性なし しまりあり
- 6 暗褐色砂 粘性弱 しまりなし
- 7 黄褐色砂 粘性なし しまりあり

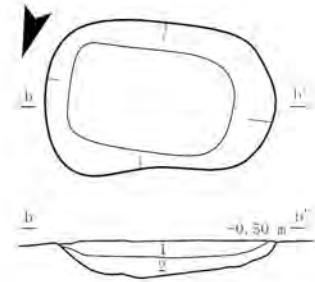


第34図 遺構18 SK34~38



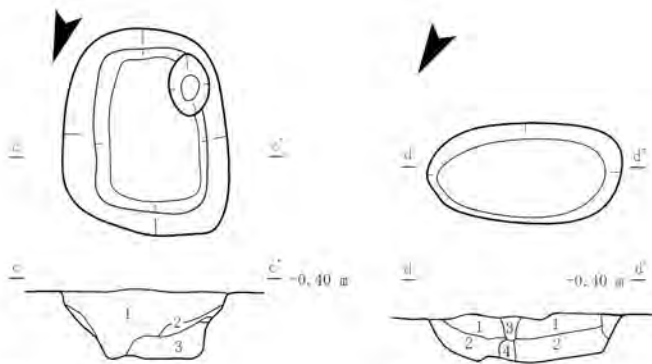
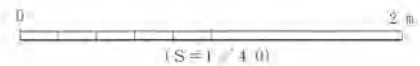
SK39

- 1 褐色砂 しまり強 粘性なし 径1cm程の炭をまばらに含む
- 2 暗褐色砂 しまり強 粘性ややあり 径1cm程の炭をまばらに含む
- 3 黒褐色砂 しまり強 粘性なし 径1cm程の炭をまばらに含む
- 4 明褐色砂 しまり強 粘性なし
- 5 暗褐色砂 2層に似るが、粘性なし
- 6 明褐色砂 しまりやや強く、粘性なし 径3cm程の黒砂ブロックをまばらに含む
- 7 褐色砂 しまり強く粘性なし
- 8 明褐色砂 わずかに黒砂ブロックを含む しまり弱 粘性なし



SK101

- 1 黒褐色土 粘性ややあり しまりなし 炭化物少量 黄灰色砂含む
- 2 暗褐色土 粘性強 しまりなし



SK102

- 1 黒褐色土 粘性なし しまりあり
- 2 褐色砂
- 3 暗褐色砂

SK103

- 1 暗褐色粘土 粘性やや強 しまりなし 炭化物含む
- 2 暗褐色粘土 粘性強 しまりなし 炭化物含む
- 3 暗褐色砂質土 粘性なし
- 4 暗黒褐色土 粘性なし

SK104

- 1 暗茶褐色土 植物根多量 腐植層 粘性弱 しまりなし
- 2 暗褐色土 粘性強

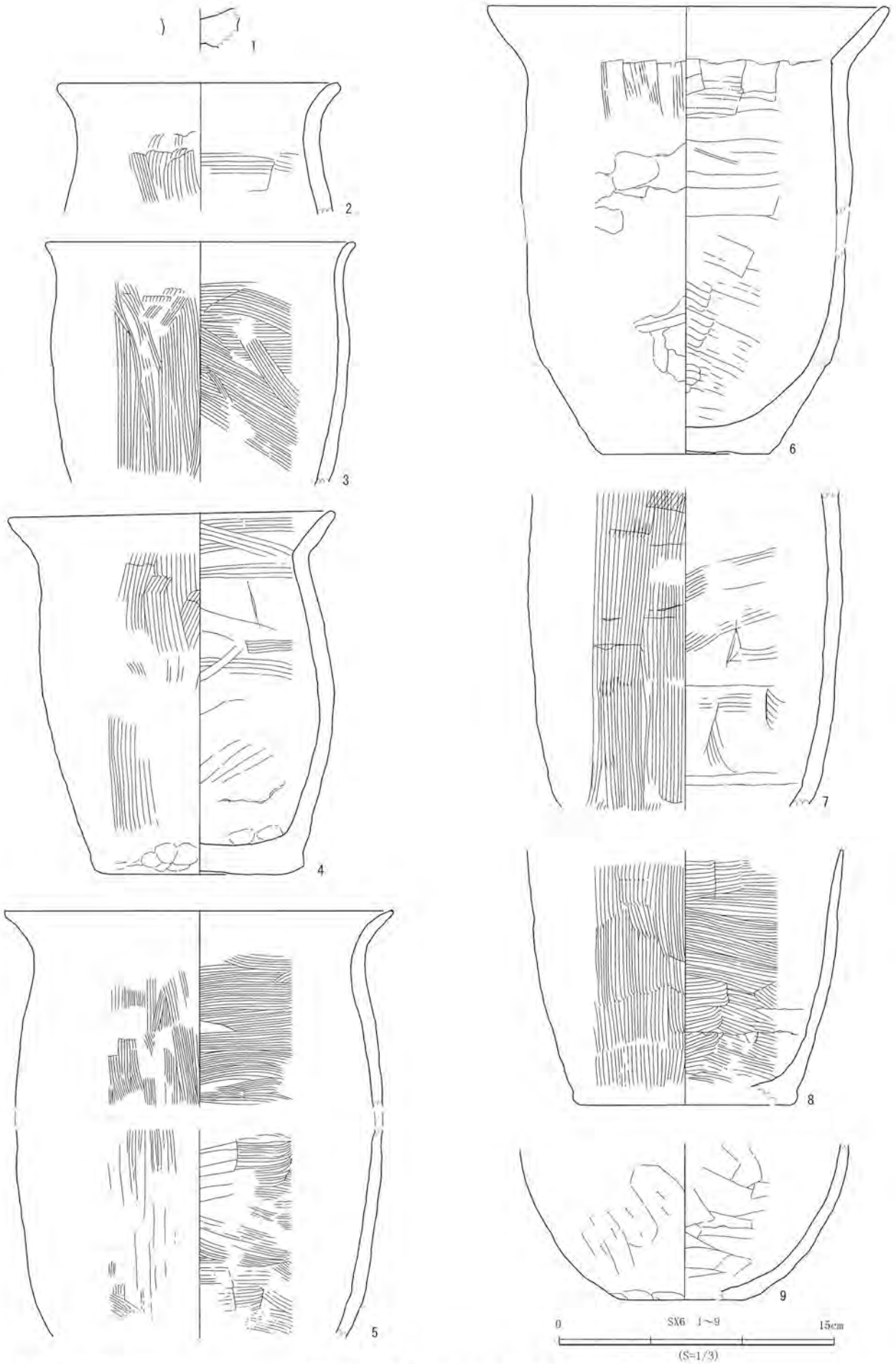
第35図 遺構19 SK39・101~104

本文20頁

第6表 土坑一覧

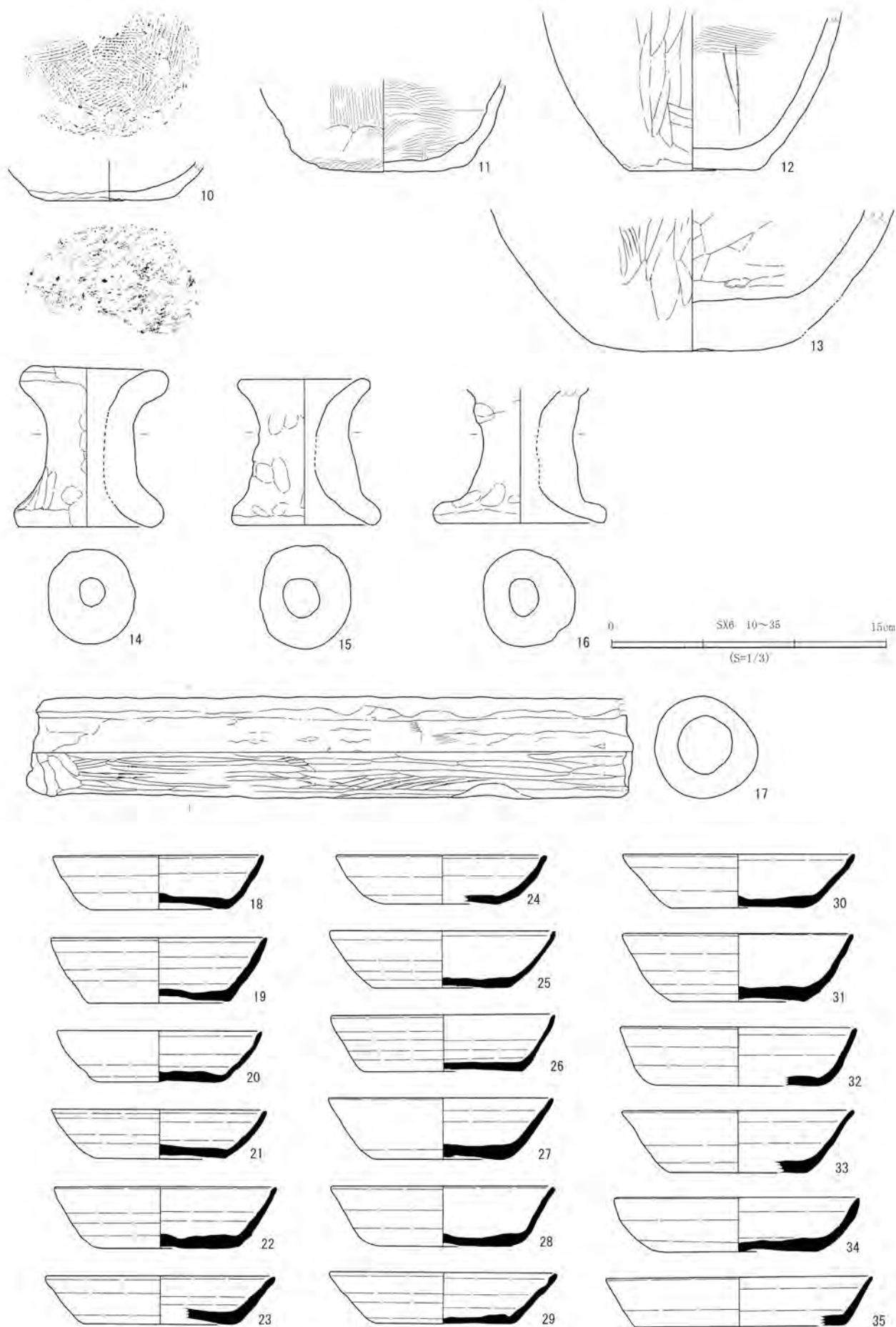
遺構No.	位置	形状	大きさ (m)			時期	備考
			長軸	短軸	深さ		
SK1	4A14	隅丸方形	1.20	1.00	0.27	古代	
SK2	4B24	円形	1.10	1.07	0.40	古代	
SK3	4B13・18	不整形円形	2.20	2.05	1.30	中世	
SK4	4B21	円形	径0.60		0.20	古代	
SK5	3A10	不整形円形	3.08	0.88	0.41	不明	
SK6	3A5・10、3B1・6	楕円形	5.04	2.44	0.53	中世	
SK7	4A25、4B21	楕円形	1.62	1.16	0.55	中世	
SK8	4A25、5A5	円形	2.08	1.78	0.66	古代	
SK9	5A5・9・10、5B6	隅丸方形	4.40	4.40	0.54	甲世	
SK10	3B16	不整形円形	2.00	1.45	0.60	中世	
SK11	4B1・2	不整形円形	1.26	1.11	0.45	古代	
SK12	4B23	歪んだ楕円形	0.63	0.37	0.28	古代	
SK13	3B13	楕円形	0.49	0.33	0.17	古代	
SK14	5B9・10	不整形円形	1.62	0.66	0.23	甲世	
SK20	4C12・16・17	隅丸方形	3.50	2.70	0.76	古代	
SK22	4C12	楕円形	1.27	1.05	0.31	古代	
SK23	4C12	楕円形	1.25	0.83	0.31	古代	鍛冶関連
SK26	4C12	歪んだ楕円形	2.90	1.44	0.51	古代	
SK27	4C6・7・12	楕円形	2.21	1.20	0.32	古代	

遺構No.	位置	形状	大きさ (m)			時期	備考
			長軸	短軸	深さ		
SK28	4C7	楕円形	2.36	1.25	0.28	古代	鍛冶関連
SK29	4C2・7	歪んだ楕円形	3.30	1.50	0.42	古代	
SK30	3B20、3C16	円形か楕円形	3.44	1.83	0.50	古代	半炭
SK31	5B4	不整形円形	1.00	0.84	0.28	古代	
SK32	4C2	不整形円形	0.84	0.50	0.44	不明	
SK33	3C22、4C2	楕円形	2.09	1.18	0.23	古代	
SK34	4C7	不整形円形	1.50	1.23	0.34	中世	
SK35	5A14・15	歪んだ楕円形	2.70	2.34	0.54	古代	
SK36a	5A24・25	歪んだ楕円形	2.00	1.21	0.70	古代	
SK36b							
SK37	5A25	不整形円形	1.98	1.50	0.52	古代	
SK38	5A25	不整形円形	0.90	0.93	0.40	古代	
SK39	4C17・22	歪んだ楕円形	3.62	1.13	0.30	中世	
SK40	5B7	楕円形	1.20	0.95	0.35	古代	鍛冶関連
SK41	5B11・12	楕円形	1.05	0.80	0.10	古代	鍛冶関連
SK101	4A9	楕円形	1.15	0.99	0.19	近世	
SK102	4A9	隅丸方形	1.09	0.88	0.35	近世	
SK103	3A24	楕円形	1.05	0.52	0.70	近世	
SK104	4A4	楕円形	1.75	0.92	0.16	近世	



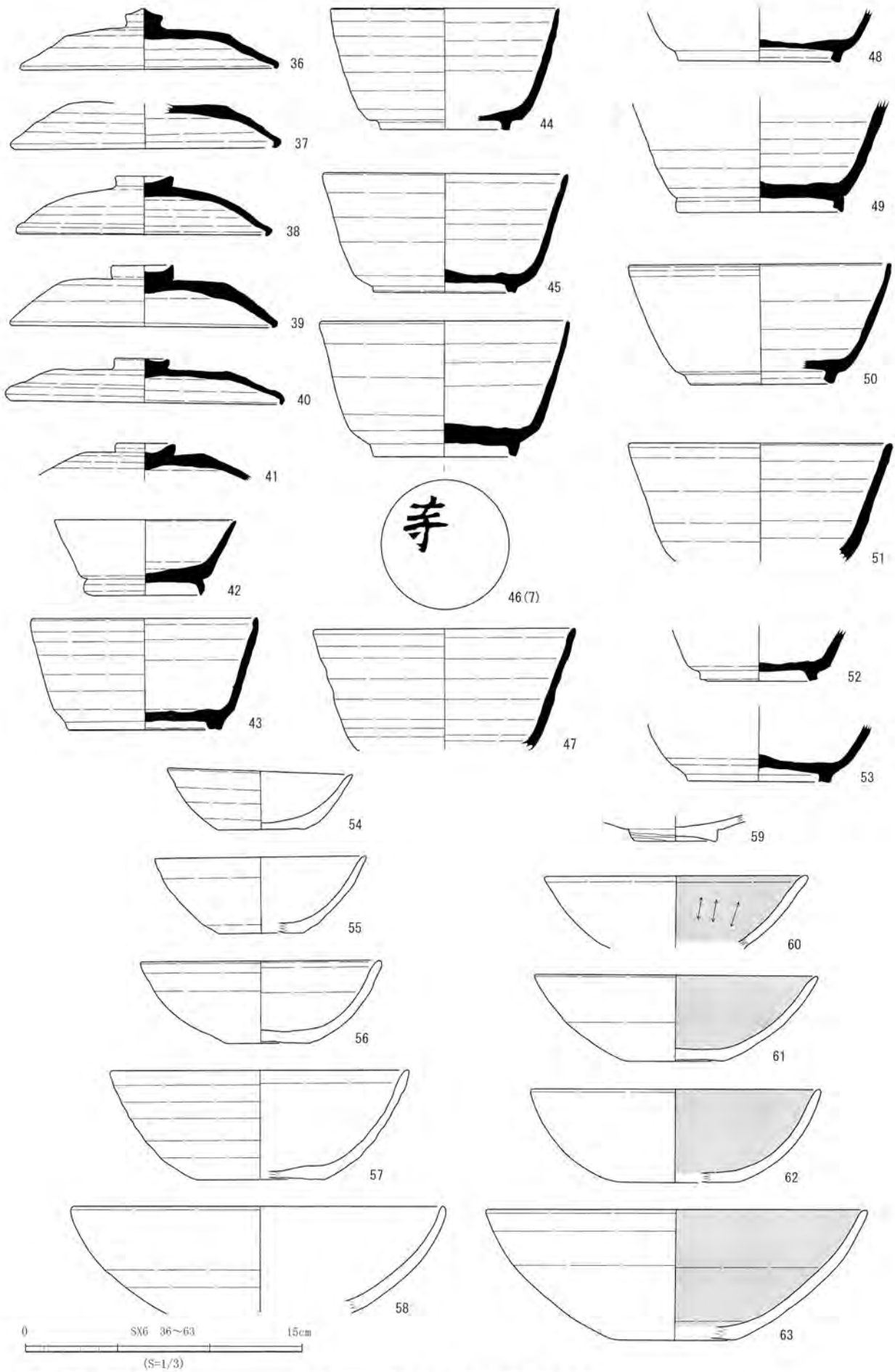
本文24・25頁、観察表42頁

第36図 遺物1 竪穴住居 (SX6)



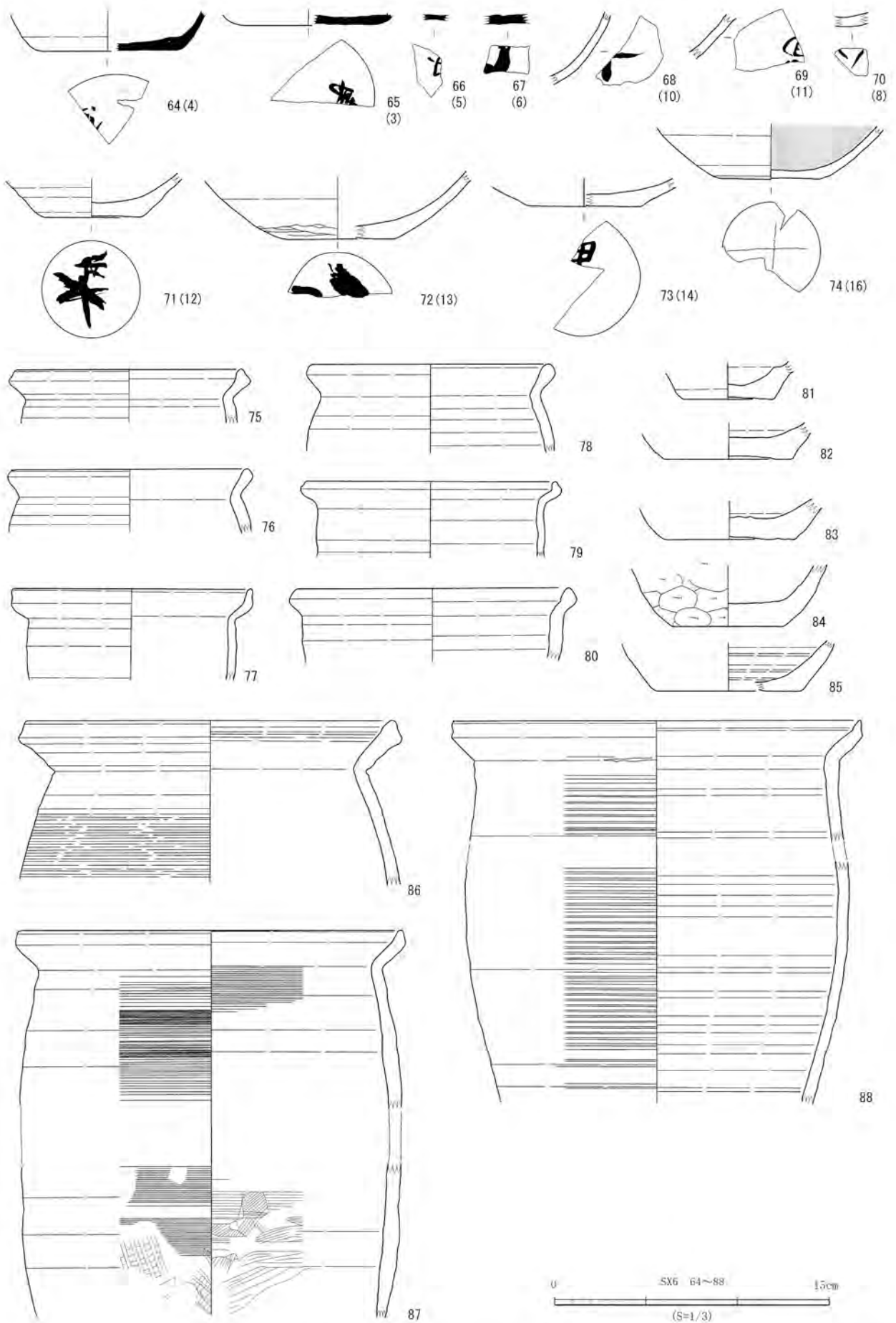
第37図 遺物2 竪穴住居 (SX 6)

本文24・25頁、観察表42頁



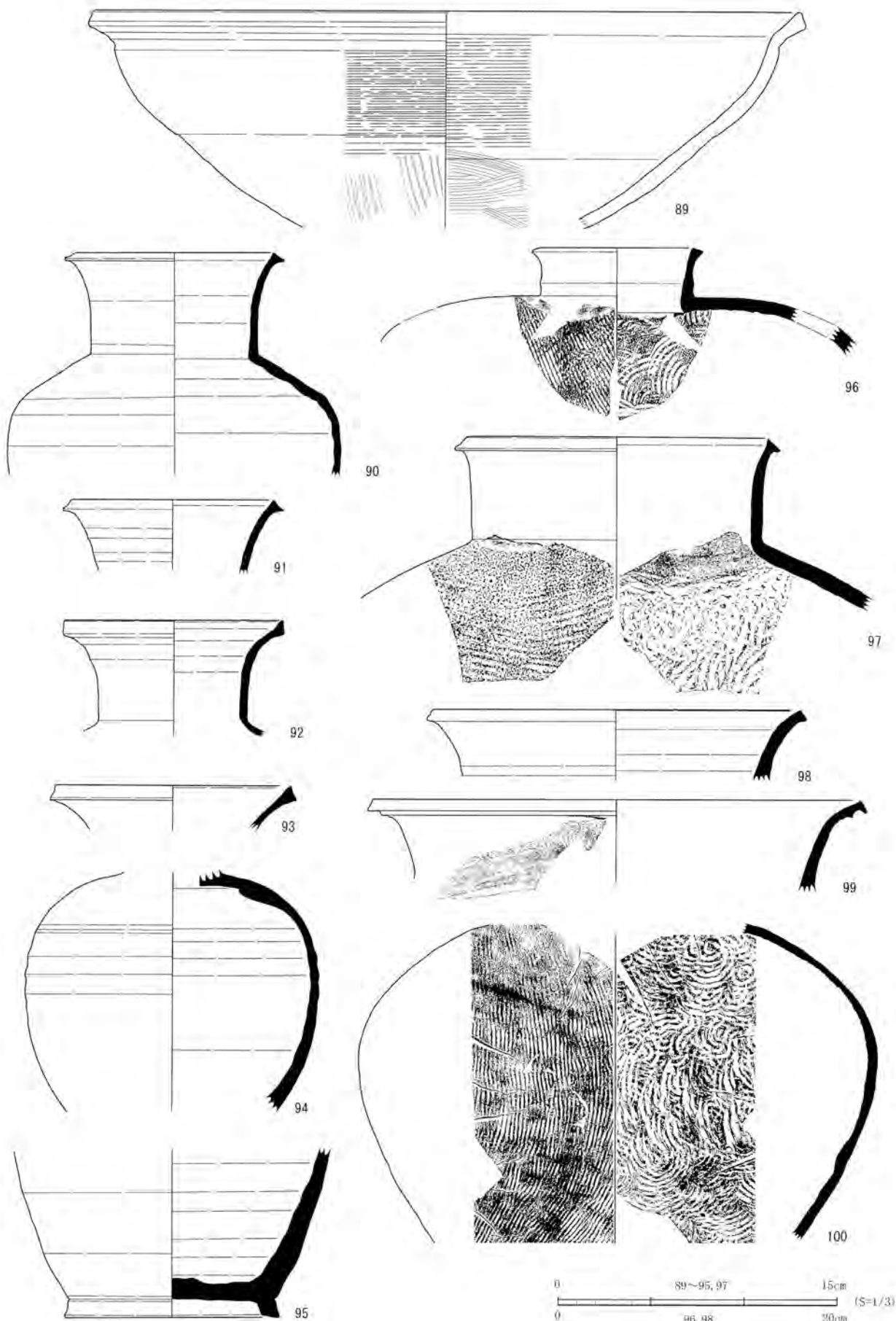
本文24・25頁、観察表42頁

第38図 遺物3 竪穴住居 (SX6)



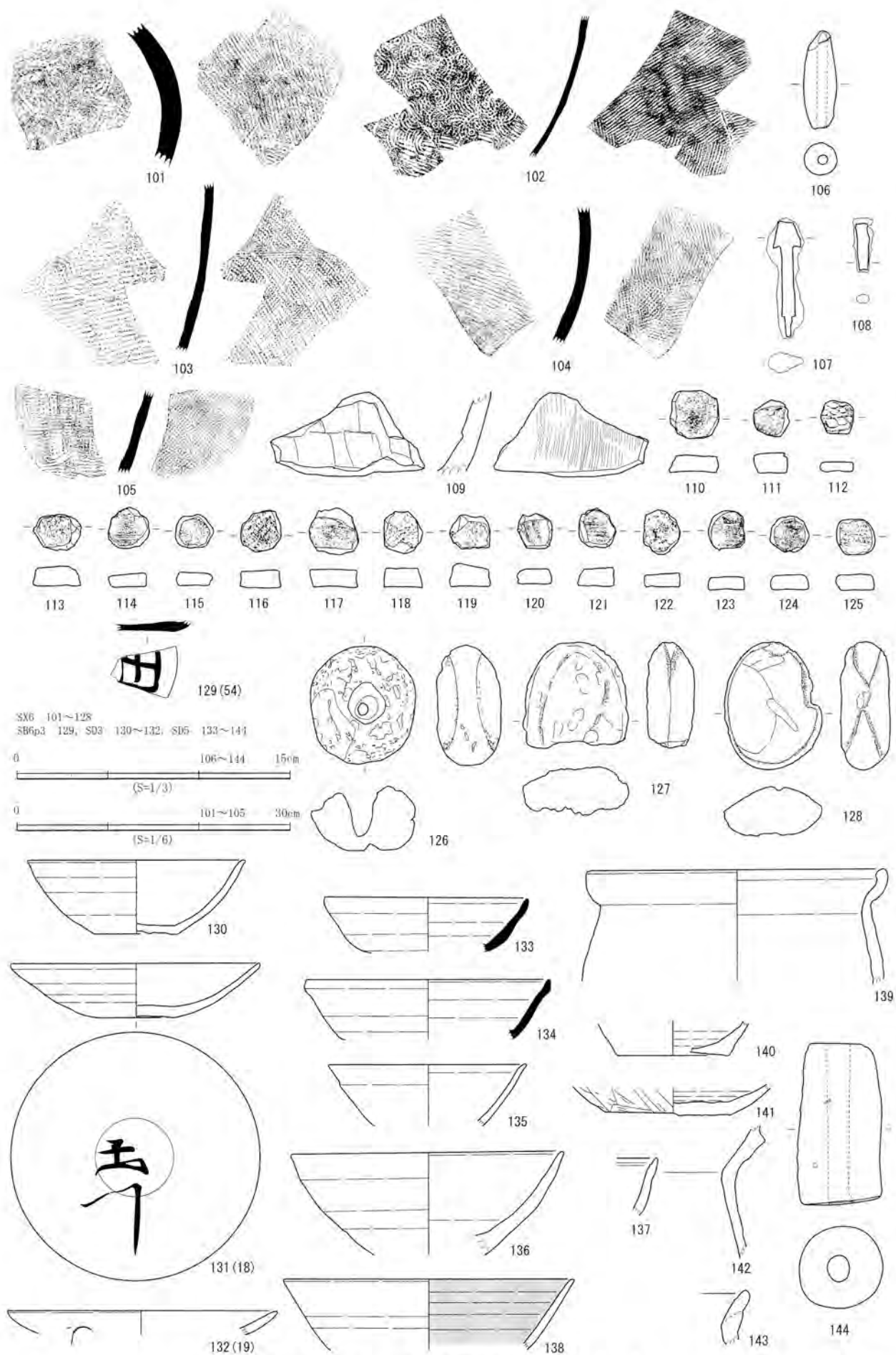
第39図 遺物4 竪穴住居 (S X 6)

本文24・25頁、観察表43頁



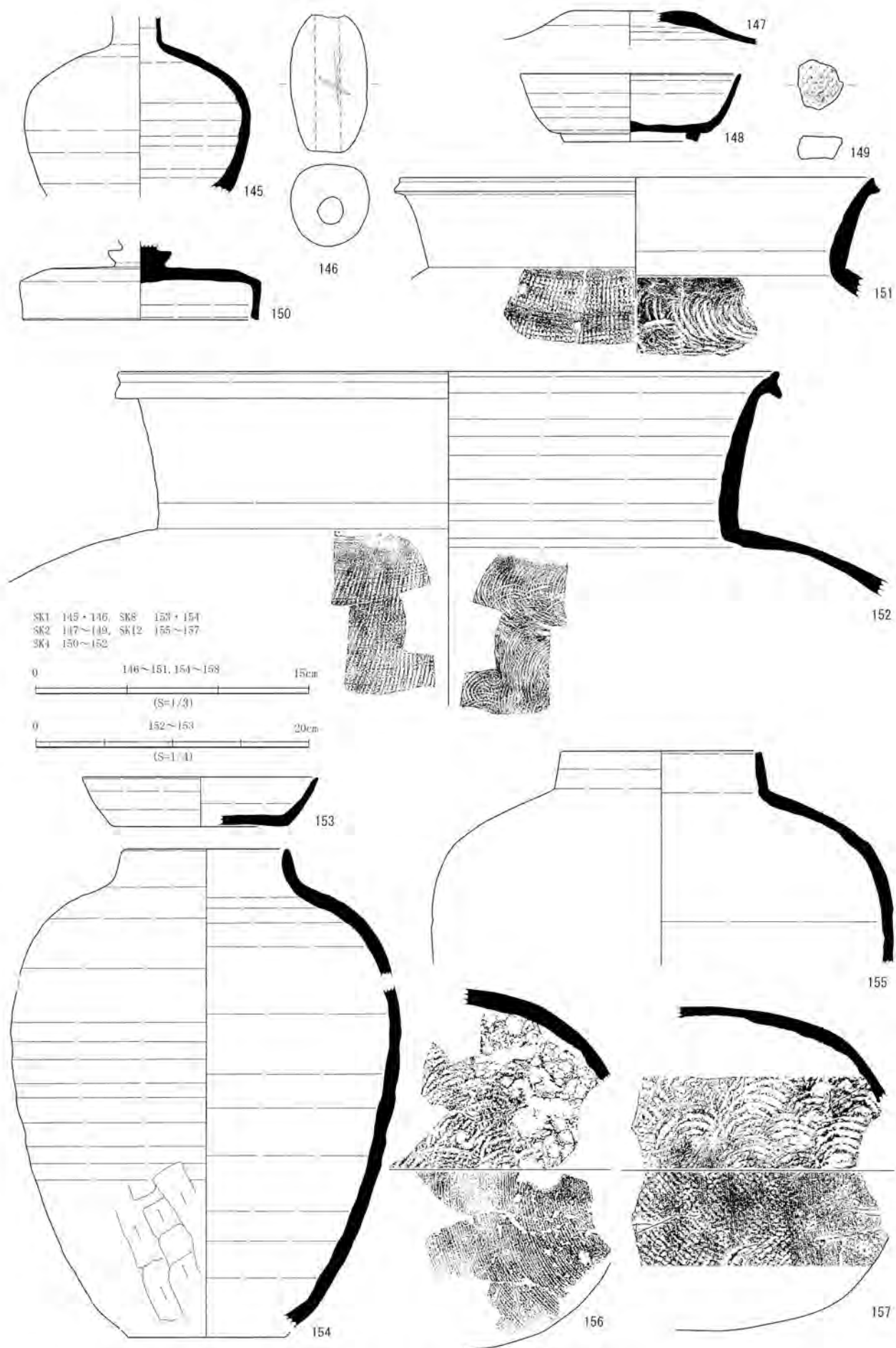
3X0 89~100

0 89~95, 97 15cm (S=1/3)
 0 96, 98 20cm (S=1/4)
 0 99~100 30cm (S=1/6)



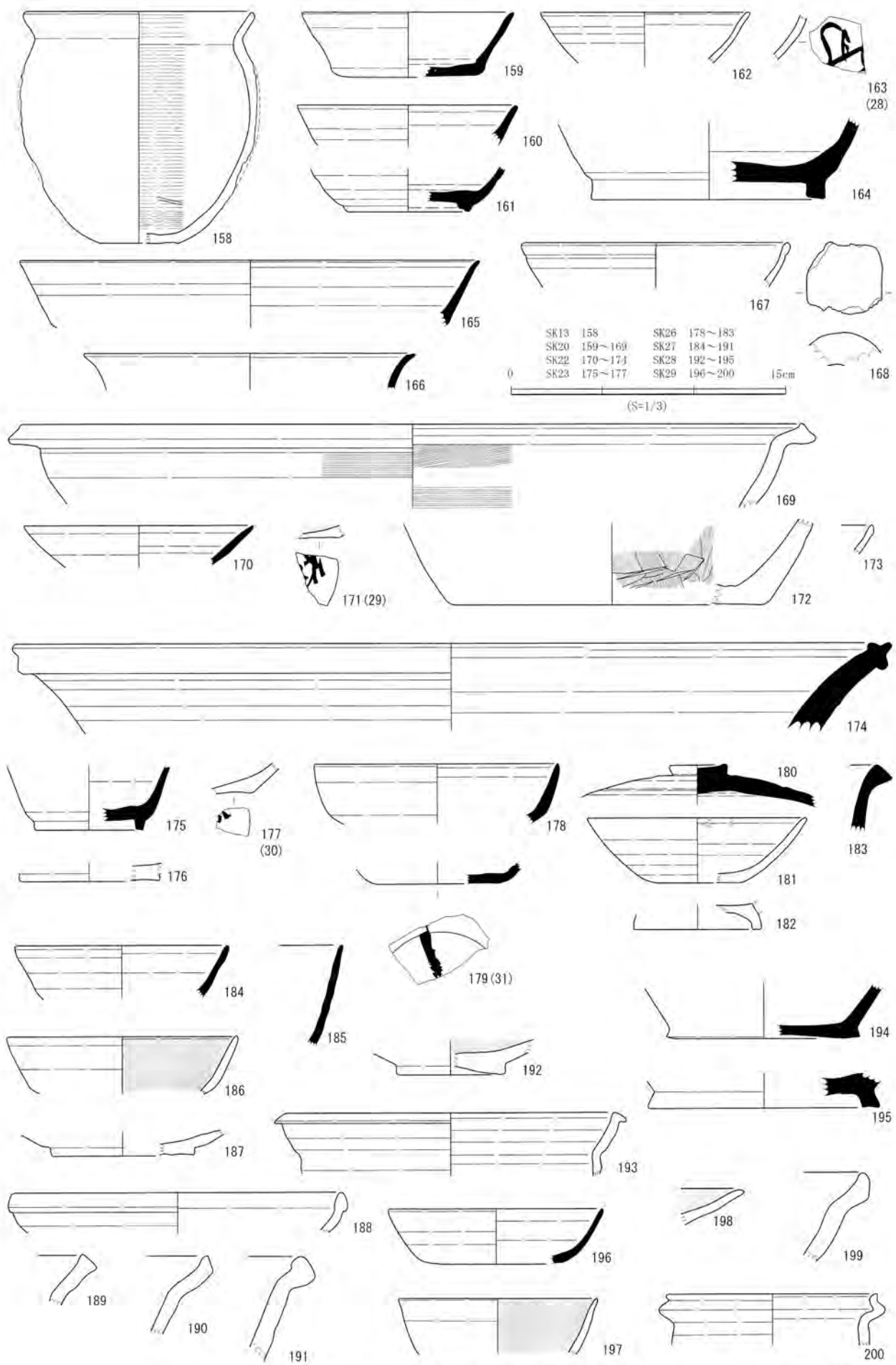
第41図 遺物6 竪穴住居 (SX 6)、SD 3・5

本文24・25頁、観察表43・44頁



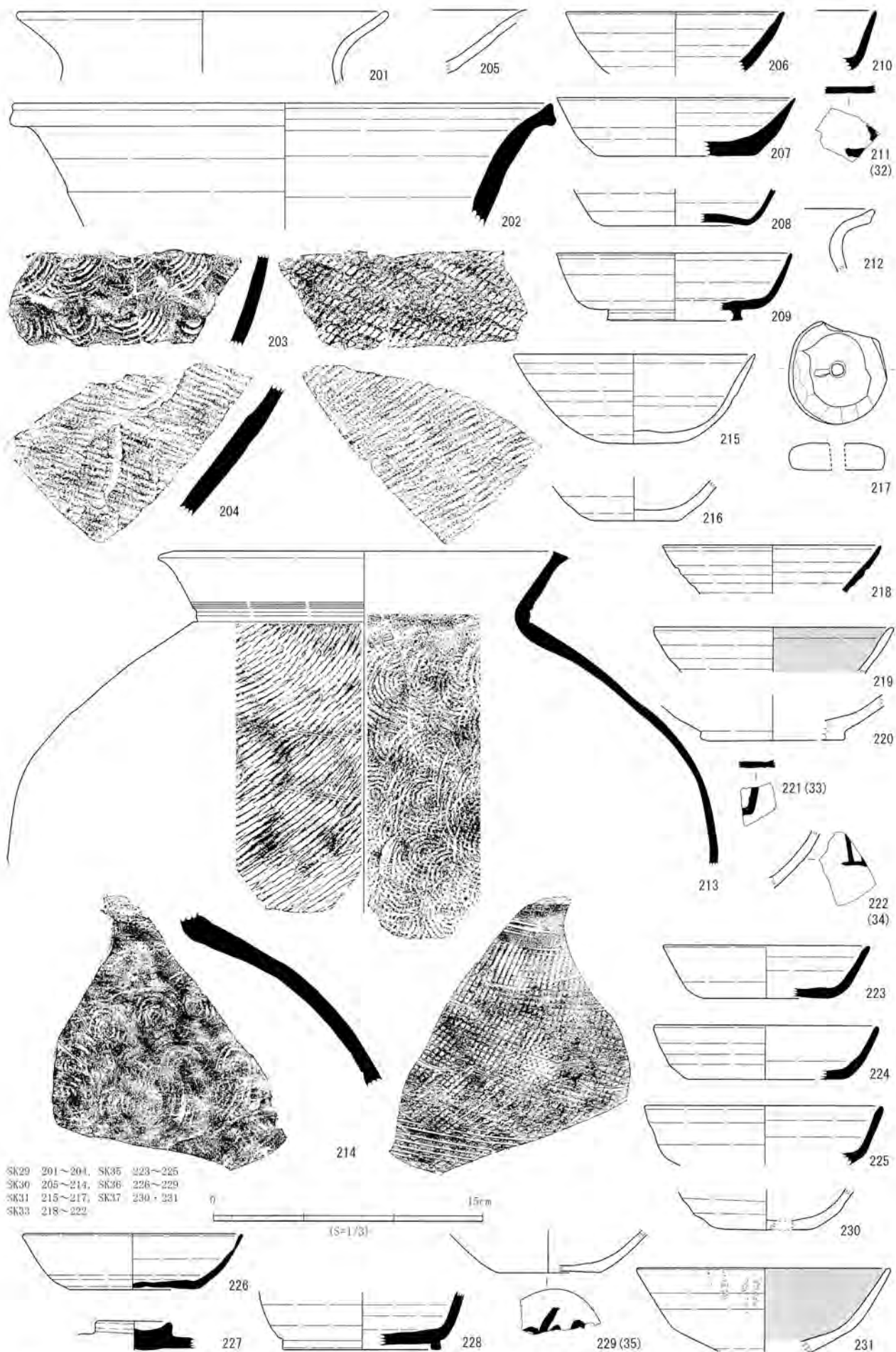
本文25・26頁，観察表34頁

第42図 遺物7 SK1・2・4・8・12



第43図 遺物 8 S K 13・20・22・23・26~29

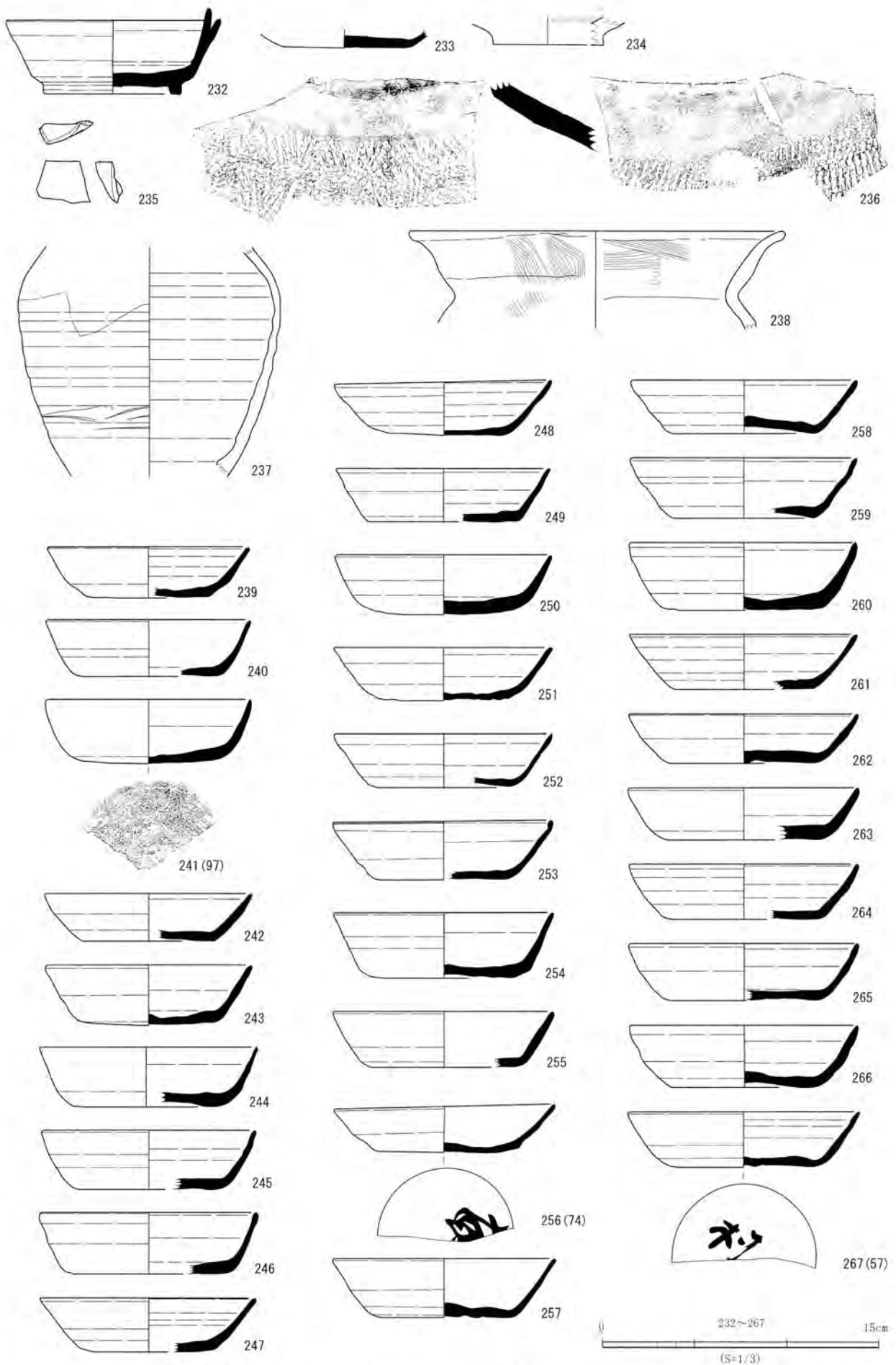
本文26頁、観察表44頁



SK29 201~204, SK35 223~225
 SK30 205~214, SK36 226~229
 SK31 215~217, SK37 230~231
 SK33 218~222

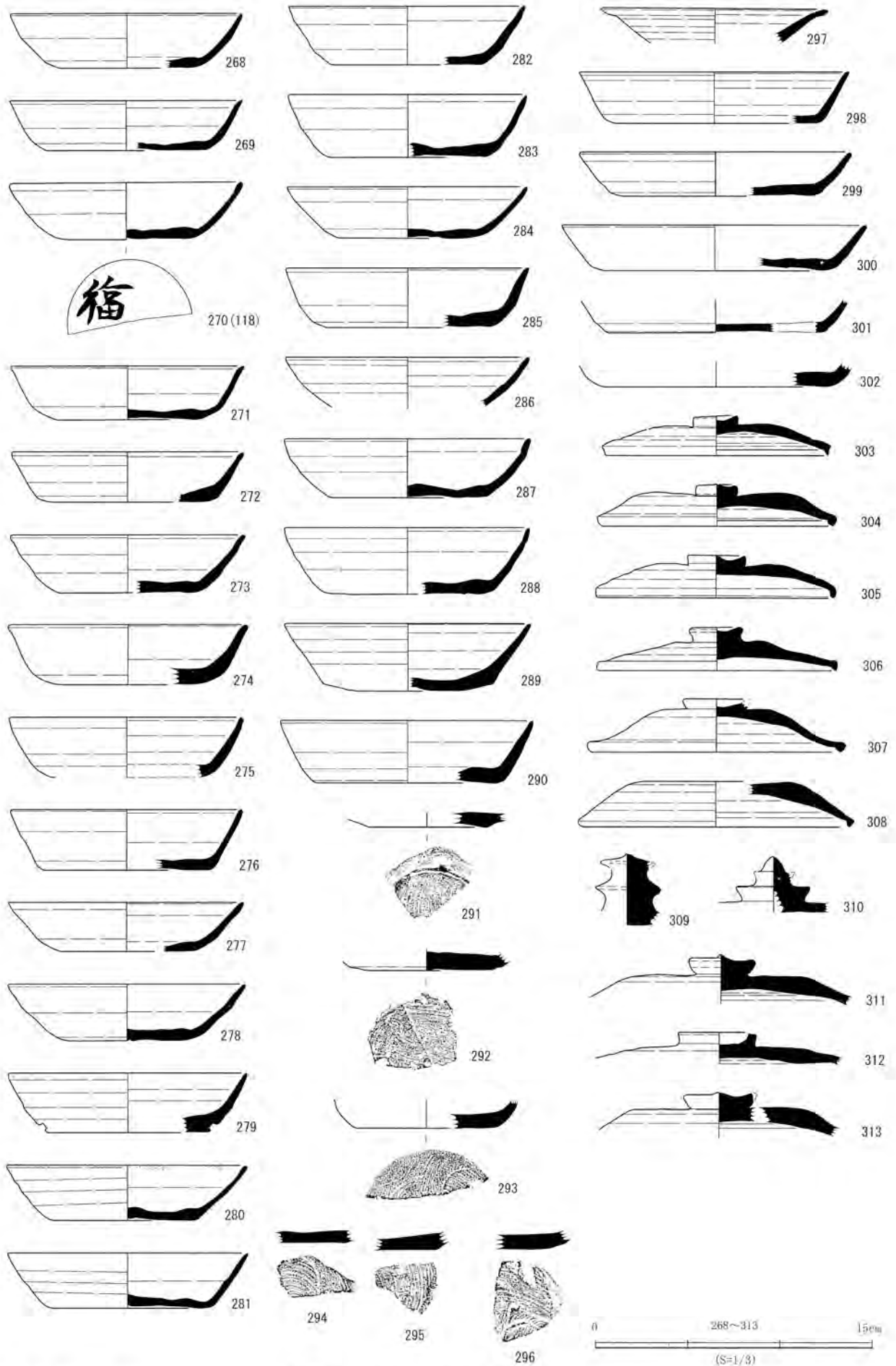
本文26・27頁、観察表44・45頁

第44図 遺物9 SK29~31、33・35~37



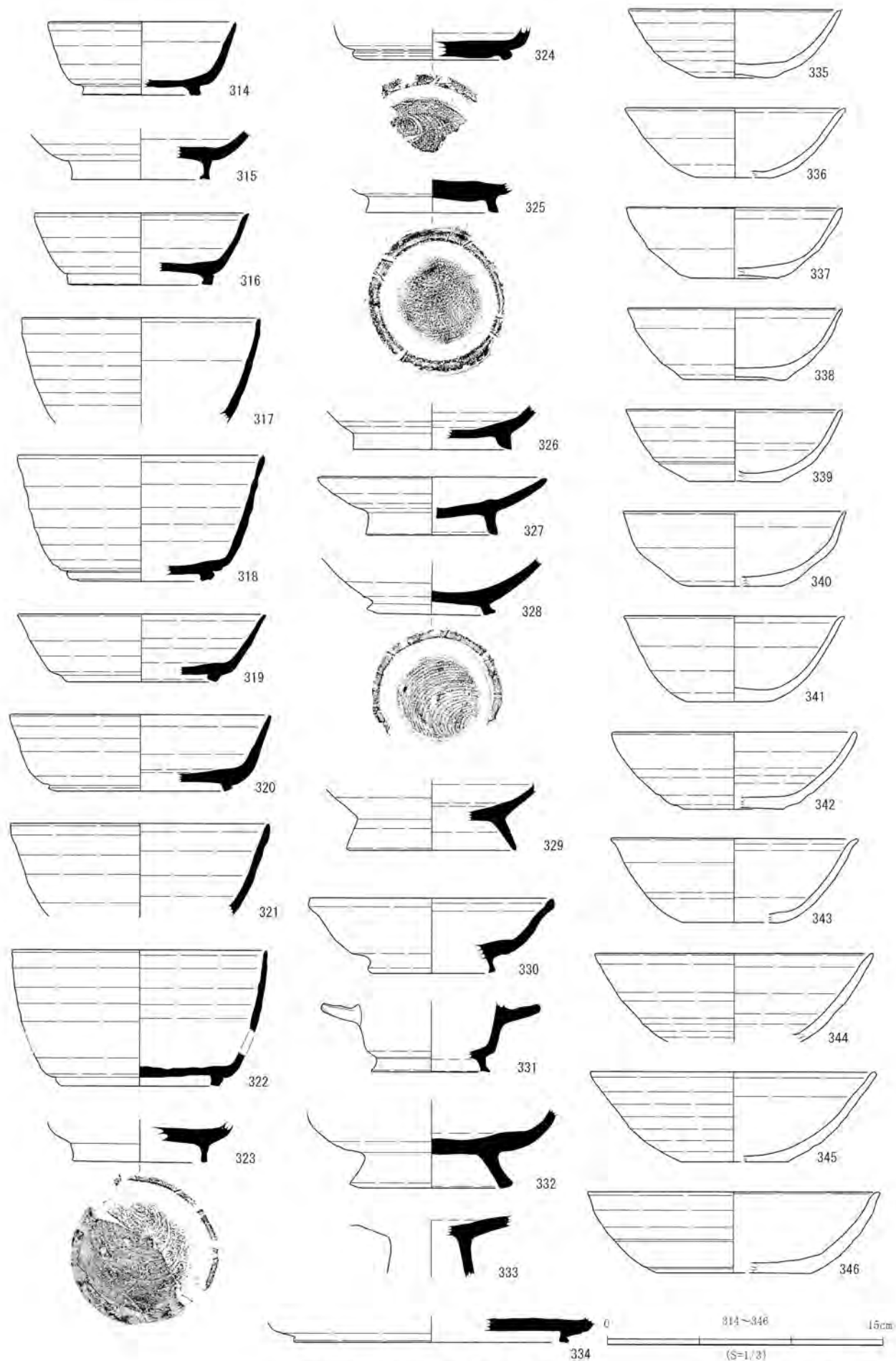
第45図 遺物10 小穴（ピット）、遺構外出土（古墳・古代）

本文22・27頁、観察表45頁



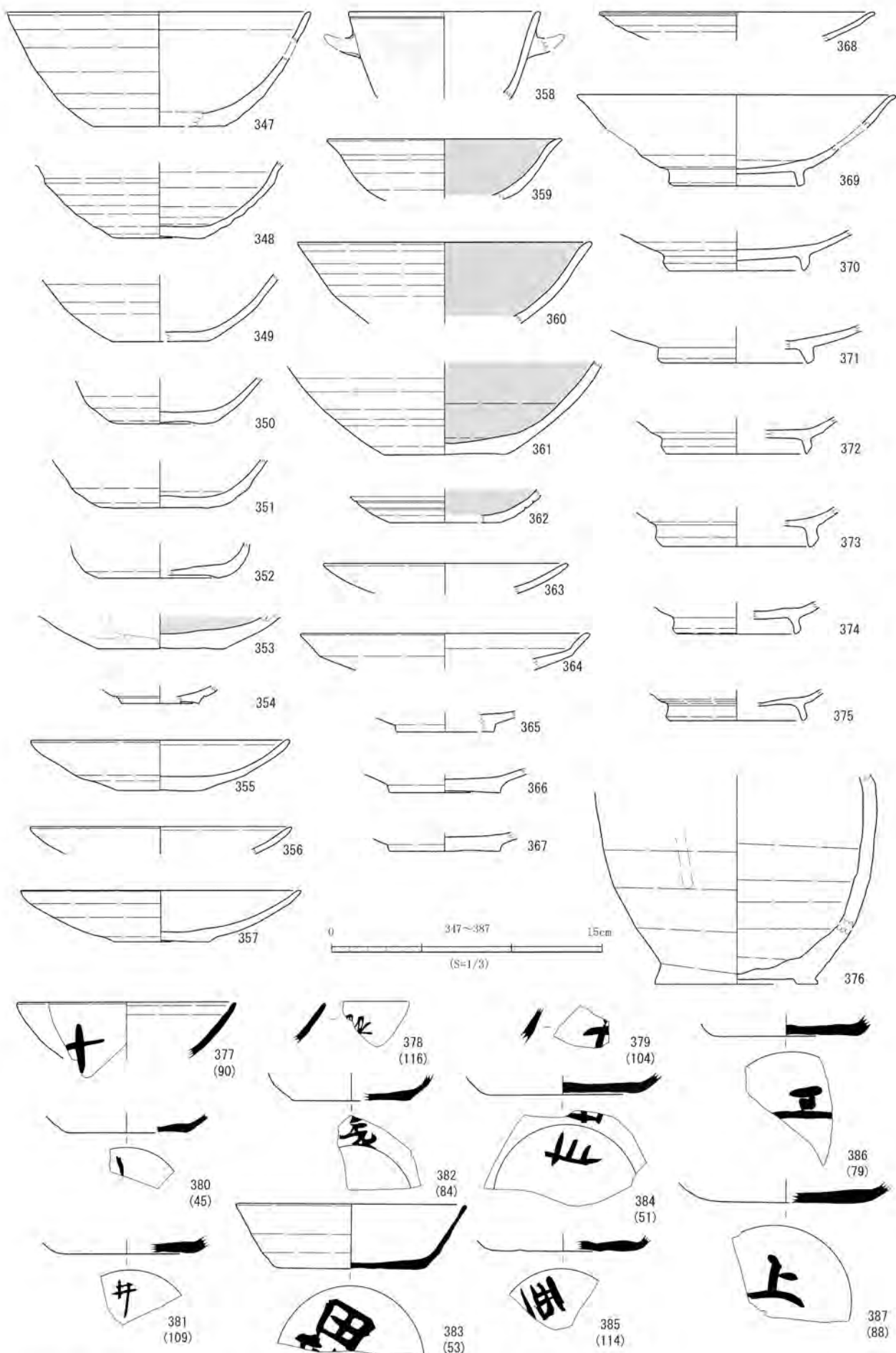
本文27頁，觀察表45・46頁

第46圖 遺物11 遺構外出土（古代）



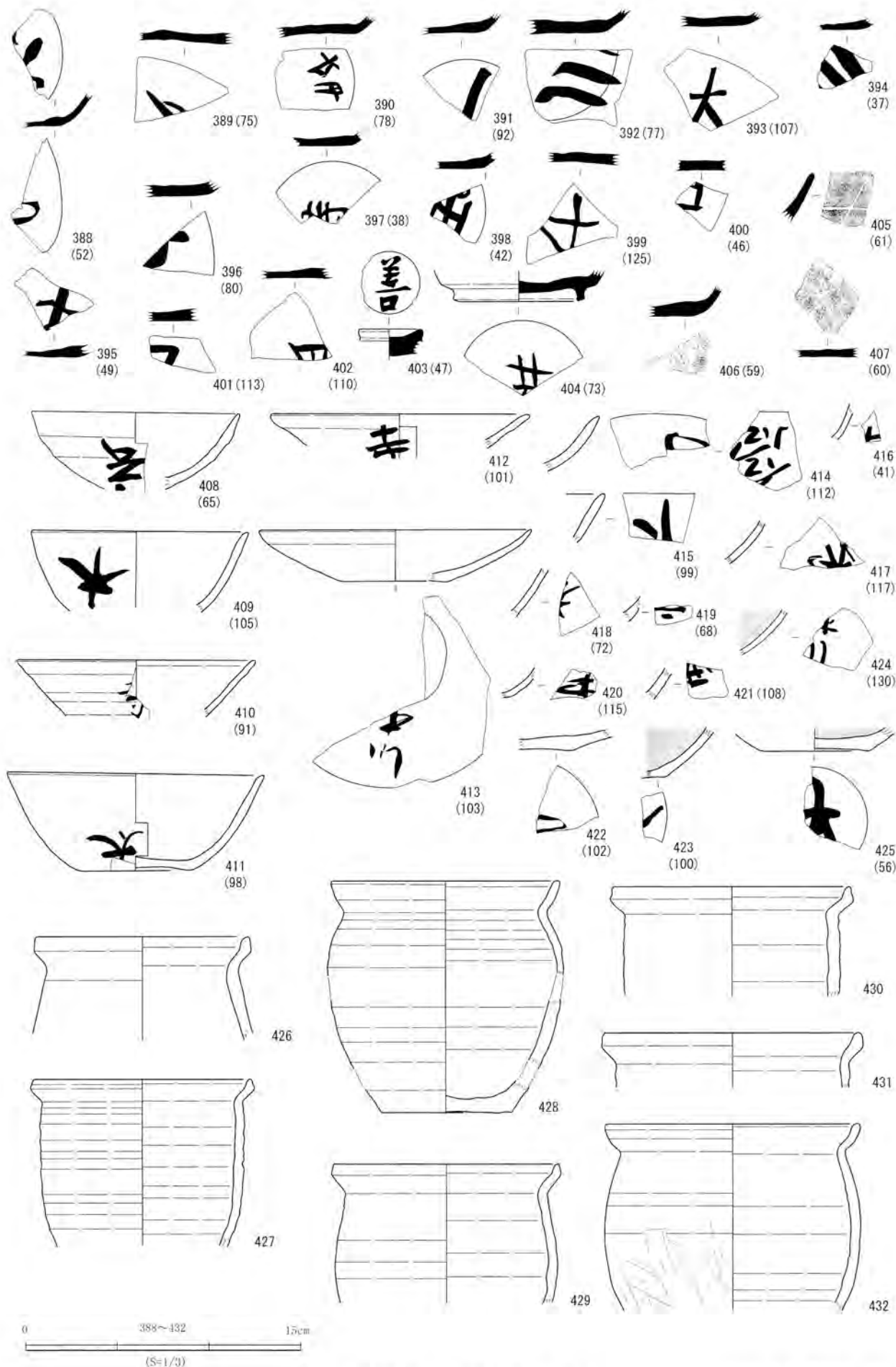
第47図 遺物12 遺構外出土（古代）

本文27頁、観察表46頁



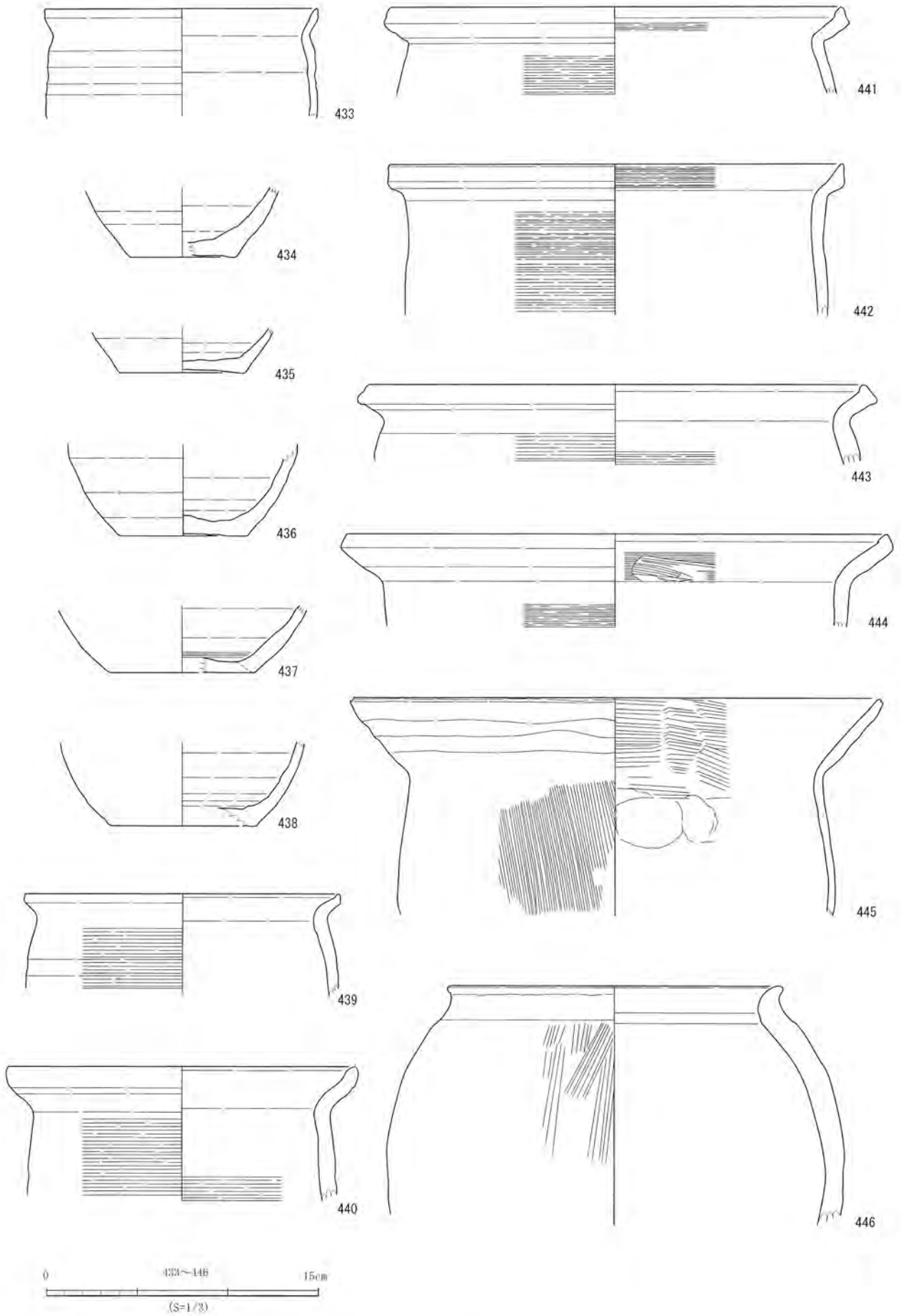
本文27~30頁、観察表46・47頁

第48図 遺物13 遺構外出土(古代)



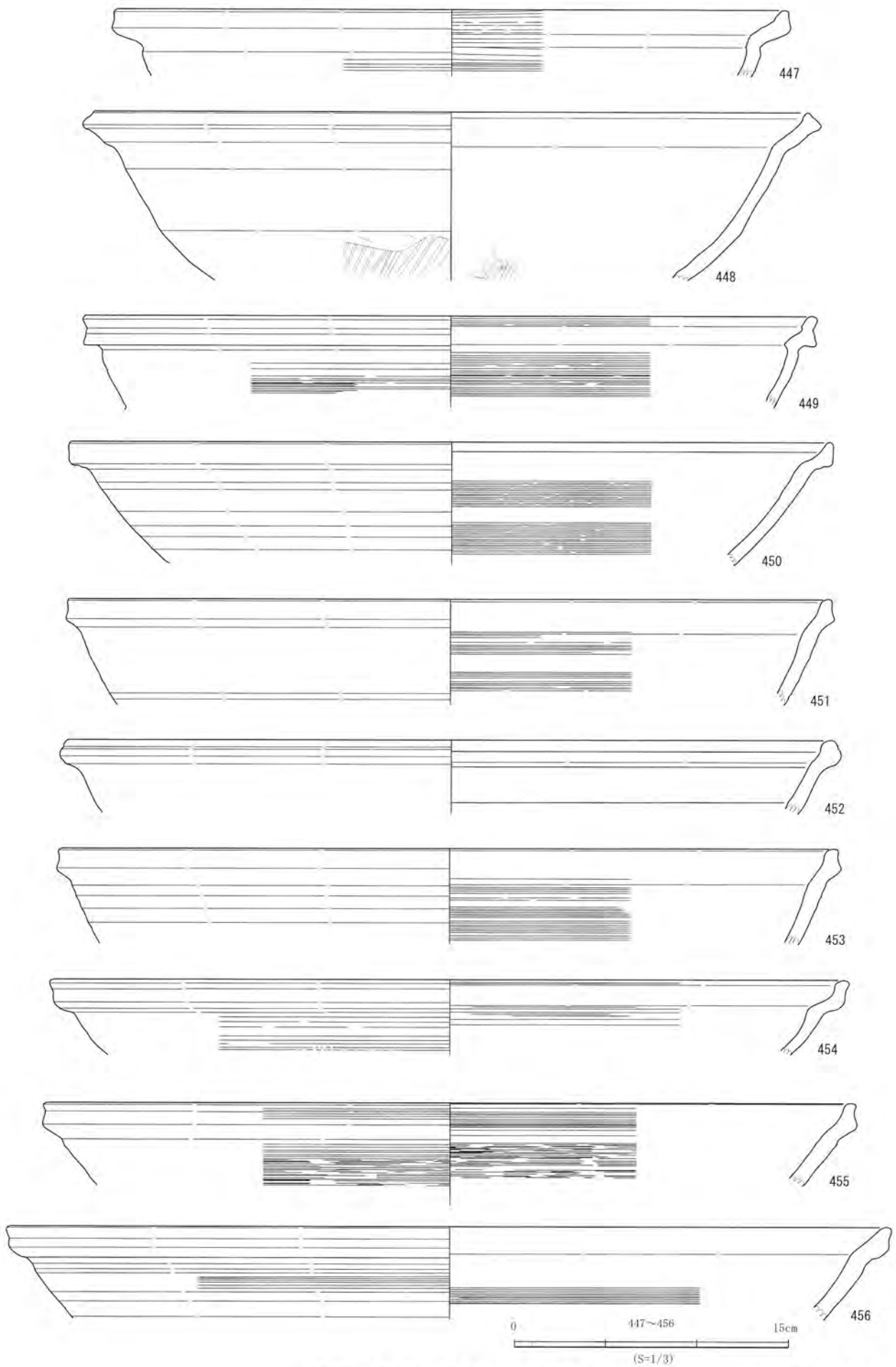
第49図 遺物14 遺構外出土(古代)

本文27~30頁、観察表47・48頁



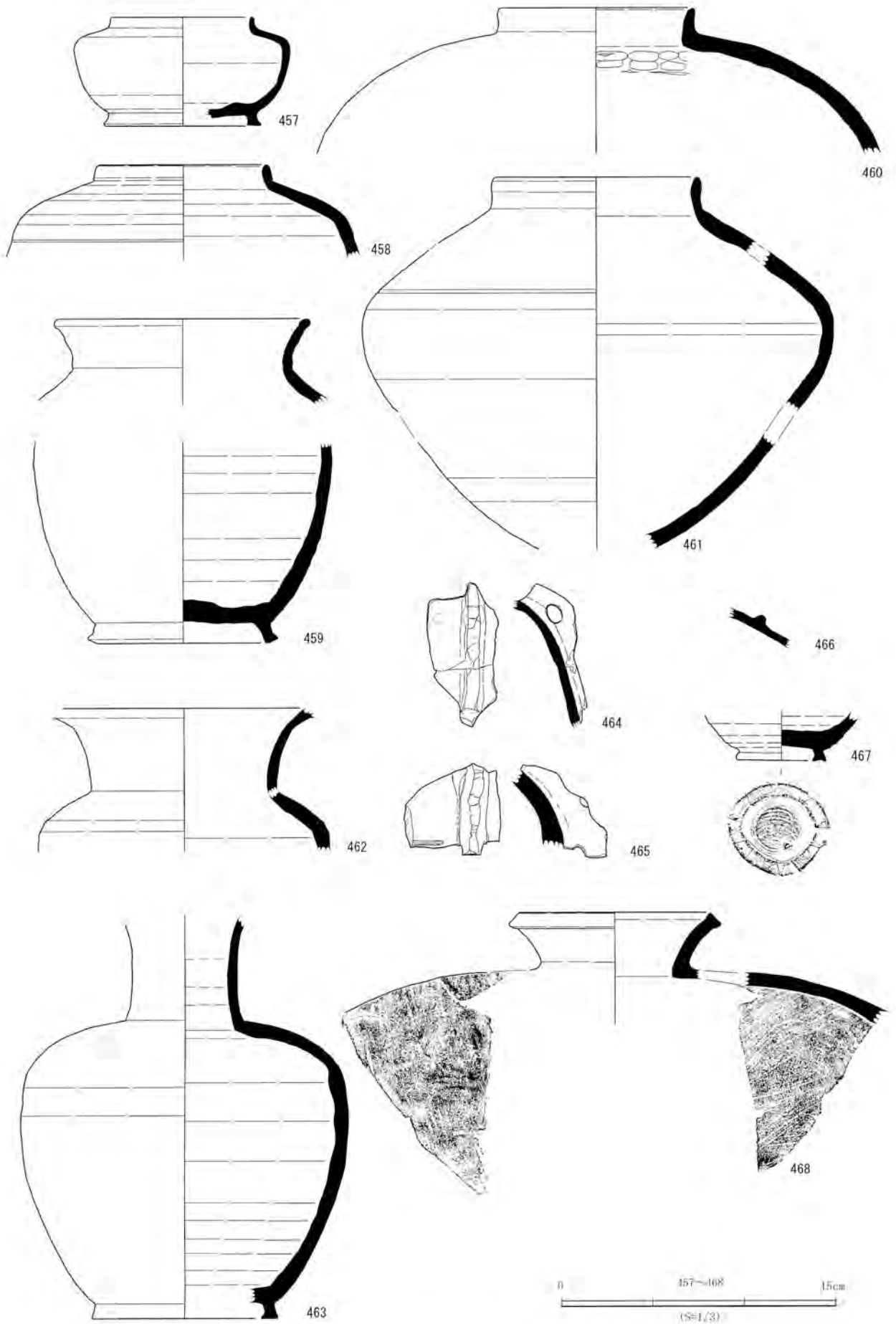
本文27頁、観察表48頁

第50図 遺物15 遺構外出土（古代）



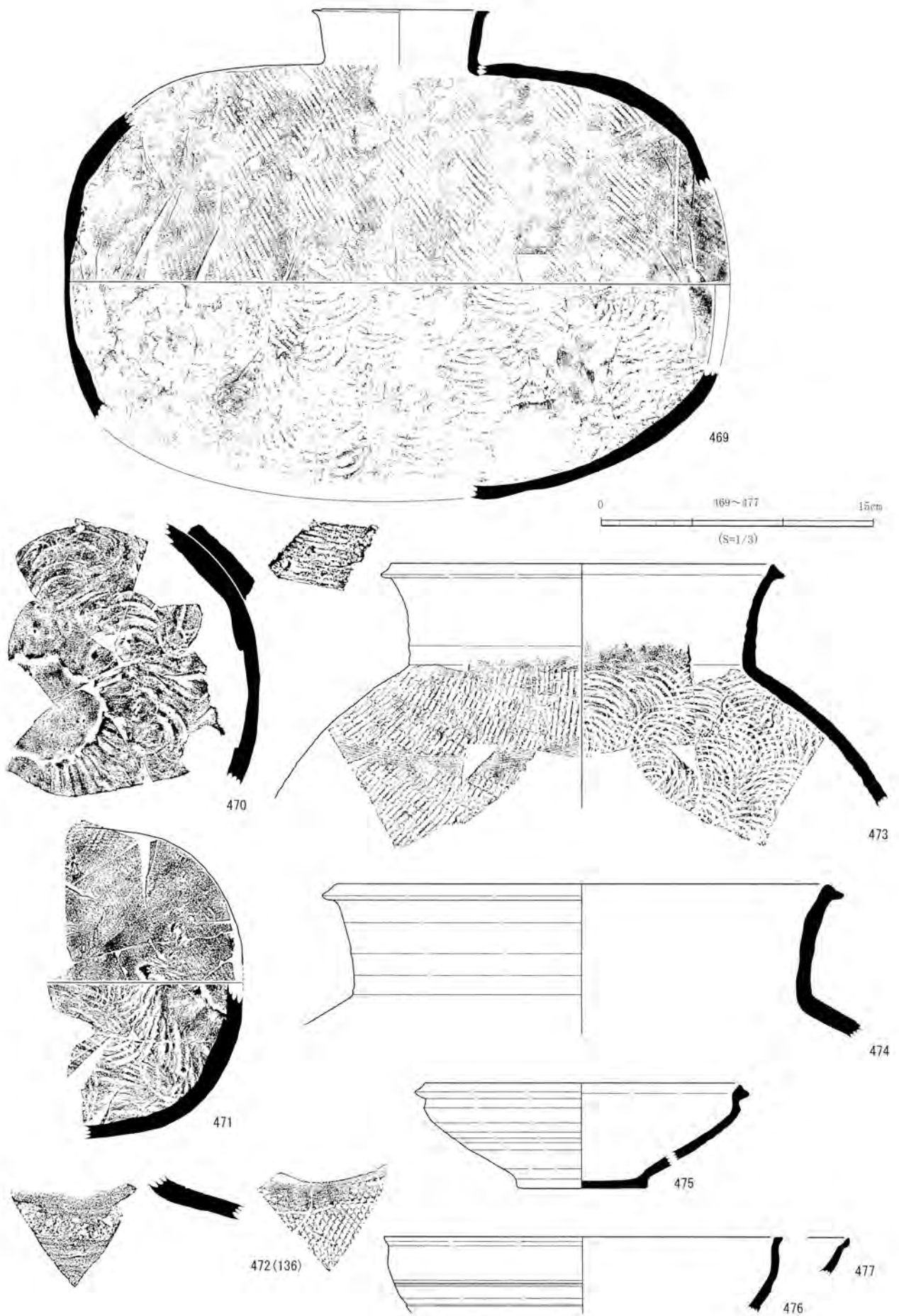
第51図 遺物16 遺構外出土（古代）

本文27頁、観察表48頁



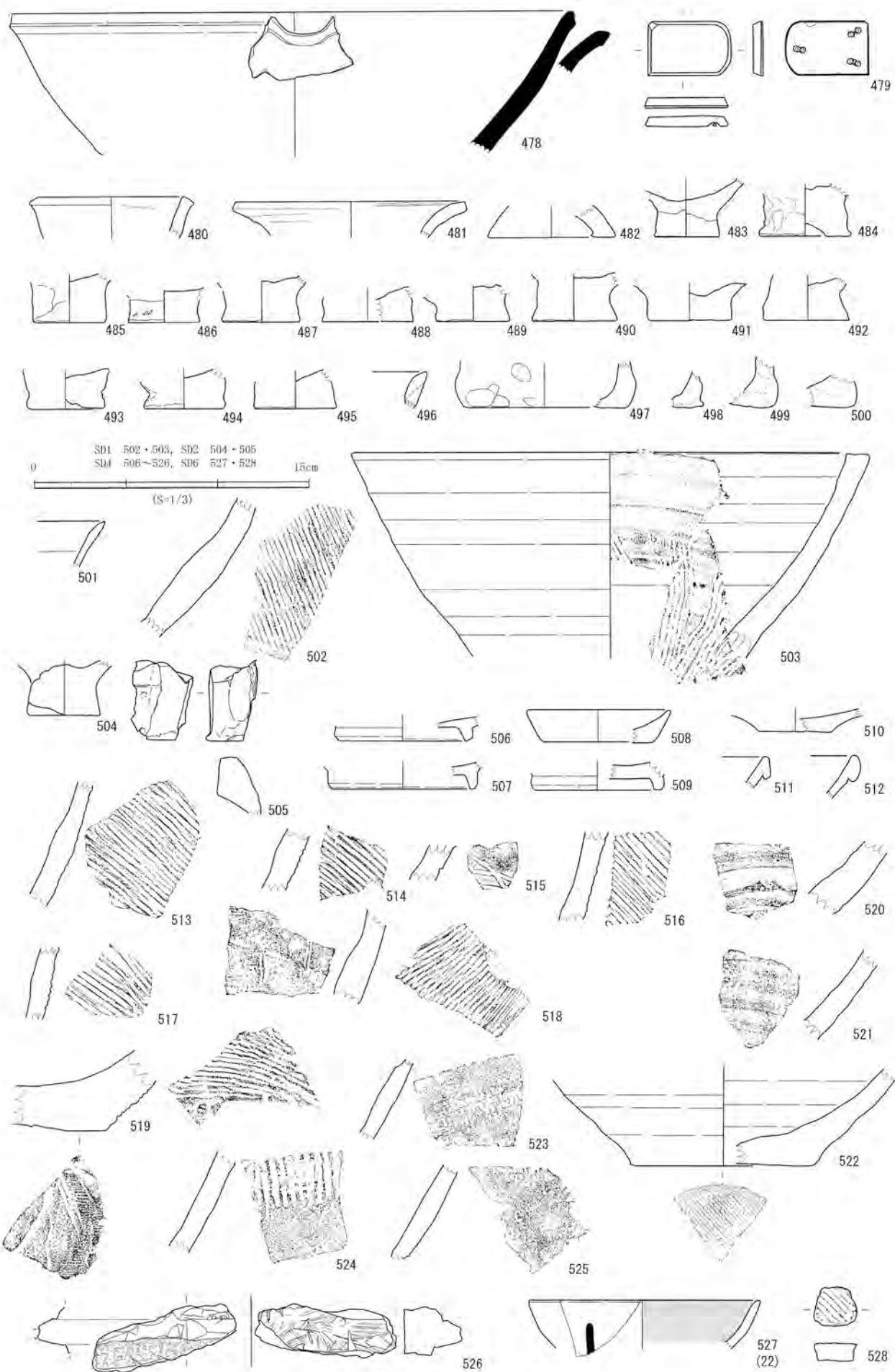
本文27・28頁、観察表48頁

第52図 遺物17 遺構外出土（古代）



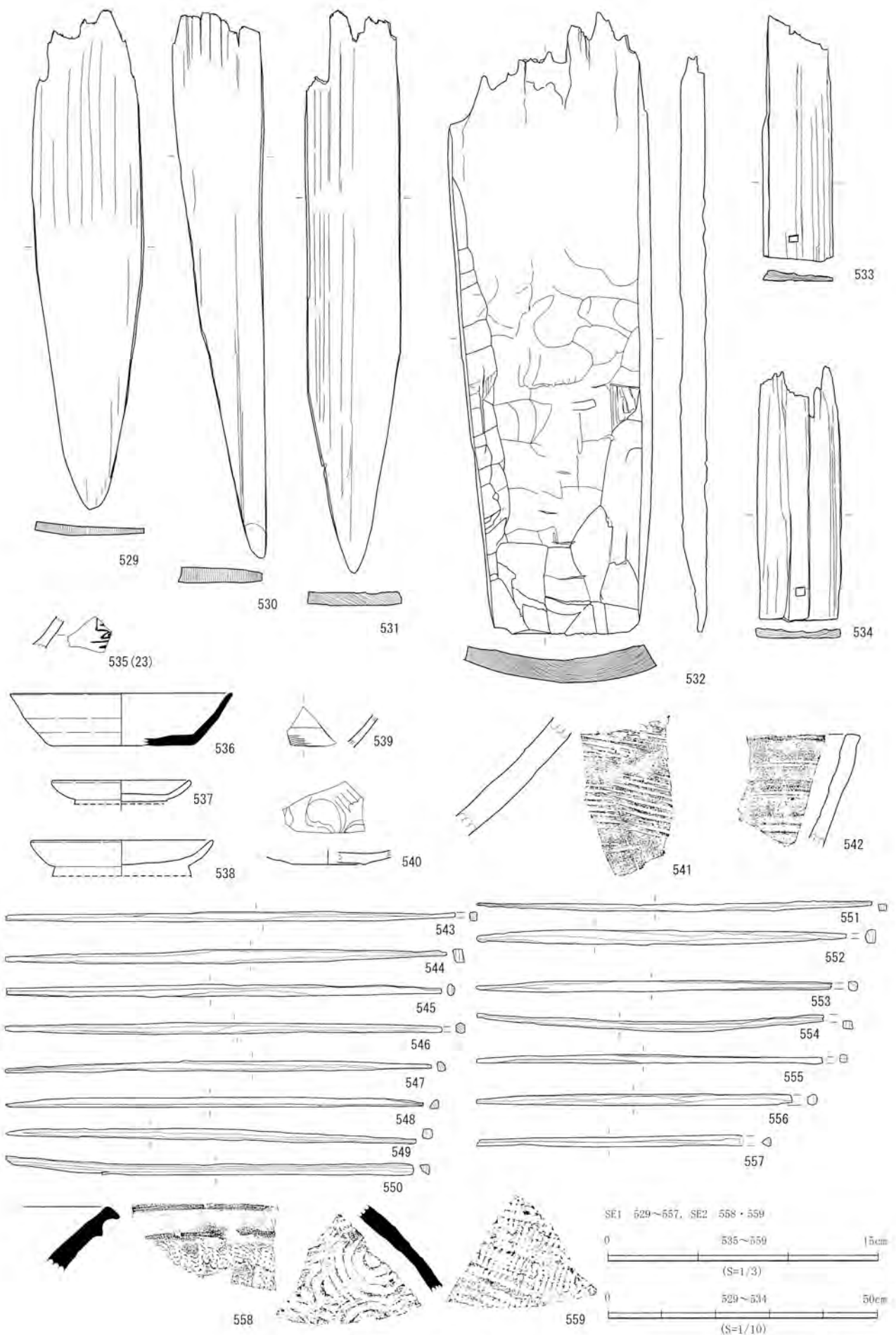
第53図 遺物18 遺構外出土(古代)

本文28頁、観察表48頁



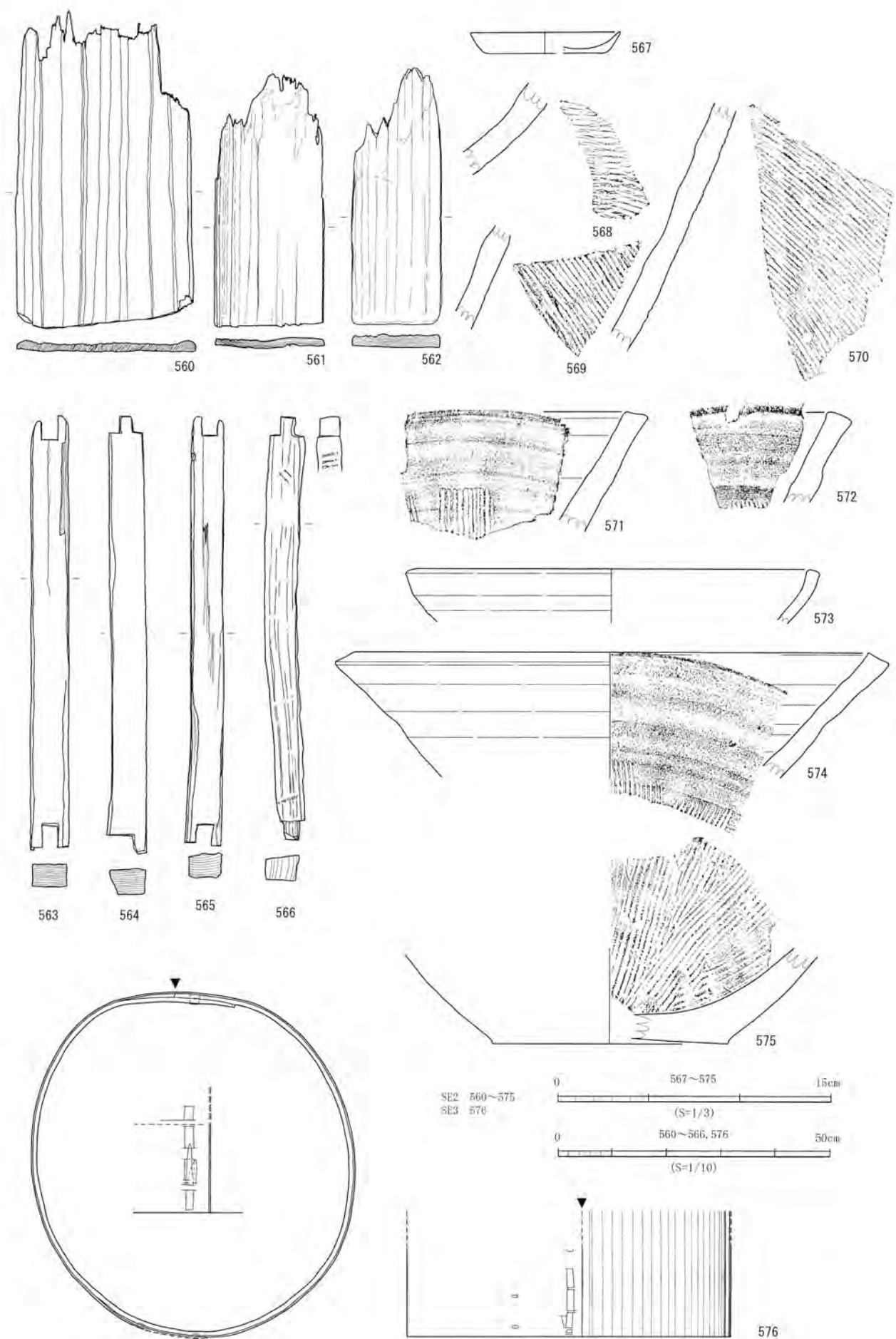
本文28・30・31頁、観察表48・49頁

第54図 遺物19 遺構外出土(古代)、SD1・2・4



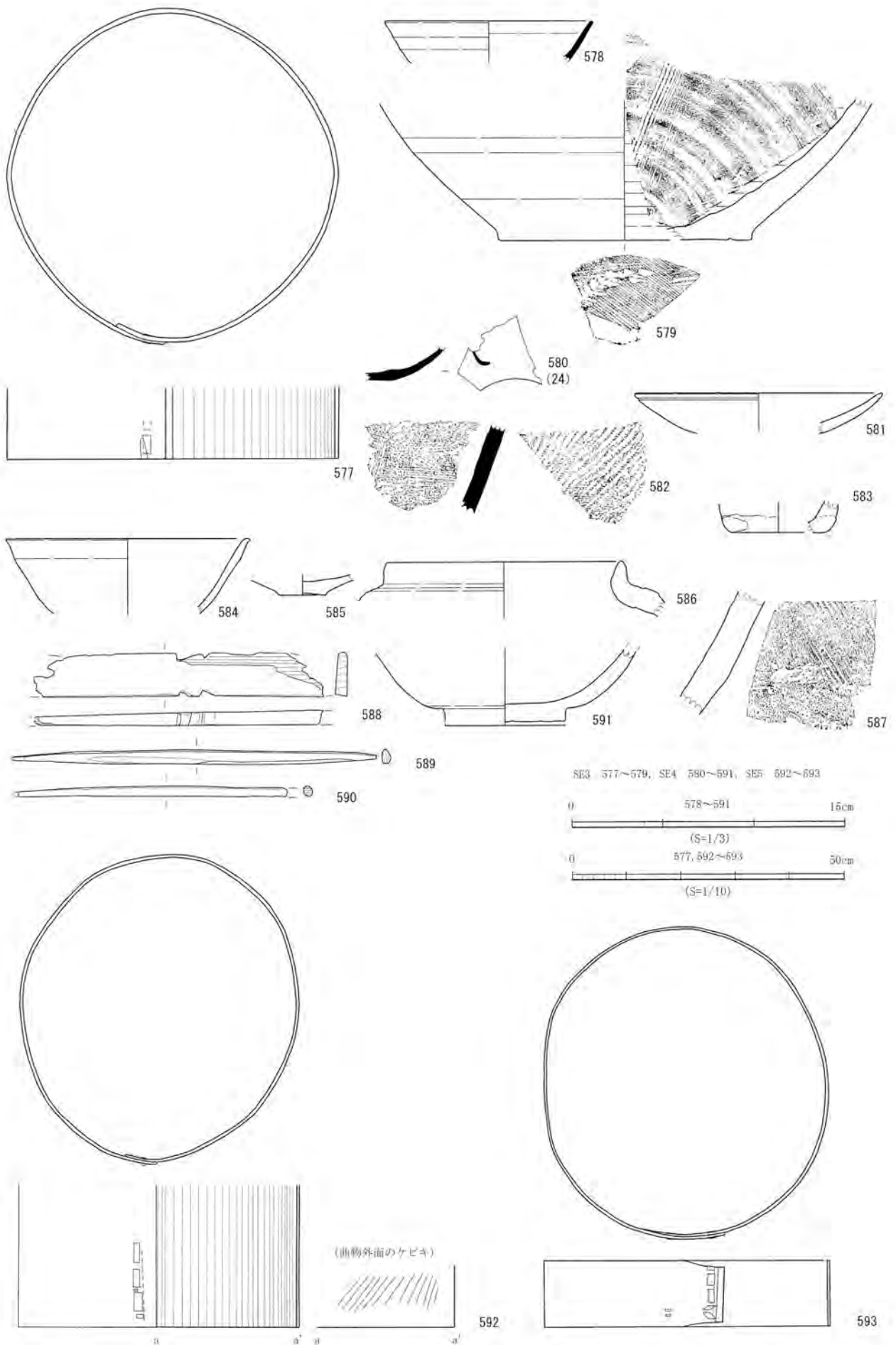
第55圖 遺物20 SE1・2

本文31頁、觀察表49頁



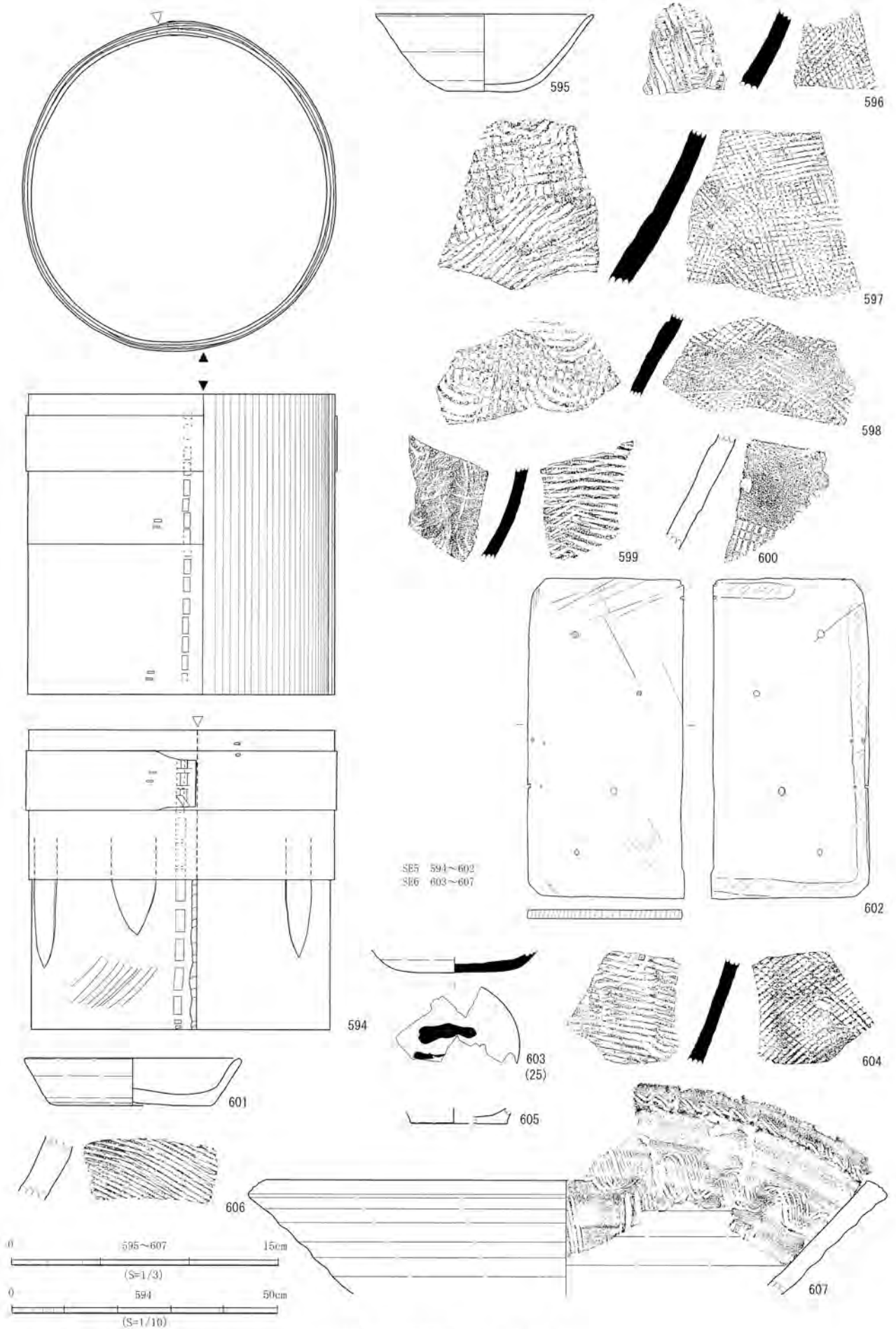
本文31頁，観察表49・50頁

第56図 遺物21 SE 2・3



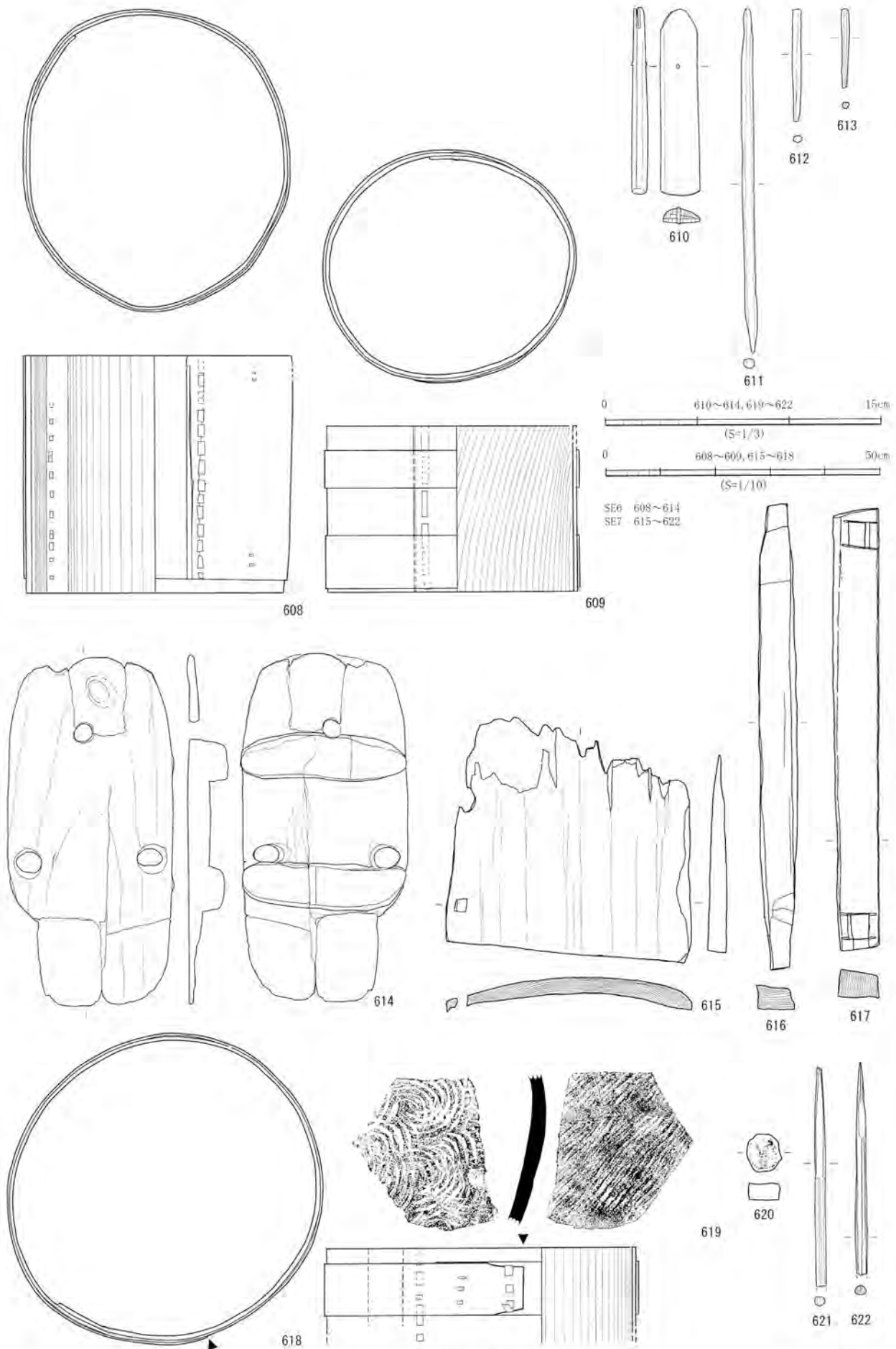
第57図 遺物22 SE 3 ~ 5

本文31頁、観察表50頁



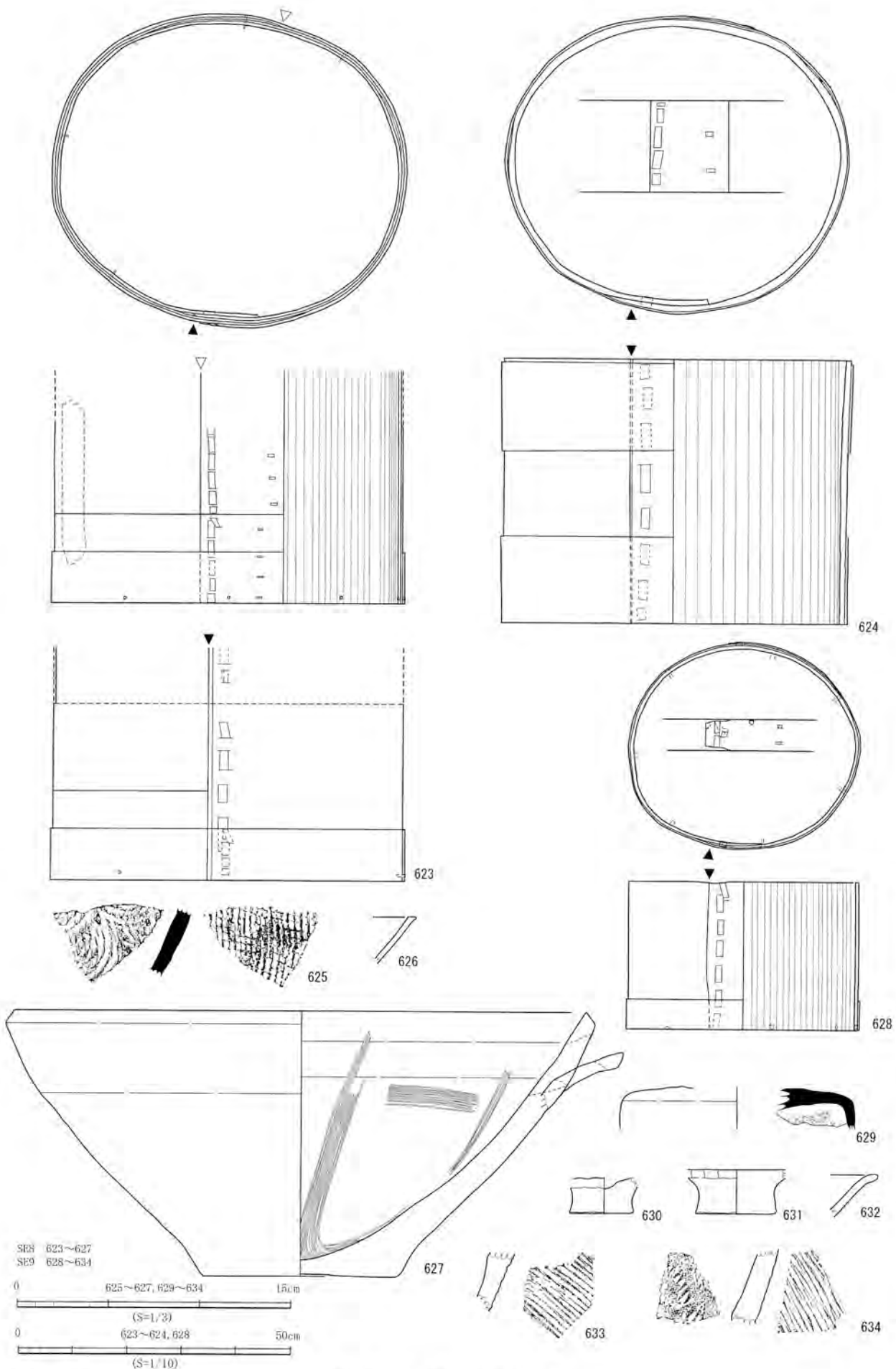
本文31頁、観察表50頁

第58図 遺物23 SE 5・6



第59図 遺物24 SE6・7

本文31頁、観察表50頁



SE8 623~627
SE9 628~634

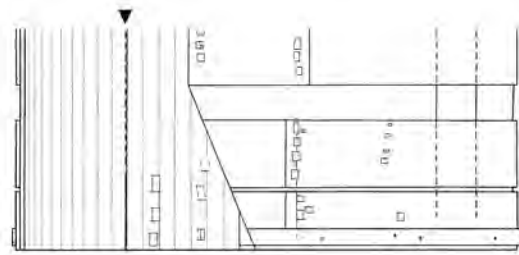
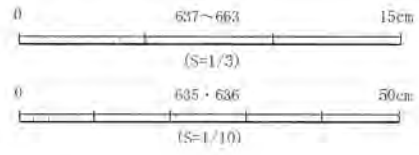
0 625~627, 629~634 15cm
(S=1/3)
0 623~624, 628 50cm
(S=1/10)

本文31頁、観察表50頁

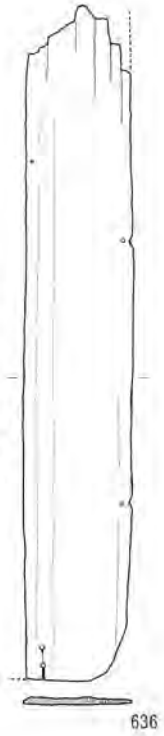
第60図 遺物25 SE8・9



SE9 635~663



635



636



637



638

639



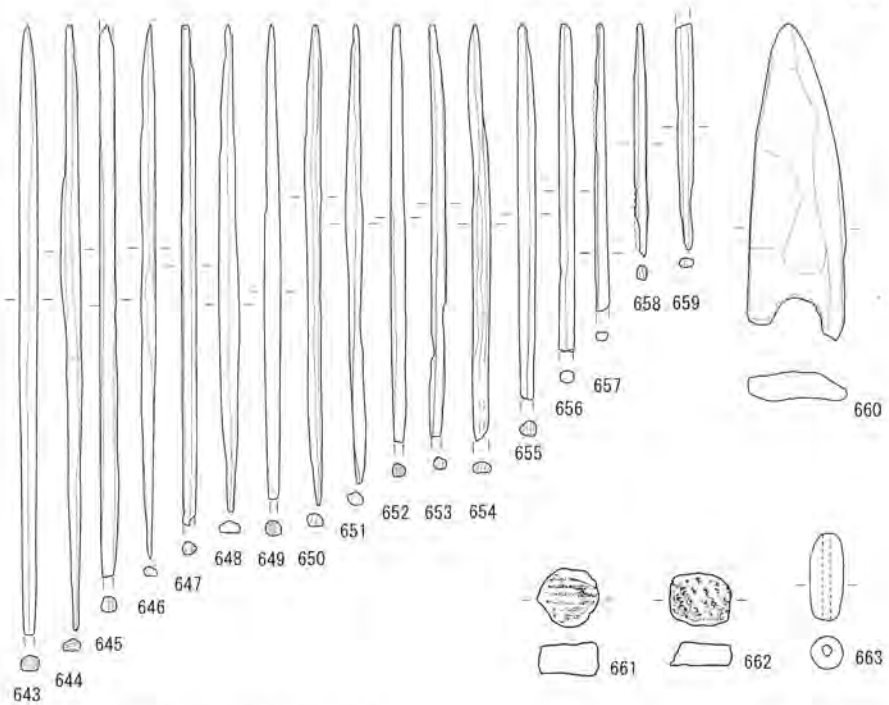
640



641

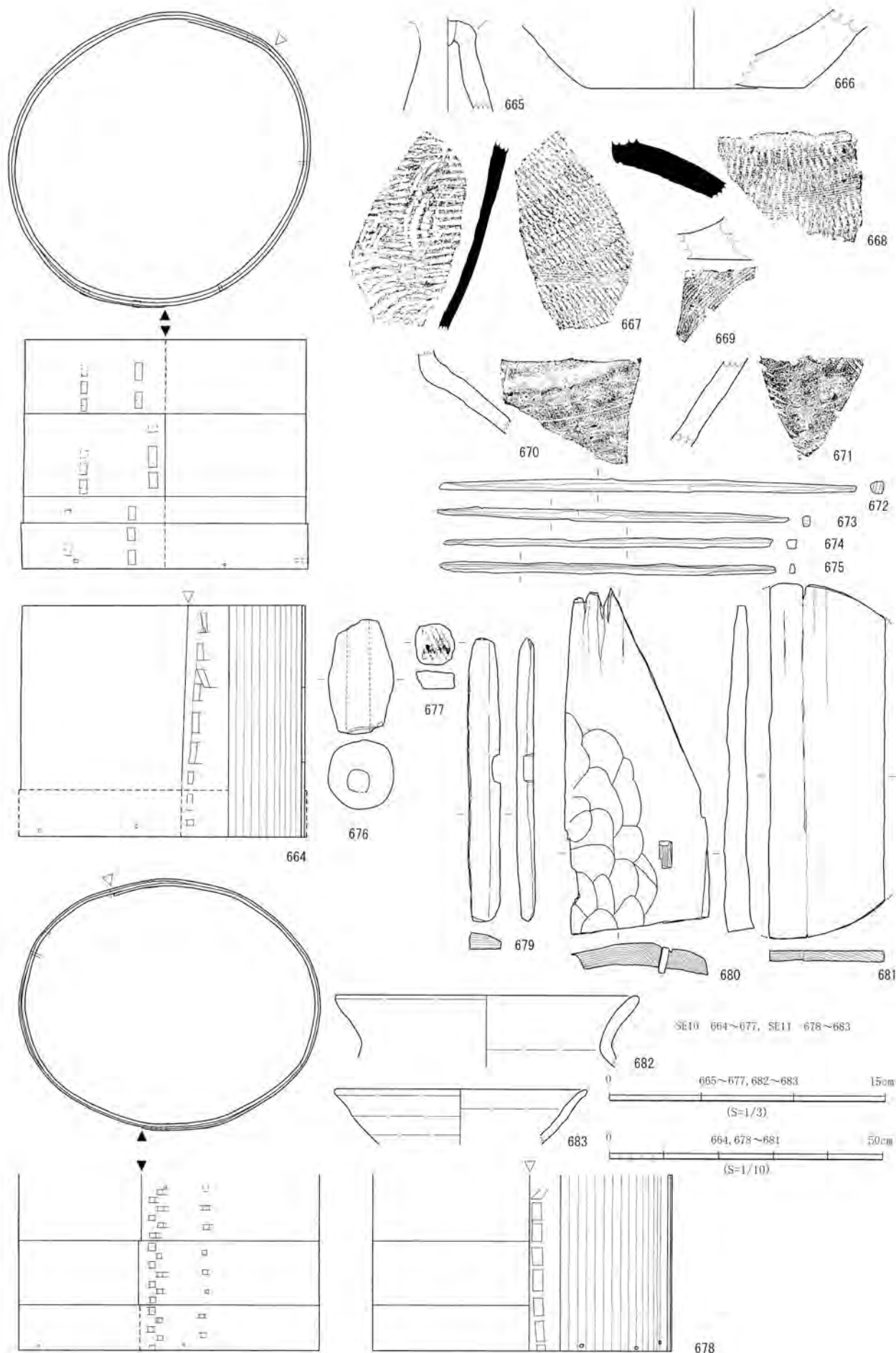


642



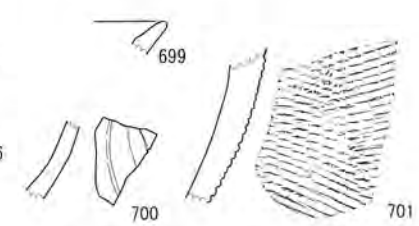
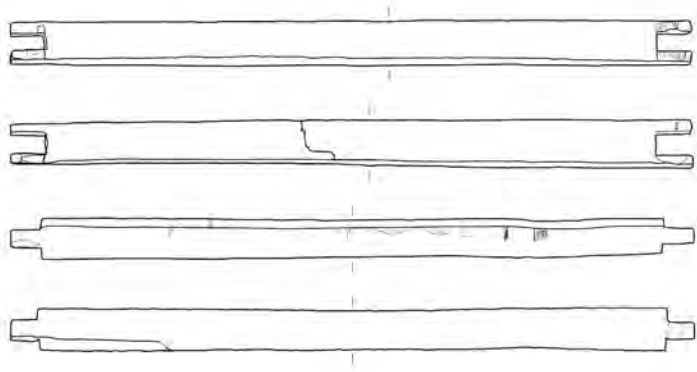
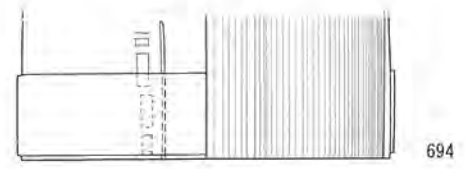
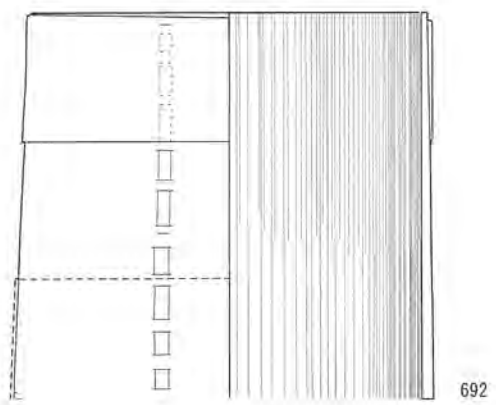
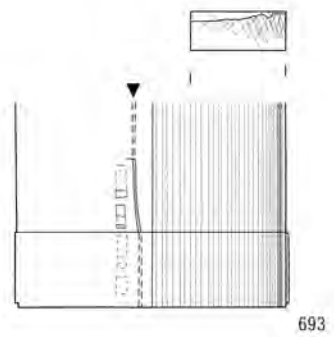
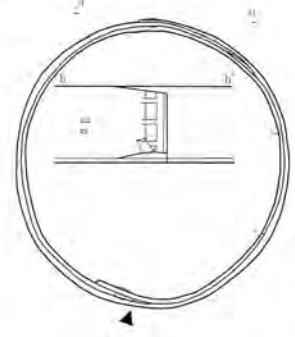
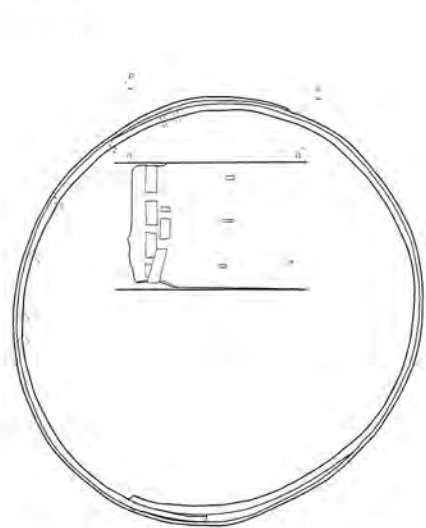
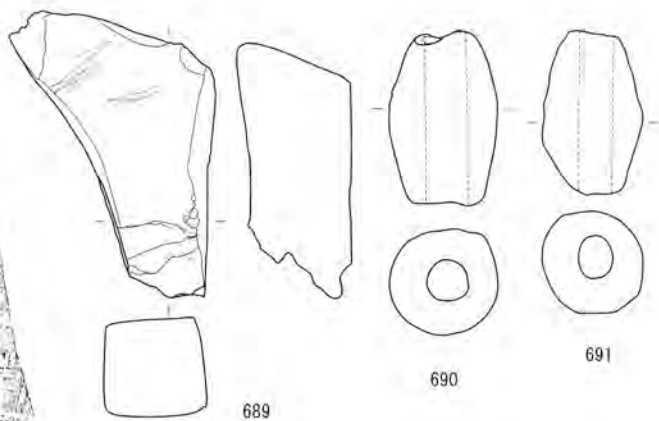
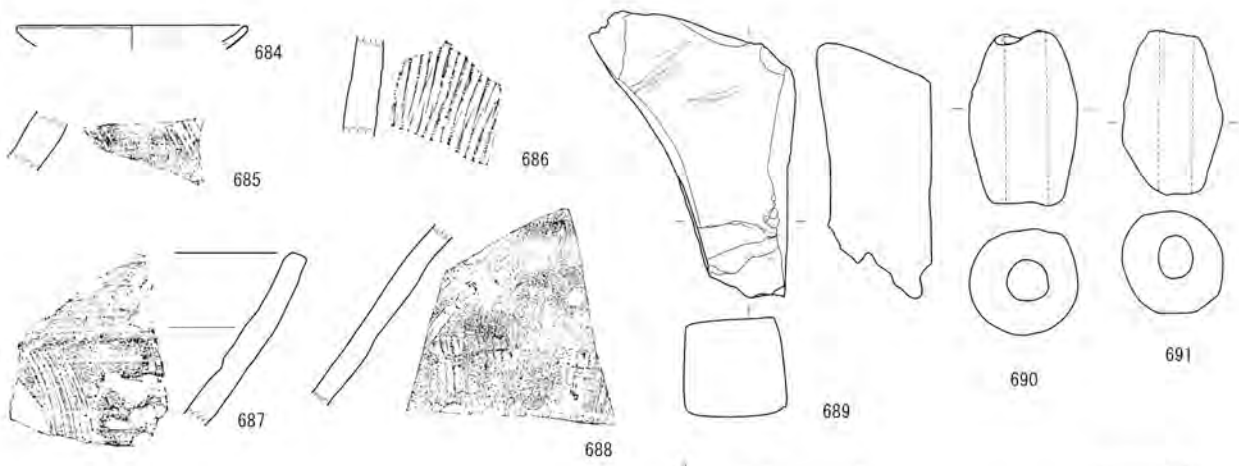
第61圖 遺物26 SE 9

本文31頁、觀察表50・51頁

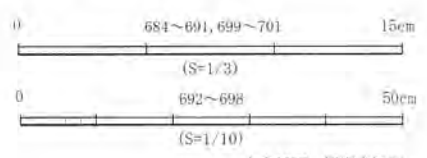


本文31・32頁、観察表51頁

第62図 遺物27 SE10・11

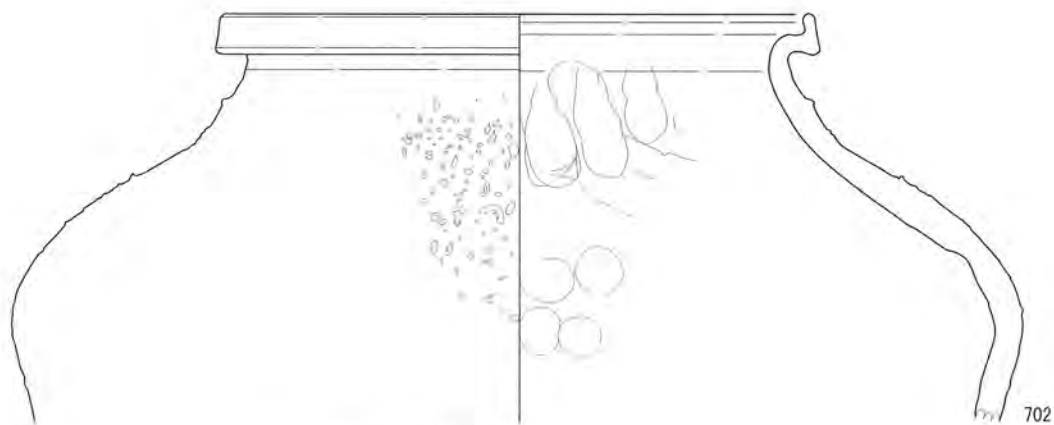


SE11 684~691, SE12 692~701

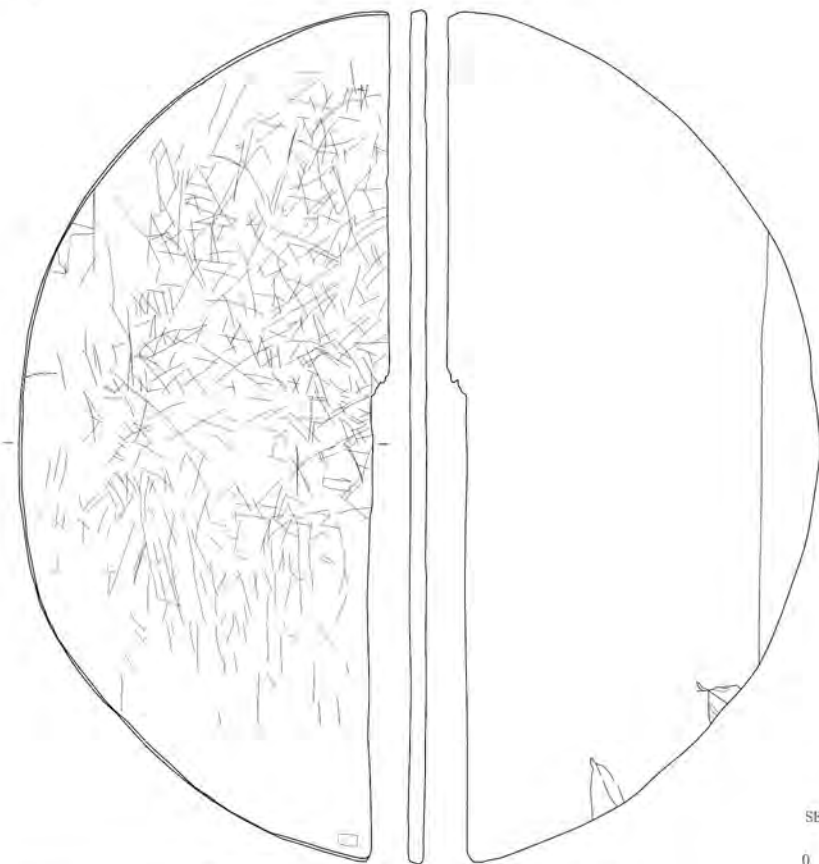


第63図 遺物28 SE11・12

本文32頁、観察表51頁



702



703



704
(128)

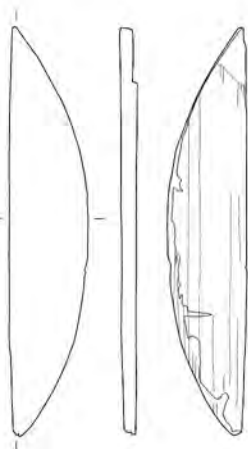
SE12 702~705, SE13 706

0 702~705 15cm

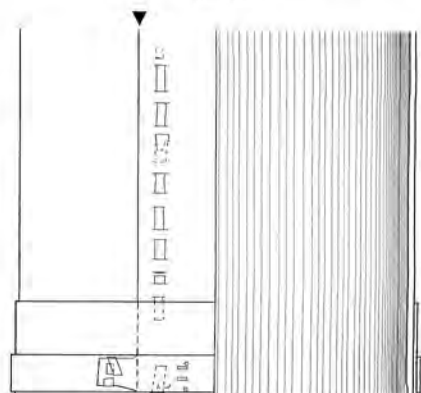
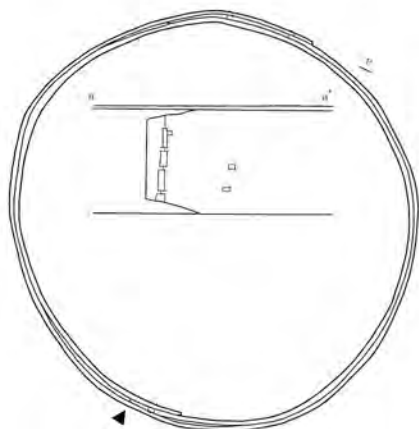
0 (S=1/3)

0 706 50cm

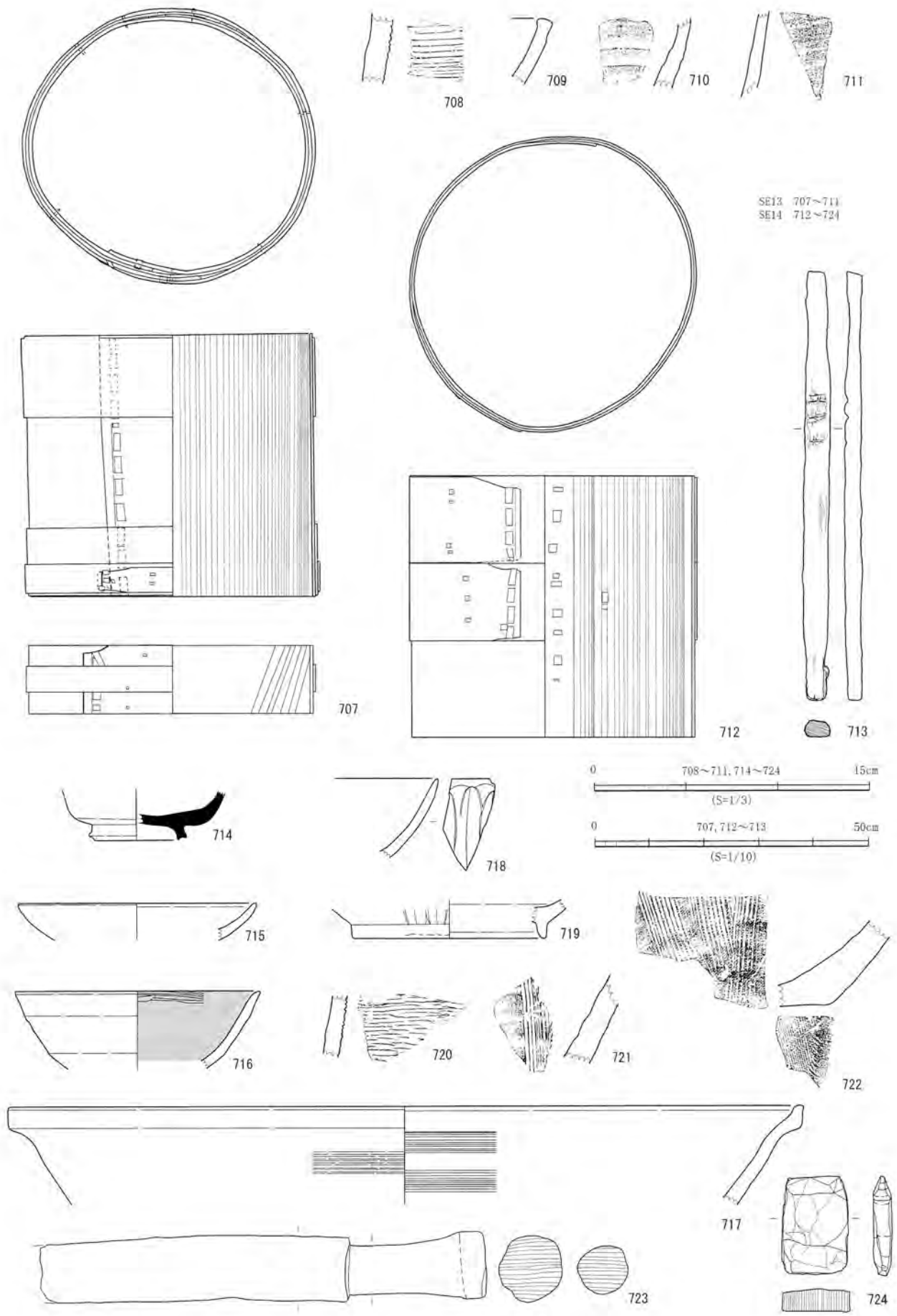
(S=1/10)



705

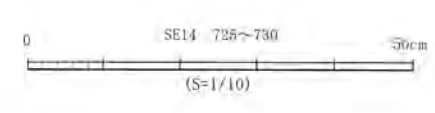
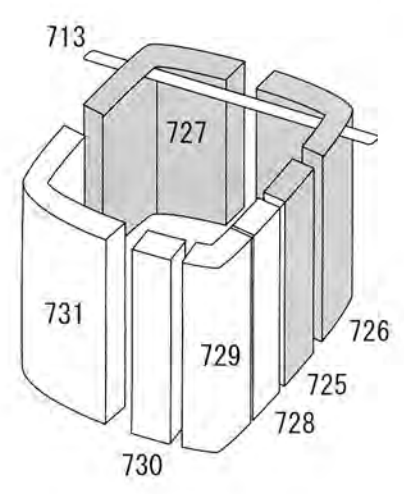
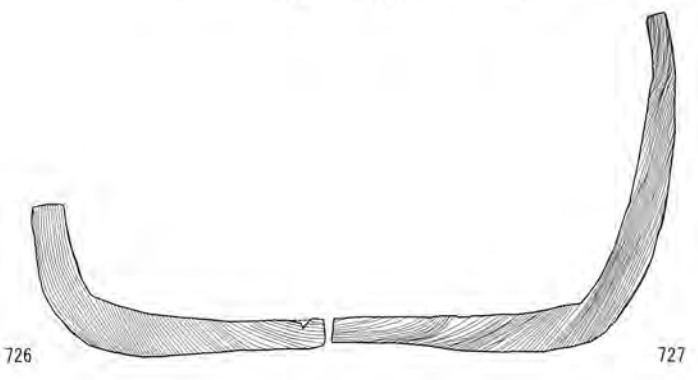
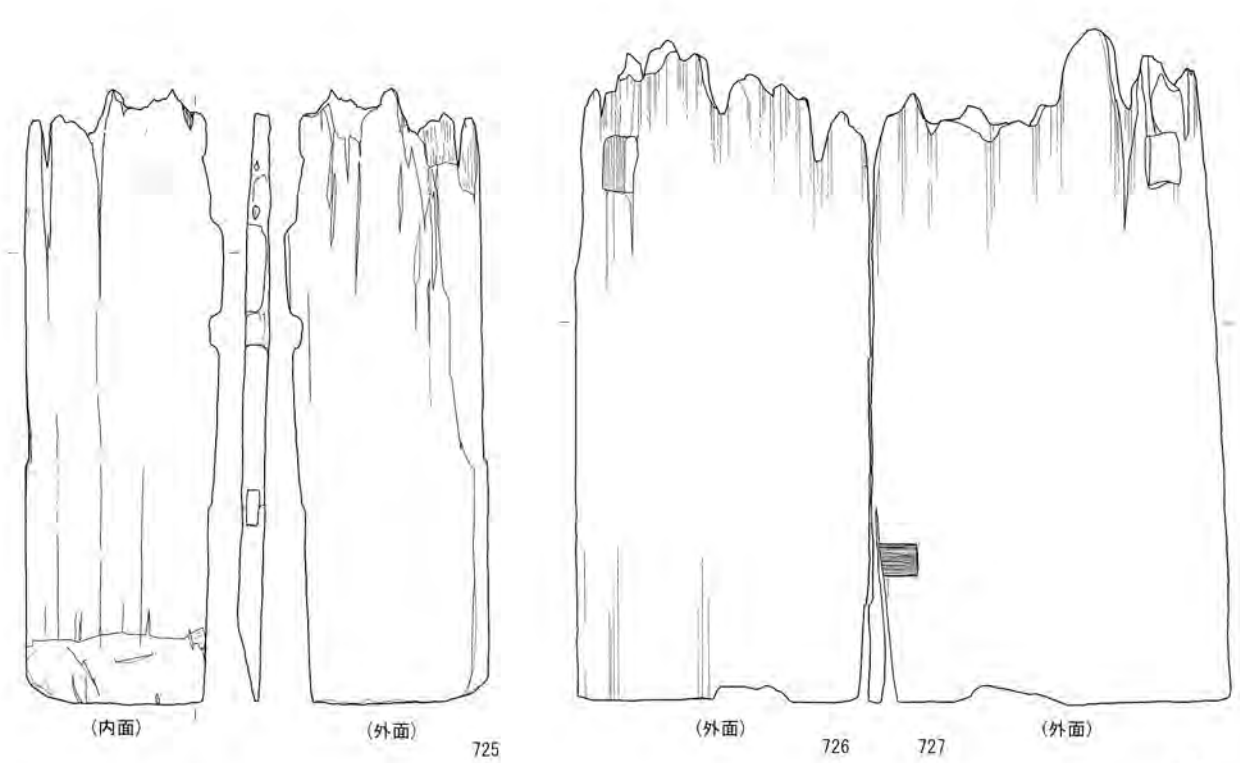


706



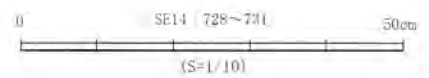
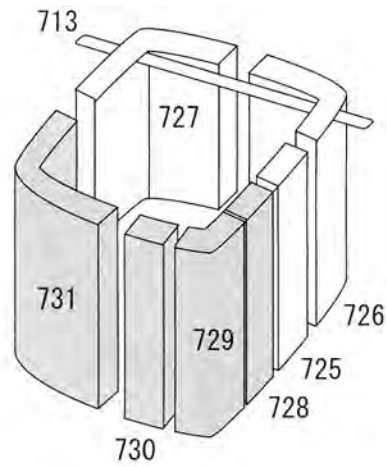
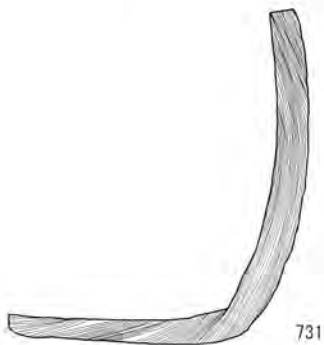
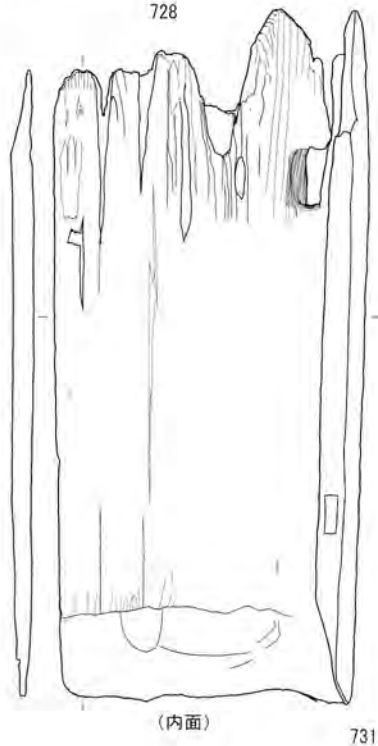
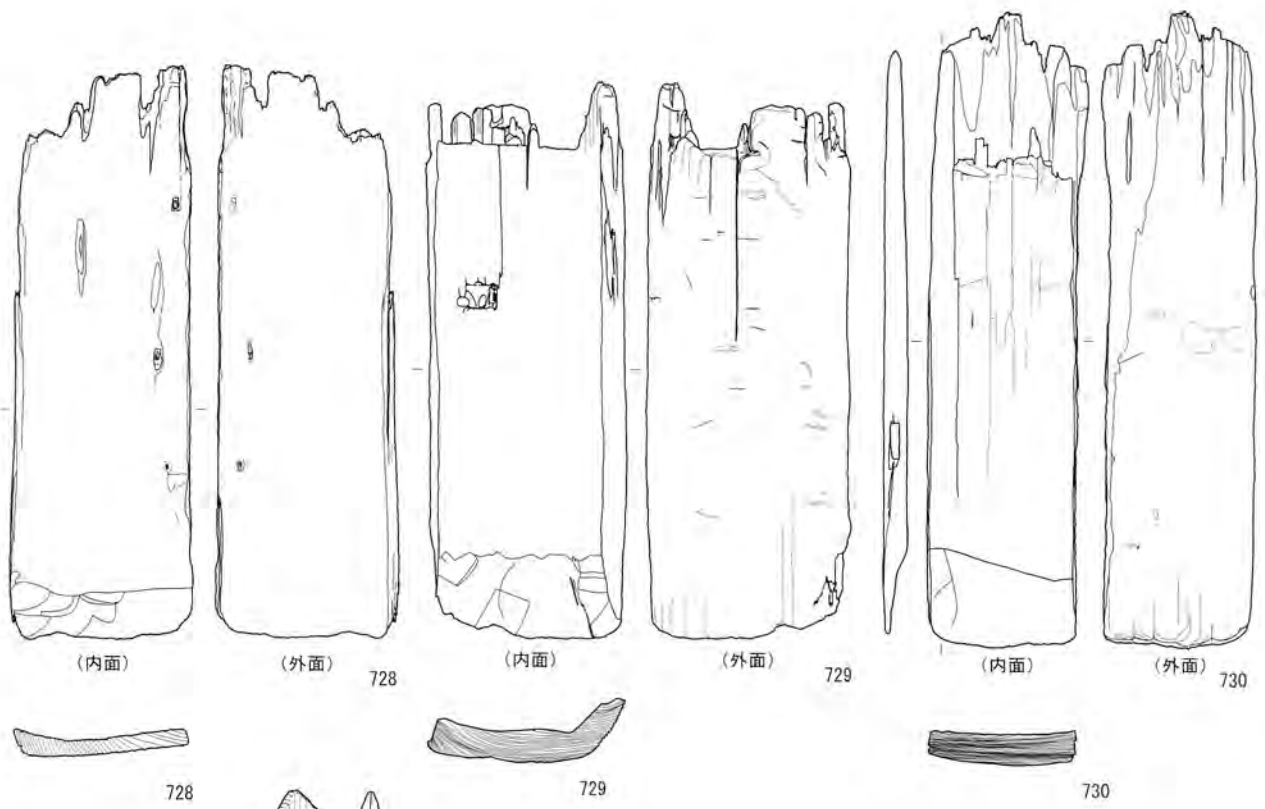
第65図 遺物30 SE13・14

本文32頁、観察表51・52頁



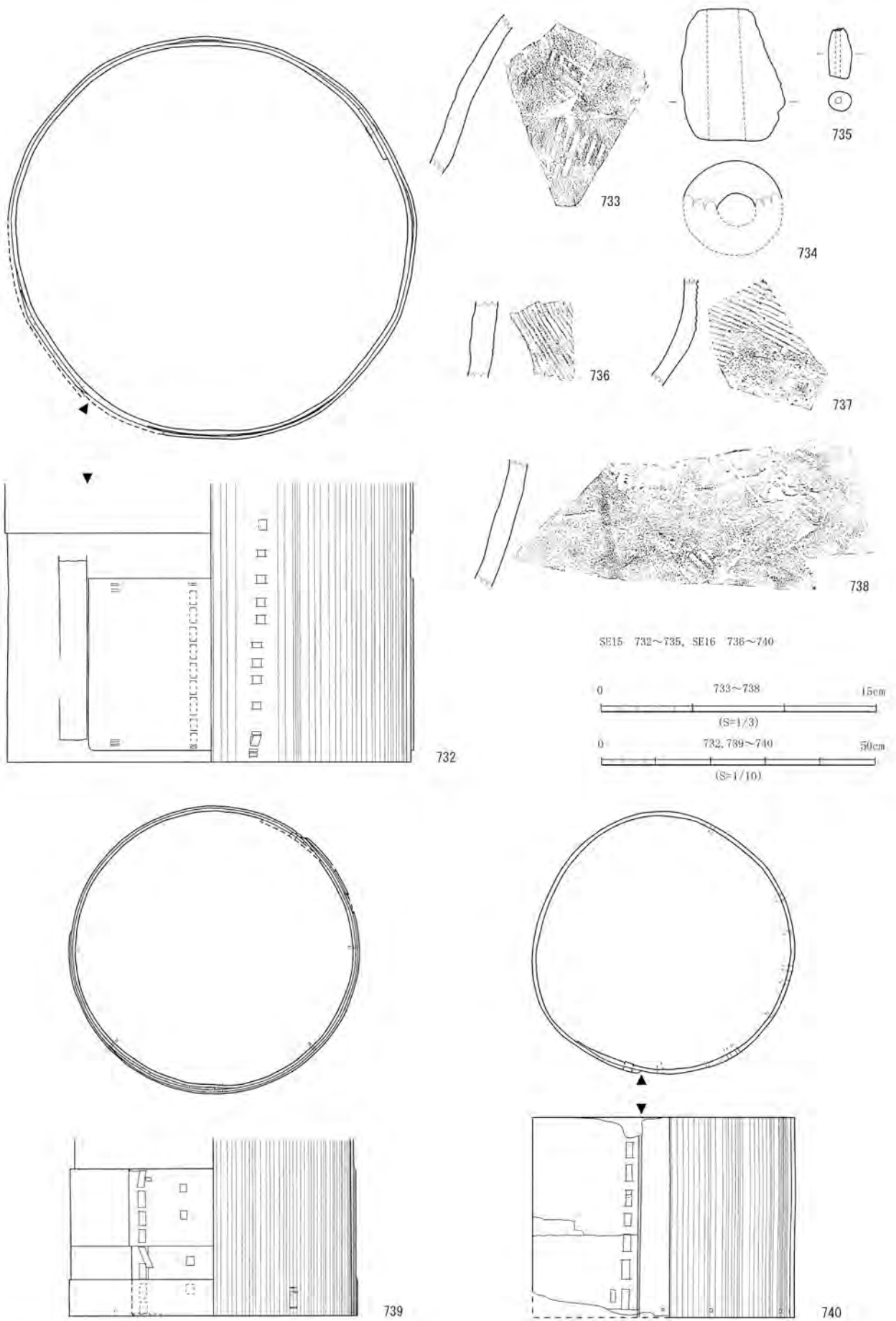
本文32頁、観察表52頁

第66図 遺物31 SE14



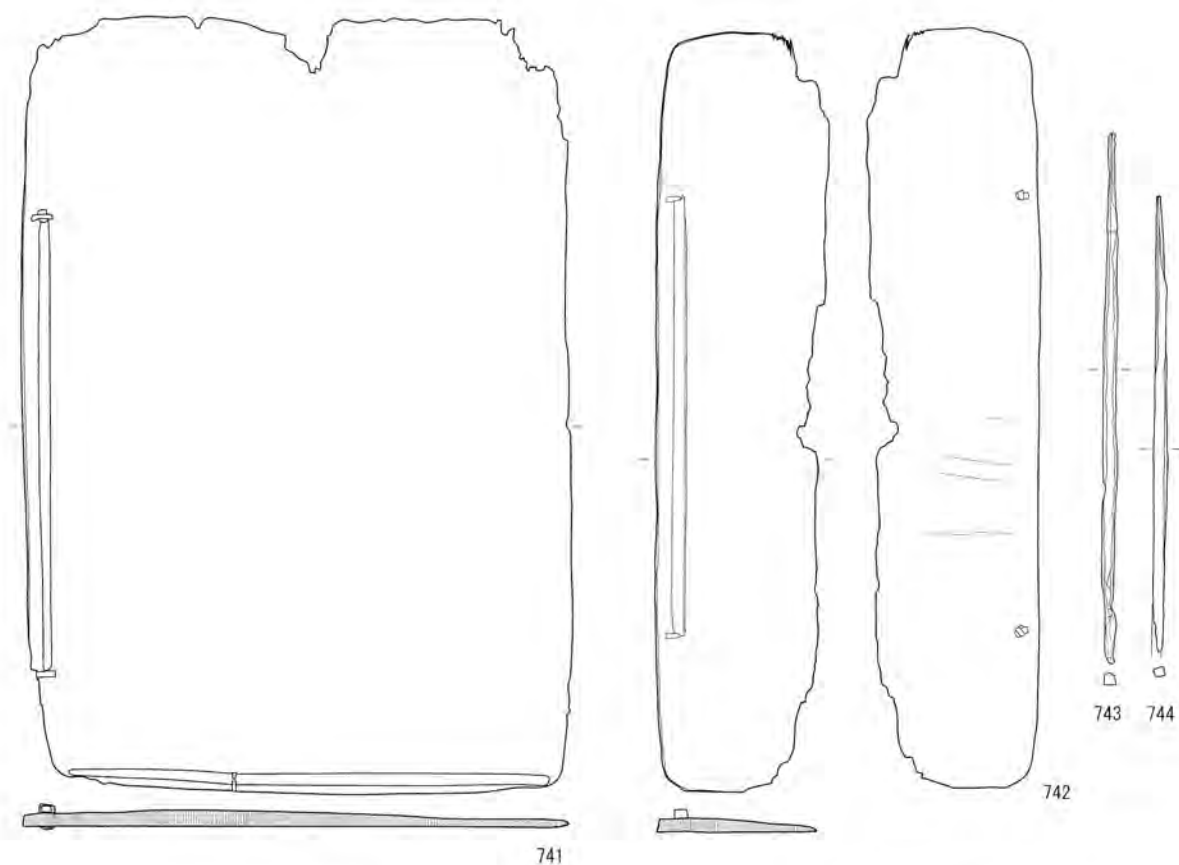
第67図 遺物32 SE14

本文32頁、観察表52頁



本文32頁、観察表52頁

第68図 遺物33 SE 15・16



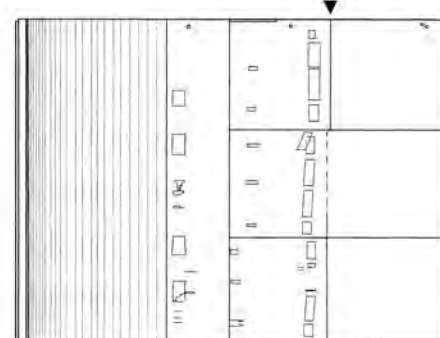
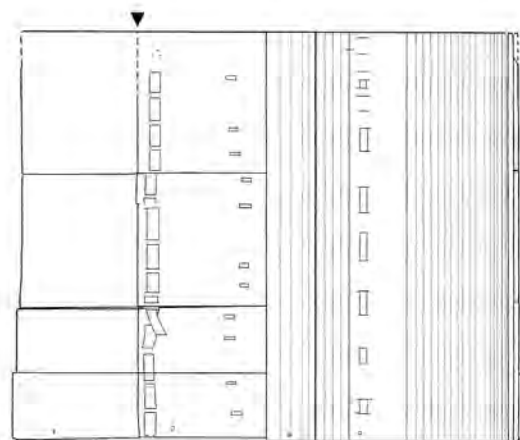
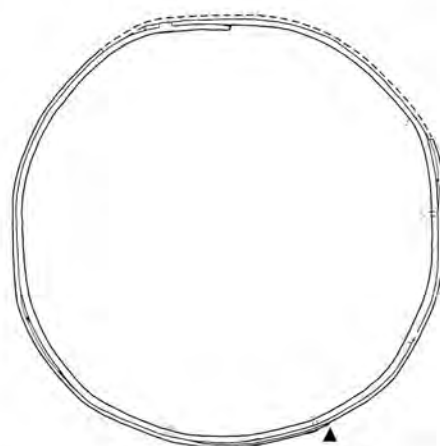
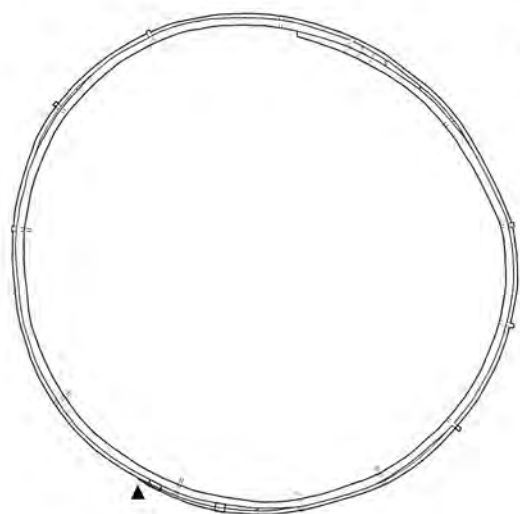
741

742

743

744

SE16 741~743
SE17 744~746



745

746

0 741~744 15cm

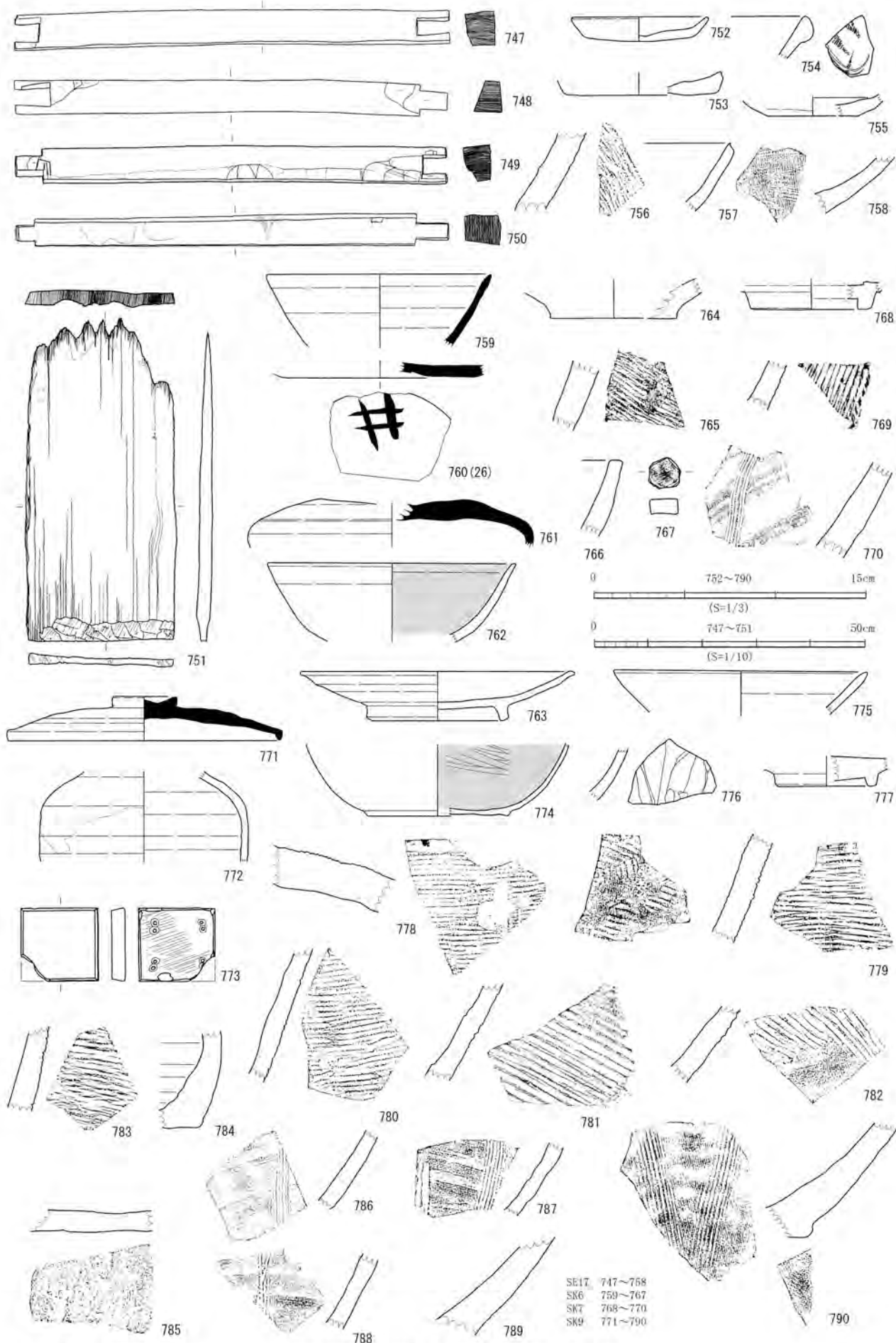
(S=1/3)

0 745~746 50cm

(S=1/10)

第69図 遺物34 SE16・17

本文32頁、観察表52頁



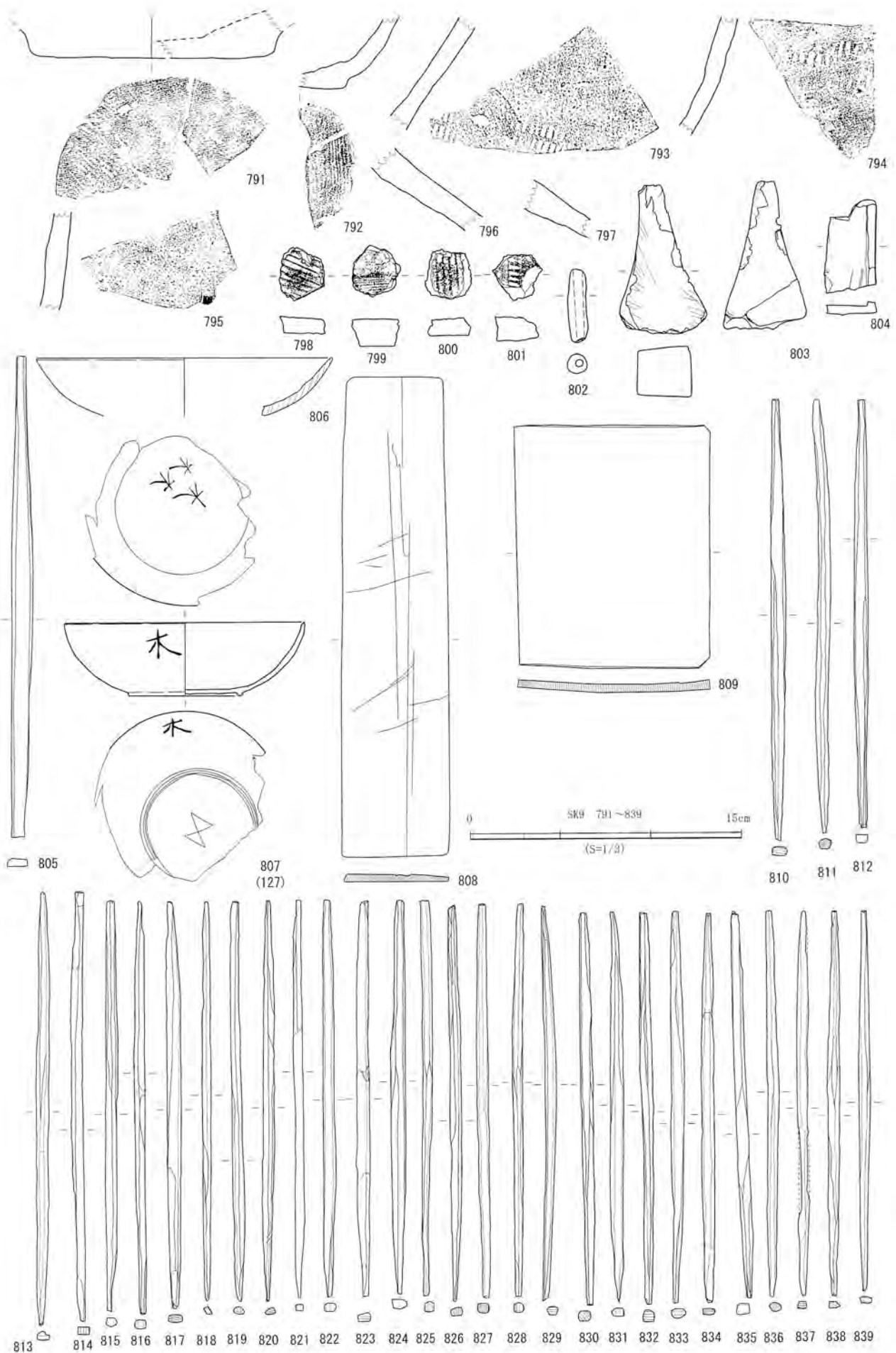
本文32・33頁，観察表52・53頁

第70図 遺物35 SE17、SK6・7・9

第7表 主な井戸部材

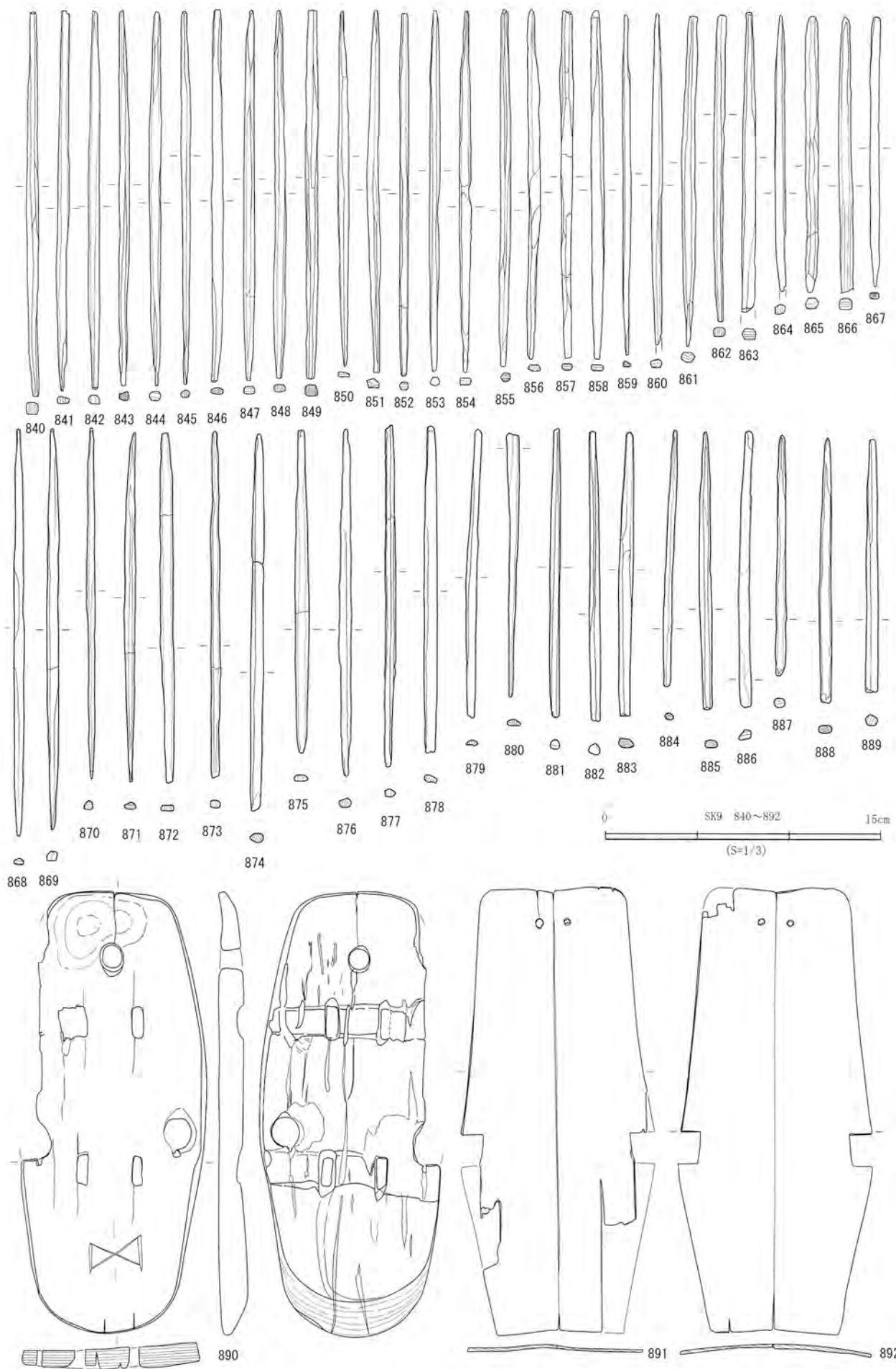
遺構No.	図版No.	図示No.	種別	大きさ(cm)			備考	保存 処理		
				長さ	巾	厚さ				
SE1	55	529	縦板	93.0	×	20.0	×	1.8	梃目	
	55	530	縦板	99.0	×	16.5	×	2.7	梃目	
	55	531	縦板	103.0	×	17.5	×	2.1	板目	
	55	532	縦板	116.5	×	36.5	×	5.1	板目・刳抜筒の一部	
	55	533	縦板	45.5	×	13.0	×	1.8	板目	
	55	534	縦板	47.5	×	15.5	×	1.8	板目	
	写真	②	刳抜筒	径60.0	×	高74.8	×	5.4	上記のほかに2枚残存	
SE2	56	560	縦板	58.5	×	32.0	×	2.0	板目	
	56	561	縦板	47.0	×	20.0	×	1.5	板目	
	56	562	縦板	47.5	×	17.0	×	2.1	板目	
	56	563	横棧	80.0	×	7.0	×	4.1	上記のほかに50枚残存	
	56	564	横棧	81.0	×	6.5	×	4.8	板目	
	56	565	横棧	79.0	×	6.0	×	4.0	板目	
	56	566	横棧	78.0	×	6.0	×	4.5	板目	
	写真	③~⑪	結桶	径66.0	×	高72.4	×	4.8	25枚組・竹のたが4段・合印あり	
	SE3	56	576	上部曲物	径61.6	×	高13.2以上	×	0.8	
57		577	下部曲物	径63.4	×	高23.4	×	1.0		
SE4			刳抜筒 縦板		×		×	4.5	劣化著しい 8枚残存	
SE5	57	592・593	上部曲物	径57.2	×	高26.6以上	×	0.9	ヒノキ科(サワラ・アスナロ等)	済 済
	58	594	下部曲物 縦板	径57.8	×	高56.3	×	1.0	スギ科スギ 上記のほかに2枚残存	
SE6	59	608	上部曲物	径55.4	×	高43.5	×	0.6	スギ科スギ	済
	59	609	下部曲物 縦板・杭	径47.0	×	高30.4	×	0.7	スギ科スギ 上記のほかに2枚残存	
SE7	59	615	縦板	42.0	×	45.0	×	3.0		
	59	616	横棧	85.0	×	7.0	×	4.3		
	59	617	横棧	80.5	×	6.8	×	5.0		
	59	618	曲物 縦板	径55.6	×	高17.6以上	×	1.2	上記のほかに10枚残存	
SE8	60	623	上部曲物	径65.2	×	高42.6以上	×	0.8	スギ科スギ	済
	60	624	下部曲物 縦板	径62.8	×	高48.4	×	0.8	スギ科スギ 上記のほかに27枚残存	
SE9	60	628	上部曲物	径42.4	×	高27.2	×	1.0		
	61	635	下部曲物	径66.2	×	高29.0以上	×	1.5		
	61	636	板	89.0	×	14.5	×	1.0		
SE10	62	664	曲物	径56.1	×	高42.0	×	1.1		
SE11			上部曲物		×		×		劣化著しい	
	62	678	下部曲物	径53.2	×	高33.2以上	×	0.8		
	62	679	縦板	52.0	×	5.5	×	2.8		
	62	680	縦板	62.5	×	25.0	×	4.0		
	62	681	縦板	65.0	×	21.0	×	1.8	上記のほかに11枚残存	
SE12	63	692	曲物(外)	径55.6	×	高50.5	×	0.7		
	63	694	曲物(中)	径45.0	×	高19.0	×	0.8		
	63	693	曲物(内)	径39.0	×	高27.0	×	0.4		
	63	695	横棧	89.9	×	5.8	×	3.5		
	63	696	横棧	90.0	×	6.1	×	4.2		
	63	697	横棧	90.3	×	5.1	×	4.3		
	63	698	横棧	90.3	×	5.1	×	4.5		
	64	704	折敷 縦板 角材	26.3	×	12.9	×	0.5	スギ科スギ 上記のほかに76枚残存 4本残存	
	SE13	64	706	上部曲物	径55.8	×	高51.0	×	0.8	
65		707	下部曲物	径50.0	×	高48.7	×	0.6		
SE14	65	712	曲物	径53.0	×	高47.0	×	0.5		済 済 済 済 済 済 済 済 済
	65	713	横棧	78.9	×	4.7	×	3.8		
	66	725	刳抜枠	85.6	×	25.9	×	4.0	725~731の組み合わせで一組	
	66	726	刳抜枠	86.5	×	43.0	×	5.4		
	66	727	刳抜枠	88.7	×	61.0	×	5.4		
	67	728	刳抜枠	83.5	×	20.4	×	4.2		
	67	729	刳抜枠	71.0	×	26.8	×	4.8		
	67	730	刳抜枠	74.4	×	24.1	×	2.9		
	67	731	刳抜枠	90.7	×	56.5	×	4.5		
SE15	68	732	曲物	径76.0	×	高50.6	×	0.7	スギ科スギ	済
SE16	68	739	上部曲物	径53.2	×	高52.9	×	0.5	スギ科スギ	済
	68	740	下部曲物	径47.0	×	高37.0	×	0.5	スギ科スギ	
SE17	70	751	縦板	59.0	×	28.1	×	2.8	梃目	
	70	747	横棧	81.0	×	6.4	×	5.6		
	70	748	横棧	80.5	×	5.9	×	5.4		
	70	749	横棧	75.2	×	6.7	×	5.2		
	70	750	横棧	80.6	×	5.5	×	7.0		
	69	745	上部曲物	径66.0	×	高54.2	×	0.8		
	69	746	下部曲物 縦板	径56.4	×	高42.5	×	1.0	上記のほかに19枚残存	

*板の枚数は平成13年度実測時の点数。



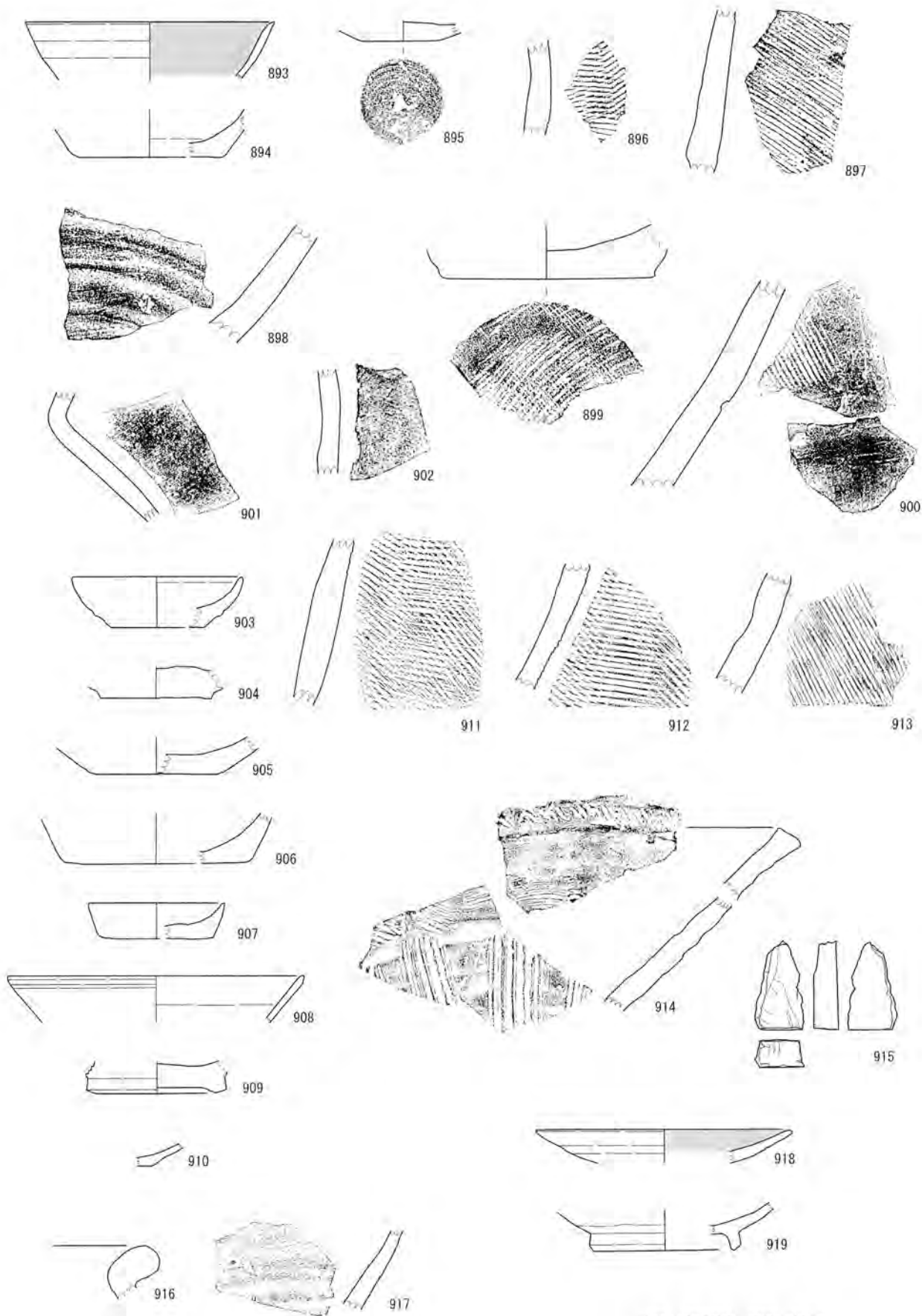
本文33頁、観察表53頁

第71図 遺物36 SK 9



第72図 遺物37 SK 9

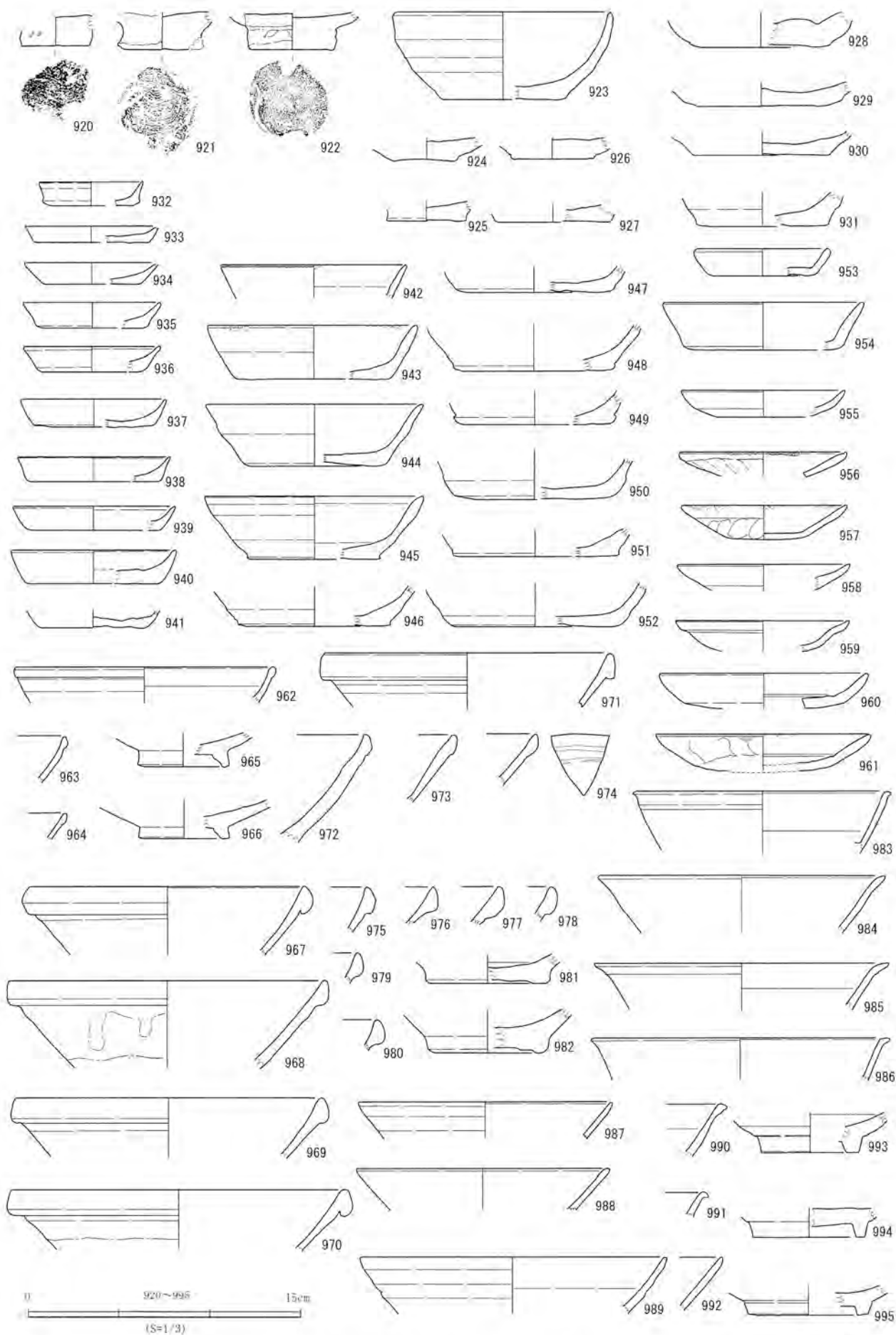
本文33頁、観察表53・54頁



SK34 893~894 SK101 916・917
 SK39 895~902 SK102 918・919
 0 15cm
 (S=1/3)

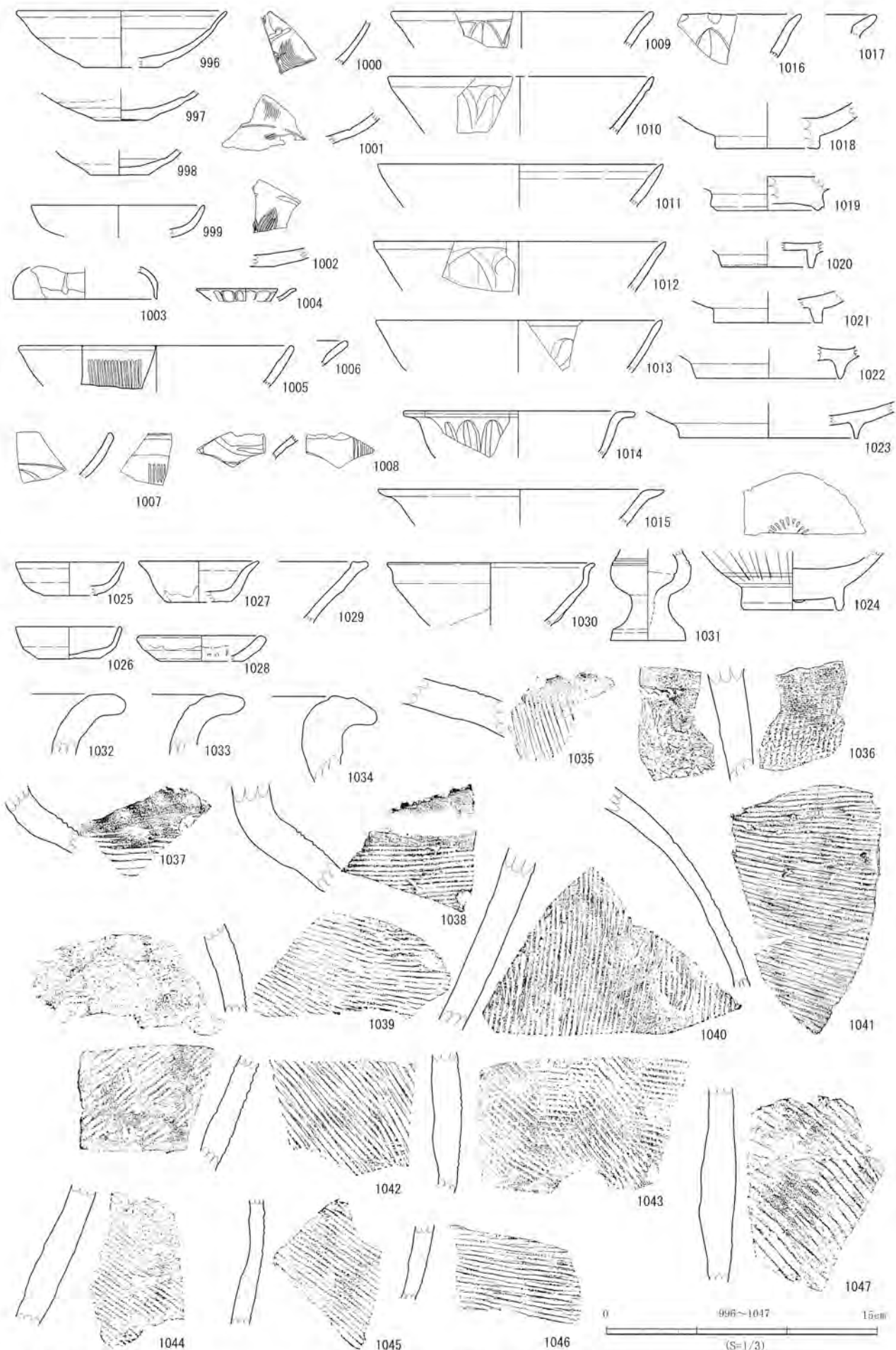
本文33頁、観察表54頁

第73図 遺物38 小穴(ビット)、SD101・102



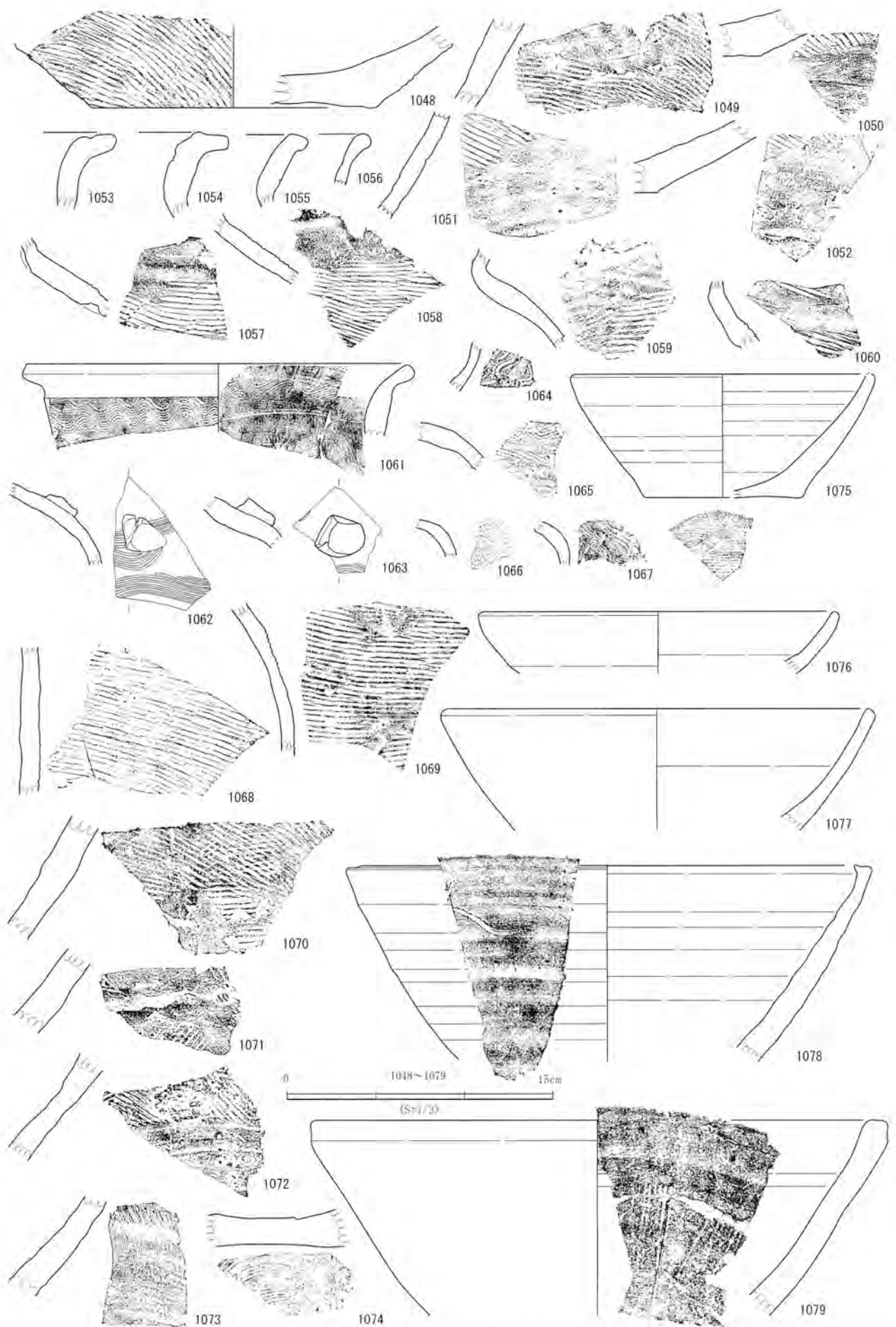
第74図 遺物39 遺構外出土（中世）

本文33・34頁，圖表54・55頁



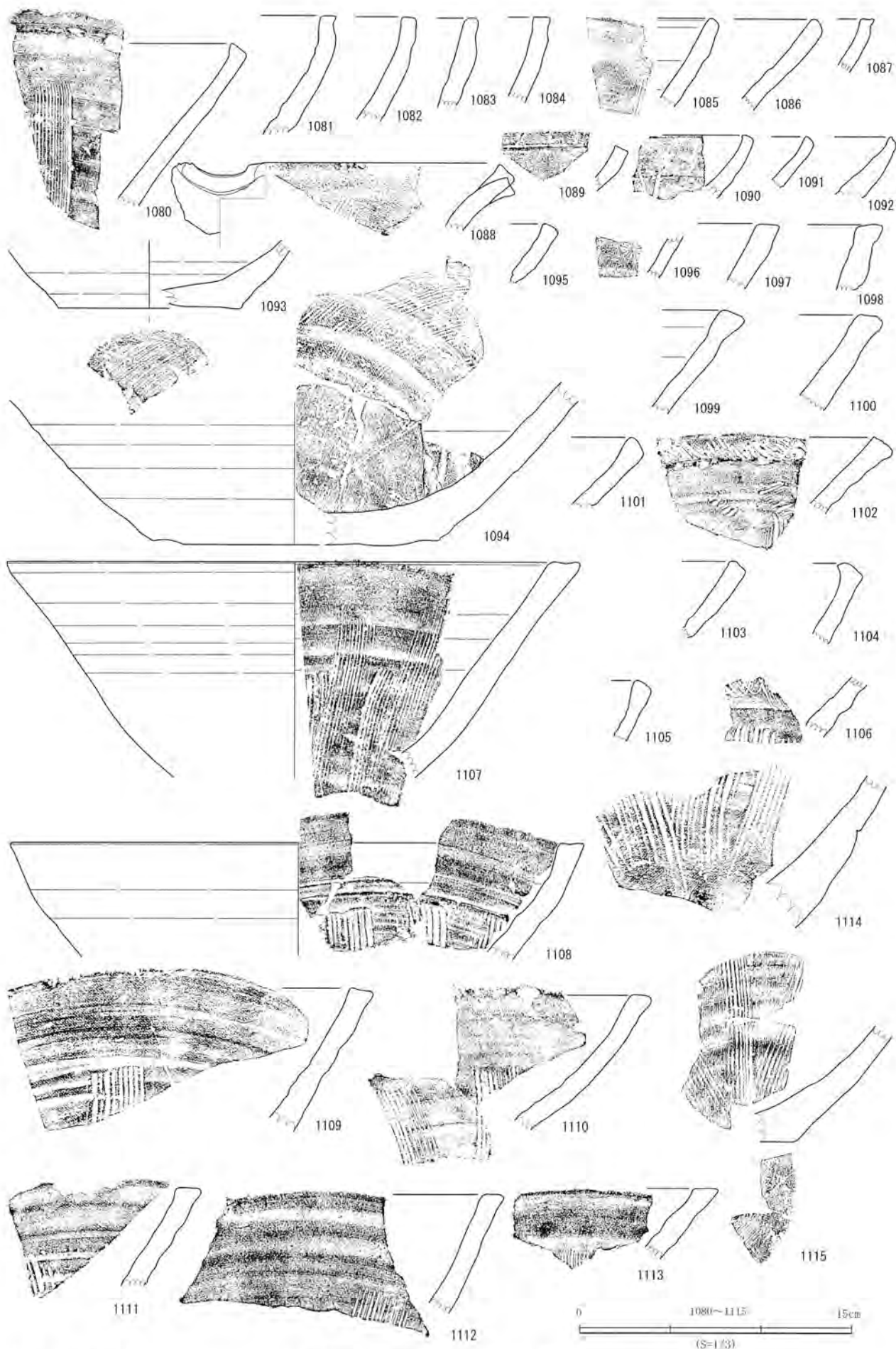
本文33・34頁、観察表55・56頁

第75図 遺物40 遺構外出土（中世）



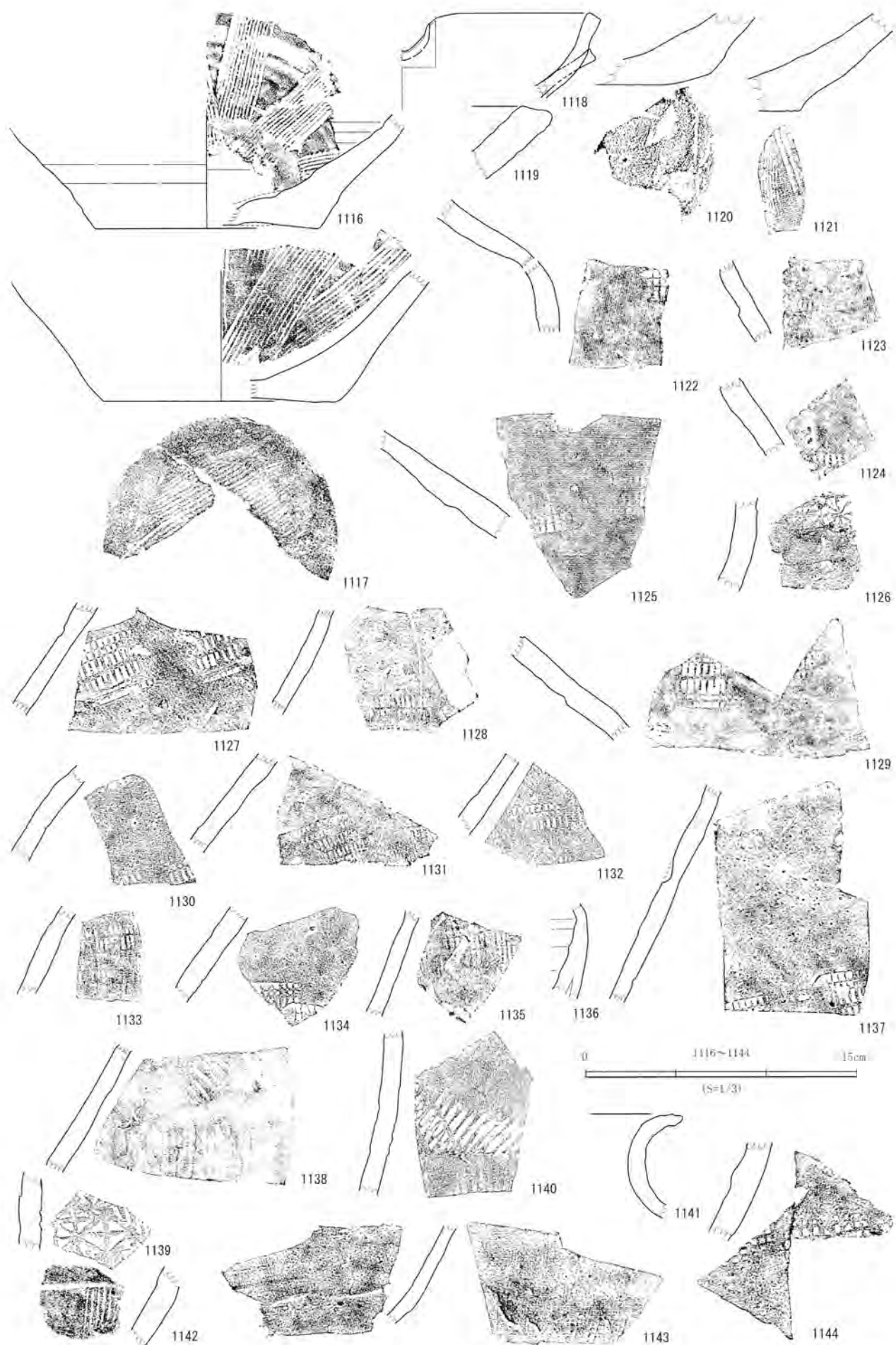
第76図 遺物41 遺構外出土（中世）

本文34頁、観察表56・57頁



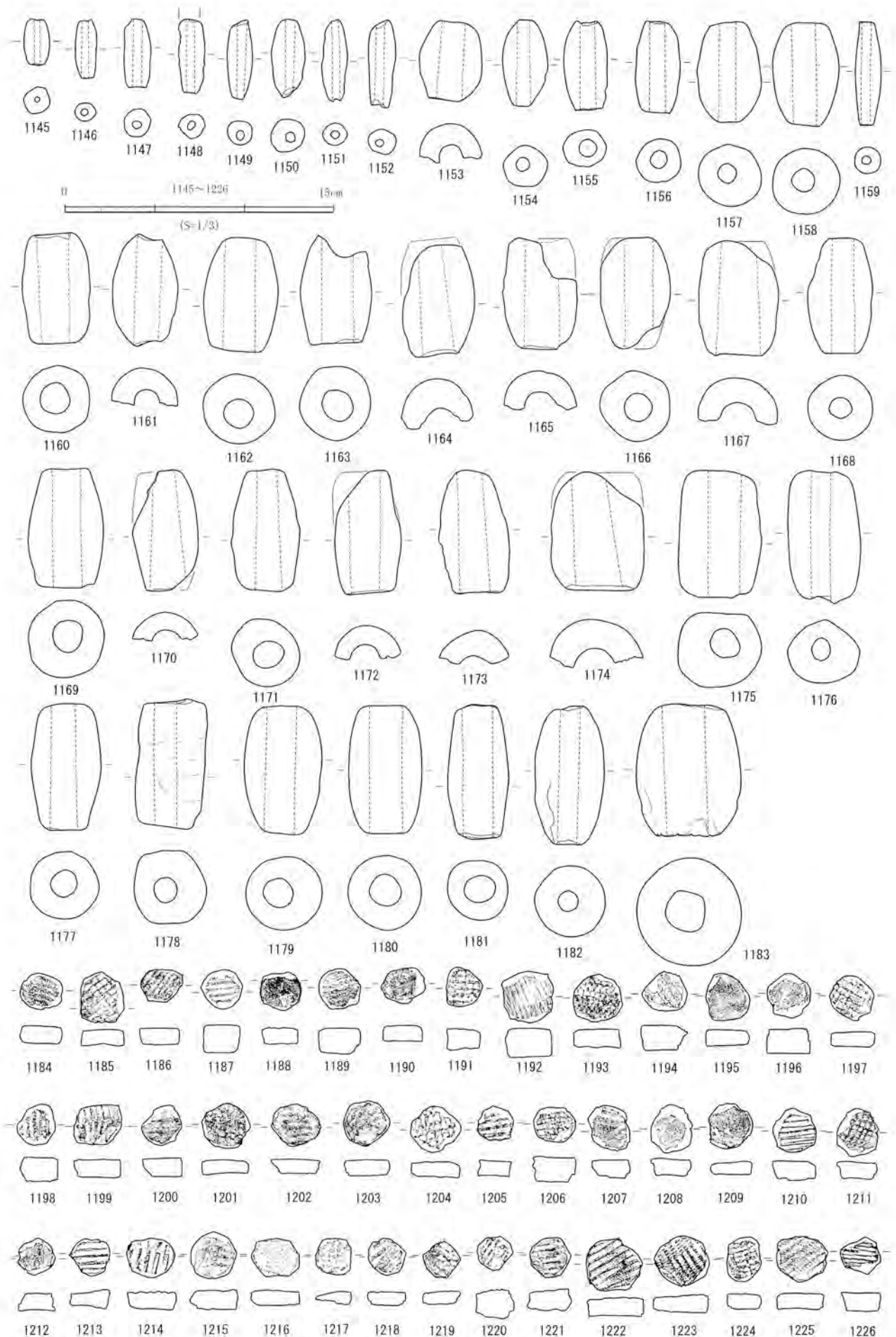
本文34頁、観察表57頁

第77図 遺物42 遺構外出土（中世）



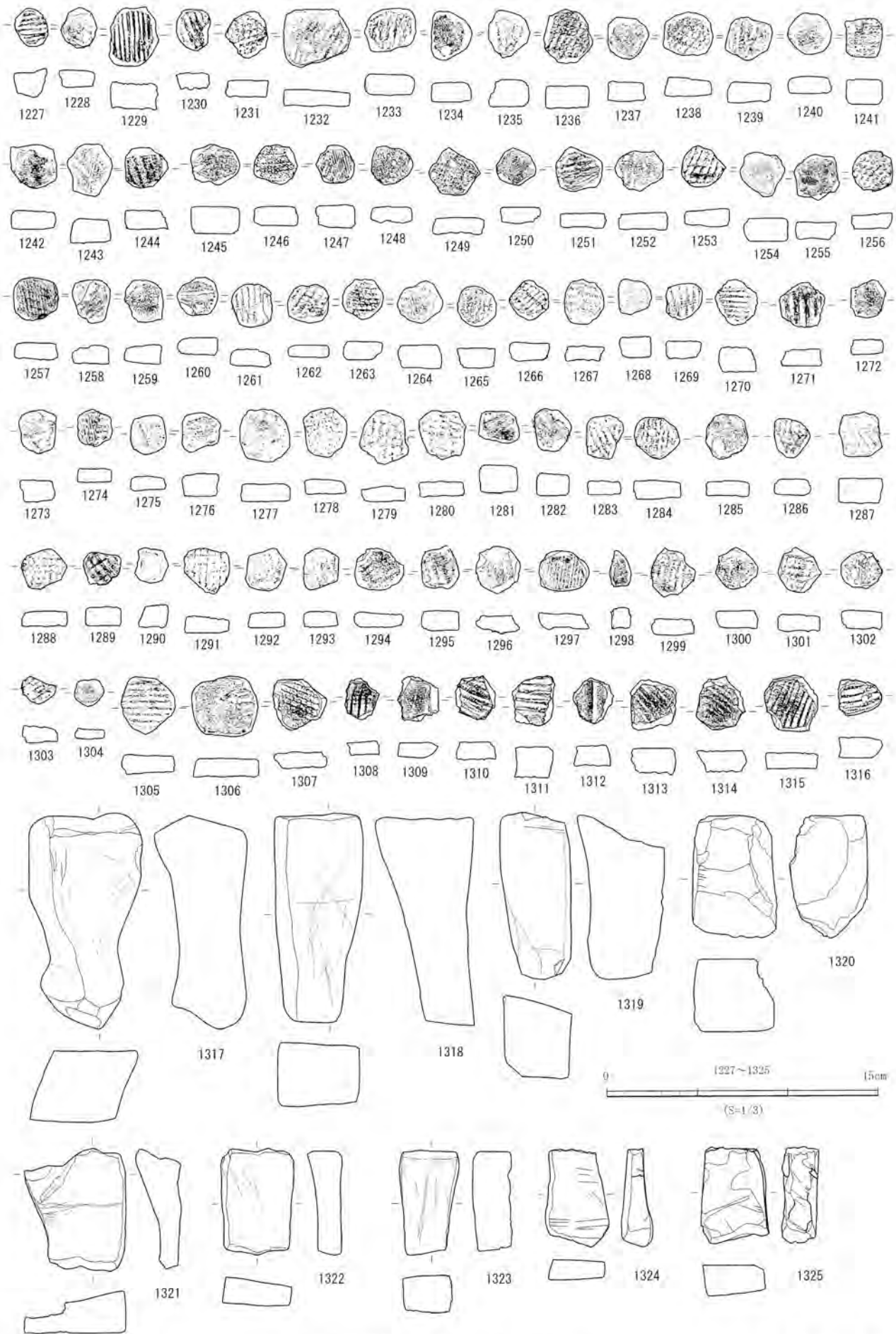
第78图 遺物43 遺構外出土(中世)

本文34頁、観察表57・58頁



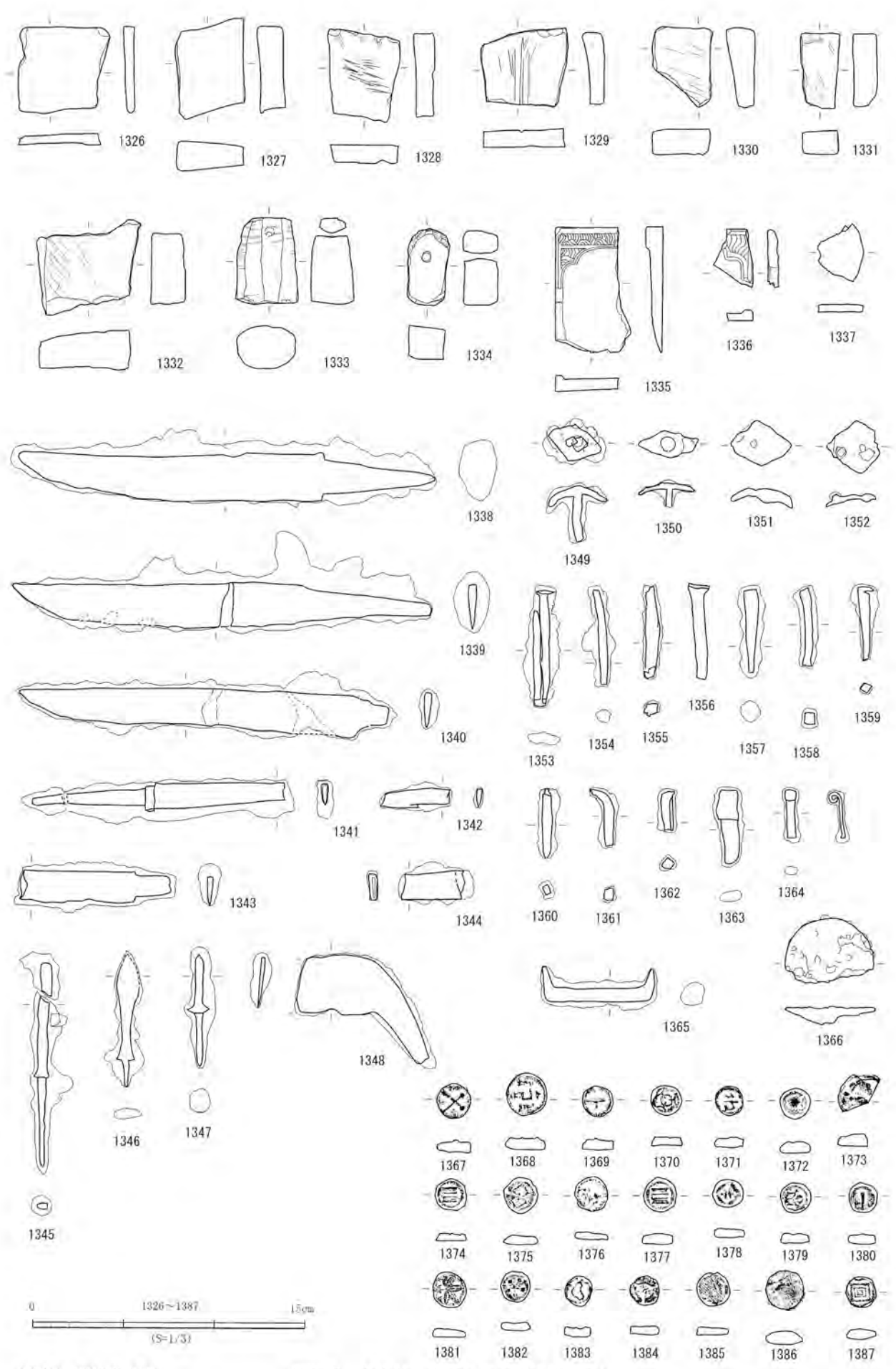
本文35頁、観察表58・59頁

第79図 遺物44 遺構外出土(時代不明)



第80図 遺物45 遺構外出土（時代不明）

本文35頁，觀察表59・60頁



本文35頁，観察表60・61頁

第81図 遺物46 遺構外出土（時代不明）



SB4、SK5・6（南西から）



A区南側（西から）



SB2、竪穴住居（SX6）、
SD2（南から）

写真図版1 遺構1 A区、竪穴住居（SX6）、SB2・4、SD2、SK5・6



A区中央（南から）



C区西側（南から）



C区東側（南から）



B区全景（南から）



D区全景（南から）



SD 1 遺物出土状況（西から）



SD 2 遺物出土状況（南から）

写真図版 3 遺構 3 B・D区、SD 1・2



SD 2 完掘状況（北から）



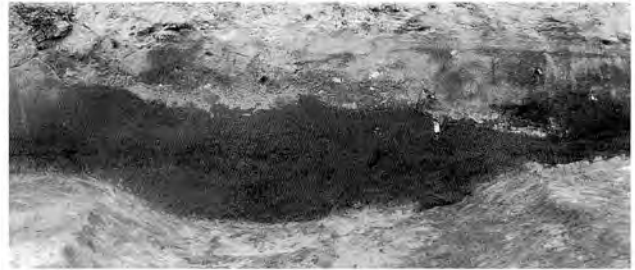
SD 3 遺物出土状況



SD 3 完掘状況（北から）



SD 1 完掘状況（南から）



SD 4 南北土層堆積状況（西から）



SD 5 東西土層堆積状況（南から）



SD 2 東西土層堆積状況（南から）



SD 6 東西土層堆積状況（南から）

写真図版 4 遺構 4 SD 1～6



南側遺物出土状況



北側遺物出土状況



北側南北土層堆積状況（西から）



かまど北西-南東土層堆積状況（南西から）



かまど遺物出土状況



北側完掘状況（東から）



北側完掘状況（南から）

写真図版 5 遺構 5 竪穴住居 (SX 6)



SE 1 土層堆積状況（南から）



SE 1 完掘状況



SE 2 土層堆積状況（北東から）



SE 2 完掘状況



SE 3 完掘状況



SE 4 土層堆積状況（北西から）



SE 5 土層堆積状況（南から）



SE 5 完掘状況



SE 6 東西土層堆積状況（北から）



SE 6 完掘状況



SE 7 南東-北西土層堆積状況（北東から）



SE 7 井戸枠出土状況



SE 8 東西土層堆積状況（南から）



SE 8 完掘状況



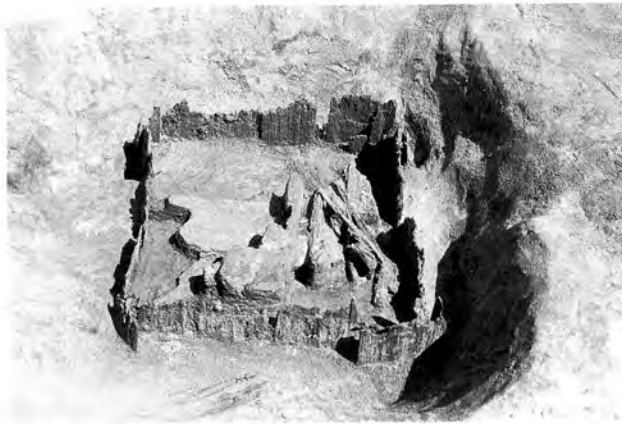
SE 9・10 井戸枠出土状況



SE11 南東-北西土層堆積状況(北東から)



SE11 井戸枠出土状況



SE12 井戸枠出土状況



SE12 完掘状況



SE13 南東-北西土層堆積状況(北東より)



SE14 井戸枠出土状況



SE14 完掘状況



SE14 井戸枠



SE15 南北土層堆積状況（西から）



SE15 完掘状況



SE16 南東-北西土層堆積状況（北東から）



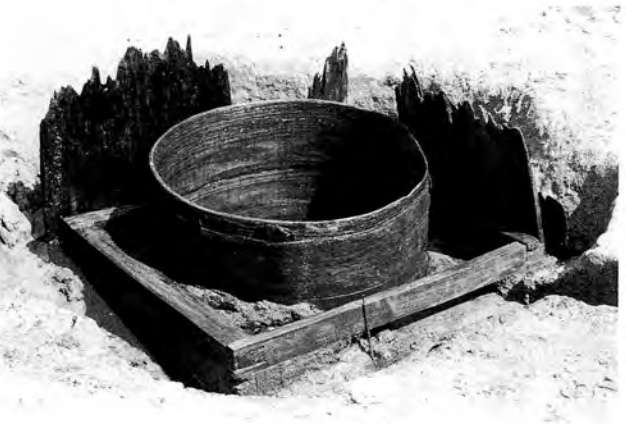
SE16 完掘状況



SE17 東西土層堆積状況（北から）



SE17 完掘状況



SE17 井戸枠出土状況



SK 1 東西土層堆積状況（南から）



SK 2 東西土層堆積状況（南から）



SK 3 土器片出土状況（南から）



SK 4・7・8 遺物出土状況（東から）



SK 5 南北土層堆積状況（東から）



SK 6 土器片出土状況（東から）



SK 7 南東-北西土層堆積状況（北東から）



SK 9 南北土層堆積状況（東から）



SK 9 西側遺物出土状況



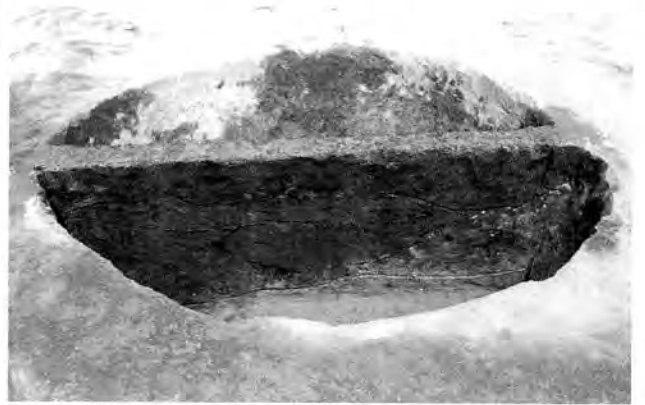
SK9 東西土層堆積状況（南から）



SK9 西側木製品出土状況



SK9 西側完掘



SK11 東西土層堆積状況（南から）



SK12 須恵器甕・壺出土状況



SK13 土師器小壺出土状況



SK20 東西土層堆積状況（南から）



SK22 北西-南東土層堆積状況（南西から）

写真図版11 遺構11 SK9・11~13・20・22



SK23 遺物出土状況（東から）



SK28 南北土層堆積状況（西から）



SK30 遺物出土状況



SK30 東西土層堆積状況（南から）



SK31 南北土層堆積状況（東から）



SK32 遺物出土状況（南から）

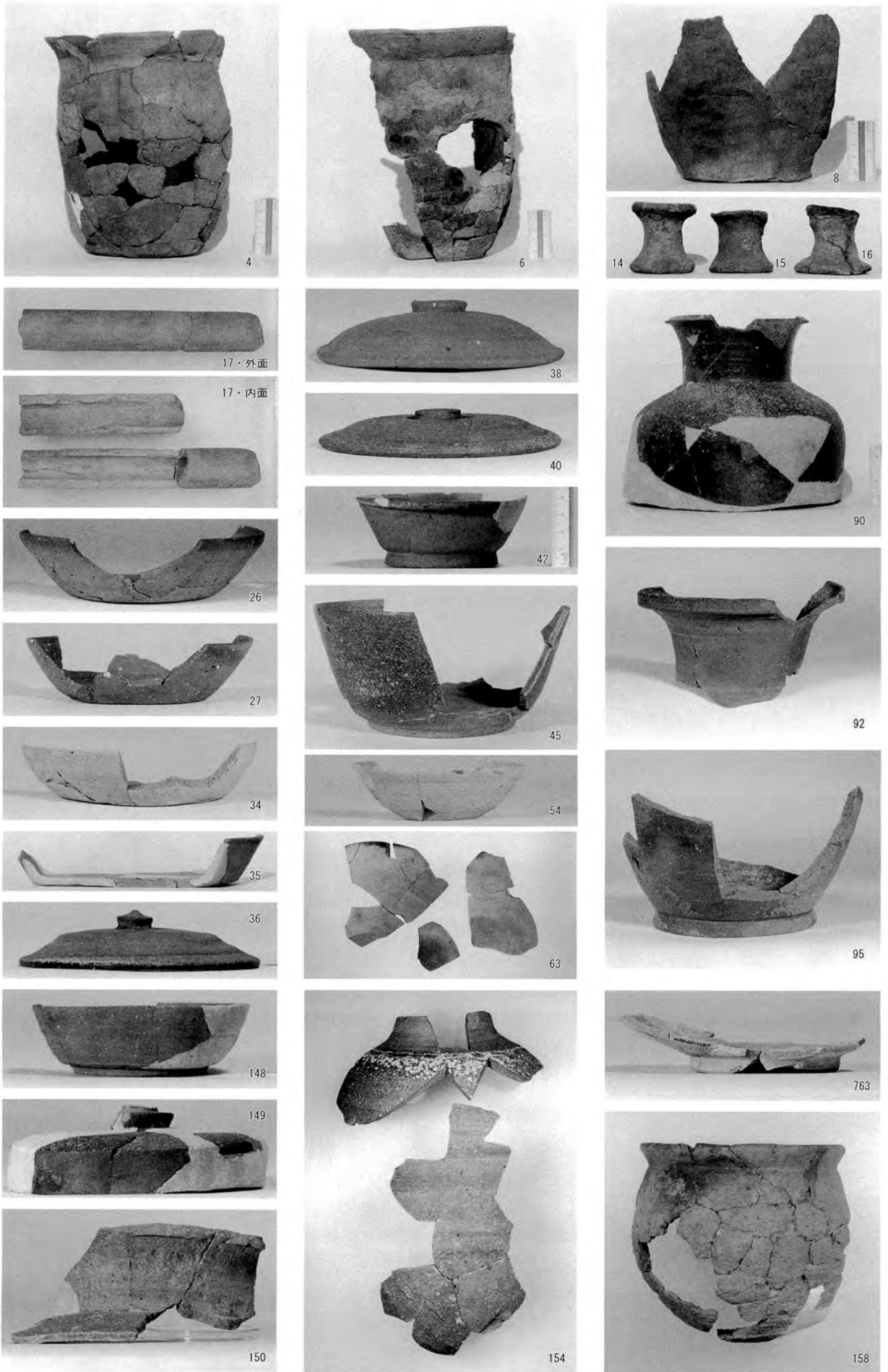


SK34 南北土層堆積状況（東から）

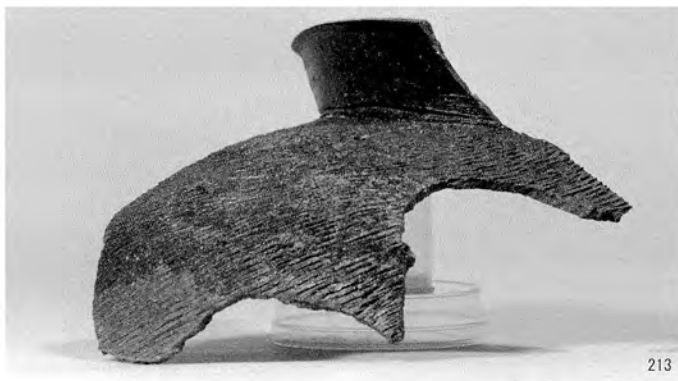
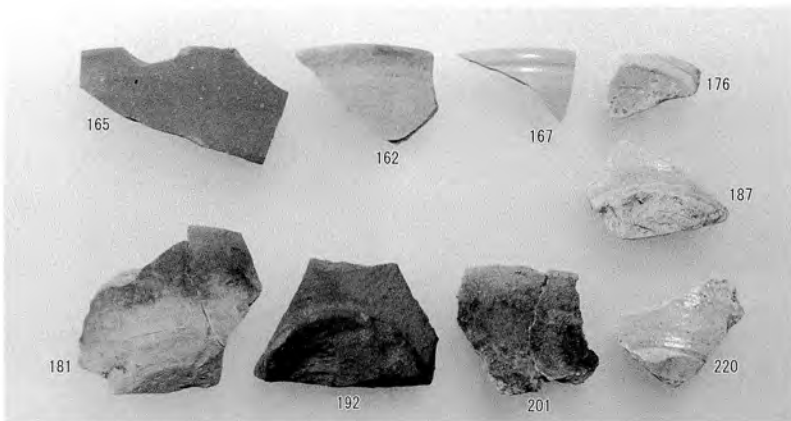
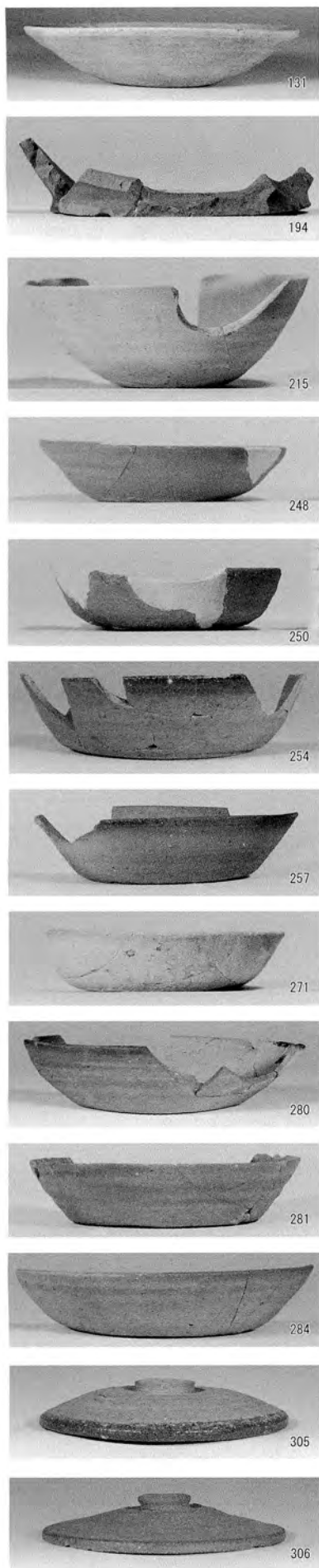


SK35 東西土層堆積状況（南から）

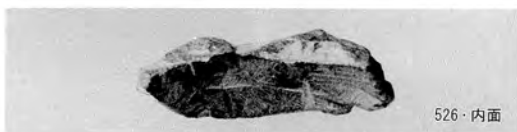
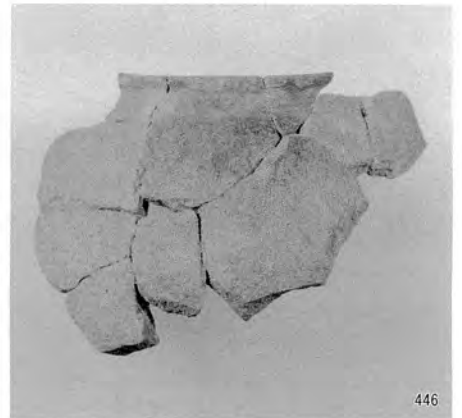
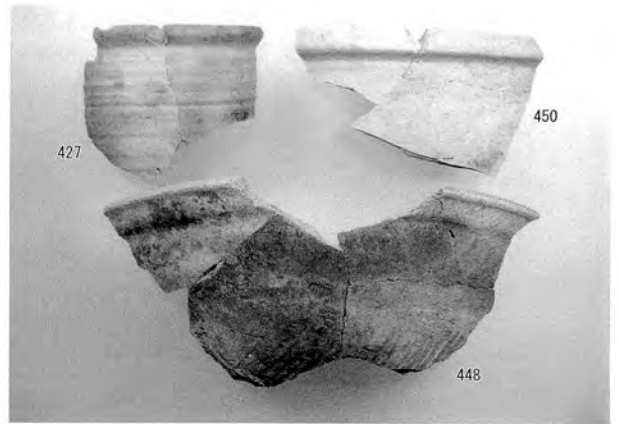
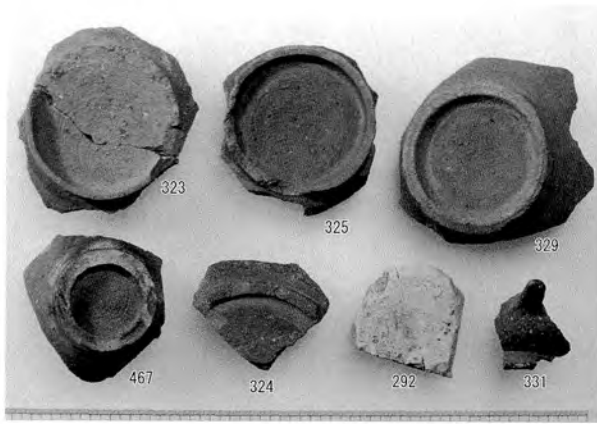
写真図版12 遺構12 SK23・28・30～32・34・35



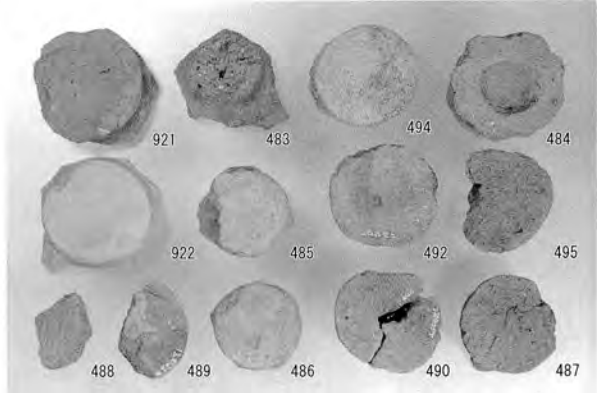
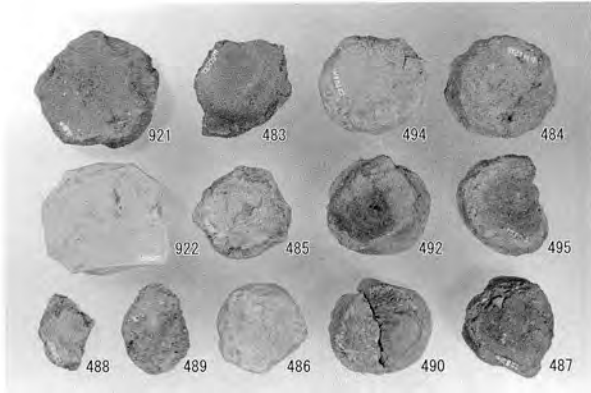
写真図版13 遺物1 竪穴住居 (SX6)、SK2・4・6・8・13



写真図版14 遺物2 SD3、SK20・23・26~31・33、遺構外(古代)

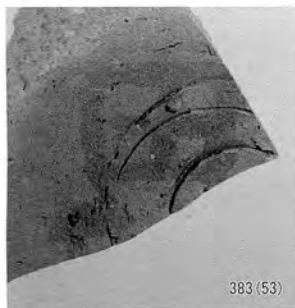


写真図版15 遺物3 遺構外(古代)、SD4、SK9



底部内面

底部外面



写真図版16 遺物4 竪穴住居 (SX 6)、SD 3、遺構外 (古代)



②



529



530



531



532



566

565

564

563



566



566



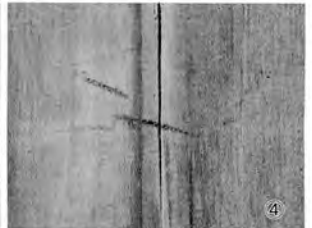
564



576



③



④



⑤



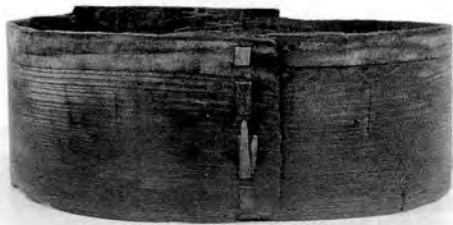
⑥



⑦



⑧



576
(本体)



⑪



⑨



⑩



577

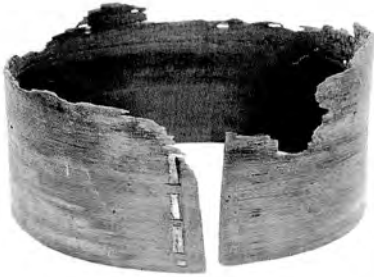
写真図版17 遺物5 SE1~3



594



594
(本体)



592



608



593



609



⑫



618



623



616

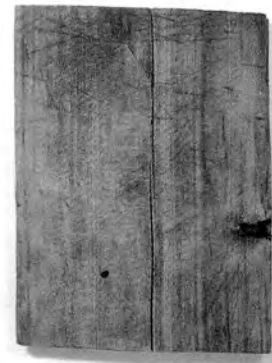


617

写真図版18 遺物6 SE5~8



624



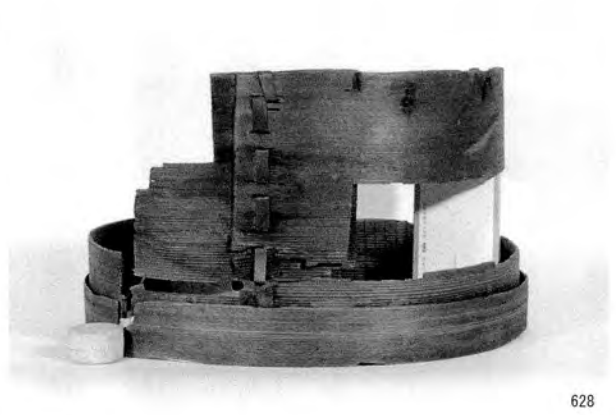
13



13
側面



635



628



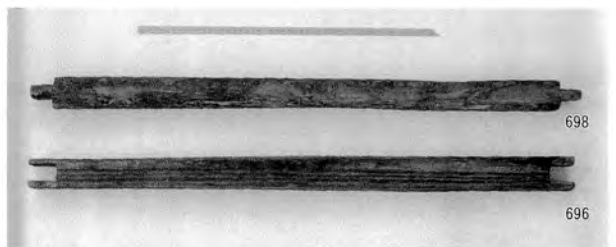
664



678



14



698

696



680



697

695

※ 695～698は保存処理後の写真

写真図版19 遺物7 SE 8～12



692



694



693



706



707



712



707



739

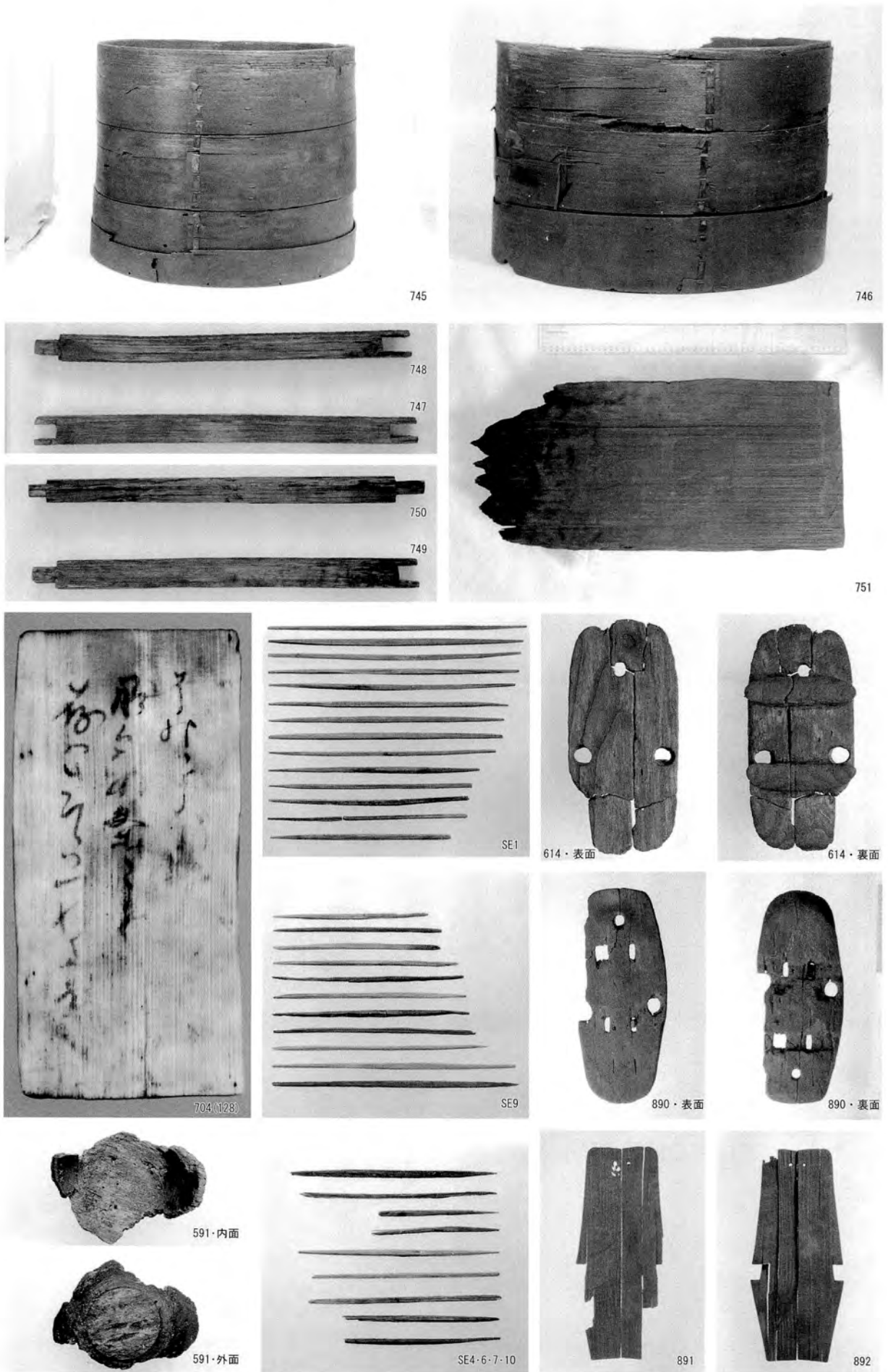


732

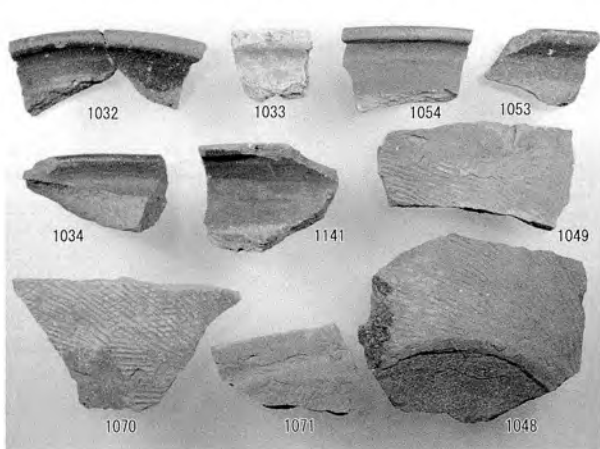
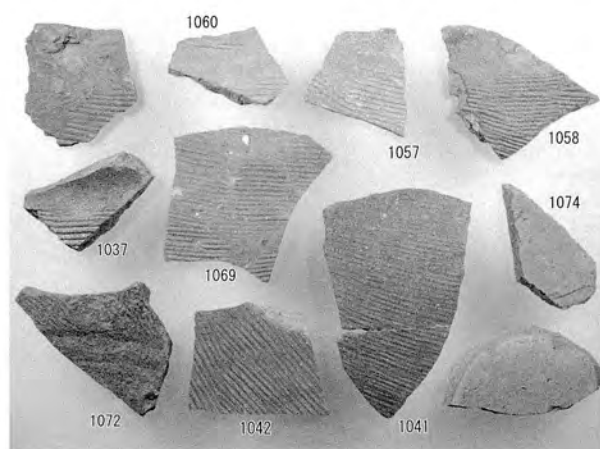
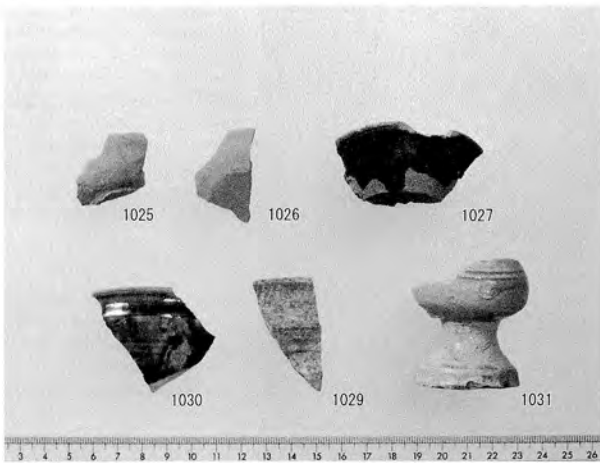
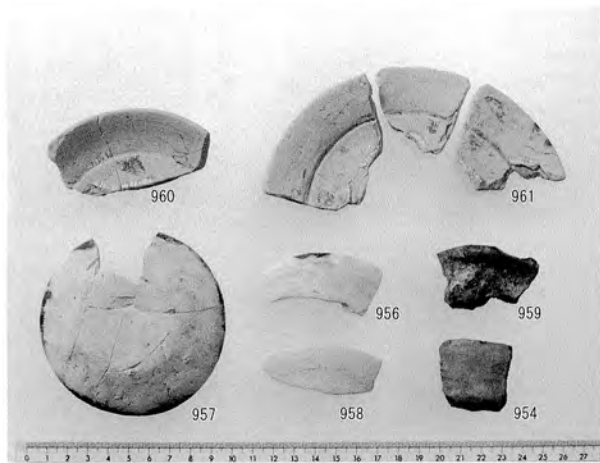
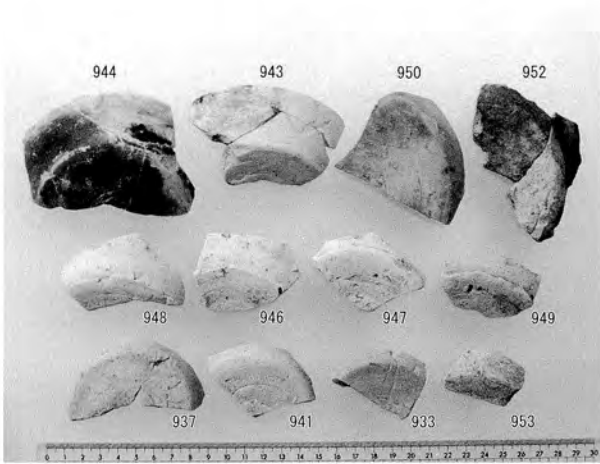
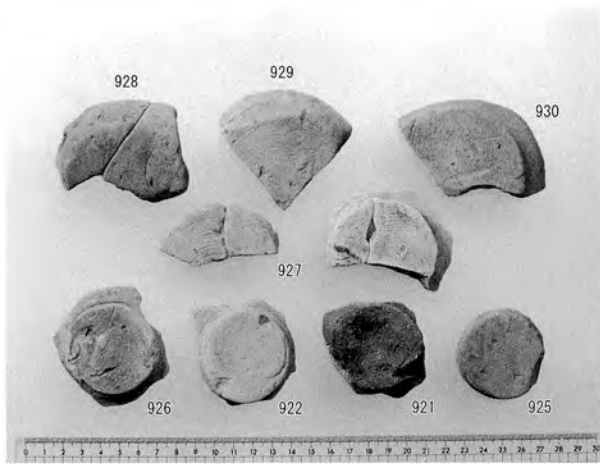
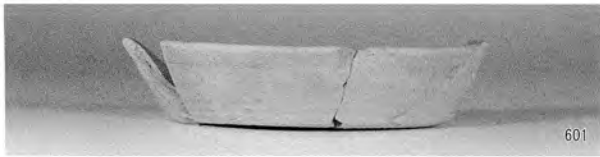


740

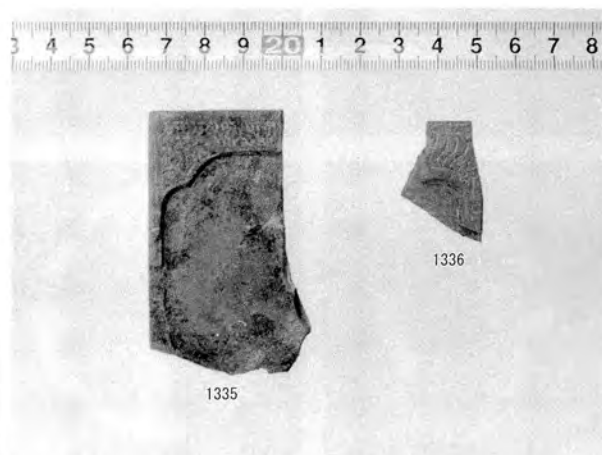
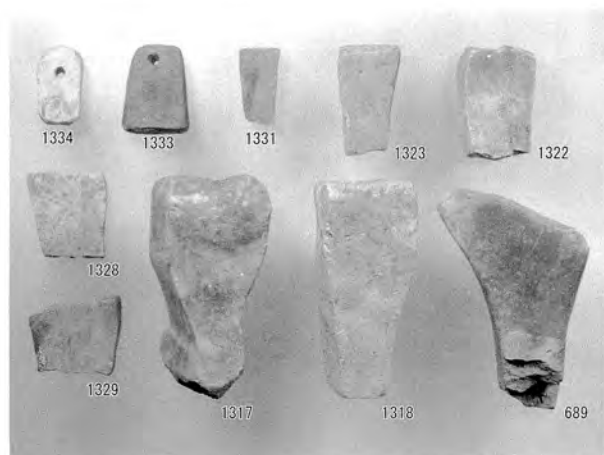
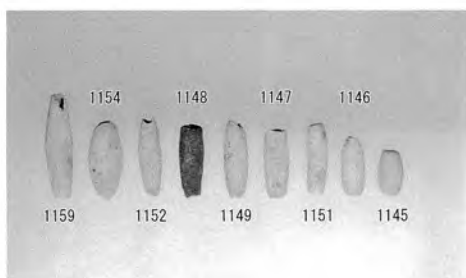
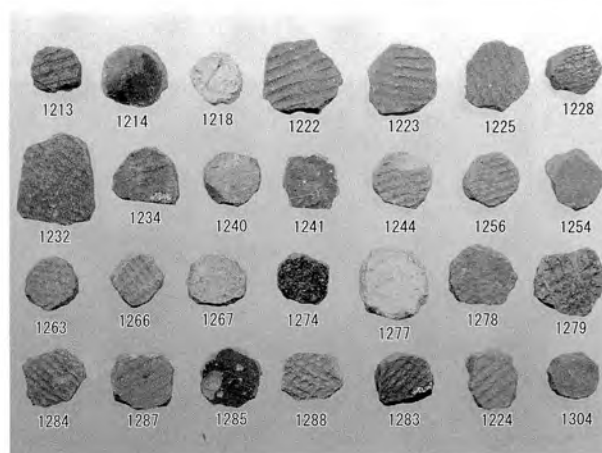
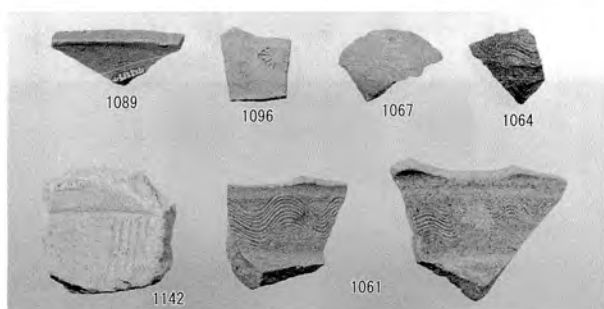
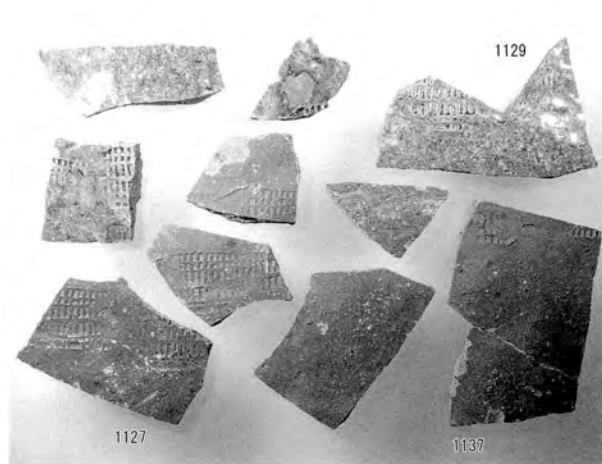
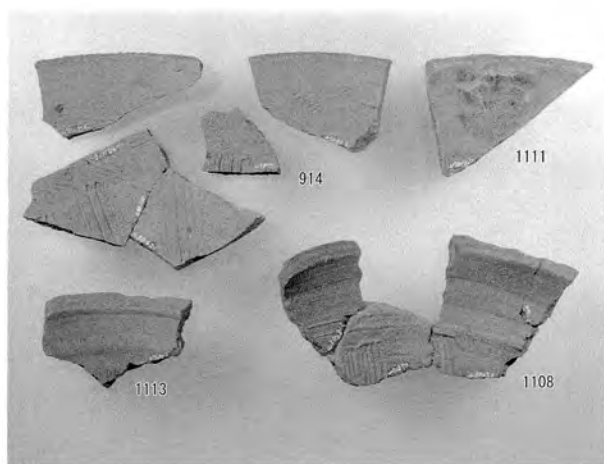
写真図版20 遺物 8 SE12~16



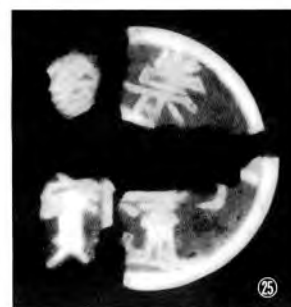
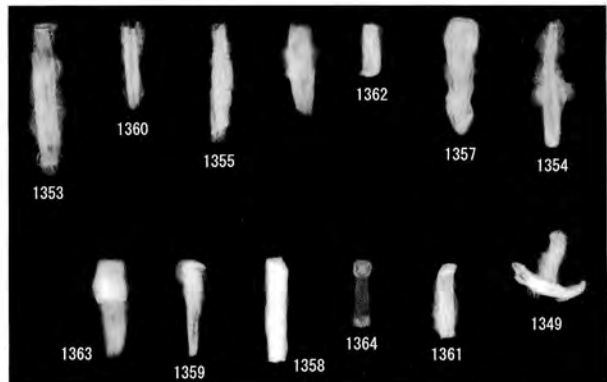
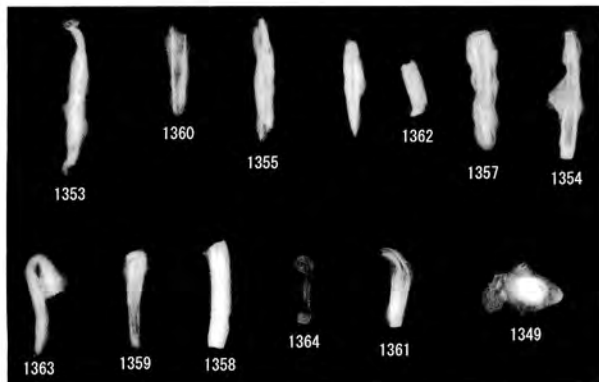
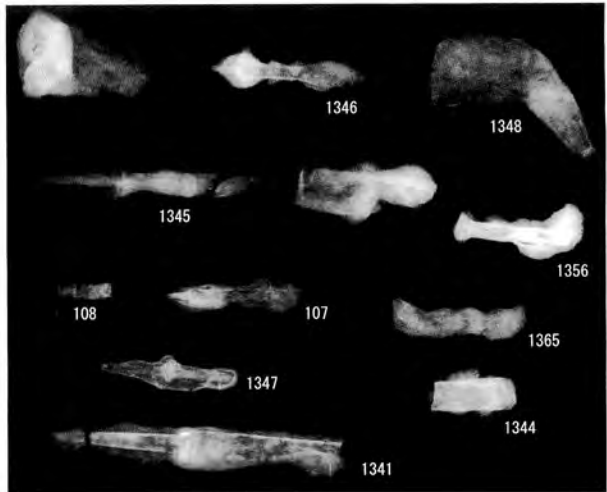
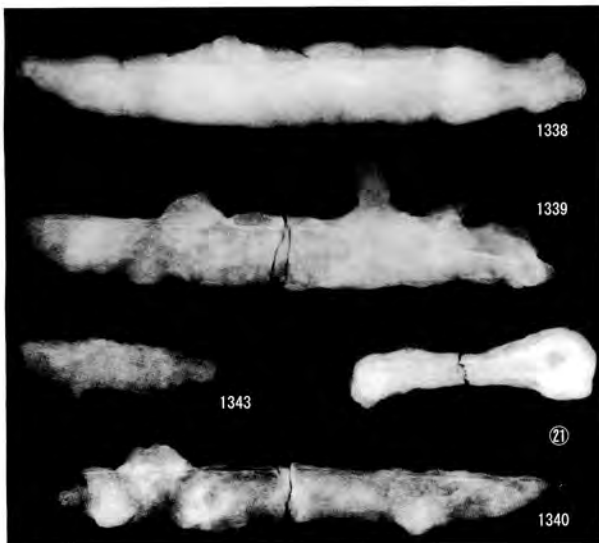
写真図版21 遺物9 SE1・4・6・9・12・17、SK9



写真図版22 遺物10 SE 5・8・12、遺構外（中世）



写真図版23 遺物11 遺構外（中世）、土製品、石製品、鍛冶関連遺物



写真図版24 遺物12 鉄製品、銭貨、泥面子、近世陶磁器

新潟市山木戸遺跡

マンション等建設予定地内発掘調査報告書

2004（平成16）年3月31日発行

編集・刊行 新潟市教育委員会
〒950-8550 新潟市学校町通一番町602番地1
印刷 株式会社オリス
〒950-0951 新潟市鳥屋野310番地

(正 誤 表) 新潟市山木戸遺跡 マンション等建設予定地内発掘調査報告書

	誤	正
図版目次	上から14行目 SD1・2・4	上から14行目 SD1・2・4・6
図版目次	下から9行目 SD101・102	下から9行目 SD101・SK102
3頁	日本書紀の大化3(647)年の記事に「淳足柵」をつくり、柵戸を置く」とあるのが初見である。	日本書紀の大化3(647)年の記事に「淳足柵をつくり、柵戸を置く」とあるのが初見である。
13頁		以下の一文を削除;また、本文中基本層序はローマ数字、遺構覆土の層序はアラビア数字で表記した。
28頁	墨書は19種の文字と2種の符号が確認された。	墨書は18種の文字と1種の符号が確認された。
39頁	また、山木戸遺跡で行なわれたと思われる手工業のうち、鍛冶や製塩は、(後略)	また、山木戸遺跡で行なわれたと思われる手工業のうち、製塩は、(後略)
41頁		60 水澤幸一
41頁	60 望月精司	61 望月精司
41頁	61 山本信夫	62 山本信夫
41頁	62 吉岡康暢	63 吉岡康暢
41頁	63 若林知美	64 若林知美
92頁	第42図 遺物7 SK1・2・4・8・12 SK2 147～149	第42図 遺物7 SK1・2・4・5・8・12 SK2 147～148、SK5 149
104頁	第54図 遺物19 遺構外出土(古代)、SD1・2・4・6	第54図 遺物19 遺構外出土(古代)、SD1・2・4・6・小穴(ピット)
121頁	第7表 主な井戸部材 56-576 上部曲物 57-577 下部曲物	第7表 主な井戸部材 56-576 下部曲物 57-577 上部曲物
121頁	60-628 上部曲物 61-635 下部曲物	60-628 下部曲物 61-635 上部曲物
124頁	第73図 遺物38 小穴(ピット) SD101・102	第73図 遺物38 小穴(ピット) SD101、SK102、SK34・39
132頁	第81図 遺物46 遺構外出土(時代不明) 1326～1387	第81図 遺物46 遺構外出土(時代不明) SK101 1326～1385 遺構外、SK101 1386・1387
145頁	写真図版13 遺物1 竪穴住居(SX6) SK2・4・6・8・13	写真図版13 遺物1 竪穴住居(SX6)、SK2・4・6・8・13、遺構外
145頁	図示番号 26	図示番号 253
145頁	図示番号 149	図示番号 150
145頁	図示番号 150	図示番号 151
146頁	写真図版14 遺物2 SD3 SK20・23・26～31 遺構外(古代)	写真図版14 遺物2 SX6、SD3、SK20・23・26～31、遺構外(古代)
146頁	図示番号 341	図示番号 56
147頁	図示番号 450	図示番号 442
147頁	図示番号 329	図示番号 328
152頁	図示番号 706	図示番号 707(本体)
152頁	図示番号 707	図示番号 706
152頁	図示番号 707	図示番号 707(タガ)
154頁	図示番号 921	図示番号 924
155頁	写真図版23 遺物11 遺構外(中世)、土製品、石製品、鍛冶関連遺物	写真図版23 遺物11 SK11・SE9～11 遺構外(中世)、土製品、石製品、鍛冶関連遺物
155頁	図示番号 1213	図示番号 1205
155頁	図示番号 1214	図示番号 1215
155頁	図示番号 1240	図示番号 1246
155頁	図示番号 1214	図示番号 1255
155頁	図示番号 1244	図示番号 1261
155頁	図示番号 1256	図示番号 1263
155頁	図示番号 1254	図示番号 1264
155頁	図示番号 1274	図示番号 1275
155頁	図示番号 1283	図示番号 677
155頁	図示番号 1224	図示番号 662
156頁	図示番号 1374	図示番号 1377
156頁	図示番号 1377	図示番号 1374
156頁	図示番号 1376	図示番号 1312
156頁	図示番号 1372	図示番号 1378
156頁	図示番号 1378	図示番号 1276